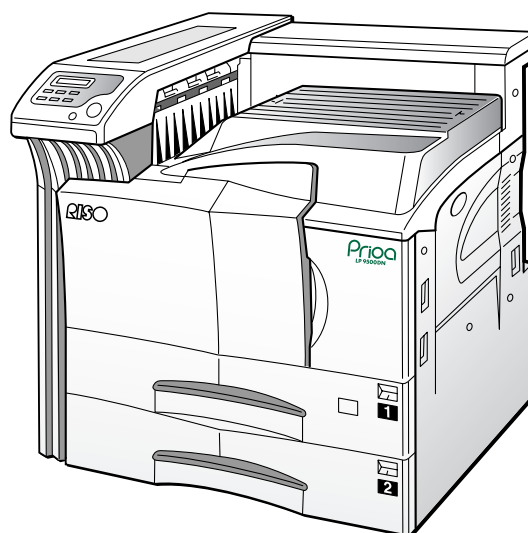


RISO

Prioα

LP 9500DN



ページプリンタ

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。本書が必要なときには取り出して読めるように大切に保管してください。

安全に正しくお使いいただくために

Prioa LP9500DNをご購入いただきまして誠にありがとうございます。

この使用説明書は、プリンタを良好な状態でご使用いただくために、正しい操作方法・日常の手入れおよび簡単なトラブルの処置などができるようにまとめたものです。ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。また、お読みになった後は、本製品の近くに保管してください。

この使用説明書および本製品の表示では、本製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

- ⚠ 警告：この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- ⚠ 注意：この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみが発生が想定される内容を示しています。

絵表示

記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。

⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容が描かれています。

●記号は行為を規制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。



「注意一般」



「禁止一般」



「強制一般」



「感電注意」



「分解禁止」



「電源プラグをコンセントから抜け」



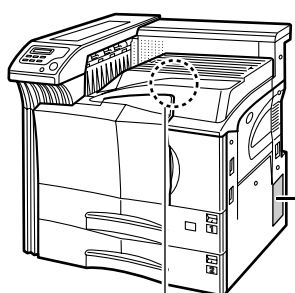
「高温注意」



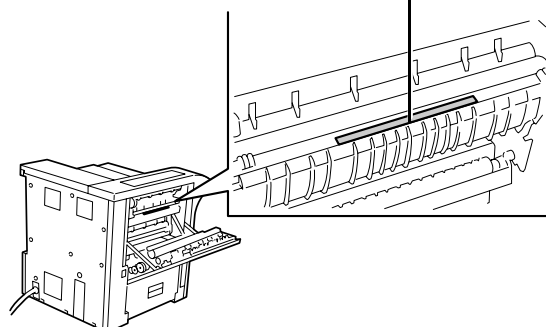
「必ずアース線を接続せよ」

注意ラベルについて

本製品には、下記に示す位置に安全に関する注意ラベルを貼っています。紙詰まり処置時に火傷や感電などの事故のないようご注意ください。



プリンタ内部のスキャナユニットに貼られています。

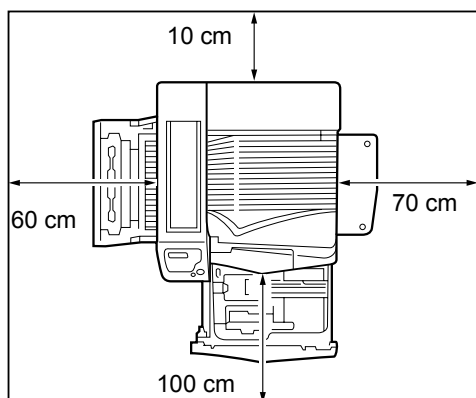


機械を設置するときの注意

■ 設置環境について

⚠ 注意

- 本製品をぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。..... 
- 本製品を湿気やほこりの多い場所に置かないでください。万一電源プラグにほこりやゴミなどが付着している場合は取り除いてください。火災、感電の原因となることがあります。..... 
- 本製品をストーブなどの熱源や可燃物が近くにある場所に置かないでください。火災の原因となることがあります。..... 
- 本製品の冷却効果を保つため、機械の周辺は下記のスペースを確保してください。特に本製品左側と後側には通気口があり、壁などに近づけないでください。十分なスペースがないと冷却されず、発熱や性能不良の原因となります。..... 



その他の注意事項

- 本製品は設置する場所によっては外気条件が加わって、性能が維持できなくなる場合がありますので、常温常湿の室内(室温20℃、湿度65%RHが適当)に設置し、下記のような場所は避けてください。
 - ・ 窓際など、直射日光の当たる場所や明るい場所
 - ・ 振動の多い場所
 - ・ 急激に温度や湿度が変化する場所
 - ・ 冷暖房の冷風や温風が直接当たる場所
 - ・ 通気性、換気性の悪い場所
- 本製品を設置後移動する際に、キャスタにより傷つきやすい床の場合、床材を傷付けるおそれがあります。

■ 設置電源・アースについて

⚠ 警告

- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。またタコ足配線をしないでください。火災、感電のおそれがあります。..... 
- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れると火災、感電の原因となります。..... 
- 必ずアース線をアース対象物に接続してください。アース接続がされないで万一、漏電した場合は火災、感電のおそれがあります。なお、アース接続ができない場合は、販売会社(あるいは保守・サービス会社)にご相談ください。..... 
- 電源プラグは製品の近くの容易に接続できるコンセントにつないでください。..... 

■ 包装用ビニールの取り扱いについて

⚠ 警告

- 本製品に使っている包装用のビニールを子供に触れさせないでください。ビニールが鼻や口に吸着すると、窒息するおそれがあります。..... 

取り扱い上のご注意

■ 機械の取り扱いについて

▲ 警告

- 本製品の上に花瓶、植木鉢、コップや水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災、感電のおそれがあります。..... 
- 本製品のカバーは外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。..... 
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災、感電のおそれがあります。..... 
- 本製品の改造や分解は絶対に行わないでください。火災、感電、レーザー光洩れによる失明のおそれがあります。..... 
- 万一、発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。そして販売会社(あるいは保守・サービス会社)にご連絡ください。..... 
- 万一、異物(金属片、水、液体)が本製品の内部に入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売会社(あるいは保守・サービス会社)にご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。..... 
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。..... 
- 内部の点検・修理は販売会社(あるいは保守・サービス会社)に依頼してください。..... 

▲ 注意

- 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っばらないでください。電源コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。(必ず電源プラグを持ってコンセントから抜いてください)。..... 
- 本製品を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。..... 
- 夜間等で長時間本製品をご使用にならない場合は、電源スイッチを切ってください。また連休等で長期間、本製品を使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。..... 
- 本製品を持ち上げたり、動かす場合は、所定の箇所を持つようにしてください。..... 
- 本製品の清掃を行うときには安全上、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。..... 
- 本製品内部の清掃については販売会社(あるいは保守・サービス会社)にご相談ください。本製品の内部にほこりがたまったら長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部清掃費用については販売会社(あるいは保守・サービス会社)にご相談ください。..... 

その他の注意事項

- 本製品の上には重いものをのせたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 印刷中には次のことをしないでください。
 - ・ カバー類を開ける。
 - ・ 電源スイッチを切る。
 - ・ 電源コードを抜く。
- プリンタの使用中はオゾンが発生しますが、その量は人体に影響を及ぼさないレベルです。ただし、換気の悪い部屋で長時間使用する場合や大量に印刷する場合には、臭気が気になることもあります。快適な作業環境を保つためには部屋の換気をするをお勧めいたします。
- 転居などで本製品を動かす場合は、販売会社(あるいは保守・サービス会社)にご連絡ください。
- コネクタ、プリント基板等の電気部品に触らないでください。静電気により破損する可能性があります。
- この使用説明書に記載されていないことは行わないでください。

■ トナーの取り扱いについて

⚠ 注意

- トナーは吸い込んだり、口に入れたり、眼、皮膚に触れないようにしてください。誤って口に入った場合は水で胃を薄め、医師の診断を受けてください。皮膚に触れた場合は、石鹸と水で洗ってください。眼に入った場合は、水で洗い流し、医師の診断を受けてください。.....
- トナーまたはトナーの入った容器を、子供の手に触れさせないでください。
- トナーまたはトナーの入った容器を火中に投じないでください。火花が飛び散り、やけどの原因となることがあります。.....



その他の注意事項

- トナーキットの箱や容器の注意文をよくお読みください。
- トナーやトナーの入った容器の廃棄については国や地方自治体の規制にしたがってください。
- 本製品を長時間使わない場合は、用紙をカセットから取り出し、元の包装紙に戻して密封してください。

■ 補修用性能部品について

弊社の保守サービスのために必要な補修用および消耗品の最低保有期間は、販売終了後5年間です。

はじめに

ご注意

本書の内容の一部または全部を、無断転載することは禁止します。本書の内容は、改良などのために予告なしに変更することがあります。

本機を使用した結果の影響については、本説明書の内容にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

本機器は社団法人日本事務機械工業会が定めた情報技術機器装置および周辺機器の高調波対策ガイドラインに適合しています。

コンピュータとプリンタとの接続は、シールドされたケーブルをお使いください。

お問い合わせ先

本プリンタの使用方法や、故障などのお問い合わせ、オプション品購入などにつきましては、販売会社（あるいは保守・サービス会社）または当社サポートセンターにて承ります。

理想科学工業株式会社

サポートセンター（フリーダイヤル） 0120-229-330

受付時間：月～金 10:00～12:00, 13:00～17:00
（祝日・当社休業日を除く）

商標について

- ブリスクライブ、PRESCRIBE、KPD LおよびKIRは、京セラ株式会社の登録商標です。
- PC-PR201/65Aは日本電気株式会社の製品です。
- FM PR-359F1およびF9450は富士通株式会社の製品です。
- VP-1000 はセイコーエプソン株式会社の製品です。ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Power PCはIBM社の米国、その他の国における商標です。
- コンパクトフラッシュはサンディスク社の登録商標です。
- PCLは米国ヒューレット・パカード社の登録商標です。
- Microsoft、MS-DOS、Windowsは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。Windows NT は米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標です。
- 本プリンタがエミュレートしているPCL 6は、米国Peerless Group が開発した互換システム PeerlessPrintXL を使用しています。PeerlessPrintXLは米国Peerless Group (Redondo Beach, CA90278, U.S.A.)の商標です。
- TrueTypeは、米国Apple Computer, Inc.の登録商標です。
- PostScript は Adobe Systems, Incorporated (アドビシステムズ社) の商標です。
- 本製品はウインドリパーシステムズ社のリアルタイムOS 統合環境Tornado™を用いて開発されました。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

IBMプログラムのご使用条件

お客様がご購入された機器には、International Business Machines Corporation (以下IBMといいます)が所有権を持つ—またはそれ以上の「プログラム」が含まれています。本「IBMプログラムのご使用条件」には、お客様がこれらのプログラムをご使用いただく場合の条件が記載されています。本「IBMプログラムのご使用条件」にご同意いただけない場合、お客様は機器を取得された日から14日以内に返却することで代金全額の返金を受けることができます。機器の取得から14日以内に当該機器の返却が行われない場合、お客様はこのご使用条件にご同意いただいたものとみなされます。

この「プログラム」は使用許諾されるものであって、売買の対象ではありません。IBMもしくはお客様の国のIBMは、お客様に対して「プログラム」を取得された国内における使用権のみを許諾します。お客様はこの使用条件のもとで認められた権利のみを有します。

「プログラム」とは、プログラムの原本およびその全体または部分的複製物(改変複製物または他のプログラムに組み込まれた部分を含みます。)を意味します。IBMは「プログラム」の著作権を所有しているか、もしくは権原者より使用権を取得しています。

1. 使用権

本使用権の下でお客様は「プログラム」が導入された機器と共に「プログラム」を使用し、また「プログラム」の使用権および機器の所有権を第三者に移転することができます。「プログラム」の使用権を移転する場合、お客様は本「IBMプログラムのご使用条件」およびその他のすべての関連資料を当該第三者に移転しなければなりません。その移転に伴いお客様の使用権は終了します。移転先の第三者は「プログラム」を最初にご使用になったことにより本「IBMプログラムのご使用条件」に同意いただいたものとします。

お客様は、

- 1) この使用条件に明記されている場合を除き、「プログラム」を使用、複製、改変、結合もしくは、移転すること
 - 2) 「プログラム」を逆アセンブルもしくは逆コンパイルすること
 - 3) 「プログラム」を再使用許諾、賃貸、貸与すること
- はできません。

2. 保証の内容と制限

「プログラム」は現状するままの状態を提供されます。

この「プログラム」には、法律上の瑕疵担保責任、商品性の保証および特定目的適合性の保証を含むすべての明示もしくは黙示の保証はありません。国または地域によっては法律の強行規定により、上記の保証の制限が適用されない場合があります。

3. 責任の制限

IBMがこの使用条件で負う全ての責任は以下のものです。

- 1) 本使用権に関する、いかなる形式のいかなる申し立て(契約不履行が含まれます。)に対しても、IBMの賠償責任は実際の直接損害に対してのみ、
 - a) お客様が居住する国の通貨で25,000米ドル相当額、もしくは
 - b) 当該「プログラム」のIBM価格のうちの大きい方の金額を限度とする金銭賠償責任に限られます。

この制限は、IBMが法的責任を負うお客様に生じた身体、生命および有体物に対する損害賠償には適用されません。

IBMは、IBMまたはIBM認定再販売者の予見の有無を問わず発生した逸失利益、特別損害、付随的損害、間接損害、あるいはその他の拡大損害について責任を負いません。

IBMは第三者からの損害賠償請求に基づくお客様の損害について責任を負いません。

本項の責任の制限は、IBMに「プログラム」を提供した「プログラム」開発者に対する損害賠償請求にも適用されるものとします。お客様はIBMおよび「プログラム」開発者に対して重複して損害賠償を請求することはできません。ここでの「プログラム」開発者とは、この項で利益を受ける者をいいます。国または地域によっては、法律の強行規定により上記の責任の制限の規定が適用されないことがあります。

4. その他

お客様はいつでも使用権の使用を解除できます。お客様が本ご使用条件に違反した場合には、IBMはこの使用契約を解約できます。この場合、お客様は「プログラム」のすべての複製を破棄、滅却しなければなりません。「プログラム」を使用することで発生するいかなる税金のお支払いもお客様の負担とします。この使用契約に基づく請求権は、請求のいかんにかかわらずその原因が発生した日から2年を経過したときに時効により消滅するものとします。お客様が「プログラム」をアメリカ合衆国で取得された場合にはニューヨーク州の法律が適用されます。カナダで取得された場合にはオンタリオ州の法律が適用されます。その他の国で取得された場合には、取得した国の法律が適用されます。

フォントの商標について

- 本プリンタに搭載されている欧文フォントは、すべて Agfa Corporationからのライセンスを受けています。
- AGFA**  本製品はAgfa CorporationからのUFST™ MicroType®のフォントを搭載しています。
- TimesはLinotype-Hell AGの登録商標です。
- DFHSGOTHIC-W5とDFHSMINCHO-W3は平成書体です。これらの書体は財団法人日本規格協会と京セラミタ株式会社がフォント使用契約を締結して使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。
- 平成書体は財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。許可なく複製する事はできません。
- TypeBank G-B、TypeBank M-M および TypeBank-OCR はタイプバンク®の商標です。

Agfa Japanライセンス契約

- 「本件ソフトウェア」とは、特殊なフォーマットで符号化された、デジタル符号の機械読取可能なスケラブル・アウトライン・データならびにUFST ソフトウェアを意味するものとします。
- お客様は、お客様自身の通常の業務目的または個人的な目的で、アルファベット、数字、文字および記号「タイプフェイス」のウェイト、スタイルおよびバージョンを複製および表示するために本件ソフトウェアを使用する非独占的ライセンスを受諾することに同意します。Agfa Japan は、本件ソフトウェアおよびタイプフェイスに関するすべての権利、権原および利権を留保します。本契約において明示的に規定した条件に基づき本件ソフトウェアを使用するライセンス以外には、いかなる権利もお客様に許諾されません。
- Agfa Japan の財産権を保護するため、お客様は本件ソフトウェアおよびタイプフェイスに関するその他の財産的情報を極秘に保持すること、また、本件ソフトウェアおよびタイプフェイスへのアクセスとその使用に関する合理的な手続きを定めることに同意します。
- お客様は本件ソフトウェアまたはタイプフェイスを複製またはコピーしないことに同意します。
- このライセンスは、早期終了しない限り、本件ソフトウェアおよびタイプフェイスを使用し終わるまで存続するものとします。お客様が本契約ライセンスの条件の遵守を怠り、当該不履行が Agfa Japan からの通知後 30 日以内に是正されなかったときは、Agfa Japan は本ライセンス契約を解除することができます。本ライセンス契約が満了するか、または解除された時点で、お客様は要求に応じて本件ソフトウェアとタイプフェイスの複製物ならびに文書をすべて Agfa Japan に返却するか、または破棄するものとします。
- お客様は、本件ソフトウェアの変更、改変、逆アセンブル、解読、リバースエンジニアリングまたは逆コンパイルを行わないことに同意します。
- Agfa Japan は、引渡し後90日間について、本件ソフトウェアがAgfa Japanの発表した仕様に従って作動すること、欠陥がないことを保証します。Agfa Japan は、本件ソフトウェアにバグ、エラーおよび脱落が一切ない旨の保証を行いません。当事者は、特定目的適合性および商品性の保証を含む明示または黙示の他のすべての保証が排除されることに合意します。
- 本件ソフトウェアおよびタイプフェイスに関するお客様の排他的救済手段および Agfa Japan の唯一の責任は、欠陥のある部品をAgfa Japan に返却した時点で修理または交換することです。いかなる場合も Agfa Japan は、本件ソフトウェアおよびタイプフェイスの誤用または不正使用により引き起こされた喪失利益、喪失データ、またはその他の付随的損害、派生的損害その他の損害について責任を負いません。
- 本契約はアメリカ合衆国ニューヨーク州の法律に準拠します。
- お客様は、Agfa Japan の事前の書面による同意がない限り、本件ソフトウェアおよび / またはタイプフェイスの再使用許諾、販売、リースまたはその他の方法による譲渡を行ってはなりません。

- 政府による使用、複製または開示は、FAR252-227-7013「技術データおよびコンピュータソフトウェアに関する権利」の(b)(3)(ii)項または(c)(1)(ii)項に定められた制限を受けます。さらに、使用、複製または開示は、FAR52. 227-19 (c)(2) 項に定められたソフトウェアの限定的権利に適用される制限を受けます。
- お客様は、本契約を自ら読了し、了解したことを認め、また本契約の諸条件により拘束されることに同意します。いずれの当事者も、本契約に記載されていない言明または表明により拘束されないものとします。本契約の変更は、各当事者の正当な権限を有する代表者が署名した書面による場合を除き、効力は一切ありません。



当社は国際エネルギー・プログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギー・プログラムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギー・プログラムは、その基準に適合した機器の製造・販売を促進させることにより、効率的なエネルギー活用を促進し、エネルギーの消費にともなう環境汚染を低減させることを基本目的としています。

本プリンタは国際エネルギー・プログラムの基準に適合した、スリープ・タイマ機能を搭載しています。この機能を使用することにより、プリンタの電力消費を抑えることができます。またプリンタを長時間使用しない場合は、プリンタの電源を切ってください。

スリープモード の初期設定時間	スリープモード 時の電力消費量
30分(60分)	14 W(75 W)

() はエネルギー・プログラムの基準値です。

電源を切った状態では、消費電力は0Wです。



本製品は、財団法人日本環境協会エコマーク事務局認定エコマーク商品です。

「製造」「使用」「廃棄」の段階で環境のためにより良い製品です。

本機の特長

本機は以下の特長を備えています。

驚異的な長寿命部品

ドラム、現像ユニット、定着ユニットなど、従来のプリンタでは消耗品であった主要部品は長寿命設計されており、定期的な交換は不要になりました。

アモルファスシリコンドラム

本機にはセラミック技術により開発された、アモルファスシリコンドラムが採用されています。アモルファスシリコンドラムは、従来の感光材料に比べて硬く丈夫で長寿命です。また耐熱性に優れ、溶剤にも強い耐性があります。この結果解像度が高く、鮮明な印刷が得られます。

KIR

スムージング機能です。この機能はプリンタの解像度をソフト的に向上させ、高品質な印刷を実現します。初期設定ではオンに設定されています。

高品位のプリントアウト

Fast1200 モードでは、解像度 1200 dpi の高品位な印刷を行うことができます。また、KIR 技術により、300 dpi や 600 dpi でも鮮明で高品質な印刷を実現します。

高速印刷

A4サイズで1分間に51枚、A3およびB4サイズは26枚の高速印刷が可能です。(実際の印刷時間は、印刷の内容によって変化します。)

大容量給紙カセット

給紙カセットには普通紙で約 500 枚、多目的トレイには約200枚の用紙を収納できます。

多彩な用紙種類に印刷可能

普通紙はもちろんのこと、OHP 用紙や、ラベル紙、ハガキ、その他にも特殊な用紙種類にも印刷可能です。

用紙の自動選択(メディアタイプセレクション)機能

印刷する用紙の種類(普通紙、OHP シート、ラベル紙など)を、あらかじめ各給紙元に設定しておくことにより、印刷時に指定した用紙の種類を自動的に選択して印刷することができます。

スリープモード

一定の時間内にプリンタの設定やデータの受信が行われなかった場合、電力の消費を抑えるスリープモードを搭載しています。

ドラフトプリント

トナーの消費量を抑えて印刷を行うドラフトプリント機能を搭載しています。ドラフトプリント機能を使うと同量のトナーでより多くの印刷が可能です。

双方向パラレルインタフェースを採用

IEEE1284 準拠したパラレルインタフェースで、コンピュータとのデータ転送を高速に行います。

ネットワークインタフェースを装備

TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUIおよびEtherTalkプロトコルをサポートしていますので、ネットワーク印刷が可能になります。

多彩なフォントを搭載

スケーラブルフォントは和文2種類と欧文45種類、ビットマップフォントは欧文1種類を内蔵しています。

プリスクライブコマンド

グラフィック機能がより強化されたページプリンタ制御言語プリスクライブコマンドを内蔵しています。マージン設定や文字間隔、行間隔の変更、アウトラインフォントや図形に対しての回転、塗りつぶしなどを簡単なコマンドで実現することができます。

ジョブリテンション機能

プリンタに装着したハードディスクに文書データを保存し、後から操作パネルを使って出力することができます。ジョブリテンション機能には、クイックコピーモード、試し刷り後、保留モード、プライベートプリントモード、およびジョブ保留モードの4種類のモードがあります。

ハードディスクスロット

ハードディスクをプリンタに装着できます。ハードディスクを装着すると、ジョブリテンション機能、仮想メールボックス、電子ソート機能、バーコード印刷機能が使用できるようになります。

メモリーカード(コンパクトフラッシュ)スロット

メモリーカードをプリンタに装着できます。メモリーカードを装着すると、オプションフォント、マクロ、フォームなどが使用できるようになります。

PDF417 二次元スタックシンボル対応

二次元スタックシンボルPDF417 (Portable Data File 417)に対応しています。

Network Print Monitor

Network Print Monitor はネットワーク上のプリンタの状態を確認できるユーティリティです。付属の Digital Library CD-ROMに収録しています。

付属マニュアルの紹介

マニュアル	内容
設置手順書(印刷物)	プリンタの設置手順を説明しています。
クイックガイド(印刷物)	プリンタに用紙が詰まった際の処置手順や、印刷品質に問題が発生した場合の清掃手順について説明しています。プリンタの近くに置いてお使いください。
取扱説明書(本書)	機能、操作方法など、本プリンタを使用する上で必要となる情報を詳しく説明しています。また、各種のトラブルの対処方法も説明しています。目的や必要に応じて、必要な部分をお読みください。

本書の読みかた

本書には、以下の項目があります。

第1章 ページプリンタの使いかた

各部の名称と使用前の準備について説明しています。

第2章 Windows からの印刷

プリンタドライバについて説明しています。

第3章 操作パネル

操作パネル上にあるメッセージディスプレイ、インジケータ、キーの操作方法について説明しています。

第4章 用紙について

プリンタで使用できる用紙について説明しています。

第5章 日常のメンテナンス

トナーコンテナ、廃棄トナーボックスの交換方法、プリンタの清掃について説明しています。

第6章 困ったときは

紙詰まりなどプリンタに問題が発生したときの処置方法を説明しています。

第7章 プリスクライプコマンド

本プリンタ独自のプリンタ制御言語であるプリスクライプコマンドについて説明しています。

第8章 ファームウェアパラメータ

プリスクライプ FRPO コマンドにより、印刷設定に関する各種のパラメータを設定し、内部メモリに記憶する方法について説明しています。

付録A フォント

本プリンタに搭載されているフォントについて説明しています。

付録B インタフェース

パラレルインタフェースおよびシリアルインタフェースのピン割り当てや信号の意味などについて説明しています。

付録C オプションについて

本プリンタで使用できるオプションの紹介と、設置方法について説明しています。

付録D プリンタの仕様

本プリンタの仕様を一覧にしています。

付録E 文字コード表

用語集

本書で使われている用語を説明しています。

目次

安全に正しくお使いいただくために.....	i
注意ラベルについて.....	ii
機械を設置するときの注意.....	iii
取り扱い上の注意.....	iv
はじめに.....	vi
本機の特長.....	x
付属マニュアルの紹介.....	xii
本書の読みかた.....	xii
第 1 章 ページプリンタの使いかた.....	1-1
各部の名称.....	1-2
使用前の準備.....	1-4
用紙の補給.....	1-4
第 2 章 Windows からの印刷.....	2-1
第 3 章 操作パネル.....	3-1
操作パネルの名称と機能.....	3-2
操作パネルの使いかた.....	3-6
メニュー選択の基本操作.....	3-6
モード選択メニュー.....	3-7
テスト印刷.....	3-13
メニューマップの印刷.....	3-13
ステータスページの印刷.....	3-13
サービスステータスページの印刷.....	3-15
ネットワークステータスページ印刷の設定.....	3-15
フォントリストの印刷.....	3-16
受信データのダンプ.....	3-17
用紙の設定.....	3-18
用紙サイズの設定.....	3-18
用紙種類の設定.....	3-20
多目的 (MP) トレイモードの設定.....	3-23
給紙元の設定.....	3-24
自動カセット切り替えの設定.....	3-24
両面印刷モードの設定.....	3-25
中綴じ位置の調整.....	3-25
A4/レターサイズ用紙の共通給紙設定.....	3-26
印刷の設定.....	3-27
エミュレーションの選択.....	3-27
フォントの選択.....	3-28
コードセットの設定.....	3-32
印刷枚数の設定.....	3-32

縮小印刷の設定	3-33
印刷方向の設定	3-34
KIRモードの設定	3-35
ドラフトプリントの設定	3-36
解像度の設定	3-36
印刷範囲の補正	3-37
e-MPS機能	3-38
e-MPSとは	3-38
[クイックコピー]モード	3-39
[試し刷り後、保留]モード	3-40
[プライベートプリント]/[ジョブ保留]モード	3-41
仮想メールボックス(VMB)機能	3-42
e-MPS詳細設定	3-43
インタフェースの設定	3-46
パラレルインタフェースモードの設定	3-46
シリアルインタフェースモードの設定	3-47
ネットワークインタフェースの各種設定	3-48
ハードディスクやメモリーカード	3-50
メモリーカードの操作	3-50
ハードディスクの操作	3-54
RAMディスクの操作	3-55
プリンタの設定	3-56
ページ保護モードの設定	3-56
改行動作の設定	3-57
復帰動作の設定	3-57
ワイドA4の設定	3-58
印刷濃度の調整	3-58
総印刷枚数の確認	3-59
トナーカウンタのリセット	3-59
表示言語の選択	3-60
自動改ページ待ち時間(タイムアウト)の設定	3-60
スリープタイマの設定	3-61
スリープモードの設定	3-61
プリンタのリセット	3-62
リソースの保護	3-62
ブザーの設定	3-63
自動継続印刷の設定	3-64
自動継続印刷時の復帰時間の設定	3-64
第 4 章 用紙について	4-1
用紙の基本仕様	4-2
使用できる用紙	4-2
適正紙の選択	4-3
特殊な用紙	4-5
第 5 章 日常のメンテナンス	5-1
トナーコンテナの交換	5-2

	トナーコンテナの交換時期	5-2
	トナーコンテナの交換方法	5-2
	廃棄トナーボックスの交換と清掃	5-4
第 6 章	困ったときは	6-1
	一般的な問題について	6-2
	印刷品質の問題	6-3
	インジケータとメッセージ表示	6-6
	インジケータ	6-6
	メンテナンスメッセージ	6-7
	エラーメッセージ	6-9
	紙詰まりの処置	6-11
	給紙カセットでの紙詰まり	6-12
	多目的 (MP) トレイ、MP 搬送ユニットでの紙詰まり	6-13
	左カバー1での紙詰まり	6-15
	左カバー2での紙詰まり	6-16
	オプションのドキュメントフィニッシャーでの紙詰まり	6-16
第 7 章	プリスクライブコマンド	7-1
	プリスクライブコマンドの基本	7-2
	プリスクライブコマンド一覧	7-3
	RES(リセット)コマンド参考:各エミュレーションのリセット状態一覧表	7-27
	SETFコマンド参考:代替フォント初期設定一覧表	7-28
第 8 章	ファームウェアパラメータ	8-1
	ファームウェア設定	8-2
	各インタフェース独立FRPOパラメータ	8-3
	インタフェース共有FRPOパラメータ	8-6
付録 A	フォント	A-1
	内蔵フォント一覧	A-2
付録 B	インタフェース	B-1
	パラレルインタフェース	B-2
	パラレルインタフェースのコミュニケーションモード	B-2
	パラレルインタフェース信号	B-2
	シリアルインタフェース	B-4
	RS-232Cインタフェース信号	B-4
	シリアルインタフェースのプロトコル	B-5
付録 C	オプションについて	C-1
	オプションの名称とはたらき	C-2
	各オプション機器の装着方法	C-4
	プリンタへのメモリーの増設	C-4
	ペーパーフィーダ (PF-70/75)	C-6
	ドキュメントフィニッシャー (DF-71J/75)	C-6
	ネットワークインタフェースカード	C-7

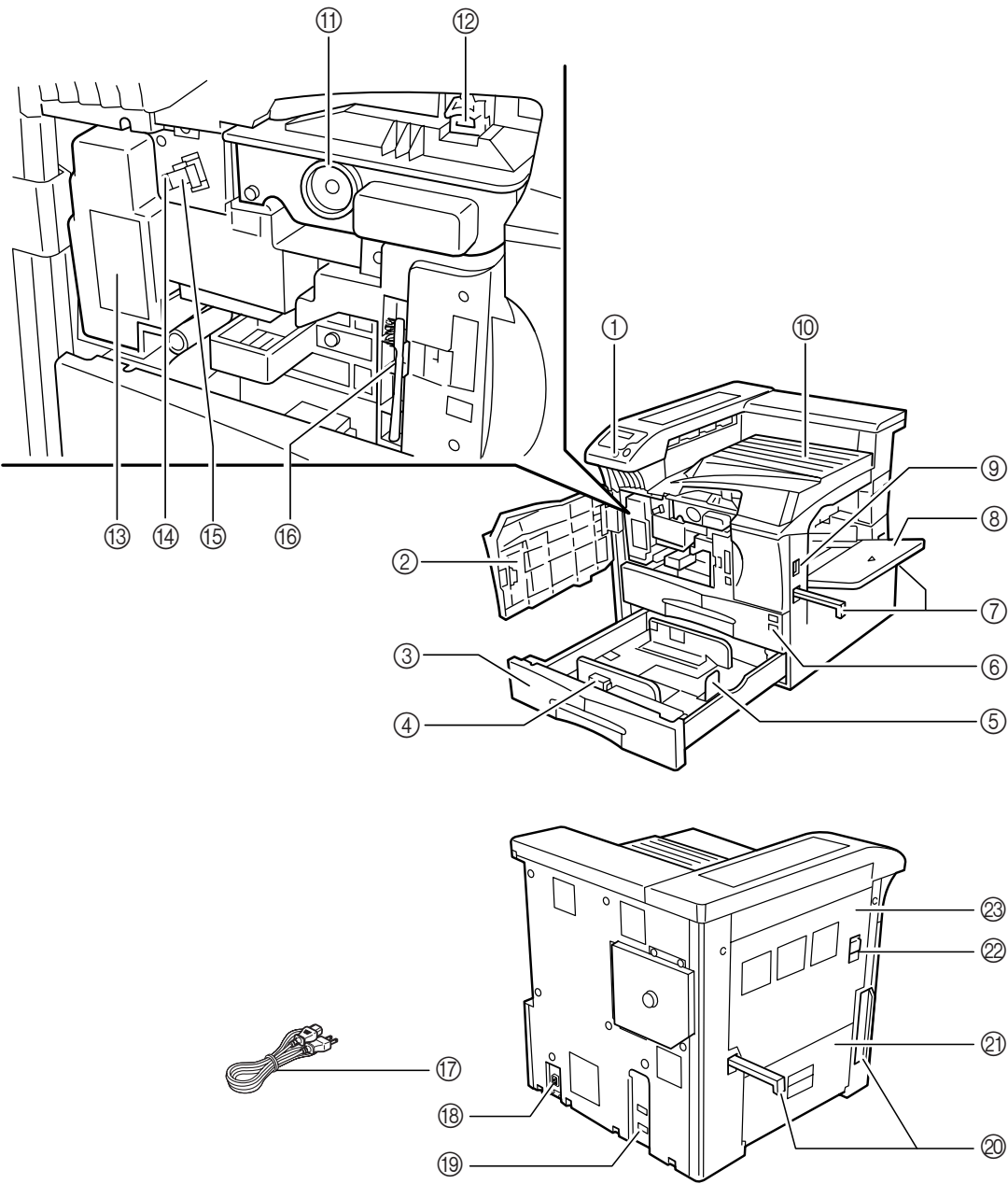
	ハードディスク	C-8
	メモリーカード	C-8
付録 D	プリンタの仕様	D-1
	プリンタの仕様	D-2
付録 E	文字コード表	E-1
	JIS漢字コード表	E-2
	IBM(シフトJIS)漢字コード表	E-12
	OCRキャラクタコード表	E-19
	新/旧JISコード対応表	E-21
	PCL-Jコード表	E-23
用語集		用語集 -1
索引		索引 -1
アフターサービスについて		ア -1

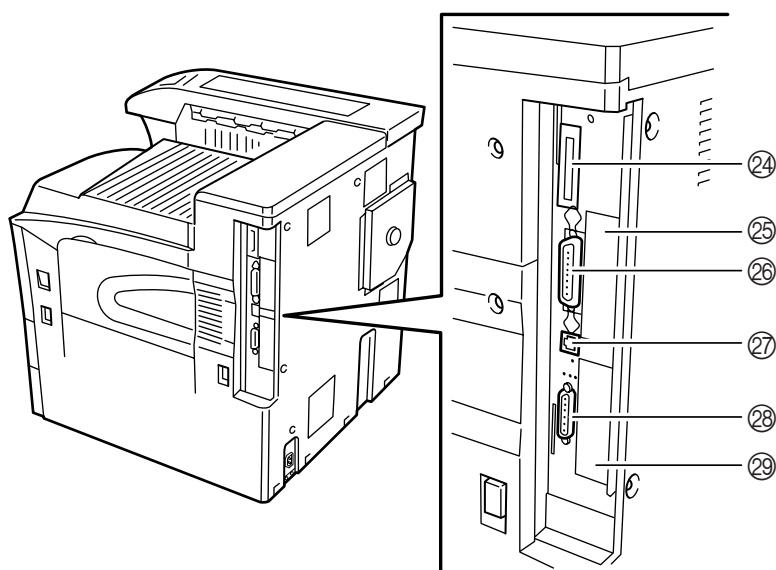
第 1 章

ページプリンタの使いかた

各部の名称	1-2
使用前の準備	1-4

各部の名称





- ① 操作パネル
プリンタの各種の設定や操作を行います。
- ② 前カバー
トナーコンテナや廃棄トナーボックスを交換するときに開けてください。
- ③ 給紙カセット2
下段の給紙カセット。普通紙約500枚を収納できます。
- ④ 用紙ガイド
給紙カセットにセットする用紙幅に合わせて調節してください。
- ⑤ ペーパーストップ
給紙カセットにセットする用紙長さにあわせて調節してください。
- ⑥ 給紙カセット1
上段の給紙カセット。
普通紙約500枚を収納できます。
- ⑦ 搬送取手
左右4ヶ所を引き出すと取手になります。設置および移動の際は取手を持って4人以上で運搬してください。
- ⑧ 多目的 (MP) トレイ
規格サイズ以外の用紙や特殊用紙に印刷するときに使用してください。
- ⑨ 電源スイッチ
電源をオンにするには、このスイッチをオン (|) にしてください。
- ⑩ フェイスダウントレイ
印刷された用紙が排紙されます。
- ⑪ トナーコンテナ
- ⑫ トナーコンテナ解除レバー
トナーコンテナを交換するときに操作してください。
- ⑬ 廃棄トナーボックス
廃棄されたトナーが収納されます。
- ⑭ クリーニングノブ
トナーコンテナを交換した後や印刷に汚れが現れたときに、引いてから押し込んでください。
- ⑮ メインチャージャ
トナーコンテナを交換したときは、グリッドクリーナを取り付けてクリーニングしてください。
- ⑯ クリーニングブラシ
プリンタ内部のセパレータを清掃するときに使用してください。
- ⑰ 電源コード
- ⑱ 電源コードコネクタ
- ⑲ オプション用コネクタ
オプション装置を使用するときに、オプション装置のケーブルを差し込んでください。
- ⑳ 搬送取手
左右4ヶ所を引き出すと取手になります。設置および移動の際は取手を持って4人以上で運搬してください。
- ㉑ 左カバー2
左カバー2内部で紙詰まりが発生したときに開けてください。
- ㉒ ロックレバー
左カバー1を開けるときに引き上げてください。
- ㉓ 左カバー1
紙詰まりが発生したときに開けてください。
- ㉔ メモリカードスロット
- ㉕ ネットワークインタフェースカードスロット (OPT2)
オプションのネットワークインタフェースカードを装着する際に外してください。
- ㉖ パラレルケーブルコネクタ
パラレルインタフェースから印刷するときは、パラレルケーブルを差し込んでください。
- ㉗ ネットワークケーブルコネクタ
ネットワークインタフェースから印刷するときは、ネットワークケーブルを差し込んでください。
- ㉘ シリアルケーブルコネクタ
シリアルインタフェースから印刷するときは、シリアルケーブルを差し込んでください。
- ㉙ ハードディスク用スロット (OPT1/HDD)
オプションのハードディスクを装着する際に外してください。

使用前の準備

用紙の補給

本機は2段の給紙カセットと多目的(MP)トレイに用紙をセットすることができます。

給紙カセットへの補給

給紙カセットには、普通紙(64 g/m²)をそれぞれ約500枚収納できます。セットできる用紙サイズはA3 ~ A5Rまでです。

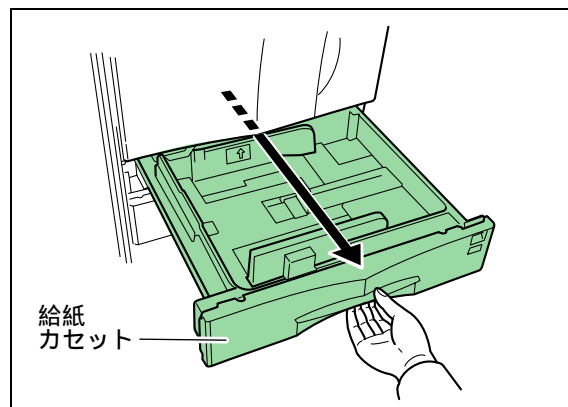
下表に給紙カセットで使える用紙サイズと、用紙セット時のリリースレバーとペーパーストップパの設定位置(刻印表示)を示します。

用紙サイズ	リリースレバーの 刻印表示	ストップパの 刻印表示
A5R(A5)	A5R	A5R
B5(B5)	B5	B5
B5R(B5)	B5R	B5R
A4(A4)	A4	A4
A4R(A4)	A4R	A4R
B4(B4)	B4	B4
A3(A3)	A3	A3
Folio(Foilo)	FOLIO	FOL
レジャー(LD)	11×17	17
リーガル(LG)	8.5×14	14
レター(LT)	11×8.5	8.5
レターR(LT)	8.5×11R	11
Statement(ST)	5.5×8.5R	8.5

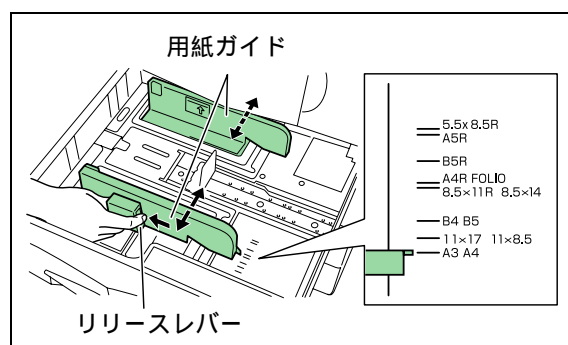
()メッセージディスプレイに表示される文字を示しています。

表 1-1

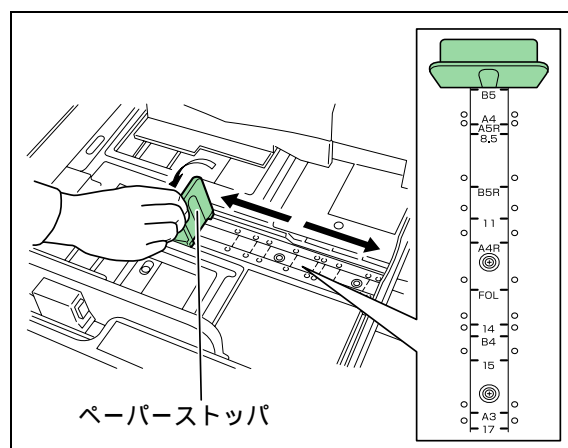
- 1 給紙カセットを手前いっぱい引き出してください。一度に2段のカセットを引き出さないようにしてください。



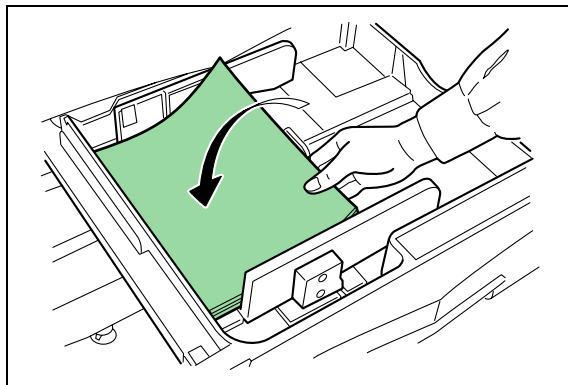
- 2 リリースレバー(緑色)を押しながら、前後の用紙ガイドを移動させて、希望の用紙幅に合わせてください。用紙サイズはカセットに刻印されています。



- 3 ペーパーストップパを倒しながら移動させ、希望の用紙長さに合わせてください。

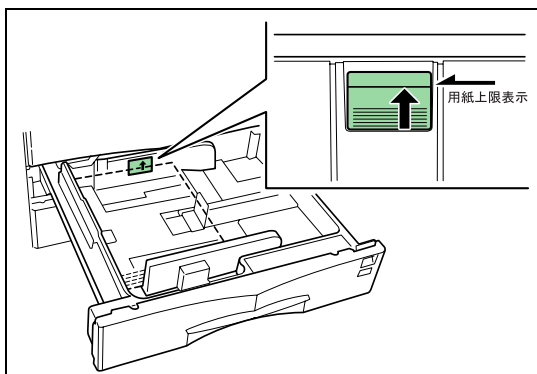


- 4** 用紙をカセットの左端に揃えて、セットしてください。



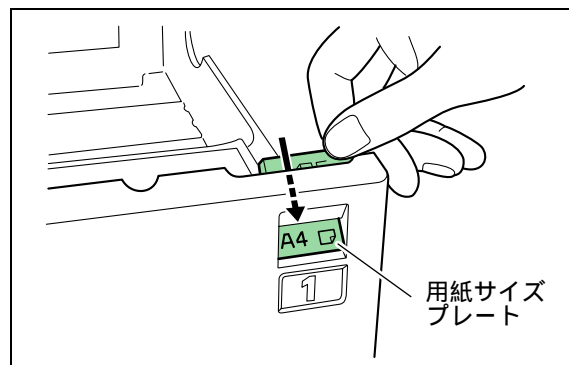
重要

- 用紙の収納可能量を示すラベルが貼られています。ラベルの目盛り以下に用紙をセットしてください。

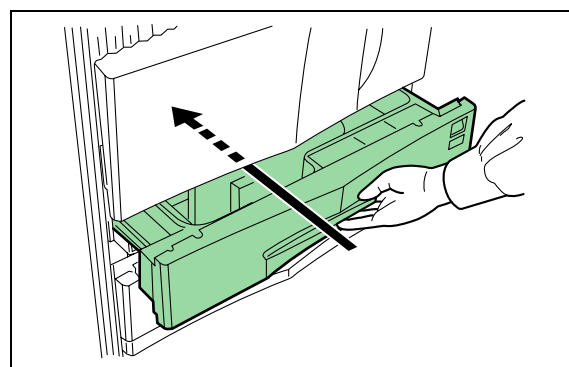


- カセットに用紙を補給する場合は、印刷される面を上向きにセットしてください。(用紙を開封したとき、印刷される面が上側になります。)
- 用紙ガイドおよびペーパーストップがしっかりと用紙に当たっているか確認し、隙間があるときは用紙ガイドまたはペーパーストップをセットしなおしてください。
- 高温、高湿度時に、小サイズ of 用紙で紙詰まりが頻繁に発生する場合は、一度にセットする量を減らしてください。

- 5** セットした用紙サイズが給紙カセット正面からわかるように、付属の用紙サイズプレートを設定してください。



- 6** 給紙カセットを静かに押し込んでください。



補足

プリンタを長時間使用しない場合は、用紙を湿気から守るために、給紙カセットから取り出し、元の包装紙に戻して密封してください。
また、高温、高湿度の環境で用紙を保管する場合は、用紙を湿気から守るためにビニール袋などに入れて密封してください。

多目的 (MP) トレイへの補給

普通紙の他に、特殊紙もセットすることができます。OHPシートおよび厚い用紙などの特殊紙に印刷するときは、必ず多目的トレイを使用してください。

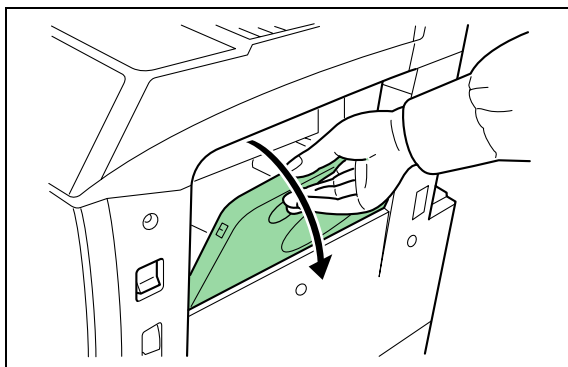
補足

- 普通紙は約200枚までセットできます。
- OHPシートは1枚ずつ給紙してください。

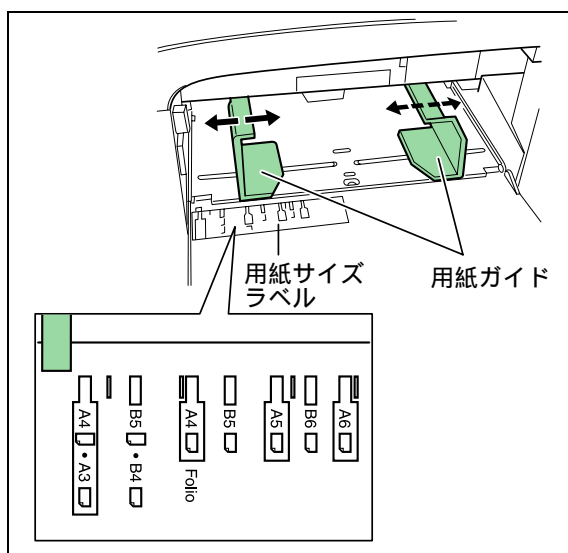
重要

OHPシートや厚い用紙などの特殊な用紙に印刷する場合は、3-20 ページの **用紙種類の設定** を参照してください。

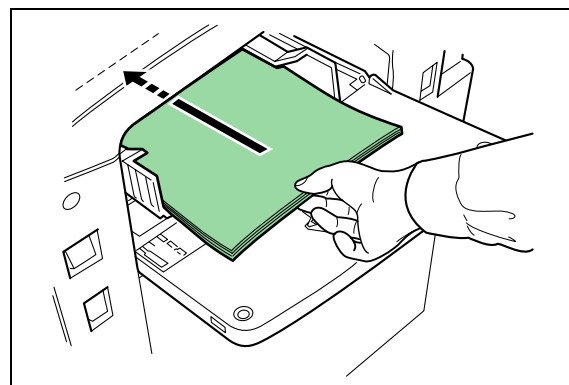
- 1 多目的 (MP) トレイを開けてください。



- 2 セットする用紙の幅に用紙ガイドを合わせてください。



- 3 用紙ガイドに沿って、止まるまで用紙を挿入してください。



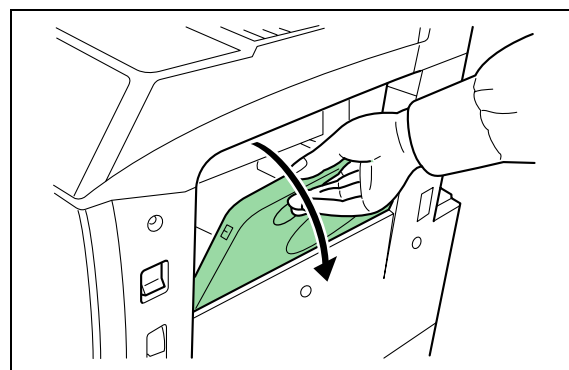
重要

多目的 (MP) トレイに用紙を補給する場合は、印刷される面を上向きにセットしてください。(用紙を開封したとき、印刷される面が上側になります。先端が反っている場合は、まっすぐにのばしてからセットしてください。)

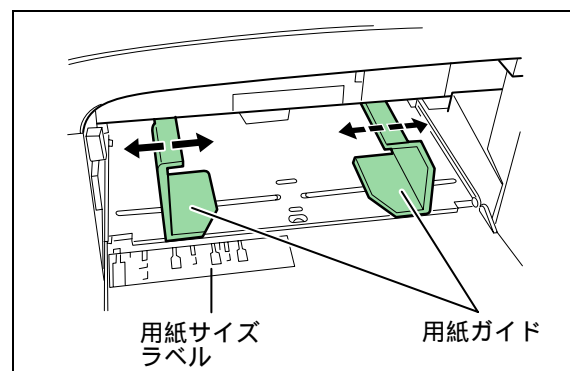
封筒のセットのしかた

封筒は多目的 (MP) トレイにセットして印刷することができます。

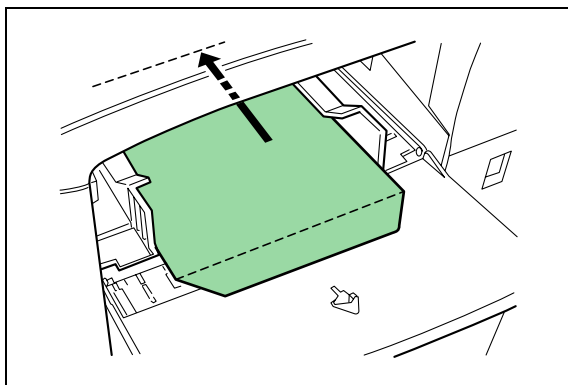
- 1 多目的 (MP) トレイを開けてください。



- 2 セットする封筒に合わせて用紙ガイドを合わせてください。



- 3** 封筒の開封口を開いて、印刷面を上にして
ください。開封口がプリンタの挿入口と反対方向
になるようにし、用紙ガイドに沿って奥まで挿入
してください。



第 2 章

Windows からの印刷

プリンタドライバについて

プリンタに付属のCD-ROMにはWindows 対応のプリンタドライバが収録されています。プリンタドライバをお使いのコンピュータにインストールすると、Windows のアプリケーションソフトから印刷を行うことができます。

詳しくは別紙のプリンタドライバのインストールおよびCD-ROM収録のPrinting System プリンタドライバ操作手順書をお読みください。

第 3 章

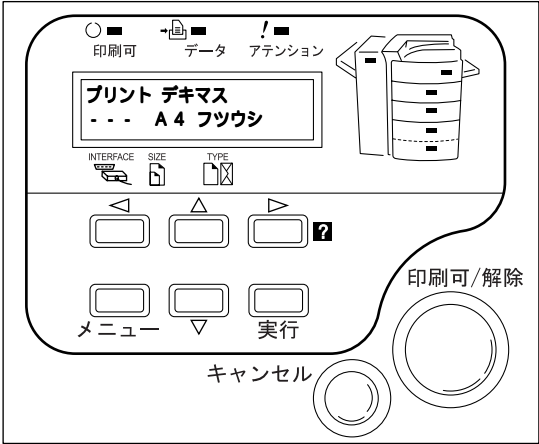
操作パネル

この章では以下の項目について説明します。

操作パネルの名称と機能	3-2
操作パネルの使いかた	3-6
テスト印刷	3-13
用紙の設定	3-18
印刷の設定	3-27
e-MPS機能	3-38
インタフェースの設定	3-46
ハードディスクやメモリーカード	3-50
プリンタの設定	3-56

操作パネルの名称と機能

プリンタ上部の操作パネルにはメッセージディスプレイ、インジケータおよび8個のキーがあります。



メッセージディスプレイ

プリンタの動作状態を示すメッセージが表示されます。プリンタが正常に動作している場合に下表の8種類のメッセージが表示されます。

下表以外のメッセージが表示された場合は、6-6ページのインジケータとメッセージ表示を参照して適切な処置を行ってください。

メッセージ表示	意味
Self test	電源投入後のプリンタの自己診断中です。印刷はできません。
シバラク オマチクダサイ	電源投入後のプリンタのウォーミングアップ中です。印刷はできません。プリンタに最初にトナーコンテナをセットした場合は「(トナー ホキユウチュウ)」も一緒に表示されます。
プリント デキマス	印刷できます。
データ ショリチュウデス	印刷データを処理しているか、メモリーカードやハードディスクのデータを読み込んでいる、または印刷している最中です。
タイキチュウ	プリンタがスリープモードになっています。操作パネルの[印刷可/解除]キーを押したり、カバーを開閉したり、または印刷データを受信するとスリープモードから復帰し、ウォームアップ後に「プリント デキマス」の状態になります。プリンタがスリープモードに移行するまでの時間は、スリープモード設定で変更できます。
データ キャンセルチュウ	プリンタが処理中または印刷中のデータをキャンセルしています。キャンセルの方法は3-5ページを参照してください。
ページガ ノコッテイマス	最終ページが印刷されないで残っています。[印刷可/解除]キーを押すと強制的に改ページし、すぐに印刷を開始します。
ジドウ カイページチュウ	一定時間経過したため、最終ページの印刷を行っています。

表 3-1

インタフェース表示

現在使用しているインタフェースを表示します。使用するインタフェースによって次のように表示されます。

- 「PAR」 パラレルインタフェース
- 「SER」 シリアルインタフェース(RS-232C)
- 「NET」 ネットワークインタフェース(標準)
- 「OPT」 ネットワークインタフェース(オプション)
- 「---」 インタフェースは開放されています。

印刷データの受信を完了してから30秒間は、インタフェースはすぐに開放されず、その間は表示されているインタフェースのデータを優先して処理します。その間別のインタフェースから受信した印刷データは待機します。

用紙サイズ表示

現在選択されている給紙カセットの用紙サイズを表示します。用紙サイズ表示と、実際の用紙サイズは以下の表をご覧ください。

表示	用紙の寸法
A3	ISO A3(29.7 × 42 cm)
A4	ISO A4(21 × 29.7 cm)
A5	ISO A5(14.8 × 21 cm)
A6	ISO A6(10.5 × 14.8 cm)*
B4	JIS B4(25.7 × 36.4 cm)
B5	JIS B5(18.2 × 25.6 cm)
B6	JIS B6(12.8 × 18.2 cm)*
LT	レターサイズ(8-1/2 × 11 インチ)
LD	レジャーサイズ(11 × 17 インチ)
LG	リーガルサイズ(8-1/2 × 14 インチ)
MO	モナーク(3-7/8 × 7-1/2 インチ)*
BU	ビジネス/コマーシャル#10(4-1/8 インチ)*
DL	ISO DL(11 × 22 cm)*
C4	ISO C4(22.9 × 32.4 cm)
C5	ISO C5(16.2 × 22.9 cm)*
b5	ISO B5(17.6 × 25 cm)*
EX	エグゼクティブ(7-1/4 × 10-1/2 インチ)*
#6	コマーシャル 6-3/4(3-5/8 × 6-1/2 インチ)*
#9	コマーシャル 9(3-7/8 × 8-7/8 インチ)*
HA	はがき(10 × 14.8 cm)*
OH	往復はがき(20 × 14.8 cm)*
CU	カスタムサイズ(8.8 × 14.8 cm ~ 29.7 × 45 cm)*
ST	Statement(5-1/2 × 8-1/2 インチ)
O2	Oficio II(8-1/2 × 13 インチ)
FO	Folio(21 × 33 cm)
Y2	洋形2号(11.4 × 16.2 cm)*
Y4	洋形4号(10.5 × 23.5 cm)*

* 多目的トレイからの給紙のみ

表 3-2

お知らせ

プリンタが印刷データを処理している間は、アプリケーションソフトで選択した用紙サイズを表示します。

用紙種類表示

現在選択されている給紙元の用紙種類を表示します。

プリンタは各給紙元に設定した用紙種類に合わせて給紙元を自動的に切り替えます。用紙種類は操作パネルから指定できます。3-21 ページの[用紙種類のカスタム設定](#)を参照してください。

用紙の種類表示と、実際の用紙種類は以下の表をご覧ください。

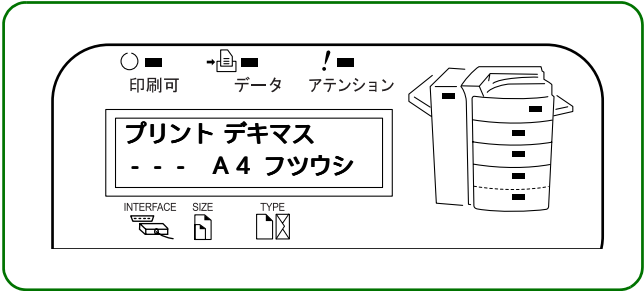
表示	用紙の種類
フツウシ	普通紙
OHPシート	OHPシート*
ラベル	ラベル用紙*
サイセイシ	再生紙
ウスガミ	薄紙
カラー	カラー紙
フウトウ・ハガキ	封筒・ハガキ*
アツガミ	厚紙*
カスタムI(~ 8)	カスタムI(~ 8)

* 多目的トレイからの給紙のみ

表 3-3

その他の表示

インジケータの表示とその意味について説明します。



表示	内容
● ■ 印刷可	点滅:お客様が処置できるエラーが発生しています。 点灯:プリンタはオンライン状態です。受信した印刷データの印刷が可能です。 消灯:プリンタはオフライン状態です。印刷は行いませんが、印刷データの受信は可能です。
→ ■ データ	点滅:プリンタは印刷データを受信している状態です。 点灯:印刷データ処理中またはメモリーカードにデータを書き込み中です。
! ■ アテンション	点滅: お客様による保守作業が必要です。メッセージディスプレイの表示を確認して必要な処置を行ってください。または、プリンタがウォームアップ中です。メッセージディスプレイには「シバラク オマチクダサイ」が表示されます。 点灯: 給紙カセット内の用紙が無いなどの理由で印刷できません。メッセージディスプレイの表示を確認して必要な処置を行ってください。

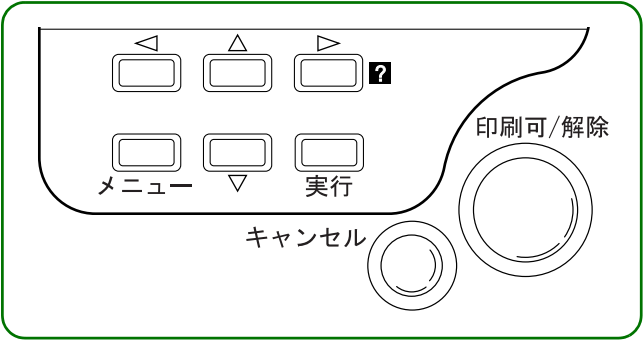
表 3-4

キー

各キーの機能は以下の表のとおりです。複数の機能を持ったキーもありますのでご注意ください。

お知らせ

設定する内容は、現在選ばれているインタフェース (3-46ページの [インタフェースの設定](#) を参照) に対して有効になります。



キー	機能
	・プリンタのオンライン、オフラインを切り替えます。 ・印刷待ち最終ページを、強制的に改ページして印刷させます。 ・スリープモードから復帰します。
	・実行中の印刷を中止します。 印刷中止のしかた 1 メッセージディスプレイに「データ ショリチュウデス」が表示されていることを確認する。 2 [キャンセル] キーを押す。 3 「インジ ノ キャンセル?」が表示され、印刷中のインタフェースがキャンセルされます。 「パラレル」 「シリアル」 「ネットワーク」 「オプション」(オプションネットワークインタフェースカード装着時のみ表示) 印刷の中止をキャンセルする場合は、もう一度[キャンセル]キーを押してください。 4 [△] または [▽] キーを使って中止するインタフェースを選択し、[実行] キーを押してください。 選択されたインタフェースからの印刷を中止します。 メッセージディスプレイに「データ キャンセルチュウ」が表示され、現在印刷中のページが出力された後、印刷を中止します。 ・入力した数値をリセットしたり、設定を途中で中止することができます。 ・ブザーが鳴ったときに、ブザーを止めることができます。
	・メニュー選択中に押すと設定を中断し、印刷可能状態に戻ります。 ・エミュレーションやフォント、キャラクタコードセットを選択したり、メモリーカードを読み込んだりするときなどに使用します。
	目的のメニューを表示させるときや、設定値の変更を行うときに使用します。 サブメニューに入るときや出るときには、[<] キーまたは[>] キーを使用します。
	目的のメニューを表示させるときや、設定値の変更を行うときに使用します。 サブメニューに入るときや出るときには、[<] キーまたは[>] キーを使用します。
	メニュー選択中に、上の階層に移動するときに使用します。
	・メニュー選択中に、サブメニューに入るときに使用します。 ・紙詰まりが発生した場合に、メッセージディスプレイにオンラインヘルプメッセージを表示します。 印刷可能状態で押したときは、オンラインヘルプメッセージの説明が表示されます。 オンラインヘルプメッセージが表示されているときに押すと、オンラインヘルプを中止します。
	メニュー選択で設定した内容を確定させます。

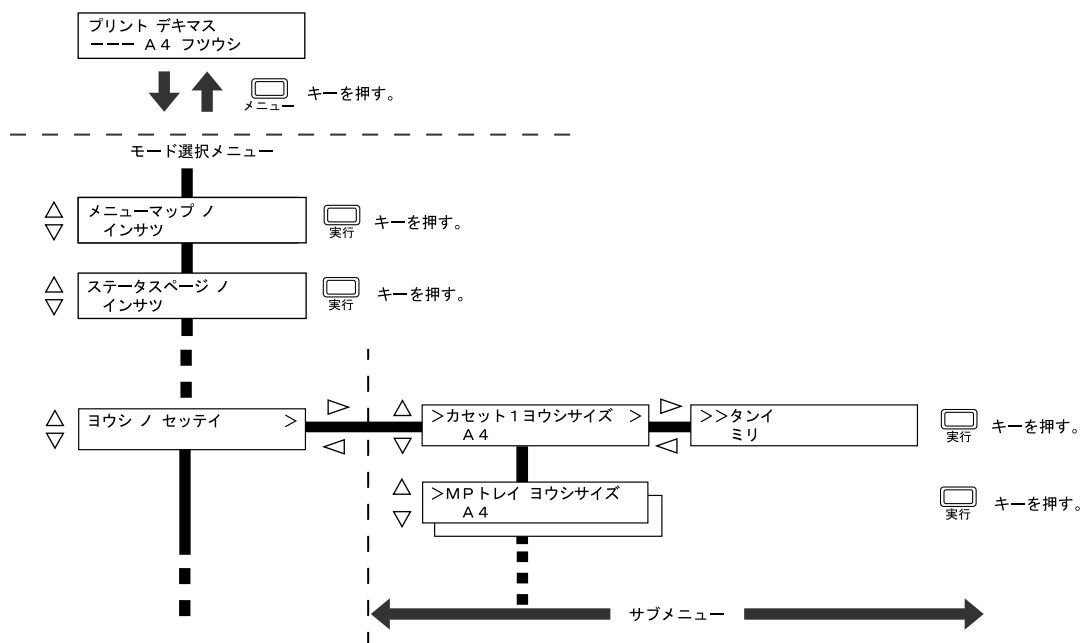
表 3-5

操作パネルの「メニュー」キーを使って、印刷枚数やエミュレーションなどプリンタの環境を設定、変更することができます。各設定はプリンタのメッセージディスプレイが「プリント デキマス」表示のときに行うことができます。

メニュー選択の基本操作

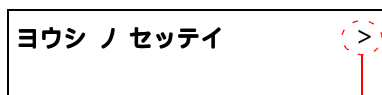
モード選択メニューへの入りかた

モード選択メニューが表示されます。



メニューの選択

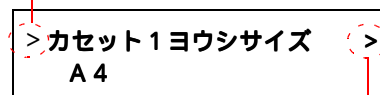
- 選択したメニューにサブメニューがある場合は、メニュー名に続いて「>」が表示されます。



サブメニューがあることを示しています。

サブメニューへ移動するときは **▷** 冫-を押してください。上の階層に戻るときは **◁** 冫-を押してください。

- サブメニュー名の前には「 > 」が表示されます。
サブメニューであることを示しています。

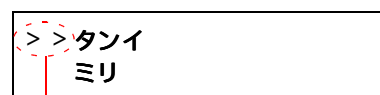


さらにサブメニューがあることを示しています。

さらにサブメニューがある場合は、サブメニュー名に続いて「>」が表示されます。さらに下の階層へ移動するときには、△ を押してください。

上の階層に戻るときは $\triangleleft$ を押してください。

2 階層目のサブメニュー名の前には「 > > 」が表示されます。



2階層目のサブメニューであることを示しています。

メニューの設定

目的のメニューを選択してから[実行]キーを押してください。そのメニューの設定操作に入りますので、[△]または[▽]キーを押して希望の表示を選択し、[実行]キーを押して確定してください。

メニュー操作の中断

メニュー操作中に[メニュー]キーを押すと、「プリントデキマス」表示状態に戻ります。

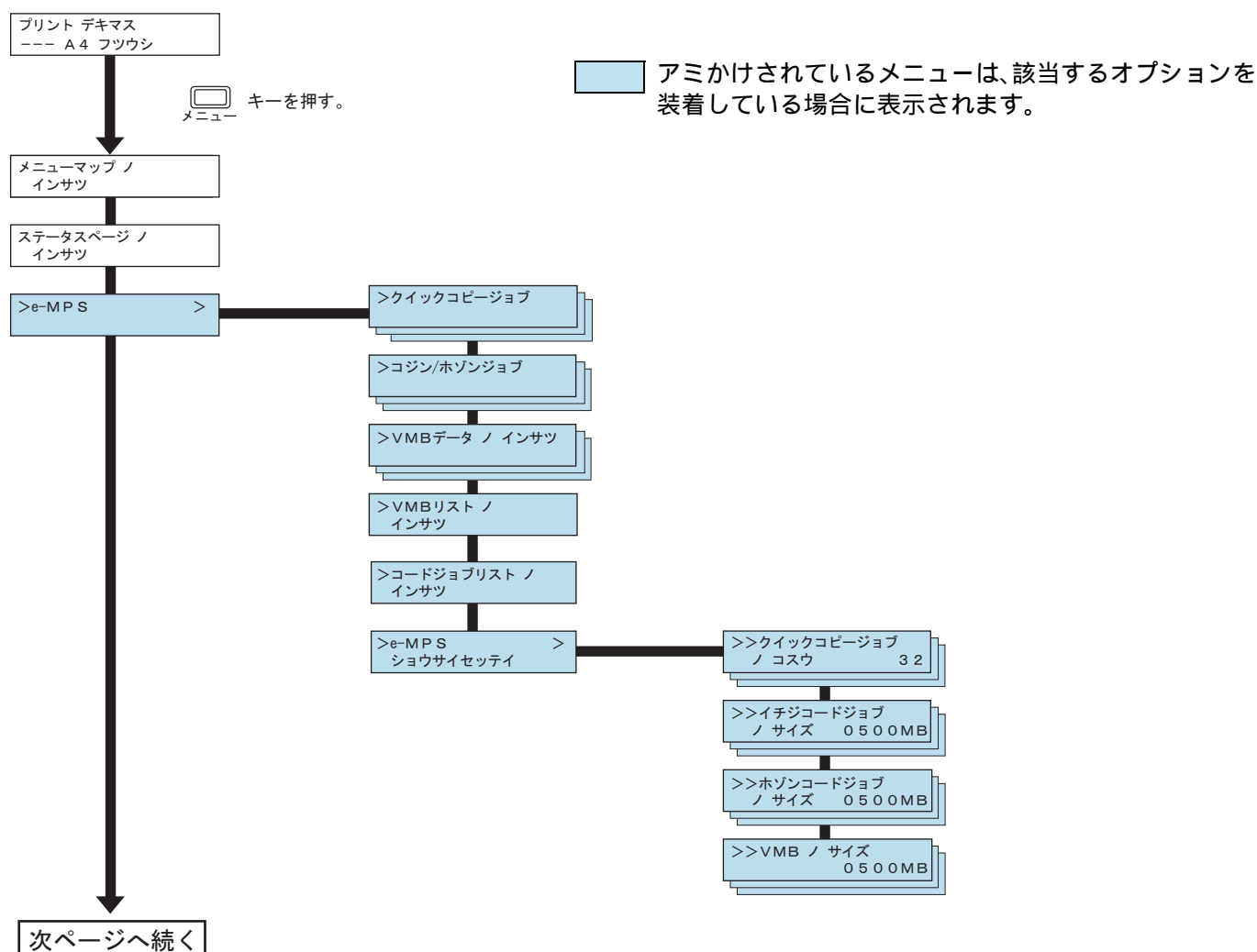
お知らせ

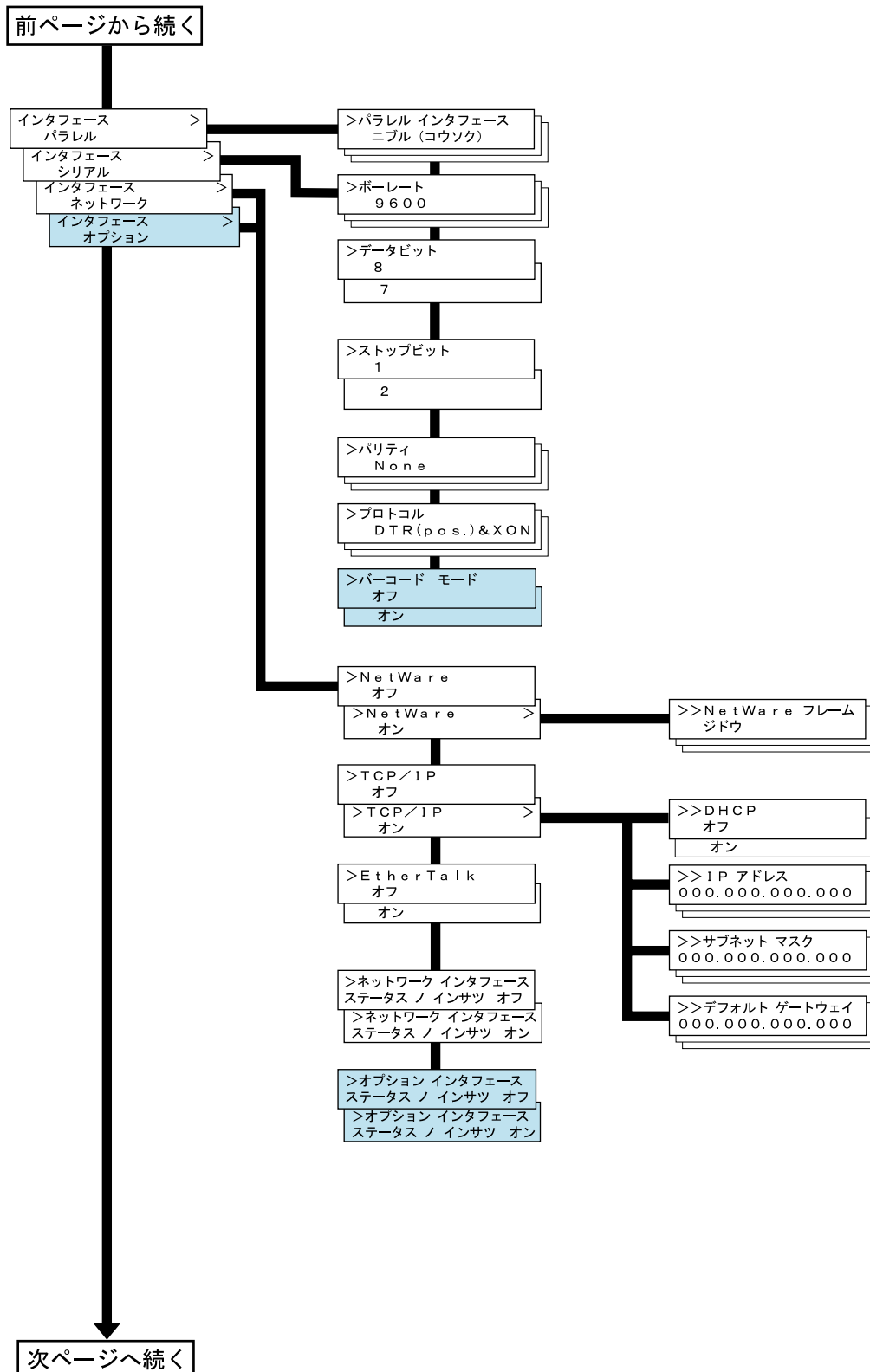
操作パネルで設定した内容は、お使いのアプリケーション・ソフトによっては自動的にそのソフトの設定に切り替わってしまうことがあります。

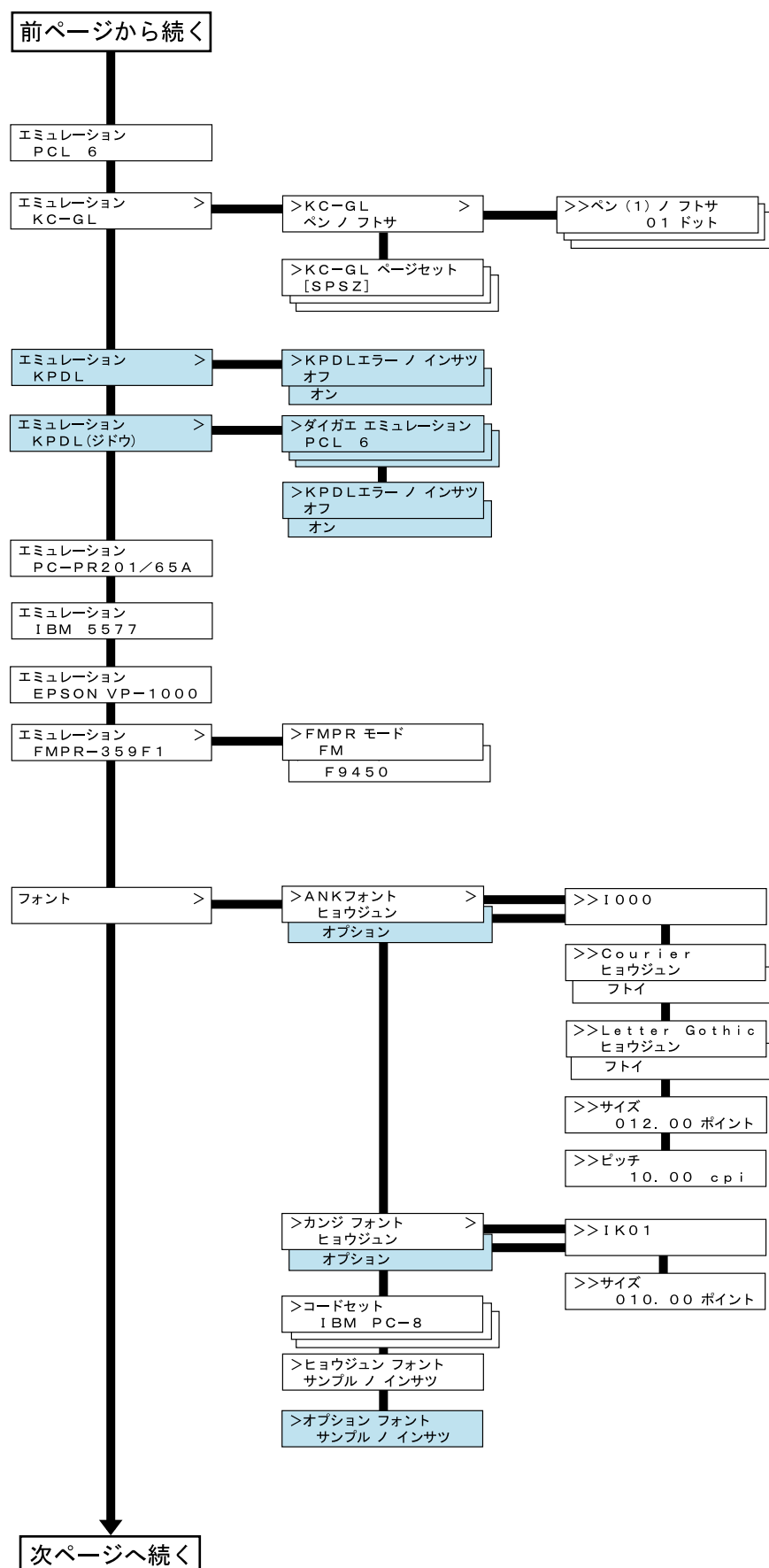
モード選択メニュー

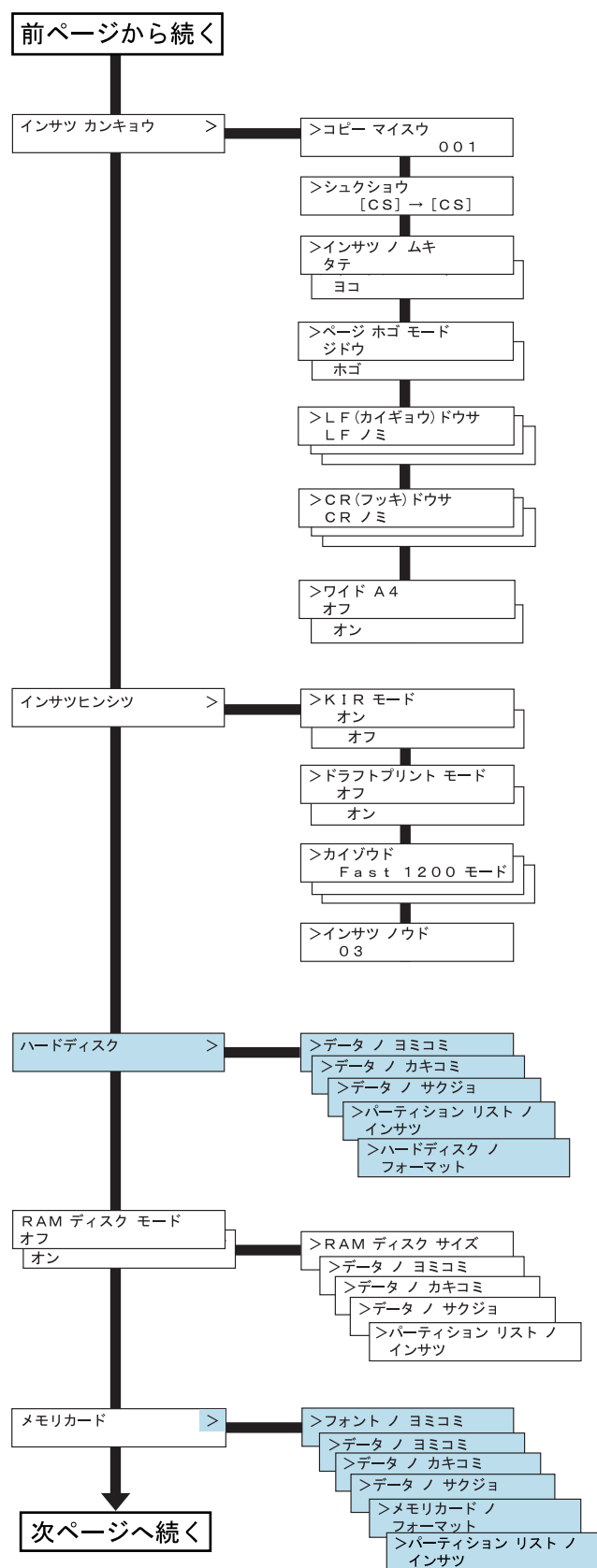
以下にプリンタのモード選択メニューの階層図を示します。

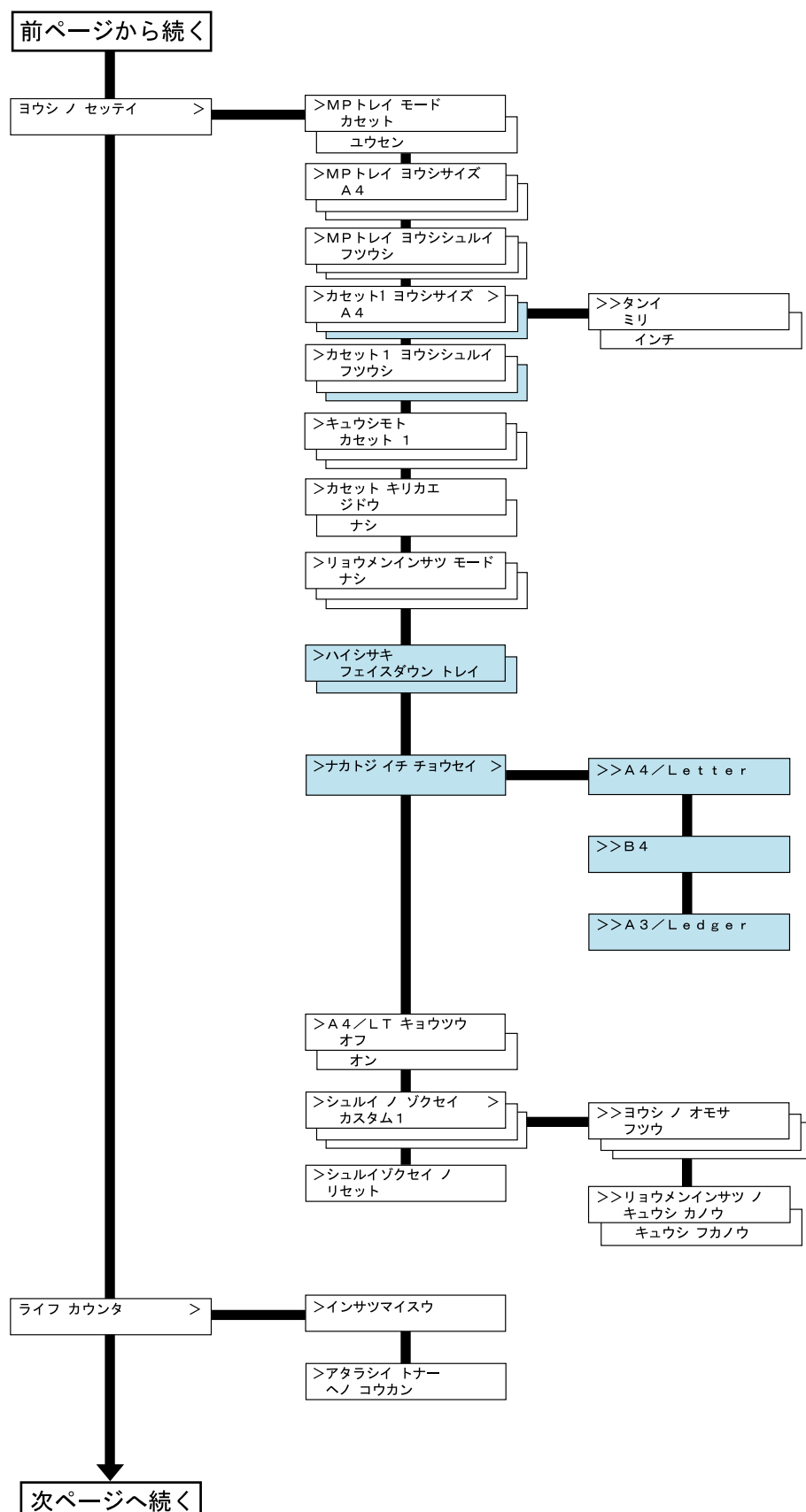
メニューの選択方法については、前ページの[メニュー選択の基本操作](#)を参照してください。

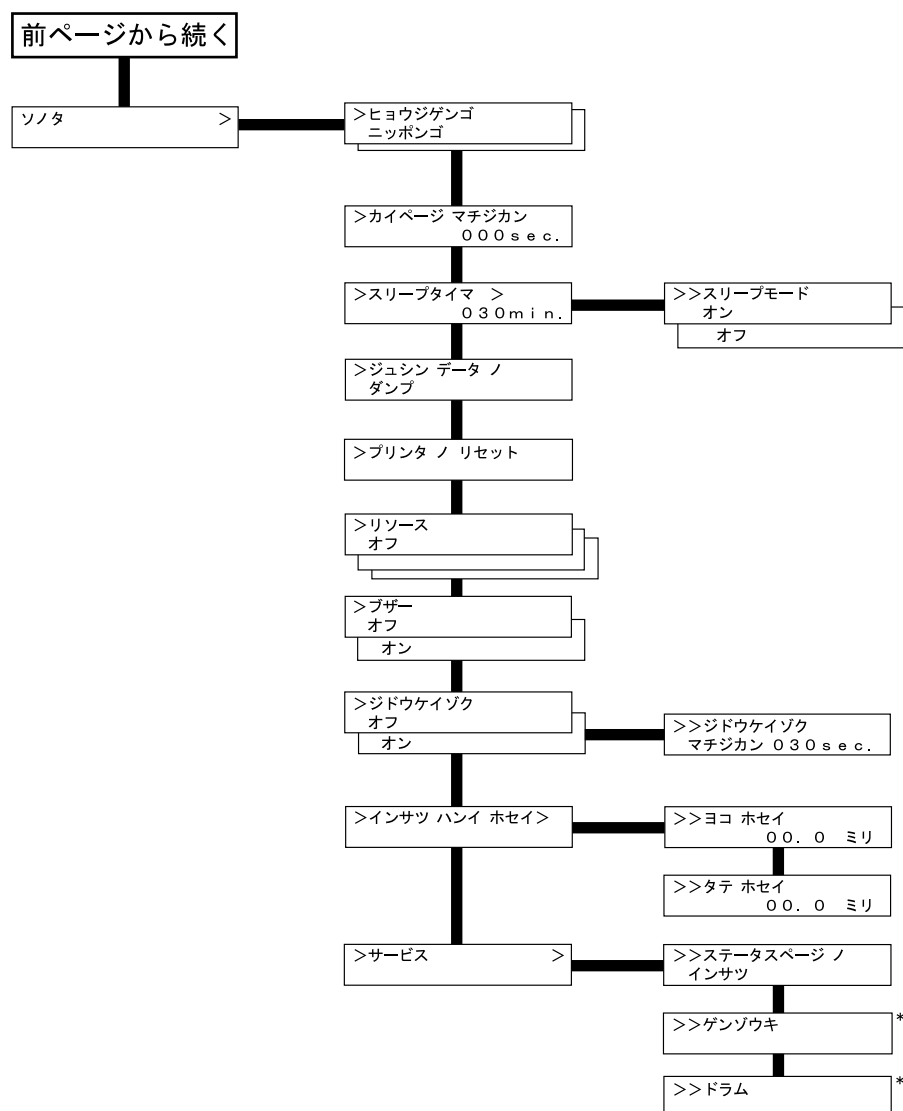












*: これらのメニューは、サービス担当者が
メンテナンスのために操作します。
お客様が操作する必要はありません。

1 - Firmware Version

ファームウェアのバージョンと発行日付です。

2 - プリント設定状況

カセットにセットされている用紙サイズと用紙種類、プリンタの主な設定項目についての情報を表示します。

3 - ページ情報

現在の解像度、設定印刷枚数、総印刷枚数を表示します。

4 - ネットワークステータス

ネットワーク関係の設定状態を表示します。TCP/IP欄には、IPアドレス、サブネットマスクアドレス、デフォルトゲートウェイアドレスを表示します。

5 - メモリ使用状況

プリンタに装着されている総メモリーと、現在使用可能なメモリー、および現在のRAMディスクの状態が表示されます。3-55ページの[RAMディスクの操作](#)を参照してください。

6 - 装着オプション

プリンタのオプション機器の装着状態を表示します。

7 - エミュレーション

設定できる全エミュレーションを表示します。出荷時にはPCL 6エミュレーションが設定されています。

8 - イベント履歴

以下の4種類のエラーが発生した場合、発生順で最後の3つのエラーをリストに印刷します。

- ・「KPD L エラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ」
- ・「メモリーオーバーフロー カイジョ ヲ オシテクダサイ」
- ・「プリント オーバーラン カイジョ ヲ オシテクダサイ」
- ・「ファイル ガ アリマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ」

最も新しいエラーがイベント履歴の最初に表示されます。

エラーの処置方法については6-9ページの[エラーメッセージ](#)を参照してください。

プリンタの電源を切るとエラー情報は消去されます。

9 - トナー残量

トナーコンテナ内の、およそのトナー残量を表示します。100から0に近づくほどトナーの残量が少なくなります。

10 - インタフェース

プリンタに装着されているすべてのインタフェースと、それぞれのインタフェースに設定されているフォントおよびエミュレーションを表示します。

フォントおよびエミュレーションには、プリンタ起動時に自動的に選ばれるフォントおよびエミュレーションが表示されます。

11 - KIR テストパターン

KIRはスムージング機能です。

このテストパターンはKIR モードを調整するときに利用します。

サービスステータスページの印刷

サービスステータスページは、主にサービス担当者のメンテナンス用として使用します。通常のステータスページよりも詳細なプリンタ設定情報が印刷されます。必要に応じて以下の手順で印刷することができます。

- 1 [メニュー] ｷｰを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△] または [▽] ｷｰを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷] ｷｰを押してください。
- 4 「> サービス >」が表示されるまで、[△] または [▽] ｷｰを押してください。

> サービス >

- 5 [] ｷｰを押してください。
- 6 「> > ステータスページ ノ インサツ」が表示されるまで、[△] または [▽] ｷｰを押してください。

> > ステータスページ ノ
インサツ

- 7 [実行] ｷｰを押してください。「?」が表示されます。

> > ステータスページ ノ
インサツ ?

- 8 もう一度 [実行] ｷｰを押すと、メッセージディスプレイに「データ ショリチュウデス」が表示され印刷を開始します。印刷が終了すると、メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

ネットワークステータスページ印刷の設定

ネットワークステータスページを印刷するかどうかの設定ができます。「オン」に設定すると、3-13 ページの [ステータスページの印刷](#) で印刷を行うと、ステータスページに続いてネットワークステータスページが印刷されます。ネットワークステータスページでは、ネットワークインタフェースのファームウェアバージョンやネットワークアドレス、ネットワークプロトコル等の情報を確認することができます。初期設定は「オフ（印刷しない）」です。

お知らせ

オプションのネットワークインタフェースカードが装着されている場合は、同様の手順でネットワークステータスページを印刷できます。オプションのネットワークインタフェースカードによっては、ネットワークステータスページを印刷しない場合があります。詳細はネットワークインタフェースカードの使用説明書を参照してください。

- 1 [メニュー] ｷｰを押してください。
- 2 「インタフェース >」が表示されるまで、[△] または [▽] ｷｰを押してください。

インタフェース
パラレル >

- 3 [実行] ｷｰを押すと、「?」が点滅します。

インタフェース
? パラレル

- 4 [△] または [▽] ｷｰを押して「ネットワーク」を表示させてください。

インタフェース
? ネットワーク

オプションのネットワークインタフェースページを印刷するときは、「オプション」を表示させてください。

- 5 もう一度 [実行] ｷｰを押してください。「>」が表示されます。

インタフェース
ネットワーク >

- 6 [▷] 并ーを押し、「> ネットワーク インタフェース ステータス ノ インサツ」が表示されるまで、[△] または ▽ 并ーを押してください。

> ネットワーク インタフェース
ステータス ノ インサツ オフ

- 7 [実行] 并ーを押してください。「?」が点滅します。

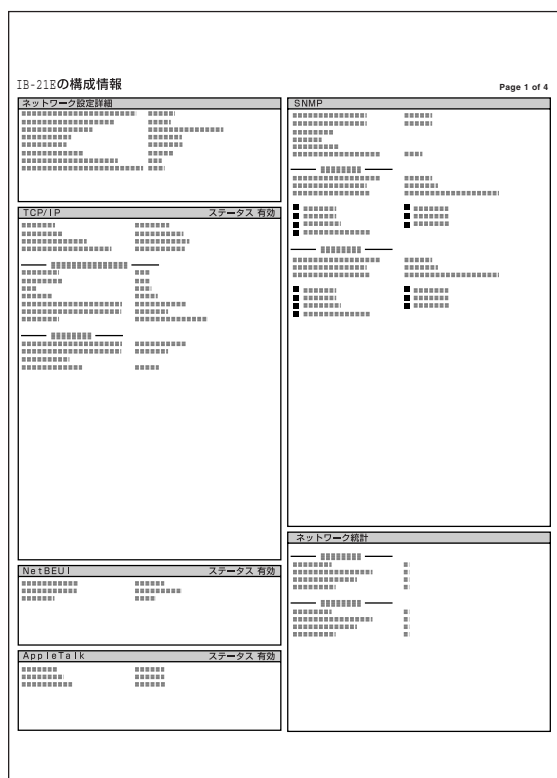
> ネットワーク インタフェース
ステータス ノ インサツ ? オフ

- 8 [△] または ▽ 并ーを使って「オン」を選択してください。

> ネットワーク インタフェース
ステータス ノ インサツ ? オン

- 9 [実行] 并ーを押してください。

- 10 [メニュー] 并ーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。



ネットワークステータスページの印刷サンプル

フォントリストの印刷

フォント選択の目安となる、フォントリストを印刷できます。オプションフォントのリストも同様の手順で印刷することができます。

- 1 [メニュー] 并ーを押してください。

- 2 「フォント >」が表示されるまで、[△] または ▽ キーを押してください。

フォント >

- 3 [▷] 并ーを押してください。

- 4 「> ヒョウジュン フォント サンプル ノ インサツ」が表示されるまで、[△] または ▽ 并ーを押してください。

> ヒョウジュン フォント
サンプル ノ インサツ

オプションフォントのサンプルを印刷するときは、「> オプション フォント サンプル ノ インサツ」を表示させてください。

- 5 [実行] 并ーを押すと、「?」が表示されます。

> ヒョウジュン フォント
サンプル ノ インサツ?

- 6 もう一度 [実行] 并ーを押してください。「データ ショリチュウデス」が表示され、フォントサンプルとフォント番号が記載されたフォントリストが印刷されます。印刷後メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

フォントリストのサンプルは [付録A](#) をご覧ください。

受信データのダンプ

プログラムやファイルのデバックのため、プリンタが受信したデータを16進コード化して印刷することができます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>ジュシンデータ ノ ダンプ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>ジュシンデータ ノ
ダンプ

- 5 [実行]キーを押してください。「?」が表示されます。

>ジュシンデータ ノ
ダンプ ?

- 6 もう一度 実行]キーを押してください。いったん「>データ ショリチュウデス」が表示された後、「>ページガ ノコッテイマス」を表示します。

>データ ショリチュウデス



>ページガ ノコッテイマス

- 7 プリンタへダンプを取るデータを送信してください。プリンタは受信中「データ ショリチュウデス」を表示します。

必要なダンプページが印刷されたところで[キャンセル]キーを押し、さらに[実行]キーを押して以後の印刷をキャンセルすることも可能です。

- 8 データの受信が終了すると、「ページガ ノコッテイマス」と表示されます。[印刷可/解除]キーを押すと終了です。

用紙の設定

ここでは次の設定について説明します。

- ・ 用紙サイズの設定
- ・ 用紙種類の設定
- ・ 多目的 (MP) トレイモードの設定
- ・ 給紙元の設定
- ・ 自動カセット切り替えの設定
- ・ 両面印刷モードの設定
- ・ A4/レターサイズ用紙の共通給紙設定
- ・ 中綴じ位置の調整

用紙サイズの設定

給紙カセットではセットした用紙サイズが自動的に検出され、表示されます。多目的 (MP) トレイでは用紙サイズを設定します。

給紙カセットの用紙サイズ表示

給紙カセット1、2にセットした用紙サイズは自動的に検出され、「プリントデキマス」状態のメッセージディスプレイに表示されます。用紙のセット方法については、1-4ページの[使用前の準備](#)を参照してください。

- 1 [メニュー] 押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△] または [▽] 押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷] 押してください。
- 4 「> カセット1ヨウシサイズ >」または「> カセット2ヨウシサイズ >」が表示されるまで、[△] または [▽] 押してください。

> カセット1ヨウシサイズ >
A4

お知らせ

オプションのペーパーフィーダPF-70が装着されている場合は、「> カセット3ヨウシサイズ >」または「> カセット4ヨウシサイズ >」が、PF-75の場合は「> カセット3ヨウシサイズ >」が表示されます。

- 5 [メニュー] 押してください。

メッセージディスプレイは「プリントデキマス」に戻ります。

表示される用紙サイズ

本機は用紙サイズの表示単位をミリまたはインチに切り替えることができ(次項[給紙カセットの用紙サイズの単位設定](#)を参照)、メッセージディスプレイに表示される用紙サイズは、次のようになります。工場出荷時は「ミリ」に設定されています。

単位がミリの場合	単位がインチの場合
A3	レジャー (LD)
B4	リーガル (LG)
A4	レター (LT)
A4-R (A4)	レター-R (LT)
B5	レター-R (LT)
B5-R (B5)	Statement (ST)
A5	Statement (ST)
Folio (FO)	リーガル (LG)

() メッセージディスプレイに表示される文字を示しています。

表 3-6

給紙カセットの用紙サイズの単位は次の項目で設定してください。

給紙カセットの用紙サイズの単位設定

給紙カセットに A 判、B 判および Folio の用紙を入れるときは「ミリ」に、レジャー、リーガル、レターサイズおよび Statement の用紙を入れるときは「インチ」に設定します。使用している用紙に合わせて単位を正しく設定してください。設定が正しくない場合は、カセット内の用紙サイズと違うサイズが表示されます。

単位は給紙カセット毎に設定できます。工場出荷時は「ミリ」に設定されています。

お知らせ

オプションのペーパーフィーダPF-70が装着されている場合は、給紙カセット3、4について設定できます。PF-75の場合は用紙サイズは固定であるため、単位の変更はできません。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷] キーを押してください。
- 4 例として、「> カセット1 ヨウシサイズ >」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

> カセット1 ヨウシサイズ >
A 4

- 5 [▷] キーを押してください。
- 6 「> > タンイ」が表示されます。

> > タンイ
ミリ

- 7 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

> > タンイ
? ミリ

- 8 [△] または [▽] キーを押して「ミリ」または「インチ」を選択してください。
- 9 [実行]キーを押してください。
- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

多目的(MP)トレイの用紙サイズ設定

多目的トレイにセットした用紙に正しく印刷するために、以下の手順で用紙サイズを設定してください。工場出荷時はA4サイズに設定されています。多目的トレイから給紙できる用紙サイズについて、詳しくは第4章を参照してください。

お知らせ

本メニューで設定した用紙サイズと、同じサイズの用紙を多目的トレイにセットしてください。用紙サイズが一致しないと紙詰まりの原因になります。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷] キーを押してください。
- 4 「> MPトレイ ヨウシサイズ」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

> MPトレイ ヨウシサイズ
A 4

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

> MPトレイ ヨウシサイズ
? A 4

- 6 [△] または [▽] キーを押して希望する用紙サイズを表示させてください。表示されるサイズは以下の通りです。

「A4」	「ハガキ」
「Executive」	「オウフクハガキ」
「Letter-R」	「Monarch」
「Letter」	「Business」
「Legal」	「Comm. #9」
「Ledger」	「Comm. #6 3/4」
「A3」	「DL」
「B4」	「C5」
「Custom」	「A6」
「C4」	「B6」
「Oficio II」	「A5」
「Statement」	「B5」
「Folio」	「B5-R」
「ヨウケイ2」	「ISO B5」
「ヨウケイ4」	「A4-R」

- 7 [実行]キーを押してください。

8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

多目的トレイの用紙サイズ設定は以上で終了です。

用紙種類の設定

プリンタの各給紙元に用紙種類を設定しておく、印刷するたびに給紙元を探して選択しなくても、プリンタは自動的に印刷データに合う用紙がある給紙元を選んで、常に最適な印刷を行うことができます。用紙種類の設定は、多目的トレイを含めた給紙元に対して別々に行うことができます。またあらかじめ設定できる用紙種類のほかにも、任意の用紙種類設定をすることもできます(用紙種類のカスタム設定)。ここでは各給紙元に対して、操作パネルから行う設定について説明します。

設定できる用紙の種類は、給紙元によって違います。次の表をご覧ください。用紙について、詳しくは第4章をお読みください。

用紙種類(メッセージ表示)	給紙元 多目的(MP) トレイ	給紙 カセット
普通紙[64~90 g/m ²] (フツウシ)	○	○
OHP シート(OHP シート)*	○	×
ラベル用紙(ラベル)	○	×
再生紙[64~90 g/m ²] (サイセイシ)	○	○
薄い用紙[64 g/m ² 未満]* (ウスガミ)	○	×
カラー紙[64~90 g/m ²] (カラー)	○	○
封筒・ハガキ* (フウトウ・ハガキ)	○	×
厚い用紙[90~200 g/m ²]* (アツガミ)	○	×
カスタム # (カスタム #)	○	○

○: 給紙できます。

×: 給紙できません。

*両面印刷できません。

表 3-7

給紙カセット用紙種類の設定

給紙カセットから給紙する用紙種類に合わせて設定してください。用紙種類を正しく設定することによって、アプリケーションソフト(プリンタドライバ)の用紙種類の自動選択機能を利用して印刷することができます。工場出荷時は「フツウシ」に設定されています。

給紙カセットから給紙できる用紙の種類について、詳しくは第4章を参照してください。

1 [メニュー]キーを押してください。

2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

3 [▷] キーを押してください。

4 例として「> カセット 1 ヨウシシュルイ」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

> カセット 1 ヨウシシュルイ
フツウシ

お知らせ

オプションのペーパーフィーダPF-70が準備されている場合は「> カセット 3 ヨウシシュルイ」または「> カセット 4 ヨウシシュルイ」が表示されます。PF-75の場合は「> カセット 3 ヨウシシュルイ」が表示されます。

5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

> カセット 1 ヨウシシュルイ
? フツウシ

6 [△] または [▽] キーを押して希望するカセットの用紙種類を表示させてください。表示される用紙種類は以下の通りです。

「フツウシ」

「サイセイシ」

「カラー」

「カスタム 1 (~ 8)」*

* 任意の用紙種類を定義して、プリンタに登録しておくことができます。詳しくは3-21ページの用紙種類のカスタム設定を参照してください。

7 希望の用紙種類を表示させて、[実行]キーを押してください。

8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

多目的 (MP) トレイの用紙種類設定

多目的トレイをカセットモード (初期設定) で使用するとき、多目的トレイから給紙する用紙種類に合わせて設定してください。用紙種類を正しく設定することによって、アプリケーションソフト (プリンタドライバ) の用紙種類の自動選択機能を利用して印刷することができます。工場出荷時は「フツウシ」に設定されています。多目的トレイから給紙できる用紙の種類について、詳しくは第4章を参照してください。

- 1 [メニュー] キーを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷] キーを押してください。
- 4 「> MPトレイ ヨウシシュルイ」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

> MPトレイ ヨウシシュルイ
フツウシ

- 5 [実行] キーを押すと、「?」が点滅します。

> MPトレイ ヨウシシュルイ
? フツウシ

- 6 [△] または [▽] キーを押して希望する多目的トレイの用紙種類を表示させてください。表示される用紙種類は以下の通りです。

「フツウシ」
「OHPシート」
「ラベル」
「サイセイシ」
「ウスガミ」
「カラー」
「フウトウ・ハガキ」
「アツガミ」
「カスタム 1(~ 8) 」*

* 任意の用紙種類を定義して、プリンタに登録しておくことができます。詳しくは次項の [用紙種類のカスタム設定](#) を参照してください。

- 7 希望の用紙種類を表示させて、[実行] キーを押してください。
- 8 [メニュー] キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

用紙種類のカスタム設定

あらかじめプリンタに登録されている用紙種類とは別に、用紙の厚さと両面印刷の有効/無効を設定した任意の用紙種類を、最大8個までプリンタに登録することができます。登録後は、あらかじめ登録されている用紙種類と同様に、各給紙元に設定することができます。

- 1 [メニュー] キーを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷] キーを押してください。
- 4 「> シュルイ ノ ゾクセイ >」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

> シュルイ ノ ゾクセイ
カスタム 1 >

- 5 [実行] キーを押すと、「?」が点滅します。

> シュルイ ノ ゾクセイ
? カスタム 1

- 6 [△] または [▽] キーを押して希望する用紙種類を表示させてください。表示される用紙種類は以下の通りです。

「カスタム 1(~ 8) 」
「フツウシ」
「OHP シート」
「ラベル」
「サイセイシ」
「ウスガミ」
「カラー」
「フウトウ・ハガキ」
「アツガミ」

- 7 カスタム設定する希望の用紙種類を表示させて、[実行] キーを押してください。

次ページからの [紙の厚さ設定](#) と [両面印刷の有効/無効の設定](#) へ進んでください。

紙の厚さ設定

カスタム設定で選択した用紙種類の紙の厚さを設定します。

お知らせ

初期設定は、カスタム1～8すべてについて「フツウ」です。これは各用紙種類での最適な印刷になるように調整されたものです。したがって通常はこの設定のままお使いください。

- 1 [メニュー] 押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△] または [▽] 押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷] 押してください。
- 4 「> シュルイ ノ ソクセイ >」が表示されるまで、[△] または [▽] 押してください。

> シュルイ ノ ソクセイ
カスタム 1 >

- 5 [▷] 押してください。
- 6 「> > ヨウシ ノ オモサ」が表示されるまで、[△] または [▽] 押してください。

> > ヨウシ ノ オモサ
フツウ

- 7 [実行] 押すと、「?」が点滅します。

> > ヨウシ ノ オモサ
? フツウ

- 8 [△] または [▽] 押して希望する紙の厚さを表示させてください。表示される紙の厚さは以下の通りです。

「フツウ（初期設定）
「オモイ」
「OHP」
「カルイ」

- 9 希望の紙の厚さを表示させて、[実行] 押してください。

- 10 [メニュー] 押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

両面印刷の有効/無効の設定

用紙種類を「カスタム」に設定している場合は、両面印刷の有効/無効の設定を以下の手順で行うことができます。初期設定は「カノウ」に設定されています。

- 1 [メニュー] 押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△] または [▽] 押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷] 押してください。
- 4 「> シュルイ ノ ソクセイ >」が表示されるまで、[△] または [▽] 押してください。

> シュルイ ノ ソクセイ
カスタム 1 >

- 5 [▷] 押してください。
- 6 「> > リョウメンインサツ ノ キュウシ」が表示されるまで、[△] または [▽] 押してください。

> > リョウメンインサツ ノ
キュウシ カノウ

- 7 [実行] 押すと、「?」が点滅します。

> > リョウメンインサツ ノ
キュウシ ? カノウ

- 8 [△] または [▽] 押して「カノウ」または「フカノウ」を選択してください。

- 9 [実行] 押してください。

- 10 [メニュー] 押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

用紙種類のカスタム設定は以上で終了です。

カスタム設定のリセット

3-21 ページの **用紙種類のカスタム設定** で設定した「カスタム1」から「8」の設定をリセットします。

- 1 [メニュー] キーを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷] キーを押してください。
- 4 「> シュルイゾクセイ ノ リセット」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

> シュルイゾクセイ ノ
リセット

- 5 [実行] キーを押すと、「?」が表示されます。

> シュルイゾクセイ ノ
リセット ?

- 6 [実行] キーを押してください。設定した紙の厚さの設定および両面印刷の有効/無効の設定は、すべて初期設定値にリセットされます。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

多目的 (MP) トレイモードの設定

多目的トレイからの給紙ではカセットモード、優先モードの2種類のモードから選ぶことができます。多目的トレイは約200枚 (A4、厚さ0.1ミリ) の用紙を収容することができます。

カセットモード

カセットモードでは優先モードよりも速く印刷することができます。約200枚の用紙を連続給紙することができます。工場出荷時はこのモードが設定されています。

優先モード (自動手差し給紙)

多目的トレイに用紙があれば、他の給紙元を選んでいる場合でも優先して多目的トレイから給紙を行います。印刷後は本来指定されている給紙元に戻ります。

- 1 [メニュー] キーを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷] キーを押してください。
- 4 「> MPトレイ モード」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

> MPトレイ モード
カセット

- 5 [実行] キーを押すと、「?」が点滅します。

> MPトレイ モード
? カセット

- 6 [△] または [▽] キーを押して「カセット」または「ユウセン」を選択してください。
- 7 [実行] キーを押してください。
- 8 [メニュー] キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

給紙元の設定

プリンタのどの給紙元から印刷を行うかを選択します。オプションを何も装着していない状態では、プリンタ本体の給紙カセットや多目的トレイだけです。オプションのペーパーフィーダを装着するとそれも選択できるようになります。

- 1 [メニュー] ｷｰを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△] または [▽] ｷｰを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷] ｷｰを押してください。
- 4 「> キュウシモト」が表示されるまで、[△] または [▽] ｷｰを押してください。

> キュウシモト
カセット 1

- 5 [実行] ｷｰを押すと、「?」が点滅します。

> キュウシモト
? カセット 1

- 6 [△] または [▽] ｷｰを押して希望する給紙元を表示させてください。表示は装着されているオプション機器によって以下のように表示されます。

「カセット 1」 給紙カセット 1
「カセット 2」 給紙カセット 2
「カセット 3」 オプションのペーパーフィーダ (3番目の給紙カセット)
「カセット 4」 オプションのペーパーフィーダ (4番目の給紙カセット)
「MP トレイ」 多目的トレイ

- 7 希望の給紙元を表示させて、[実行] ｷｰを押してください。

- 8 [メニュー] ｷｰを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

自動カセット切り替えの設定

自動カセット切り替えは、印刷中の給紙カセットの用紙が無くなった場合、自動的に他の給紙元から連続給紙する機能です。初期設定は自動カセット切り替えを行う「ジドウ」です。設定を変更する場合は、以下の手順で行ってください。

- 1 [メニュー] ｷｰを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△] または [▽] ｷｰを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷] ｷｰを押してください。
- 4 「> カセット キリカエ」が表示されるまで、[△] または [▽] ｷｰを押してください。

> カセット キリカエ
ジドウ

- 5 [実行] ｷｰを押すと、「?」が点滅します。

> カセット キリカエ
? ジドウ

- 6 [△] または [▽] ｷｰを押して、「ジドウ」または「ナシ」を表示させてください。

- 7 [実行] ｷｰを押してください。

- 8 [メニュー] ｷｰを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

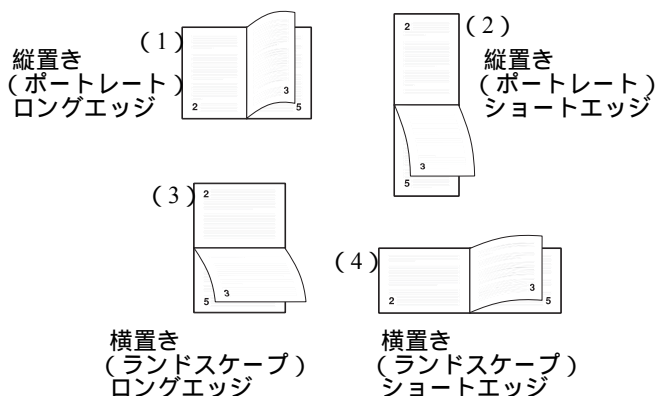
両面印刷モードの設定

標準装備の両面ユニットで両面印刷をすることができます。初期設定は「ナシ」(両面印刷しない)に設定されています。

製本モードの設定

印刷した用紙をまとめて本の形態にすることを製本といいます。製本には縁の長い側を綴じるロングエッジ(長辺綴じ)と、縁の短い側を綴じるショートエッジ(短辺綴じ)の種類があります。ロングエッジまたはショートエッジは、プリンタの縦置き(ポートレート)印刷や横置き(ランドスケープ)印刷のどちらかと組み合わせて選択することができます。

製本の種類および印刷方向によって、製本モードは以下の4通りに設定できます。(1)縦置きロングエッジ、(2)縦置きショートエッジ、(3)横置きロングエッジ、(4)横置きショートエッジのモードです。(下図)



操作パネルから両面印刷や製本モードを選択するには、以下の手順で行ってください。

- 1 [メニュー] 押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△] または [▽] 押してください。
- 3 [▷] 押してください。
- 4 「>リョウメンインサツ モード」が表示されるまで、[△] または [▽] 押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

>リョウメンインサツ モード
ナシ

- 5 [実行] 押すと、「?」が点滅します。

>リョウメンインサツ モード
? ナシ

- 6 [△] または [▽] 押して希望する製本モードを表示させてください。表示される製本モードは以下の通りです。

「ナシ」(初期設定)
「ロングエッジ」
「ショートエッジ」

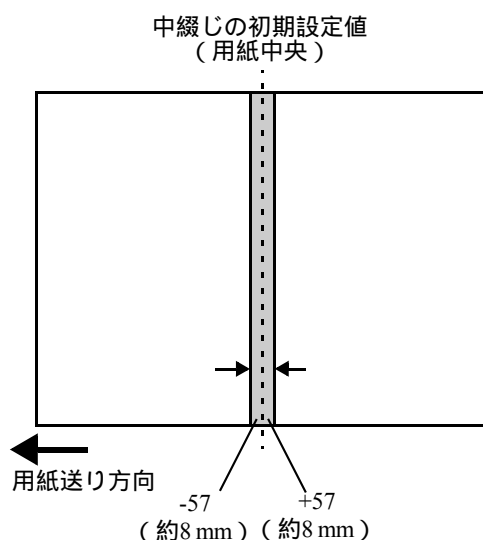
- 7 希望の製本モードを表示させて、[実行] 押してください。

- 8 [メニュー] 押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

中綴じ位置の調整

本機にオプションのドキュメントフィニッシャDF-75を装着すると、中綴じ製本した状態で出力することができます。中綴じ位置は初期設定として中央に設定されていますが、用紙によっては位置ずれが生じる場合があります。この場合は、以下の手順で中綴じ位置を調整してください。

調整により中綴じフィニッシャDF-75の中綴じ位置調整ギヤが回り、中綴じ位置が変わります。調整範囲は-57 ~ +57 (1=約0.14ミリ)であり、約±8ミリの範囲で中綴じ位置を調整できます。初期設定値は00(用紙中央)です。



- 1 [メニュー] 押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△] または [▽] 押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷] 押してください。
- 4 「> ナカトジ イチ チョウセイ >」が表示されるまで、[△] または [▽] 押してください。

> ナカトジ イチ チョウセイ >

- 5 [▷] 押してください。
- 6 [△] または [▽] 押して希望する用紙サイズを表示させてください。表示される用紙サイズは以下の通りです。

「A4/Letter」
「B4」
「A3/Ledger」

- 7 希望の用紙サイズを表示させて、[実行] 押してください。カーソル() が点滅します。

> A4 / L e t t e r 0 0 0

- 8 [△] または [▽] 押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。[▷] または [◁] キーを押すとカーソルが左右に移動します。設定値は、-057 ~ +057 です。

希望の値を表示させて、[実行] 押してください。

- 9 [メニュー] 押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

A4/レターサイズ用紙の共通給紙設定

A4サイズとレターサイズの検知のオン/オフの設定を行います。プリンタはデータを受けると、そのデータの印刷サイズに合った用紙がある給紙元から印刷を行います。この設定をオンにするとA4サイズとレターサイズの検知をせず、どちらかの用紙が給紙元にあれば印刷を行います。工場出荷時の設定では「オフ」になっています。

- 1 [メニュー] 押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△] または [▽] 押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷] 押してください。
- 4 「> A4/LT キョウツウ」が表示されるまで、[△] または [▽] 押してください。

> A4 / L T キョウツウ
オフ

- 5 [実行] 押すと、「?」が点滅します。

> A4 / L T キョウツウ
? オフ

- 6 [△] または [▽] 押して「オン」または「オフ」を選択してください。

- 7 [実行] 押してください。

- 8 [メニュー] 押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

印刷の設定

ここでは印刷に関する次の設定について説明します。

- ・ エミュレーションの選択
- ・ フォントの選択
- ・ コードセットの設定
- ・ 印刷枚数の設定
- ・ 縮小印刷の設定
- ・ 印刷方向の設定
- ・ KIRモードの設定
- ・ ドラフトプリントの設定
- ・ 解像度の設定
- ・ 印刷範囲の補正

エミュレーションの選択

エミュレーションはインタフェースごとに設定することができます。以下の手順で選択してください。

- 1 [メニュー] 押してください。
- 2 「エミュレーション」が表示されるまで、[△] または [▽] 押してください。
以下のエミュレーションのうち、現在選択されているエミュレーションが表示されます。

「PCL 6 (初期設定)」「KC-GL (HPGL 7550A)」「PC-PR201/65A」「IBM 5577」「EPSON VP-1000」「FMPR-359F1」「KPD L (PostScript レベル3) オプション」「KPD L (ジドウ) オプション」

- 3 [実行] 押すと、「？」が点滅します。

エミュレーション
? PCL 6

- 4 [△] または [▽] 押して希望するエミュレーションを表示させてください。

- 5 [実行] 押してください。

「KC-GL」および「FMPR-359F1」を選択した場合は、[▷] 押してサブメニュー操作を行います。次項の **KC-GL のペンの太さの設定** および 3-28 ページの **FMPR-359F1 エミュレーション** を続けてお読みください。

- 6 [メニュー] 押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

KC-GL のペンの太さの設定

エミュレーションの選択で「KC-GL」を選択した場合は、サブメニューで 8 種類のペンの太さと、ページのサイズを設定できます。

- 1 前項の 1 ~ 6 の手順を進み、[▷] 押してください。「> KC-GL ペン ノフトサ」サブメニューが表示されます。

> KC - GL
ペン ノフトサ

- 2 [▷] 押してください。

> > ペン (1) ノフトサ
0 1 ドット

- 3 [△] または [▽] 押して、設定したいペン番号 (1 ~ 8) を選択してください。

- 4 [実行] 押してください。カーソル (_) が点滅します。

> > ペン (1) ノフトサ
0 1 ドット

- 5 [△] または [▽] 押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。[▷] または [◁] 押すとカーソルが左右に移動します。

希望の太さ (ドット) を表示させて、[実行] 押してください。設定値は、00 ~ 99 です。

- 6 [◁] 押してから、「> KC-GL ページセット」と表示されるまで、[△] または [▽] 押してください。現在設定されているサイズが表示されます。

- 7 [実行] 押すと、「？」が点滅します。

> KC - GL ページセット
? [SPSZ]

- 8 [△] または [▽] 押して、希望するサイズを表示させてください。

A2、A1、A0、B3、B2、B1、B0 および SPSZ のサイズが選択できます。SPSZ を選択した場合は、プリスクライプ SPSZ コマンドで指定されたサイズで印刷されます。詳細は、第 7 章 プリスクライプ コマンドを参照してください。

- 9 [実行] キーを押してください。

- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

FMPR-359F1エミュレーション

エミュレーションの選択で「FMPR-359F1」を選択した場合は、サブメニューでさらにFMモードか、F9450モードのどちらかを選択してください。初期設定は「FM」です。

- 1 3-27 ページの **エミュレーションの選択** 1 ~ 6 の手順を進み、[▷]キーを押してください。

> FMPR モード
FM

- 2 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

> FMPR モード
? FM

- 3 [△]または[▽]を押して、「FM」または「F9450」のどちらかを選択してください。

> FMPR モード
? F 9 4 5 0

- 4 [実行]キーを押してください。

- 5 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

フォントの選択

プリンタ内蔵のフォントだけでなく、ダウンロードしたフォントやメモリーカード、あるいはオプションのハードディスク内のフォントを、初期フォントに設定することができます。また、フォントの太さ、サイズ、ピッチなども設定できます。

ANKフォントの選択

- 1 [メニュー]キーを押してください。
2 「フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

フォント >

- 3 [▷]キーを押してください。

- 4 「> ANK フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。プリンタの内蔵フォントを選択する場合は、「ヒョウジュン」が選択されていることを確認してください。

> ANK フォント
ヒョウジュン >

内蔵フォント以外のオプションフォントを選択する場合は、[△]または[▽]キーを押してください。オプションのフォントがプリンタにある場合のみこの操作ができます。

[▷]キーを押してください。以下の表示に変わります。「ヒョウジュン」が表示されない場合は、[△]または[▽]キーを押して表示させてください。

>> I 0 0 0

フォント選択表示先頭のアルファベットは、下表のようにフォントの種類や格納場所を示しています。

表示	説明
I	プリンタ内蔵欧文フォント
IJ	プリンタ内蔵日本語フォント
S	欧文ダウンロードフォント
SJ	日本語ダウンロードフォント
M	オプションのメモリーカード内の欧文フォント
MJ	オプションのメモリーカード内の日本語フォント
H	RAMディスクまたはオプションのハードディスク内の欧文フォント
HJ	RAMディスクまたはオプションのハードディスク内の日本語フォント

表 3-8

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。
- 6 [△]または[▽]キーを押して希望のフォント番号を表示させてください。内蔵フォントの番号はA-2ページの**内蔵フォント一覧**を参照してください。
- 7 希望のフォント番号を表示させて、[実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

Courier/Letter Gothicフォントの太さ選択

Courier/Letter Gothicフォントの太さを選択できます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

フォント >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「> ANK フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

> ANK フォント
ヒョウジュン >

- 5 「ヒョウジュン」が表示されていることを確認して[▷]キーを押してください。
- 6 「> > Courier」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

> > Courier
ヒョウジュン

Letter Gothicの太さを選択する場合は、「> > Letter Gothic」を表示させてください。

- 7 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

> > Courier
? ヒョウジュン

- 8 [△]または[▽]キーで「ヒョウジュン」または「フタイ」を選択してください。
- 9 [実行]キーを押してください。
- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

ANKフォントのサイズ設定

初期フォントに設定したANKフォントのサイズを設定します。初期フォントをCourierフォントまたはLetter Gothicフォントに設定している場合は、このメニューは表示されずに文字ピッチの設定が表示されます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

フォント >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「> ANK フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

> ANK フォント
ヒョウジュン >

- 5 「ヒョウジュン」が表示されていることを確認して[▷]キーを押してください。
- 6 「> > サイズ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

> > サイズ
0 1 2 .0 0 ポイント

- 7 [実行]キーを押すと、カーソル()が点滅します。

> > サイズ
0 1 2 .0 0 ポイント

- 8 カーソルが点滅している位置で[△]または[▽]キーを押すと数値が増減します。0.25ポイント毎に4～999.75ポイントの範囲で設定できます。[◀]または[▶]キーを押すとカーソルを左右に移動できます。
- 9 希望のサイズを表示させて、[実行]キーを押してください。
- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

Courier/LetterGothicフォントの文字ピッチ設定

CourierまたはLetter Gothicフォントの文字ピッチの設定ができます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

フォント >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「> ANK フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

> ANK フォント
ヒョウジュン >

- 5 「ヒョウジュン」が表示されていることを確認して[▷]キーを押してください。
- 6 「> > ピッチ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

> > ピッチ
1 0 .0 0 c p i

- 7 [実行]キーを押すと、カーソル()が点滅します。

> > ピッチ
1 0 .0 0 c p i

- 8 カーソルが点滅している位置で[△]または[▽]キーを押すと数値が増減します。0.01 cpi毎に0.44～99.99 cpiの範囲で設定できます。[◀]または[▶]キーを押すとカーソルを左右に移動できます。
- 9 希望のサイズを表示させて、[実行]キーを押してください。
- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

漢字フォントの設定

- 1 [メニュー] キーを押してください。
- 2 「フォント >」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

フォント >

- 3 [▷] キーを押してください。
- 4 「> カンジ フォント >」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。プリンタの内蔵フォントを選択する場合は、「ヒョウジュン」が選択されていることを確認してください。

> カンジ フォント
ヒョウジュン >

内蔵フォント以外のオプションフォントを選択する場合は、[△] または [▽] キーを押してください。オプションのフォントがプリンタにある場合のみこの操作ができます。

- 5 [▷] キーを押してください。以下の表示に変わります。「ヒョウジュン」が表示されない場合は、[△] または [▽] キーを押して表示させてください。

> > IK01

フォント選択表示先頭のアルファベットは、下表のようにフォントの種類や格納場所を示しています。

表示	説明
IK	プリンタ内蔵フォント
SK	ダウンロードフォント
MK	オプションのメモリーカード内のフォント
HK	RAMディスクまたはオプションのハードディスク内のフォント

表 3-9

- 6 [実行] キーを押すと、「?」が点滅します。
- 7 [△] または [▽] キーを押して希望のフォント番号を表示させてください。内蔵フォントの番号はA-2ページの [内蔵フォント一覧](#) を参照してください。
- 8 希望のフォント番号を表示させて、[実行] キーを押してください。

- 9 [メニュー] キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

漢字フォントのサイズ設定

- 1 [メニュー] キーを押してください。
- 2 「フォント >」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

フォント >

- 3 [▷] キーを押してください。
- 4 「> カンジ フォント >」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

> カンジ フォント
ヒョウジュン >

- 5 [▷] キーを押してください。
- 6 「> > サイズ」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

> > サイズ
010.00 ポイント

- 7 [実行] キーを押すと、カーソル() が点滅します。

> > サイズ
010.00 ポイント

- 8 カーソルが点滅している位置で、[△] または [▽] キーを押すと数値が増減します。0.25ポイント毎に4.00～999.75ポイントの範囲で設定できます。[◀] または [▶] キーを押すとカーソルを左右に移動できます。

- 9 希望のサイズを表示させて、[実行] キーを押してください。

- 10 [メニュー] キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

コードセットの設定

PCL 6エミュレーション時、初期フォントとしてプリンタ内蔵のフォントが選択されている場合に、文字コードセットを選択することができます。選択できる文字コードセットは現在選択されているフォントにより変化します。初期値として IBM PC-8 が設定されています。

1 [メニュー]キーを押してください。

2 「フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

フォント >

3 [▷]キーを押してください。

4 「>コードセット」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>コードセット
IBM PC - 8

5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>コードセット
? IBM PC - 8

6 [△]または[▽]キーを押して希望するコードセットを表示させてください。

7 [実行]キーを押してください。

8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

印刷枚数の設定

現在のインタフェースでのプリント時の印刷枚数を設定できます。1～999枚まで設定できます。メッセージディスプレイに「プリント デキマス」が表示されているときに設定することができます。

1 [メニュー]キーを押してください。

2 「インサツカンキョウ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

インサツカンキョウ >

3 [▷]キーを押してください。

4 「>コピー マイスウ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>コピー マイスウ 001

5 [実行]キーを押すと、カーソル()が点滅します。

>コピー マイスウ 001

6 [△]または[▽]キーを押して、点滅しているカーソルの位置の数値を増減してください。1～999まで設定できます。[◀]または[▶]キーを押すと、カーソルを左右に移動できます。

7 希望する印刷枚数を表示させて、[実行]キーを押してください。

8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

縮小印刷の設定

印刷データを縮小して印刷するには、縮小印刷の設定を行います。元の用紙サイズと縮小後の用紙サイズを設定します。

お知らせ

- 縮小印刷では等倍で行う印刷結果とは異なり、文字の線幅が一定にならない場合や、図形・イメージ・パターンなどの中に線が見受けられる場合があります。また細い線などは抜けることがあります。
- バーコードを縮小印刷すると、読み取れない場合があります。

- [メニュー]キーを押してください。
- 「インサツカンキョウ >」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

インサツカンキョウ >

- [▷] キーを押してください。
- 「>シュクショウ」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

>シュクショウ
[CS]→[CS]

↑ ↑
 ターゲットサイズ
 ソースサイズ

ソースサイズ: 縮小前の用紙サイズです。コンピュータからの印刷データに設定されている用紙サイズと同一でなければなりません。

ターゲットサイズ: 縮小後のサイズです。給紙カセットの用紙サイズと同じサイズにします。

各ソースサイズに対する設定可能なターゲットサイズおよび縮小率を、右の表にまとめましたので参照してください。

ソースサイズとターゲットサイズの組み合わせ(縮小率は近似値です。)

ソースサイズ	ターゲットサイズ	縮小率
[CS]	[CS]	100 %
	[CS]98 %	98 %
[LG] リーガルサイズ (8.5×14 インチ)	[LG]	100 %
	[LG]98 %	98 %
[LT] レターサイズ (8.5×11 インチ)	[LT]	100 %
	[A4] [LT]98 %	94 %
LD レジャーサイズ (12×15.5 インチ)	[LD]	100 %
	[LD]98 %	98 %
ST(Statement)	[ST]	100 %
OJ(Oficio II)	[O2]	100 %
FO(Folio)	[FO]	100 %
[A5] (14.8×21 cm)	[A5]	100 %
	[A5]98 %	98 %
[B5] (18.2×25.7 cm)	[B5]	100 %
	[A5]	81 %
	[B5]98 %	98 %
[A4] (21×29.7 cm)	[A4]	100 %
	[LT]	94 %
	[B5]	86 %
	[A5]	70 %
	[A4]98 %	98 %
[B4] (25.7×36.4 cm)	[B4]	100 %
	[B5]	70 %
	[A4]	81 %
	[B4]98 %	98 %
[A3] (29.7×42 cm)	[A3]	100 %
	[A4]	70 %
	[B4]	86 %
	[A3]98 %	98 %
[SF] ストックフォーム	[B4]	88.4×92.9 %
	[A4]	71.6×75.3 %

表 3-10

- 5 [実行] 𐀀 を押すと、ソースサイズの下でカーソル()が点滅します。

> シュクショウ
[C S] → [C S]

- 6 カーソルがソースサイズの下にあるときに、[Δ] または [∇] 𐀀 を押すとソースサイズが変わります。希望のソースサイズを表示させてください。(ターゲットサイズも同時に変わりますが、次の手順で変更できます。)

> シュクショウ
[B 4] → [A 4]

- 7 [▷] 𐀀 を押して、カーソルをターゲットサイズの下に移動させてください。

> シュクショウ
[B 4] → [A 4]

- 8 ソースサイズと同じように、[Δ] または [∇] 𐀀 を押して希望のターゲットサイズを表示させてください。

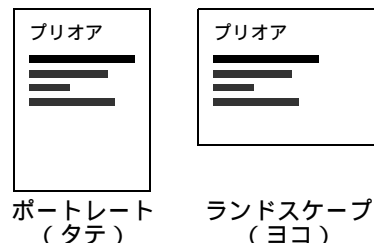
> シュクショウ
[B 4] → [A 4]

- 9 希望のサイズを表示させて、[実行] 𐀀 を押してください。

- 10 [メニュー] 𐀀 を押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

印刷方向の設定

印刷方向をポートレート(タテ)またはランドスケープ(ヨコ)のどちらか選択できます。メッセージディスプレイに「プリント デキマス」が表示されているときに設定することができます。



- 1 [メニュー] 𐀀 を押してください。
- 2 「インサツカンキョウ >」が表示されるまで、[Δ] または [∇] 𐀀 を押してください。

インサツカンキョウ >

- 3 [▷] 𐀀 を押してください。
- 4 「> インサツ ノ ムキ」が表示されるまで、[Δ] または [∇] 𐀀 を押してください。

> インサツ ノ ムキ
タテ

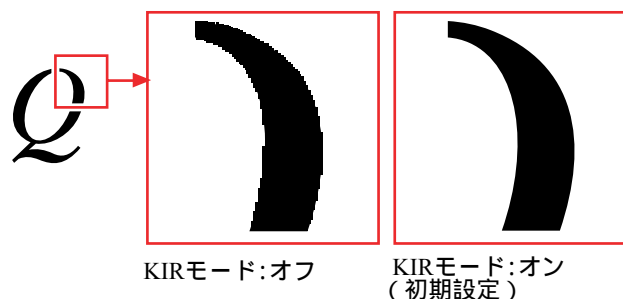
- 5 [実行] 𐀀 を押すと、「?」が点滅します。

> インサツ ノ ムキ
? タテ

- 6 [Δ] または [∇] 𐀀 を押して「タテ」または「ヨコ」を選択してください。
- 7 [実行] 𐀀 を押してください。
- 8 [メニュー] 𐀀 を押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

KIRモードの設定

本プリンタはスムージング機能 KIRを搭載しています。KIRはプリンタの解像度をソフト的に向上させることによって、高品質の印刷を実現します。

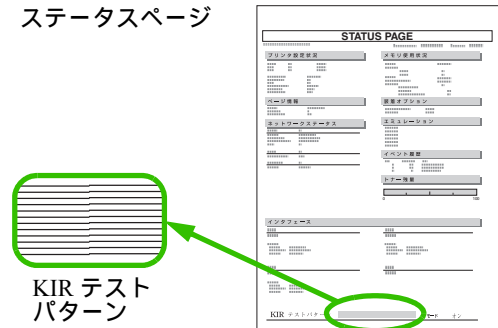


お知らせ

- KIRはプリンタの印刷スピードには影響しません。
- KIRモードの設定を行うときは印刷濃度を3に設定してください。印刷濃度の詳細については3-58ページの印刷濃度の調整を参照してください。

KIRはステータスページの最下段にあるKIRテストパターンを確認しながら、最適な設定を行うことができます。

ステータスページ



最適な状態

最適なKIR状態です。



濃すぎる状態

KIRモードをオフに設定してみてください。設定をした後、再度ステータスページを印刷してください。それでも濃いと思われる場合は、印刷濃度を薄く設定してみてください。



薄すぎる状態

KIRモードをオンに設定してみてください。設定した後、再度ステータスページを印刷してください。それでも薄いと思われる場合は、印刷濃度を濃く設定してみてください。

- 1 [メニュー] ｷｰを押してください。
- 2 「インサツヒンシツ >」が表示されるまで、[△] または [▽] ｷｰを押してください。

インサツヒンシツ >
- 3 [▷] ｷｰを押してください。
- 4 「> KIR モード」が表示されるまで、[△] または [▽] ｷｰを押してください。

> KIR モード
オン
- 5 [実行] ｷｰを押すと、「?」が点滅します。

> KIR モード
? オン
- 6 [△] または [▽] ｷｰを押して「オン」または「オフ」を選択してください。
- 7 [実行] ｷｰを押してください。
- 8 [メニュー] ｷｰを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

ドラフトプリントの設定

本プリンタはトナーの消費量を抑えて印刷を行う、ドラフトプリント機能を搭載しています。ドラフトプリントをオンに設定すると、トナーの消費量は抑えられ印刷は薄く感じられます。



ドラフトプリント:オフ ドラフトプリント:オン
(初期設定)

お知らせ

ドラフトプリントはプリンタの印刷スピードには影響しません。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「インサツヒンシツ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

インサツヒンシツ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>ドラフトプリント モード」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>ドラフトプリント モード
オフ

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>ドラフトプリント モード
? オフ

- 6 [△]または[▽]キーを押して「オン」または「オフ」を選択してください。
- 7 [実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

解像度の設定

本プリンタは300 dpi、600 dpiおよびFast 1200モードの3種類の解像度を設定できます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「インサツヒンシツ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

インサツヒンシツ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>カイゾウド」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>カイゾウド
Fast 1200 モード

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>カイゾウド
? Fast 1200 モード

- 6 [△]または[▽]キーを押して「Fast 1200モード」、「300 dpi」または「600 dpi」を選択してください。

- 7 [実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

印刷範囲の補正

本プリンタは、左右上下に各5ミリのマージンをとっているため、アプリケーションによっては印刷位置が意図したものとは異なる場合があります。このような印刷位置のずれを補正するために、印刷位置を縦横両方向にずらすことができます。

お知らせ

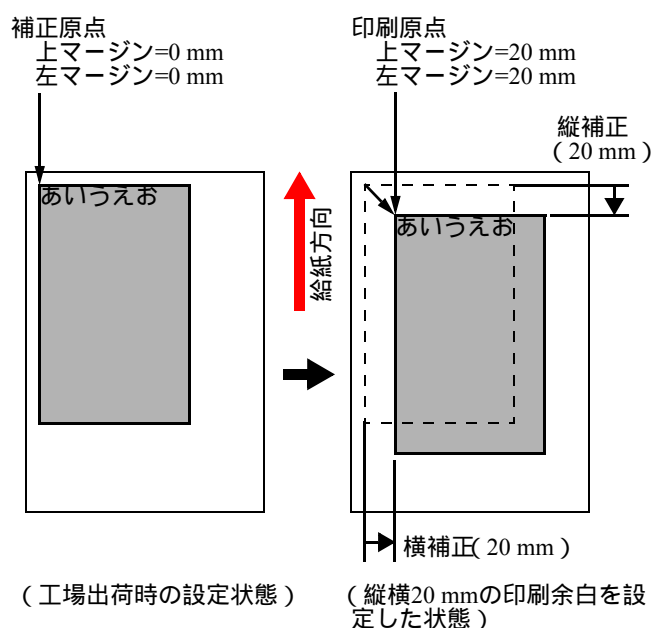
エミュレーションによっては、設定した補正値が有効にならない場合があります。

この機能は、パンチ穴を開けるために意図的にマージンを作る場合にも利用できます。

印刷位置を設定するための補正原点は、給紙方向に対して左上端(上マージン=0ミリ、左マージン=0ミリ)になります。

補正原点より縦横両方に0.1ミリ単位で、±76ミリの範囲で印刷位置を補正することができます。

印刷位置の補正値は、縮小印刷した場合も同じ比率で、変化します。たとえば、縦横10ミリの印刷余白を設定していた場合、70%の縮小を行うと印刷余白は縦横7ミリになります。設定した補正値は、電源再投入後も有効です。



>>ヨコ ホセイ
+ 20.0 ミリ

>>タテ ホセイ
+ 20.0 ミリ

以下の手順で印刷範囲の補正値を設定してください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [実行]キーを押してください。
- 4 「>インサツ ハンイ ホセイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>インサツ ハンイ ホセイ >

- 5 [▷]キーを押してください。

>>ヨコ ホセイ
00.0 ミリ

- 6 横方向の補正値を設定します。[実行]キーを押してください、カーソル()が点滅します。

>>ヨコ ホセイ
00.0 ミリ

- 7 [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します、希望の補正値を設定してください。補正値は0.1ミリ単位で-76 ~ +76ミリです。[◀]または[▶]キーを押すとカーソルが左右に移動します。

- 8 希望の補正値を表示させて、[実行]キーを押してください。

- 9 次に縦方向の補正値を設定します。[▽]キーを押してください。横方向と同じ手順(手順6~8)で縦方向の補正値を設定してください。補正値は0.1ミリ単位で-76 ~ +76ミリです。

>>タテ ホセイ
00.0 ミリ

- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

e-MPS機能

お知らせ

e-MPS機能を使う場合は、オプションのハードディスクが必要です。

e-MPSとは

e-MPS(enhanced-Multiple Printing System)機能は、ジョブリテンション機能、仮想メールボックス機能や電子ソート機能を組み合わせた新しい機能です。

複数部の印刷を行う場合、最初の一部印刷分の印刷データをコンピュータからプリンタに送ります。送られたデータはプリンタのハードディスクに保存され、そのデータを使って残りの部数を印刷します。プリンタのハードディスクに印刷データを保存することにより、印刷速度が向上し、コンピュータのスプール時間の短縮やネットワークの負担を軽減することができます。

さらにハードディスクに印刷データを保存することによって、ジョブリテンション機能(クイックコピーなど)を使用できます。たとえば、クイックコピーを使うと、コンピュータを起動しなくても、ハードディスクに保存しておいた印刷データを使用して、必要な文書の追加印刷が可能です。

ジョブリテンション機能

ジョブリテンション機能はe-MPS機能の1つで、プリンタドライバから各モードを選択することによって、プリンタのハードディスクに印刷データを保存し、必要なときに印刷することができます。ジョブリテンション機能には次の4種類のモードがあります。

ジョブリテンション	クイックコピーモード	試し刷り後、保留モード	プライベートプリントモード	ジョブ保留モード
機能	印刷が終了した後に、もう1部ほしいときなど、コンピュータから操作しなくてもプリンタの操作パネルから追加印刷を行えます。	複数部数の印刷を設定していても、まず1部だけ印刷します。印刷の内容を確認してから、残りを印刷またはキャンセルすることができるので、用紙のムダを減らすことができます。	他人に見られたくない文書を、アクセスコードを入力して印刷させることができます。	ファックス送信用紙や、チェック表、オーダーフォームなどよく使うものをプリンタに保存させておけば、必要なとき必要なものを必要な枚数だけ印刷することができます。
モード設定	プリンタドライバから行う	プリンタドライバから行う	プリンタドライバから行う	プリンタドライバから行う
アプリケーションソフトからの印刷設定終了時	同時に印刷する	同時に1枚(部)だけ印刷する	印刷しない	印刷しない
印刷操作	プリンタの操作パネルから行う	プリンタの操作パネルから行う	プリンタの操作パネルから行う	プリンタの操作パネルから行う
初期印刷設定枚数	ドライバから設定した枚数	試し刷り後の残り枚(部)数	ドライバから設定した枚数	1
最大格納ジョブ数*	32(50まで拡張可能)	32(50まで拡張可能)	ハードディスクの容量に依存(印刷すると、そのジョブは自動的に消去されます)	ハードディスクの容量に依存
アクセスコード	不要	不要	必要	任意
印刷後のデータ	保存	保存	消去	保存
電源オフ時のデータ	消去	消去	消去	保存

表 3-11

*設定された数を超えると、古いジョブから順に削除されます。

設定方法は、プリンタドライバの操作手順書を参照してください。

ジョブ保留機能

ファックス送信用紙や、チェック表、オーダーフォームなどよく使うものをプリンタのハードディスクに保存しておいて、印刷することができます。複数部数の印刷の際など、ハードディスクに保存したデータを印刷するため、印刷時間を短縮できます。

印刷時に、プリンタドライバでジョブの保存(「一時保存」または「恒久保存」)を選択した場合は、ハードディスクに保存された文書データに、自動的にバーコードが割り当てられます。これをコードジョブと呼びます。このバーコードを文書にも印刷したり、ジョブリストにバーコードを印刷することもできます。コードジョブを印刷するには、オプションのバーコードリーダをご用意ください。バーコードを読みとって、そのジョブを印刷することができます。付録C [オプションについて](#)を参照してください。

コードジョブには以下の2種類があります。

- ・ 保存(恒久保存)コードジョブ
- ・ 一時(一時保存)コードジョブ

一時コードジョブは、ハードディスクの容量がなくなると古いデータから削除されます。保存コードジョブは自動的に削除されません。印刷時に、プリンタドライバで選択します。

設定方法は、プリンタドライバの操作手順書を参照してください。

仮想メールボックス機能

仮想メールボックス機能は、印刷データをハードディスク内の仮想メールボックストレイに保存し、後で操作パネルから印刷することができます。

印刷時はプリンタドライバから設定したすべての仮想メールボックストレイ、または選択した仮想メールボックストレイに、同時に文書データを保存することができます。実際に出力する場合は、操作パネルで印刷したい文書データのあるメールボックス番号(トレイ)を選択し、必要な文書データのみを印刷することができます。

設定方法は、プリンタドライバの操作手順書を参照してください。

[クイックコピー]モード

このモードは、一度印刷した文書を追加印刷することができます。

プリンタドライバでクイックコピーを設定して印刷すると、同時に同じ文書をハードディスクに保存します。印刷が必要になったときに操作パネルから必要な枚数を再印刷することができます。

ハードディスクに保存できる最大数は初期設定で32個(e-MPS詳細設定で最大50個まで変更可能)です。設定を変えるときは、3-43ページの[クイックコピーモードの最大保存件数設定](#)を参照してください。設定された最大数を越えて書類を保存すると古いデータから順に新しいデータに上書きされます。

プリンタの電源を切ると、保存されているすべての受信データは消去されます。

クイックコピーを使った印刷のしかた

印刷する際にプリンタドライバでクイックコピーの設定を行い印刷します。設定手順は[第2章](#)を参照してください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

e-MPS >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>クイックコピージョブ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

プリンタドライバから入力したユーザ名が表示されます。(表示例では「コバヤシ」と入力した場合)

>クイックコピージョブ
コバヤシ

- 5 [実行]キーを押すと、ユーザ名の前に「?」が点滅します。

>クイックコピージョブ
?コバヤシ

- 6 [△]または[▽]キーを押して希望するユーザ名を表示させてください。

>クイックコピージョブ
?コバヤシ

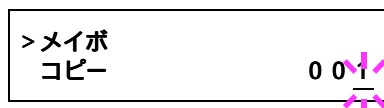
7 [実行]キーを押してください。

プリンタドライバから入力した、ユーザ名と文書(ジョブ)名が表示され、文書名の前に?が点滅します。(表示例では「メイボ」と入力した場合)



8 [△]または[▽]キーを押して希望する文書名を表示させてください。

9 [実行]キーを押してください。印刷枚数の設定ができます。印刷枚数を増やす場合には[△]キーを、減らす場合には[▽]キーを押して枚数を変更してください。



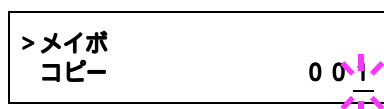
10 [実行]キーを押してください。設定した枚数を印刷します。

保存されているクイックコピーの削除

プリンタの電源を切ると、保存されているすべてのクイックコピージョブは消去されますが、以下の手順で目的のジョブを個別に消去することができます。

1 前の項目の1から8の手順を行ってください。

2 削除する文書名を表示させて、[実行]キーを押してください。印刷枚数のカーソル()が点滅します。



3 印刷枚数に「サクジョ」が表示されるまで[▽]キーを押してください。



4 [実行]キーを押してください。メッセージディスプレイに「データ ショリチュウデス」が表示され、指定した文書が削除されます。

[試し刷り後、保留]モード

このモードは、複数部指定の印刷でもまず1部だけ印刷し、その結果を確認してから残りの部数を出力します。出力結果を確認してから残りの部数を印刷できるので、用紙のムダをなくせます。

プリンタドライバで試し刷り後、保留を設定し、必要な部数を設定して印刷します。プリンタは1部だけを出力し、文書データをハードディスクに保存します。残りの部数を印刷するときは操作パネルから印刷します。その際、印刷枚数を変更することもできます。

プリンタの電源を切ると、保存されているすべての文書データが消去されます。

保留されている残り部数の印刷のしかた

印刷手順はクイックコピーと同じです。3-39ページの[クイックコピーを使った印刷のしかた](#)を参照してください。

[プライベートプリント]/[ジョブ保留]モード

プライベートプリントは印刷する文書の機密保持を目的とした機能です。印刷の際にドライバから設定したアクセスコードと同じ4桁の数字を操作パネルから入力して印刷を行います(ジョブ保留モードでは任意)。

プライベートプリントモードでは、データは印刷後に消去されますが、ジョブ保留モードでは印刷データをハードディスクに保持したままにしておきます。いつでも印刷できるようにするには、ドライバからジョブ保留を選択してください。設定方法は、プリンタドライバの操作手順書を参照してください。

プリンタの電源を切っても、ジョブ保留で保存したデータは消去されません。

プライベートプリントまたはジョブ保留の印刷のしかた

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

e-MPS >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>コジン/ホゾンジョブ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。
プリンタドライバで入力したユーザ名が表示されます。(表示例では「コバヤシ」と入力した場合)

>コジン/ホゾンジョブ
コバヤシ

- 5 [実行]キーを押すと、ユーザ名の前に「?」が点滅します。

>コジン/ホゾンジョブ
?コバヤシ

- 6 [△]または[▽]キーを押して希望するユーザ名を表示させてください。

>コジン/ホゾンジョブ
?コバヤシ

- 7 [実行]キーを押してください。
プリンタドライバから入力したユーザ名と文書名が表示され、文書名の前に「?」が点滅します。
(表示例では「ジュウショロク」と入力した場合)

>コバヤシ
?ジュウショロク

- 8 [△]または[▽]キーを押して希望する文書名を表示させてください。

- 9 [実行]キーを押してください。プリンタドライバで入力したアクセスコードを入力し、[実行]キーを押してください。

>ジュウショロク
ID 0000

アクセスコードの入力は、[◀]または[▶]キーを押して変更する桁にカーソルを移動させ、[△]または[▽]キーを押して数値を変更してください。

- 10 印刷枚数の設定ができます。印刷枚数を増やす場合には[△]キーを、減らす場合には[▽]キーを押して枚数を変更してください。

>ジュウショロク
コピー 00

- 11 [実行]キーを押してください。設定した枚数を印刷します。

保存文書の削除

- 1 前の項目の1から8の手順を行ってください。
- 2 削除する文書名を表示させて、[実行]キーを押してください。プリンタドライバでアクセスコードを入力している場合は、アクセスコードを入力し、[実行]キーを押してください。

>ジュウショロク
コピー 00

- 3 印刷枚数に「サクジョ」が表示されるまで[▽]キーを押してください。

>ジュウショロク
サクジョ

- 4 [実行]キーを押してください。メッセージディスプレイに「データ ショリチュウデス」が表示され、指定した文書が削除されます。

コードジョブ(保存コードジョブ)リストの印刷

保存コードジョブは、オプションのバーコードリーダを使用してジョブの再印刷などを行う機能です。ジョブにはバーコードが割り当てられて、印刷されます。

ハードディスクに保存されている(恒久)保存コードジョブと割り当てられたバーコードのリストを印刷することができます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

e-MPS >

- 3 [▷]を押してください。
- 4 「>コードジョブリスト ノ インサツ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。
- 5 [実行]キーを押すと、「?」が表示されます。

>コードジョブリスト ノ
インサツ ?

- 6 もう一度 [実行]キーを押してください。「データ
ジョリチュウデス」が表示され、コードジョブリス
トを印刷します。

PERMANENT CODE JOB LIST			
#####	#####	#####	#####
#####	#####	#####	#####
#####	#####	#####	#####
#####	#####	#####	#####
#####	#####	#####	#####

仮想メールボックス(VMB)機能

お知らせ

この機能を使う場合は、オプションのハードディスクが必要です。

仮想メールボックス(VMB)機能は、文書(ジョブ)を仮想のメールボックスに保存する機能です。プリンタドライバから、排紙先を仮想メールボックスに指定して印刷します。保存された文書は、操作パネルを使用して出力するまでは印刷されません。

最大255個の仮想メールボックスを使用でき、各メールボックスの収納枚数に制限はありません。全メールボックスの合計容量で制限されるので、ハードディスクの容量が許す限り蓄積できます。仮想メールボックス内に蓄積された文書データは、印刷終了後に消去されます。印刷中に[キャンセル]キーを押して印刷を中止した場合は、仮想メールボックス内に蓄積された文書データすべてを印刷しなければ文書データは削除されません。

仮想メールボックス蓄積データの印刷

プリンタドライバで送信先の仮想メールボックスを選択します。設定方法は、プリンタドライバの操作手順書を参照してください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

e-MPS >

- 3 [▷]を押してください。
- 4 「>VMBデータ ノ インサツ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。
表示例の「#」にVMBトレイの番号が表示されます。

>VMBデータ ノ インサツ
トレイ ####:

- 5 [実行]キーを押すと、VMBトレイ名の前に「?」が表示されます。

>VMBデータ ノ インサツ
トレイ ####?

- 6 [実行]キーを押してください。仮想メールボックス内に蓄積されている文書データを印刷します。一度印刷されると仮想メールボックス内の文書データは消去されます。

VMB蓄積データリストの印刷

現在設定されている仮想メールボックスのトレイ番号(メールボックス番号)、蓄積データの有無、データサイズなどのリストを印刷します。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

e-MPS >

- 3 [▷]を押してください。
- 4 「>VMBリストノインサツ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>VMBリストノ
インサツ

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が表示されます。

>VMBリストノ
インサツ ?

- 6 もう一度 [実行]キーを押してください。VMB蓄積データリストが印刷されます。印刷データが蓄積されている仮想メールボックス(トレイ)には、トレイ番号の前に📧マークが表示されます。

VIRTUAL MAIL BOX LIST				
*****	*****	*****	*****	*****
*****	*****	*****	*****	*****
*****	*****	*****	*****	*****
📧 *****	01	01	000	000
📧 *****	01	01	000	000
📧 *****	01	01	000	000
📧 *****	01	01	000	000
*****	01	01	000	000
*****	01	01	000	000

e-MPS詳細設定

お知らせ

この設定はオプションのハードディスクを装着しているときに表示されます。

ハードディスクに保存できる文書数や、割り当てる領域を変更することができます。

- ・ クイックコピーモードの最大保存数設定
- ・ 一時コードジョブに割り当てる領域の設定
- ・ 保存コードジョブに割り当てる領域の設定
- ・ 仮想メールボックス(VMB)に割り当てる領域の設定

クイックコピーモードの最大保存件数設定

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

e-MPS >

- 3 [▷]を押してください。
- 4 「>e-MPS ショウサイセツテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>e-MPS
ショウサイセツテイ >

- 5 [▷]を押してください。
- 6 「>>クイックコピージョブノコスウ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>>クイックコピージョブ
ノコスウ 3 2

- 7 [実行]キーを押してください。カーソル()が点滅します。

>>クイックコピージョブ
ノコスウ 3 2

- 8 [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。設定値は0～50です。[◀]または[▶]を押すとカーソルが左右に移動します。

9 希望の最大保存件数を表示させて、[実行] キーを押してください。

10 [実行] キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

一時コードジョブの領域割当て設定

ハードディスクに保存する一時コードジョブの合計容量(上限)を設定します。ただし、実際に使用できる容量は、ハードディスクの空き容量までとなります。

装着したハードディスクの容量の1/6が、自動的に一時コードジョブの領域に割り当てられます。例えば3 GB ハードディスクの場合、初期値は500 MBに設定されます。

1 [メニュー] キーを押してください。

2 「e-MPS >」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

e-MPS >

3 [▷] キーを押してください。

4 「> e-MPS ショウサイセッテイ >」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

> e-MPS ショウサイセッテイ >

5 [▷] キーを押してください。

6 「> > イチジコードジョブ ノ サイズ」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

> > イチジコードジョブ ノ サイズ 0500MB

7 [実行] キーを押してください。カーソル(_) が点滅します。

> > イチジコードジョブ ノ サイズ 0500MB

8 [△] または [▽] キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。設定値は0 ~ 9999です。[◀] または [▶] キーを押すとカーソルが左右に移動します。(実際に割り当てられる最大領域はハードディスクの空き容量までです。)

9 希望の領域を表示させて、[実行] キーを押してください。

10 [実行] キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

保存コードジョブの領域割当て設定

ハードディスクに保存する保存(恒久保存)コードジョブの合計容量(上限)を設定します。ただし、実際に使用できる容量は、ハードディスクの空き容量までとなります。

装着したハードディスクの容量の1/6が、自動的に一時コードジョブの領域に割り当てられます。例えば3 GB ハードディスクの場合、初期値は500 MBに設定されます。

1 [メニュー] キーを押してください。

2 「e-MPS >」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

e-MPS >

3 [▷] キーを押してください。

4 「> e-MPS ショウサイセッテイ >」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

> e-MPS ショウサイセッテイ >

5 [▷] キーを押してください。

6 「> > ホゾンコードジョブ ノ サイズ」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

> > ホゾンコードジョブ ノ サイズ 0500MB

7 [実行] キーを押してください。カーソル(_) が点滅します。

> > ホゾンコードジョブ ノ サイズ 0500MB

8 [△] または [▽] キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。設定値は0 ~ 9999です。[◀] または [▶] キーを押すとカーソルが左右に移動します。(実際に割り当てられる最大領域はハードディスクの空き容量までです。)

9 希望の領域を表示させて、[実行] キーを押してください。

- 10** [実行]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

仮想メールアドレス(VMB)の使用領域設定

ハードディスクに保存する仮想メールアドレスの合計容量(上限)を設定します。最大容量は、ハードディスクの空き容量までです。

装着したハードディスクの容量の1/6が、自動的に一時コードジョブの領域に割り当てられます。例えば3 GBハードディスクの場合、初期値は500 MBに設定されます。

- 1** [メニュー]キーを押してください。

- 2** 「e-MPS >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

e-MPS >

- 3** [▷]キーを押してください。

- 4** 「> e-MPS ショウサイセツテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

> e-MPS ショウサイセツテイ >

- 5** [▷]キーを押してください。

- 6** 「> > VMB ノ サイズ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

> > VMB ノ サイズ
0 5 0 0 MB

- 7** [実行]キーを押してください。カーソル()が点滅します。

> > VMB ノ サイズ
0 5 0 0 MB

- 8** [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。設定値は0～9999です。[◀]または[▶]キーを押すとカーソルが左右に移動します。(実際に割り当てられる最大領域はハードディスクの空き容量までです)

- 9** 希望の領域を表示させて、[実行]キーを押してください。

- 10** [実行]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

インタフェースの設定

本プリンタはパラレルインタフェース、シリアルインタフェースおよびネットワークインタフェースを標準装備しています。さらに必要に応じてオプションのネットワークインタフェースカードを装着することができます。

エミュレーションなどのプリンタの環境は、これらの各インタフェースごとに独立して設定することができます。以下の手順で、設定するインタフェースを選択してください。

お知らせ

ここでの選択は、データを受信するインタフェースを選ぶものではありません。データを受信するインタフェースは自動的に切り替わります。

パラレルインタフェースモードの設定

本プリンタのパラレルインタフェースは双方向および高速モードに対応しています。通常は、初期設定の「ニブル(コウソク)」のままで使用してください。インタフェースの詳細については[付録B インタフェース](#)を参照してください。インタフェースの設定を変更した場合は、プリンタをリセットするか、一度電源を切ってください。その後この設定が有効になります。

1 [メニュー]キーを押してください。

2 「インタフェース >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

「パラレル」、「シリアル」、「ネットワーク」または「オプション(オプションのネットワークインタフェースカード装着時)」のいずれかが表示され、現在選択されているインタフェースを示します。

3 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

インタフェース
? パラレル

「パラレル」が表示されていないときは、[△]または[▽]キーを押して「パラレル」を表示させてください。

インタフェース
? パラレル

4 もう一度[実行]キーを押してください。

5 [▷]キーを押してください。メッセージディスプレイに転送モードの設定が表示されます。

6 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

パラレル インタフェース
? ニブル(コウソク)

7 [△]または[▽]キーを押して希望するモードを表示させてください。表示されるモードは以下の通りです。

「ニブル(コウソク)」(初期設定)
「ジドウ」
「ノーマル」
「コウソク」

8 [実行]キーを押してください。

9 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

シリアルインタフェースモードの設定

シリアルインタフェースのボーレート(通信速度)、データビット、ストップビット、パリティ、プロトコルの設定を行えます。これらのプロトコルは、お使いのコンピュータのシリアルインタフェースと合わせる必要があります。

また、オプションのバーコードリーダをシリアルインタフェースに接続するための、バーコードモードも以下の方法で設定します。

- 1 [メニュー] 押してください。
- 2 「インタフェース >」が表示されるまで、[△] または [▽] 押してください。

「パラレル」、「シリアル」、「ネットワーク」または「オプション(ネットワークインタフェースカード装着時)」のいずれかが表示され、現在選択されているインタフェースを示します。

- 3 [実行] 押すと、「?」が点滅します。

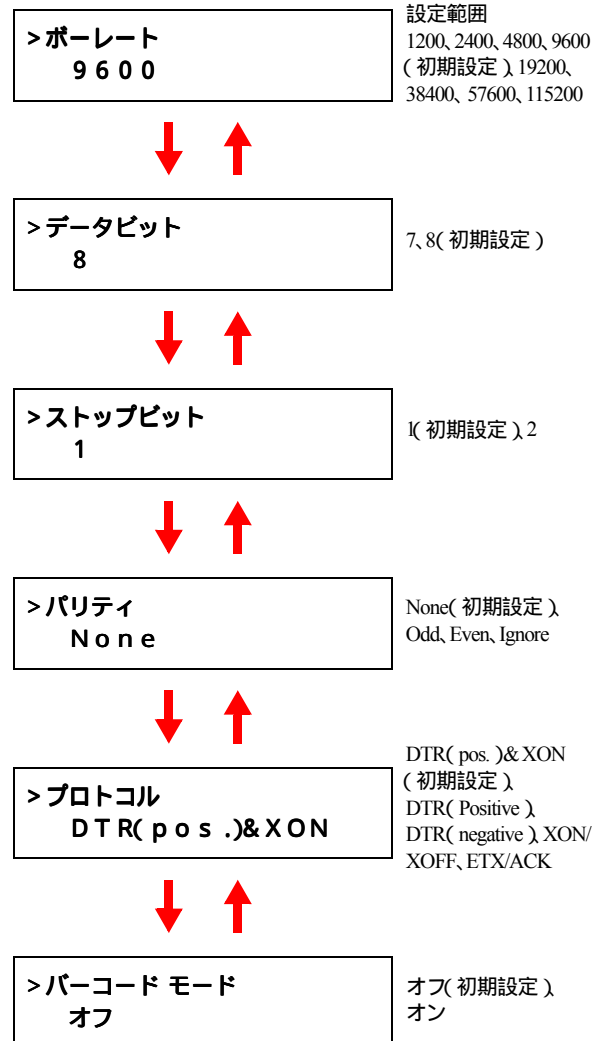
インタフェース
? パラレル

「シリアル」が表示されていない場合は、[△] または [▽] 押して「シリアル」を表示させてください。

インタフェース
? シリアル

- 4 もう一度[実行] 押してください。

- 5 [▷] 押してください。メッセージディスプレイに「ボーレート」などの設定項目が表示されます。[△] または [▽] 押して希望するモードを表示させてください。



- 6 希望する項目を表示させて、[実行] 押してください。「?」が点滅します。

> ボーレート
? 9600

- 7 [△] または [▽] 押して希望する設定値を表示させてください。

例えば、ボーレートを9600 から115200 に変更する場合は、「> ボーレート 9600」を表示させて、「115200」が表示されるまで [△] または [▽] 押してください。

お知らせ

- コンピュータのシリアルインタフェースが 115200 ボーレートに対応していない場合があります。通信エラーが発生したときは、ボーレートをさげてください。
- オプションのバーコードリーダをプリンタに接続する場合は、「バーコード モード」を「オン」に設定してください。なお、オプションのハードディスクを装着していないと、「バーコード モード」は表示されません。

8 [実行]キーを押してください。

9 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

ネットワークインタフェースの各種設定

ネットワークインタフェースが標準装備されており、NetWare、TCP/IP または EtherTalk プロトコルでネットワークに接続することができます。また、オプションのネットワークインタフェースカードを装着することにより、このカードを介して同様にネットワークに接続することもできます。

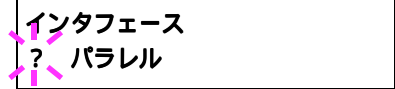
オプションのネットワークに関する詳細は、ネットワークインタフェースカードの使用説明書を参照してください。

1 [メニュー]キーを押してください。

2 「インタフェース >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

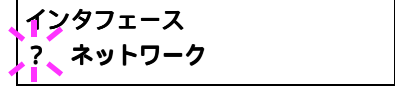
「パラレル」、「シリアル」、「ネットワーク」または「オプション（ネットワークインタフェースカード装着時）」のいずれかが表示され、現在選択されているインタフェースを示します。

3 [実行]キーを押すと、「？」が点滅します。



インタフェース
? パラレル

4 [△]または[▽]キーを押して「ネットワーク」を表示させてください。オプションのインタフェースを設定する場合は、「オプション」を表示させてください。



インタフェース
? ネットワーク

5 もう一度[実行]キーを押してください。

- 6 [▷] ｷｰを押してください。メッセージディスプレイに「> NetWare」などの設定項目が表示されます。[△] または [▽] ｷｰを押して希望するモードを表示させてください。

> NetWare
オフ

設定範囲

NetWareでネットワークに接続する場合にオンにします。サブメニューの中で、フレームモードを「ジドウ」, 「802.3」, 「Ethernet II」, 「802.3 SNAP」と「802.2」から選択できます。



> TCP/IP
オフ

TCP/IPでネットワークに接続する場合はオンにします。サブメニューでは、DHCP、IPアドレス、サブネットマスクアドレス、ゲートウェイアドレスの各アドレスが設定できます。(IPアドレスについては、以下の手順8以降を参照してください。)



> EtherTalk
オフ



> ネットワーク インタフェース
ステータス ノインサツ オフ

「オン」にすると、プリンタのステータスページを印刷したときに、同時にネットワークステータスページが印刷されます。3-15ページを参照してください。

- 7 ここでは例としてネットワークにプリンタを接続するために、TCP/IPプロトコルを有効にする手順を説明します。同様の手順で「NetWare」や「EtherTalk」を選択することができます。

> TCP/IP
オン

「TCP/IP」が「オフ」の場合は、[実行] ｷｰを押し、[△] または [▽] ｷｰで「オン」を選択して、もう一度 [実行] ｷｰを押してください。

- 8 [▷] ｷｰを押してください。[△] または [▽] ｷｰを押すごとに以下のように表示が変わります。

>> DHCP
オフ



>> IP アドレス
000.000.000.000



>> サブネット マスク
000.000.000.000



>> デフォルト ゲートウェイ
000.000.000.000

- 9 設定する項目を表示させ、[実行] ｷｰを押してください。「DHCP」を設定中は、「?」が点滅します。「IP アドレス」や「サブネット マスク」, 「デフォルト ゲートウェイ」の設定中は、カーソル()が点滅します。

- 10 「DHCP」の設定中は、[△] または [▽] ｷｰで「オン」または「オフ」を選択してください。

「IP アドレス」や「サブネット マスク」, 「デフォルト ゲートウェイ」の設定中は、[△] または [▽] ｷｰで、カーソルが点滅している場所の数字(000から255)を変更してください。[◀] または [▶] ｷｰを使ってカーソルを左右に移動させることができます。

設定するネットワークアドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

- 11 [実行] ｷｰを押してください。

- 12 [メニュー] ｷｰを押してください。メッセージディスプレイは「プリントデキマス」に戻ります。

ハードディスクやメモリーカード

本プリンタはメモリーカード、およびオプションのハードディスク、RAMディスクの3種類のメモリー装置を使用できます。メモリーカードやハードディスクは、プリンタの専用スロットに装着して使用します。RAMディスクは、プリンタのメモリーの一部をRAMディスクに割り当てて使用します。

基本的な操作はいずれのメモリー装置も同じです。ここでは、メモリーカードの操作を中心に説明します。

メモリーカードの操作

本プリンタにはメモリーカードスロットが装備されており、メモリーカードをプリンタに装着することで、次の操作が可能になります。メモリーカードの取り扱いについては、[付録C](#)を参照してください。

- フォントの読み込み
- データの読み込み
- データの書き込み
- データの削除
- メモリーカードのフォーマット(初期化)
- データ名(パーティション)リストの印刷

フォントの読み込み

フォントの入ったメモリーカードをプリンタに装着している場合は、電源投入時にフォントが自動的にプリンタ内のメモリーへ読み込まれます。メモリーカードからフォントを再度読み込むときは、以下の手順で行ってください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「メモリーカード >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

メモリーカード >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「> フォント ノ ヨミコミ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

> フォント ノ ヨミコミ

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が表示されます。

> フォント ノ ヨミコミ ?

- 6 [実行]キーを押してください。「ショリチュウデス」が表示され、メモリーカードからのフォントの読み込みが開始されます。フォントの読み込みが終了すると、メッセージディスプレイは「> フォント ノ ヨミコミ」に戻ります。
- 7 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

データの読み込み

メモリーカードに保存されているデータを読み込むときは、以下の手順で行ってください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「メモリーカード >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

メモリーカード >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>データ ノ ヨミコミ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。データの名称も表示されます。データ名は、書き込み時にプリンタが自動的につけた、DataS001(1番目のデータ)、DataS002(2番目のデータ)、DataS003(3番目のデータ)などの名称(パーティション名)です。

>データ ノ ヨミコミ
データ名

- 5 [実行]キーを押すと、データの名称の前に「?」が点滅します。

>データ ノ ヨミコミ
?データ名

- 6 [△]または[▽]キーを押して、読み込みたいデータの名称を表示させてください。
- 7 [実行]キーを押してください。「データ ショリチュウデス」が表示され、メモリーカードからデータが読み込まれます。

データの書き込み

メモリーカードの容量内であれば、コンピュータから送られたデータをメモリーカードに書き込むことができます。書き込まれたデータには自動的に名前(パーティション名)がつけられます。3-53ページの[データ名\(パーティション\)リストの印刷](#)で、書き込まれたデータ名を確認することができます。

メモリーカードへデータを書き込むときは、以下の手順で行ってください。

お知らせ

挿入したメモリーカードが初期化されていない場合は、「>メモリーカード ノ フォーマット」が自動的に表示されます。3-53ページの[メモリーカードのフォーマット\(初期化\)](#)を参照してメモリーカードのフォーマット(初期化)を行ってください。メモリーカードが初期化されていないと、データを書き込むことができません。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「メモリーカード >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

メモリーカード >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>データ ノ カキコミ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>データ ノ カキコミ

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が表示されます。

>データ ノ カキコミ ?

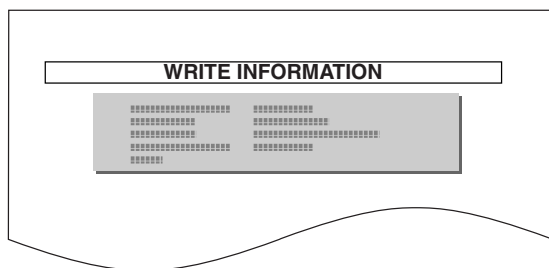
- 6 [実行]キーを押してください。「データ ショリチュウデス」が表示され、その後「ページ ガ ノ コッテイマス」に表示が変わります。
- 7 その状態で、コンピュータからプリンタにデータを送ってください。

データを受信するとプリンタのメッセージディスプレイの表示が「データ ショリチュウデス」に変わり、受信が終了すると「ページ ガ ノ コッテイマス」に変わります。

- 8 メッセージディスプレイの表示が「ページ ガ ノ コッテイマス」に変わったことを確認し、[印刷可/解除]キーを押してください。

プリンタは今書き込まれたデータの情報を自動的に印刷します(下例)。これによって、書き込まれたデータの名前(パーティション名)や、書き込みが正常に行われたかを確認することができます。

メモリーカードに書き込まれたデータは、DataS001、DataS002、DataS003...と自動的に名前が付けられます。



リスト(上記)には以下の情報が記載されています。

Partition Type:書き込まれたデータのタイプ
(2のみをサポート)

Partition Name:書き込まれたパーティション
(データ)

Write Partition Length:書き込まれたパーティション
のデータ量

Others:エラー情報

メモリーカードへ書き込まれたデータの情報が印刷されると、メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。データの書き込みが失敗した場合は、メッセージディスプレイにエラーコードが表示されます。詳しくは6-9ページの**エラーメッセージ**を参照してください。メッセージディスプレイにエラーコードが表示された場合は、[印刷可/解除]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

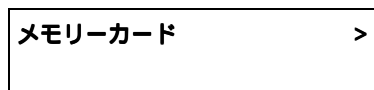
- 9 メモリーカードに書き込みたいデータ(ファイル)が全て送信されるまで、上記の手順を繰り返してください。データを書き込むたびに、メモリーカードへ書き込まれたデータの情報が手順8で説明したように印刷されます。メモリーカードに書き込んだ全てのデータの情報を一度に確認するときは、3-53ページの**データ名(パーティション)リストの印刷**を参照してください。

データの削除

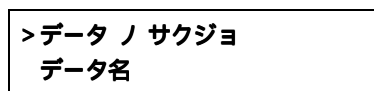
メモリーカード内のデータを一つずつ削除することができます。

メモリーカードからデータを削除するときは、以下の手順で行ってください。データがない場合には、メッセージディスプレイに「>データ ノ サクジョ」は表示されません。

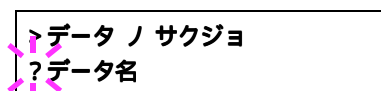
- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「メモリーカード >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。



- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>データ ノ サクジョ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。データ名も表示されます。



- 5 [実行]キーを押すと、データ名の前に「?」が点滅します。



- 6 [△]または[▽]キーを押して、削除したいデータ名を表示させてください。
- 7 [実行]キーを押してください。「データ ショリチュウデス」が表示され、データがメモリーカードから削除されます。

メモリーカードのフォーマット(初期化)

未使用のメモリーカードを本機で使用するためには、最初にメモリーカードの初期化を行う必要があります。初期化すると、メモリーカードへのデータの書き込みが可能になります。

お知らせ

すでにデータの書き込まれているメモリーカードに対して初期化を行った場合は、そのメモリーカード内のデータはすべて消去されます。

メモリーカードを初期化するときは、以下の手順で行ってください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「メモリーカード >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

メモリーカード >

- 3 [▷]キーを押してください。

- 4 「>メモリーカード ノ フォーマット」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

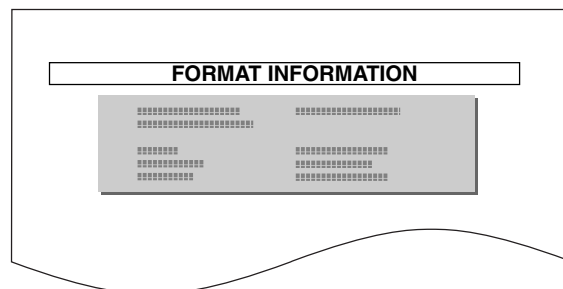
>メモリーカード ノ
フォーマット

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が表示されます。

>メモリーカード ノ
フォーマット ?

- 6 [実行]キーを押してください。
「データ ショリチュウデス」が表示され、メモリーカードの初期化が実行されます。初期化が終了すると、プリンタはメモリーカードの初期化情報を自動的に印刷します(下例)。メモリーカードの初期化が正しく行われたかを確認することができます。

印刷後、メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。



リスト(上記)には以下の情報が記載されています。

Capacity: メモリーカードの全容量

Used Space: システム使用分

Free Space: 使用可能なメモリーカードの残容量

データ名(パーティション)リストの印刷

メモリーカードスロットに差し込まれている、メモリーカードの内容(データ名、データサイズ等)をパーティションリストとして印刷します。

メモリーカードのパーティションリストを印刷するときは、以下の手順で行ってください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「メモリーカード >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

メモリーカード >

- 3 [▷]キーを押してください。

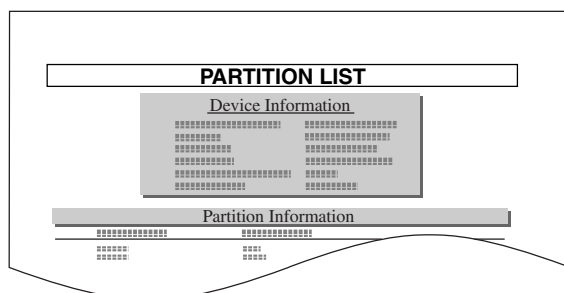
- 4 「>パーティションリスト ノ インサツ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>パーティション リスト ノ
インサツ

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が表示されます。

>パーティション リスト ノ
インサツ ?

- 6 [実行]キーを押してください。「データ ショリチュウデス」が表示され、パーティションリストが印刷されます。



リスト(上記)には以下の情報が記載されています。

Device Name/Number: MEMORY CARD/A
(メモリーカードを示す)
Capacity: メモリーカードの全容量
Used Space: メモリーカードの使用量
Free Space: メモリーカードの残容量
(システム使用分を含みます)
Partition Name: プリンタによって自動的につけられたデータ(パーティション)名称
Partition Size: 書き込まれたデータの容量
Partition Type: 書き込まれたデータの種類
(データ/フォントのデータ)

メモリーカードのパーティションリストが印刷されると、メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

お知らせ

Windowsでフォーマットを行ったメモリーカードは、本機では使用できません。

ハードディスクの操作

オプションのハードディスクを装着すると、e-MPS機能が使用できるようになります。また、ハードディスクに対して次の操作が可能になります。

- データの読み込み
- データの書き込み
- データの削除
- ハードディスクのフォーマット(初期化)
- データ名(パーティション)リストの印刷

ハードディスクのフォーマット(初期化)は、ハードディスクを初めてプリンタに装着した際に必要な操作です。操作手順はメモリーカードの操作手順と同様です。3-50ページの[メモリーカードの操作](#)を参照してください。なお、ハードディスクのデータ名はDataS001の代わりに、DataH001と表示されます。

RAMディスクの操作

本プリンタはRAM ディスク機能を搭載しています。RAMディスクはプリンタのメモリーの一部を利用した仮想ディスク装置であり、プリンタの総メモリーの中から、任意のメモリーサイズをRAMディスクとして設定できます。この機能により電子ソートが可能になり、トータルの印刷時間を短縮することができます。RAMディスクは初期設定では「オフ」に設定されています。

RAMディスクを有効にした場合の初期値は、現在のプリンタの総メモリーから24 MB差し引いた値になります。例えば、現在のプリンタの総メモリーが32 MB(工場出荷時)の場合は、32 MBから24 MB差し引いた残りの8 MBがRAMディスクの値になります。

RAMディスク機能を使用する前に、RAMディスクを「オン」に設定し、RAMディスクのデータサイズを設定してください。その後、以下の操作が可能になります。

- データの読み込み
- データの書き込み
- データの削除
- データ名(パーティションリスト)の印刷

操作手順はメモリーカードの操作手順と同様です。3-50ページの[メモリーカードの操作](#)を参照してください。なお、RAMディスクのデータ名はDataS001の代わりに、DataH001と表示されます。

ここでは、RAMディスクのオン、オフとデータサイズ設定についてのみ説明します。

お知らせ

- オプションのハードディスクを装着した場合は、RAMディスク機能は使用できません。
- RAMディスクは一時的にデータを保存する機能です。プリンタをリセットしたり電源を切った場合は消去されます。
- RAMディスクはプリンタのユーザ使用可能メモリーの中から設定されます。したがって、RAMディスクの設定値によっては、プリンタの印刷速度が落ちたり、メモリー不足が発生したりする場合があります。

RAMディスクのデータサイズ設定

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「RAM ディスク モード」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

RAM ディスク モード >
オフ

- 3 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。[△]または[▽]キーを押して「オン」を選択し、[実行]キーを押してください。

RAM ディスク モード >
?オン

- 4 [▷]キーを押し、「> RAM ディスク サイズ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

> RAM ディスク サイズ
0008 Mbyte

- 5 [実行]キーを押してください。カーソル()が点滅します。[△]または[▽]キーでRAMディスクのサイズを変更してください。0001 ~ 1024の範囲で設定できます。

> RAM ディスク サイズ
0008 Mbyte

設定できる範囲はプリンタの総メモリーによって変わります。範囲を超えて設定しても、自動的に範囲内に設定されます。

- 6 希望のRAMディスクサイズを表示させて、[実行]キーを押してください。
- 7 [メニュー]キーを押してください。その後プリンタの電源を入れ直してください。再起動後に設定が有効になります。

プリンタの設定

ここでは以下のプリンタの設定について説明します。

- ページ保護モードの設定
- 改行動作の設定
- 復帰動作の設定
- ワイドA4の設定
- 印刷濃度の調整
- 総印刷枚数の確認
- トナーカウンタのリセット
- 表示言語の選択
- 自動改ページ待ち時間(タイムアウト)の設定
- スリープタイマの設定
- スリープモードの設定
- プリンタのリセット
- リソースの保護
- ブザーの設定
- 自動継続印刷の設定
- 自動継続印刷時の復帰時間の設定

ページ保護モードの設定

通常このメニューは表示されませんが、プリンタのメモリー不足に起因して「プリント オーバーラン カイジョ ヲ オシテクダサイ」のエラーが発生すると、「ページ ホゴ モード」が強制的に「ホゴ」になります。このエラーが発生した後はメモリーを効率よく保持するために、以下の手順で必ず設定を「ジドウ」に戻しておいてください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「インサツカンキョウ >」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

インサツカンキョウ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「> ページ ホゴ モード」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。

> ページ ホゴ モード
ホゴ

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

> ページ ホゴ モード
? ホゴ

- 6 [△] または [▽] キーを押して「ジドウ」を表示させてください。

> ページ ホゴ モード
? ジドウ

- 7 [実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

改行動作の設定

プリンタが改行コード(文字コード0AH)を受信したときの動作を設定します。

- 1 [メニュー] ｷｰを押してください。
- 2 「インサツカンキョウ >」が表示されるまで、[△] または [▽] ｷｰを押してください。

インサツカンキョウ	>
-----------	---

- 3 [▷] ｷｰを押してください。
- 4 「> LF(カイギョウ)ドウサ」が表示されるまで、[△] または [▽] ｷｰを押してください。

> LF(カイギョウ)ドウサ
LF ノミ

- 5 [実行] ｷｰを押すと、「?」が点滅します。

> LF(カイギョウ)ドウサ
? LF ノミ

- 6 [△] または [▽] ｷｰを押して希望する改行動作を表示させてください。

「LF ノミ」改行を行います。(初期設定)
「CR + LF」改行および復帰を行います。
「LF ムコウ」改行を行いません。

- 7 希望する動作を表示させて、[実行] ｷｰを押してください。

- 8 [メニュー] ｷｰを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

復帰動作の設定

プリンタが復帰コード(文字コード0DH)を受信したときの動作を設定します。

- 1 [メニュー] ｷｰを押してください。
- 2 「インサツカンキョウ >」が表示されるまで、[△] または [▽] ｷｰを押してください。

インサツカンキョウ	>
-----------	---

- 3 [▷] ｷｰを押してください。
- 4 「> CR(フッキ)ドウサ」が表示されるまで、[△] または [▽] ｷｰを押してください。

> CR(フッキ)ドウサ
CR ノミ

- 5 [実行] ｷｰを押すと、「?」が点滅します。

> CR(フッキ)ドウサ
? CR ノミ

- 6 [△] または [▽] ｷｰを押して希望する復帰動作を表示させてください。

「CR ノミ」復帰を行います。(初期設定)
「CR + LF」復帰および改行を行います。
「CR ムコウ」復帰を行いません。

- 7 希望する動作を表示させて、[実行] ｷｰを押してください。

- 8 [メニュー] ｷｰを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

ワイドA4の設定

この設定を「オン」にすると、A4ページ1行に印刷できる文字数が78文字に増加します(10 cpi)。この設定はPCL 6のエミュレーションでのみ有効になります。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「インサツカンキョウ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

インサツカンキョウ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>ワイド A4」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>ワイド A4
オフ

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>ワイド A4
? オフ

- 6 [△]または[▽]キーを押して「オン」または「オフ」を選択してください。
- 7 [実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

印刷濃度の調整

印刷濃度は01(薄い)~05(濃い)までの5段階の調整ができます。初期設定は03に設定されています。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「インサツヒンシツ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

インサツヒンシツ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>インサツ ノウド」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>インサツ ノウド
03

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>インサツ ノウド
? 03

- 6 [△]または[▽]キーを押して、「01(薄い)~「05(濃い)までの5段階から印刷濃度を選択してください。
- 7 [実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

総印刷枚数の確認

プリンタの総印刷枚数をメッセージディスプレイで確認することができます。ステータスページでも確認することができます。

総印刷枚数は表示されるだけで、変更はできません。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ライフ カウンタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ライフ カウンタ	>
----------	---

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「> インサツマイスウ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。
「> インサツマイスウ」の下に総印刷枚数が表示されます。

> インサツマイスウ
0 1 2 3 4 5 6

- 5 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

トナーカウンタのリセット

ステータスページのトナー残量の表示を正確にするため、トナーコンテナの交換時は、以下の手順でトナーカウンタをリセットしてください。トナー交換時以外にこの操作を行うと、ステータスページのトナー残量の表示が正しく表示されなくなりますのでご注意ください。

トナーコンテナの交換時には、トナーキットに付属の[使用説明書](#)もあわせてお読みください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ライフ カウンタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ライフ カウンタ	>
----------	---

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「> アタラシイ トナー ヘノ コウカン」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

> アタラシイ トナー ヘノ コウカン

- 5 [実行]キーを押すと、「？」が表示されます。
- 6 もう一度 実行 キーを押すと、トナーカウンタがリセットされます。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

表示言語の選択

メッセージディスプレイに表示される言語を日本語か英語のどちらかを選択することができます。

- 1 [メニュー] ｷｰを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△] または [▽] ｷｰを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷] ｷｰを押してください。
- 4 「> ヒョウジ ゲンゴ」が表示されるまで、[△] または [▽] ｷｰを押してください。

> ヒョウジ ゲンゴ
ニッポンゴ

- 5 表示言語を英語に変える場合は、[実行] ｷｰを押してください。「?」が点滅します。

> ヒョウジ ゲンゴ
? ニッポンゴ

- 6 [△] または [▽] ｷｰを押して、言語を変更してください。
- 7 [実行] ｷｰを押してください。
- 8 [メニュー] ｷｰを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

自動改ページ待ち時間(タイムアウト)の設定

プリンタはコンピュータから最後のデータを受け取ったあと、コンピュータからデータが終了したことを示す情報がないと、最後のページを印刷せずに一定時間待機します。あらかじめ設定された待ち時間が経過すると、自動的に改ページを行います。待ち時間は以下の手順で調整することができます。

- 1 [メニュー] ｷｰを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△] または [▽] ｷｰを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷] ｷｰを押してください。
- 4 「> カイページ マチジカン」が表示されるまで、[△] または [▽] ｷｰを押してください。初期設定は0秒です。自動改ページは行いません。

> カイページ マチジカン
000 sec.

- 5 [実行] ｷｰを押してください。カーソル() が点滅します。

> カイページ マチジカン
000 sec.

- 6 [△] または [▽] ｷｰを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。希望の時間を設定してください。待ち時間は5秒単位で0～495秒の間で設定できます。[◀] または [▶] ｷｰを押すとカーソルが左右に移動します。
- 7 [実行] ｷｰを押してください。
- 8 [メニュー] ｷｰを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

スリープタイマの設定

本プリンタは、データの受信や印刷などの処理を行っていないときに消費電力を抑えるスリープモードを搭載しています。データの受信や処理を行わない状態が何分間続くとスリープモードに切り替わるかを設定することができます。

お知らせ

スリープモードは初期設定として「オン」(スリープモード有効)に設定されており、ここで設定した時間後にスリープモードに入ります。スリープモードのオン、オフの設定は、次のスリープモードの設定で行ってください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>スリープタイマ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。初期設定は30分です。

>スリープタイマ
030 min.

- 5 [実行]キーを押してください。カーソル()が点滅します。

>スリープタイマ
030 min.

- 6 [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。希望の時間を設定してください。設定時間は5分単位で5～240分の間で設定できます。[◀]または[▶]キーを押すとカーソルが左右に移動します。

設定を中止する場合は、[キャンセル]キーを押してください。

- 7 [実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

スリープモードの設定

スリープモードの設定は、以下の手順で行ってください。初期設定としてスリープモードは「オン」に設定されています。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>スリープタイマ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>スリープタイマ
030 min.

- 5 [▷]キーを押してください。「> >スリープモード」が表示されます。

> >スリープモード
オン

- 6 [実行]キーを押してください。「?」が点滅します。

> >スリープモード
?
オン

- 7 [△]または[▽]キーを押して「オフ」または「オン」を選択してください。

> >スリープモード
? オフ

- 8 [実行]キーを押してください。
- 9 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

プリンタのリセット

プリンタの一時的な設定(印刷方向やフォントなど)をリセットし、初期設定に戻します。

- 1 [メニュー] ｷｰを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△] または [▽] ｷｰを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷] ｷｰを押してください。
- 4 「> プリンタ ノ リセット」が表示されるまで、[△] または [▽] ｷｰを押してください。

> プリンタ ノ リセット

- 5 [実行] ｷｰを押してください。「?」が表示されます。

> プリンタ ノ リセット ?

- 6 もう一度 [実行] ｷｰを押してください。プリンタのリセット中は「Self test」が表示されます。その後表示が「シバラク オマチクダサイ」になり、「プリント デキマス」が表示されます。

Self test



シバラク オマチクダサイ



プリント デキマス

リソースの保護

プリンタのエミュレーションをPCL 6から他のエミュレーションに切り換えた場合、プリンタにダウンロードされていたフォントやマクロはすべて失われてしまいます。しかしリソースの保護でPCLの環境を保存しておけば、再度PCL 6エミュレーションに戻った際にそのリソースを利用することができます。

リソースの保護は次の2つの保護モードから選んで設定することができます。

「ホゴ」 エミュレーション切り換え時に、フォント、マクロ、シンボル・セット等のパーマネントPCLリソースをプリンタのメモリー内に保存できます。

「ジドウ」 エミュレーション切り換え時に、PCL のパーマネントおよび一時リソース両方がプリンタのメモリー内に保存できます。

お知らせ

リソース保護を設定するには、プリンタにメモリーの増設が必要な場合があります。[付録C](#)を参照してください。

- 1 [メニュー] ｷｰを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△] または [▽] ｷｰを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷] ｷｰを押してください。
- 4 「> リソース」が表示されるまで、[△] または [▽] ｷｰを押してください。

> リソース
オフ

- 5 [実行] ｷｰを押してください。「?」が点滅します。

> リソース
? オフ

- 6 [△] または [▽] ｷｰを押して希望のモードを表示させてください。表示は以下の順で変わります。

「オフ (初期設定)」
「ホゴ」
「ジドウ」

- 7 希望するモードを表示させて、[実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

ブザーの設定

印刷中に起こる用紙切れや紙詰まりなどの状況を、メッセージディスプレイに表示するとともにブザーを鳴らせてお知らせすることができます。プリンタが離れた場所にある場合などに便利な機能です。

工場出荷時には、このブザーの設定は「オフ」に設定されています。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ	>
-----	---

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「> ブザー」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

> ブザー オフ

- 5 [実行]キーを押してください。「?」が点滅します。

> ブザー ? オン

- 6 [△]または[▽]キーを押して「オン」または「オフ」を選択してください。
- 7 [実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

自動継続印刷の設定

継続印刷の可能なエラーが発生した場合、一定時間が経過した後に次に受信しているデータを自動的に継続印刷します。たとえばネットワークプリンタとしてプリンタを共有している場合、前に印刷していた人がそれらのエラーを発生させても、一定時間後には他の人の印刷を継続して印刷することができます。工場出荷時は「オフ」(自動継続印刷しない)に設定されています。

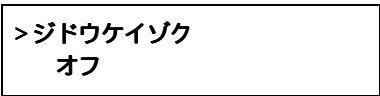
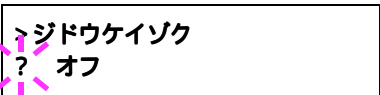
継続印刷可能なエラー:

「メモリーオーバーフロー カイジョ ヲオシテクダサイ」
 「プリントオーバーラン カイジョ ヲオシテクダサイ」
 「KPDLエラー ## カイジョ ヲオシテクダサイ」
 「ファイルガアリマセン カイジョ ヲオシテクダサイ」
 「RAM ディスクエラー ## カイジョ ヲオシテクダサイ」
 「メモリーカードエラー ## カイジョ ヲオシテクダサイ」
 「ハードディスク エラー ## カイジョ ヲオシテクダサイ」

お知らせ

継続印刷が可能なエラーが発生してから印刷を再開するまでの時間は、次の自動継続印刷時の復帰時間の設定で行ってください。

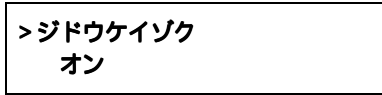
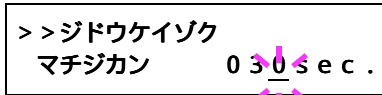
- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>ジドウケイソク」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

- 5 [実行]キーを押してください。「?」が点滅します。

- 6 [△]または[▽]キーを押して「オン」または「オフ」を選択してください。
- 7 [実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

自動継続印刷時の復帰時間の設定

継続印刷が可能なエラーが発生してから印刷を再開する時間を変更するときは、以下の手順で行ってください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>ジドウケイソク」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

- 5 [▷]キーを押してください。「>>ジドウケイソク マチジカン」が表示されます。初期設定は30秒です。

- 7 [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。希望の時間を設定してください。設定時間は5秒単位で0～495秒の間で設定できます。0秒に設定するとエラー発生後すぐに継続印刷を行います。[◁]または[▷]キーを押すとカーソルが左右に移動します。
- 8 希望の時間を表示させて、[実行]キーを押してください。
- 9 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

第 4 章

用紙について

この章では以下の内容について説明します。

用紙の基本仕様	4-2
適正紙の選択	4-3
特殊な用紙	4-5

お知らせ

本プリンタにインクジェットプリンタ用の用紙を使用しないでください。故障の原因になります。

用紙の基本仕様

本プリンタは、通常の乾式複写機用コピー用紙(普通紙)に印刷できるように設計してありますが、本章の制限の範囲内で様々な用紙に印刷することができます。

ページプリンタに適さない用紙を使用すると、紙詰まりになったり紙にしわがよったりするため、用紙の選択は慎重に行ってください。低品質の用紙は印刷品質を低下させ用紙が無駄になるばかりでなく、極端な場合にはプリンタの故障の原因になることもあります。次の注意事項を守っていただくことで、効率的でトラブルの少ない印刷ができ、プリンタ自体の磨耗や損傷も最小限にすることができます。

使用できる用紙

通常の乾式複写機で使用するコピー用紙(普通紙)を使用してください。

お知らせ

再生紙は下表に示した基本仕様のうち、保水度やパルプ含有率などの基本条件で本プリンタに使用するために必要な仕様を満たさないものがあります。このため、再生紙は少量をご購入になってサンプル印刷を行ってください。印刷結果が良好で、紙粉が極端に多くないものを選んでご使用ください。

製紙メーカーごとにグレードの違いはありますが、これらの違いはプリンタの処理にも影響を与えます。質の悪い用紙を使うと仕上がりに満足できる結果を得られません。したがって廉価な用紙であっても、その紙質がページプリンタに適していない場合は、結果的に見て不経済ということになります。

用紙の基本仕様

次の表は、本プリンタに使用できる用紙の基本的な仕様を示すものです。仕様についての詳細は後述します。

項目	仕様
重さ	給紙力セット:60 ~ 105 g/m ² 多目的トレイ:60 ~ 200 g/m ²
厚さ	0.086 ~ 0.110 mm
寸法誤差	±0.7 mm
四隅の角度	90 ±0.2°
保水度	4 ~ 6 %
繊維の方向	縦目(給紙方向)
パルプ含有率	80 %以上

表 4-1

適正紙の選択

レーザプリンタの印刷には、レーザ照射、静電気放電、静電複写、加熱のプロセスがあります。さらに、用紙がプリンタ内部を通過するときには、スライドしたり、曲げられたり、ねじられたりと、その用紙にはかなりの力が加えられることになります。質の良い印刷用紙はこれらの条件に耐え、常にクリーンで鮮明な印刷を行います。

用紙によって品質は異なります。ここでは、用紙を選ぶ際の基準項目について説明します。

紙の状態

角の折れているもの、全体が丸まっているもの、汚れているもの、破れているもの、または繊維が毛羽立っていたり、表面が粗かったり、ちぎれやすい用紙は避けてください。

このような用紙を使用すると仕上がりが悪くなるだけでなく、用紙送りがうまくいかないために紙詰まりを起こし、プリンタの寿命を縮めることになりかねません。用紙表面は滑らかで均一なものを選んでください。ただし、コーティング加工や、その他の表面処理をしてある用紙は、ドラムや定着ユニットを傷めますので使用を避けてください。

用紙成分

アート紙のようなコーティング加工された用紙や、表面処理された用紙、プラスチックやカーボンを含む用紙は使用しないでください。そのような用紙は、熱により有害なガスを発生することがあり、またドラムを傷めます。

普通紙は、少なくとも80%以上のパルプを含むものにしてください。コットンやその他の繊維が用紙成分の20%を超えないものをご使用ください。

用紙サイズ

次の表に記載したサイズ用の用紙が給紙カセットまたは多目的トレイで使用できます。寸法誤差の許容範囲は縦横ともに ± 0.7 mmです。用紙四隅の角度は $90^{\circ} \pm 0.2^{\circ}$ のものを使用してください。

多目的 トレイ	サイズ	給紙カセット または 多目的トレイ	サイズ
モナーク	3-7/8 × 7-1/2 インチ	レジャー サイズ	11 × 17 インチ
		リーガル サイズ	8-1/2 × 14 インチ
ビジネス	4-1/8 × 9-1/2 インチ	レターサイズ	8-1/2 × 11 インチ
		Statement	5-1/2 × 8-1/2 インチ
		Folio	210 × 330 mm
		ISO A3	297 × 420 mm
コマーシャル#9	3-7/8 × 8-7/8 インチ		
コマーシャル#6-3/4	3-5/8 × 6-1/2 インチ		
ISO DL	110 × 220 mm	ISO A4	210 × 297 mm
ISO C5	162 × 229 mm	ISO A5	148 × 210 mm
ISO A6	105 × 148 mm		
JIS B6	128 × 182 mm		
ISO B5	176 × 250 mm	JIS B5	182 × 257 mm
		JIS B4	257 × 364 mm
エグゼクティブ	7-1/4 × 10-1/2 インチ		
ISO C4	229 × 324 mm	この表以外のサイズの用紙は多目的トレイから給紙することができます。使用できる用紙の最小サイズは88 × 148 mm、最大サイズは297 × 450 mmです。	
Oficio II	8-1/2 × 13 インチ		
はがき	100 × 148 mm		
往復はがき	148 × 200 mm		
洋形2号	114 × 162 mm		
洋形4号	105 × 235 mm		

表 4-2

滑らかさ

用紙表面は滑らかで均一であることが重要ですが、コーティングされているものは使用しないでください。滑らかすぎる用紙を使うと、同時に複数枚の用紙が送られて、紙詰まりの原因となります。

基本重量

基本重量とは、用紙1枚を1 m²の大きさに換算したときの重量です。重すぎたり軽すぎたりする用紙は、用紙送りの失敗や紙詰まりの原因となるばかりでなく、プリンタの消耗の原因にもなります。用紙の重さ、つまり紙の厚さが一定していないと、同時に複数枚の用紙を給紙してしまったり、トナーの定着不良によって印刷がボケるなどの印刷品質の問題を引き起こすことがあります。用紙の適正な重さは給紙カセットで60～105 g/m²、多目的トレイで60～200 g/m²の範囲です。

厚さ

ページプリンタで使用する用紙は極端に厚いものや、また薄いものは避けてください。同時に複数枚の用紙が給紙されたり、紙詰まりが頻繁に起きたりする場合は紙が薄すぎることが考えられます。反対に紙が厚すぎる場合も、紙詰まりが起こることがあります。適正な用紙の厚さは0.086～0.110 mmの範囲です。

保水度

用紙の保水度は、乾燥度に対する湿り気のパーセントで表されます。湿り気は紙送りや静電気の発生状況、トナーの定着性などに影響を与えます。

用紙の保水度は室内の湿度によって変わります。室内の湿度が高すぎて紙が湿り気を帯びると、紙の端が伸びて波打つことがあります。逆に湿度が低すぎて紙に極端に湿り気がなくなると、用紙の端が縮んでカサカサになり、コントラストの弱い印刷になります。

波打ったり乾燥していると、紙送りにずれが起きることがあります。用紙の保水度は4～6 %の範囲に収まるようにしてください。

- 風通しのよい低湿の場所に保管してください。
- 未開封のまま水平な状態で保管してください。開封後すぐ使用しない紙は、もう一度密封してください。
- 用紙は購入時の箱や梱包紙に封をして保管してください。箱の下には台などを置いて、床から離してください。特に梅雨時の板張りやコンクリート張りの床からは充分離してください。
- 熱、日光、湿気にさらされる場所に紙を放置しないでください。

繊維の方向

用紙が製造されるとき、用紙の長さに対して紙の繊維が垂直(縦目)になるようカットされるものと、用紙の幅に対して紙の繊維が垂直(横目)になるようカットされるものとがあります。横目の用紙はプリンタの給紙時に問題を起す原因になる場合がありますので、用紙は縦目のものをお使いください。

その他の仕様

多孔性: 紙の繊維の密度を表します。

硬さ: 柔らかすぎる紙は、プリンタ内部で折れ曲がりやすく紙詰まりの原因になります。

カール: ほとんどの用紙は、開封した状態で放置しておくところから自然にカールして丸まる性質を持っています。用紙は定着ユニットを通過する際に、若干上向きに丸くなります。これを利用して、給紙カセットにセットする面を考えてカールを打ち消し合うようにすると、仕上がりがより平らになります。

静電気について: トナーを付着させるために、印刷の過程で用紙は静電気を帯びます。この静電気がすみやかに放電される用紙を選んでください。

用紙の白さ: 印刷されたページのコントラストは使用した用紙の白さによって変わります。より白い用紙を使用したほうがシャープで鮮明な印刷が得られます。

品質について: サイズの不揃い、角がきちんととれていない、粗雑な裁断面、切りそこなってつながっている用紙、角や端のつぶれなどが原因でプリンタが正しく機能しないことがあります。特にご自分で裁断された用紙を使用する場合はご注意ください。

梱包について: ひと×単位できちんと梱包され、さらに箱に詰められている紙をお選びください。梱包紙は内面が防湿用にコーティングされているものが最良です。

特殊処理: 次のような処理をほどこした用紙については、基本仕様を満たす用紙であっても使用しないようおすすめます。使用される場合は、多くの量を購入される前にサンプル印刷を行ってください。

- つやのある用紙
- 透かしの入った用紙
- 表面に凹凸のある用紙
- ミシン目の入った用紙
- パンチ穴の開いている用紙

特殊な用紙

ここでは、特殊な用紙に印刷する場合について説明します。

本プリンタでは、多目的 (MP) トレイで次のような特殊な用紙を使用することができます。下表にしたがって用紙種類を設定してください。

用紙	用紙種類設定
薄い用紙 (60 ~ 64 g/m ²)	ウスガミ
厚い用紙 (90 ~ 200 g/m ²)	アツガミ
OHPシート	OHPシート
ハガキ	ハガキ・フウトウ
封筒	ハガキ・フウトウ
ラベル用紙	ラベル

表 4-3

以上の用紙を使用するときはコピー用またはページプリンタ用として指定されているものをお使いください。またここでは、給紙カセットからでも給紙できる着色紙 (カラー紙)、プレ印刷紙や再生紙についても説明しています。

特殊用紙は以降に示す条件を満たすものであれば本プリンタで使用することが可能ですが、これらの用紙は構造および品質に大きなばらつきがあるために、規定紙よりも印刷中の問題発生の可能性が高くなります。印刷中に、湿気などが特殊紙に与える影響が原因で、機械または操作員に被害を与えても当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

お知らせ

特殊な用紙はサンプル用紙をプリンタで印刷してみて、満足のいく仕上がりとなるかを確認してからご購入ください。

特殊紙のそれぞれの仕様は次のとおりです。

OHPシート

OHPシートは、印刷中の定着の熱に耐えるものである必要があります。仕様は下表のとおりです。この条件を満たさないOHPシートを使用するとプリンタの故障の原因になりますのでご注意ください。

項目	仕様
耐熱性	最低190℃までの熱に耐えること。
厚さ	0.100 ~ 0.110 mm
材質	ポリエステル
サイズ誤差許容範囲	±0.7 mm
四隅の角度	90° ± 0.2°

表 4-4

ラベル用紙

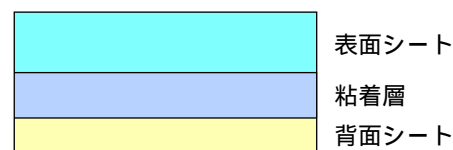
ラベル用紙を選択する際は、糊がプリンタのどこにも触れないことや、ラベルが台紙から容易にはがれないことなどに注意してください。ドラムやローラ類に糊が付着したり、はがれたラベルがプリンタ内に残ると故障の原因になります。

ラベル用紙は必ず手差しで給紙してください。

お知らせ

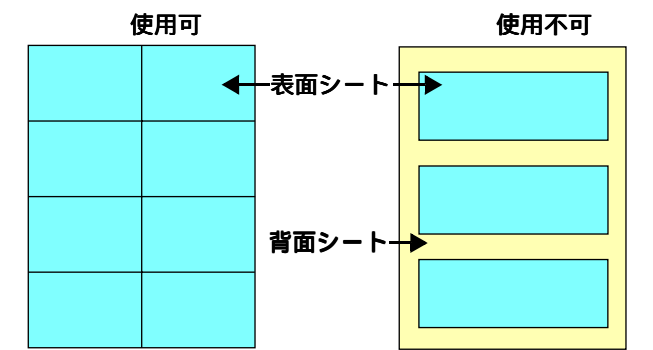
ラベル紙での印刷は、その印刷品質やトラブル発生の可能性などについては、お客様ご自身の責任で行ってください。

ラベル紙は、図のように3層からなる構造をしています。粘着層はプリンタ内部で加わる力による影響を受けやすい素材でできています。背面シートはラベルが使用されるまで表面シートを保持しています。このように構造が複雑なためラベル用紙はトラブルが発生しがちです。



ラベル用紙の表面は、表面シートで隙間なく完全に覆われていなくてはなりません。ラベルの間に隙間のあるものはラベルがはがれやすく、大きな故障の原因となります。

ラベル用紙に、用紙の端を完全に覆うため、表面シートに広いマージンを設けているものがあります。このような用紙をお使いの場合、印刷が終了するまで、このマージン部分を背面シートからはがさないでください。



項目	仕様
表面シートの重さ	44 ~ 74 g/m ²
基本重量(用紙全体の重さ)	104 ~ 151 g/m ²
表面シートの厚さ	0.086 ~ 0.107 mm
用紙全体の厚さ	0.115 ~ 0.145 mm
保水度	4 ~ 6 %

表 4-5

封筒

印刷できる封筒は、基本重量が70 ~ 100 g/m²の用紙で作られているものです。

封筒は構造上、表面全体に均一な印刷ができない場合があります。特に薄手の封筒の場合は、プリンタを通り抜ける間にシワになることがありますので、基本重量が100 g/m²の封筒をおすすめします。封筒を購入する前に、その封筒での印刷が満足のいくものであるかをサンプル印刷で確認してください。

封筒は長時間放置しておくとシワが発生することがあります。使用する直前に開封してください。

糊が露出している封筒はどのような封筒でも使用できません。たとえ露出していなくても、紙をはがすと糊が現れるワンタッチ式のタイプもご使用になれません。糊をカバーしている小さな台紙が、プリンタ内部ではがれ落ちると大きな故障の原因となります。

封筒に特殊加工のあるタイプも使用できません。紐を巻き付ける丸い鳩目の打ってあるものや、窓の開いているもの、窓部にフィルム加工がされているものなどは使用できません。

お知らせ

複数の封筒を印刷する際は、紙詰まりを避けるため排紙トレイに10枚以上残らないようご注意ください。

着色紙

着色紙は4-2ページの表 4-1 を満たすものでなければなりません。さらに、用紙に含まれている色素は印刷中の熱に耐えるものでなければなりません。

プレ印刷紙

プレ印刷紙(あらかじめ印刷がされている用紙)は4-3ページの表 4-2 を満たすものでなければなりません。着色に使われているインクはプリンタでの印刷中の熱に耐えられるもので、シリコンオイルの影響を受けないものであることが必要です。カレンダーなどに使われる表面加工をほどこしてある紙は使用しないでください。

再生紙

再生紙は、「用紙の白さ」以外の項目が4-2ページの表 4-1 を満たすものでなければなりません。

お知らせ

再生紙を購入する前に、印刷が満足のいくものであるかをサンプル印刷で確認してください。

第 5 章

日常のメンテナンス

この章ではトナーコンテナと廃棄トナーボックスの交換、およびプリンタ内部の清掃について説明します。

トナーコンテナの交換..... 5-2

トナーコンテナの交換

トナーが残り少なくなると、メッセージディスプレイに「トナー ガ スクナクナリマシタ」が表示されます。

このメッセージの表示後もそのまま印刷を続けると、「トナーヲ コウカンシテクダサイ ソウジ モ シテクダサイ」と表示されてプリンタは停止します。最初のメッセージが表示されたら早めに新しいトナーキット (Prioa トナー LP9500DN用) を準備してください。

トナーコンテナの交換時期

トナーコンテナは約40,000ページ*印刷することに交換する必要があります (A4印刷率約5%ドラフトプリントモード: オフ時)。

* 新しいプリンタに最初に装着する付属のトナーコンテナでは、現像ユニット内にトナーをいきわたらせるため、これより少ない印刷枚数になります (上記と同じ条件で約20,000ページ)。

トナーキット (Prioa トナー LP9500DN用) の内容

- ・ トナーコンテナ
- ・ 廃棄トナーボックス
- ・ 清掃用布
- ・ グリッドクリーナー
- ・ 廃棄用ポリ袋: 2 枚 (古いトナーコンテナおよび古い廃棄トナーボックス廃棄用)
- ・ トナーコンテナ引き取り回収依頼書
- ・ 使用説明書

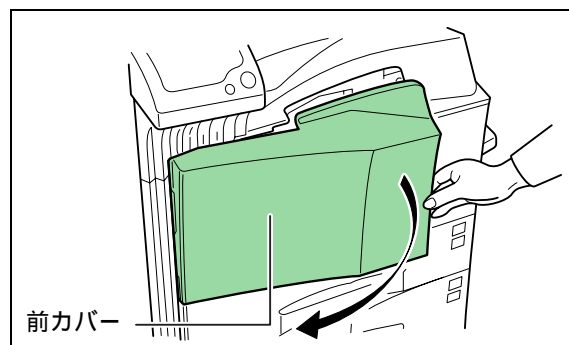
お知らせ

- ・ トナーコンテナの交換の際には、フロッピーディスクなどを近くに置かないでください。
- ・ プリンタのトラブル防止や、末永くプリンタをご使用いただくため、純正トナーキットのご使用をおすすめします。純正トナーキット以外を使用した場合は、プリンタの品質を損なう場合があります。また、保証の対象外になる場合もあります。

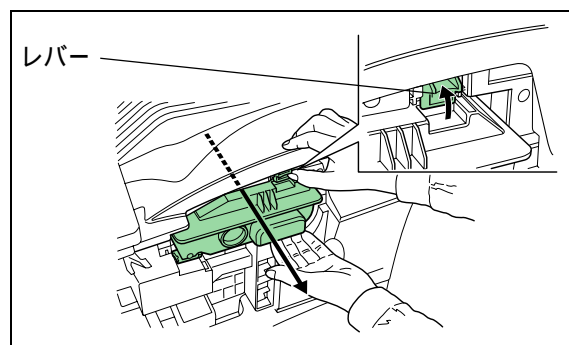
トナーコンテナの交換方法

トナーコンテナ交換時は、以下の一連の手順で廃棄トナーボックスの交換とプリンタ内部の清掃も行ってください。

- 1 前カバーを開けてください。



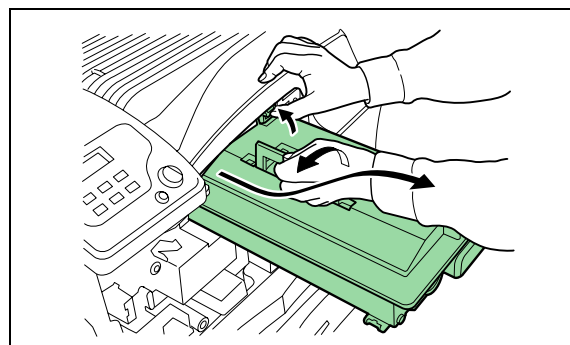
- 2 青色のレバーを押し、ハンドルが現れるまでゆっくりとトナーコンテナを引き出してください。



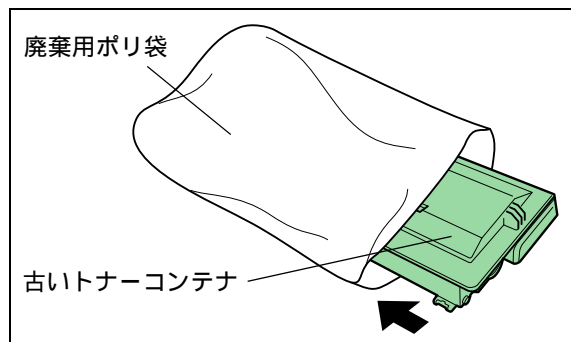
お知らせ

トナーコンテナを引き出し過ぎて、落とさないように注意してください。

- 3 トナーコンテナのハンドルをつかみ、青色のレバーを再度押しながら、トナーコンテナをゆっくりと持ち上げて取り外してください。



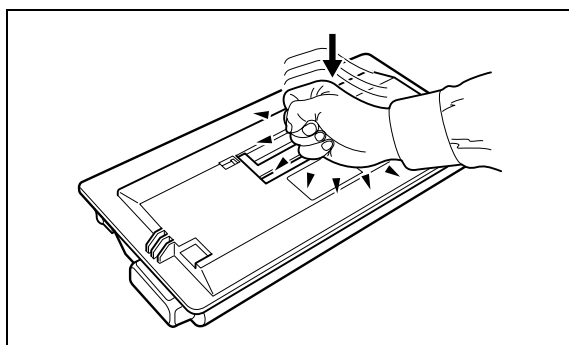
- 4 取り出した古いトナーコンテナは、トナーが飛散しないように、付属の廃棄用ポリ袋に密封して処理をしてください。



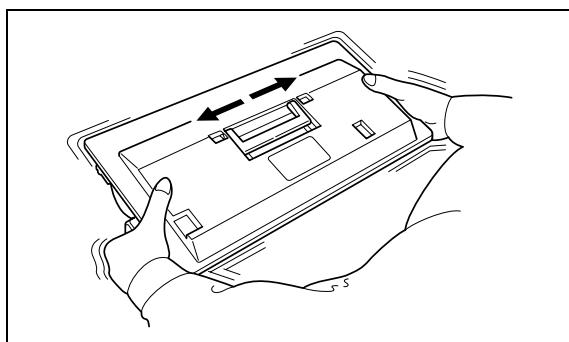
お知らせ

使用済みトナーコンテナの無償回収を実施しております。詳しくは、トナーキットに同梱されている「トナーコンテナ無償回収依頼書」をご覧ください。

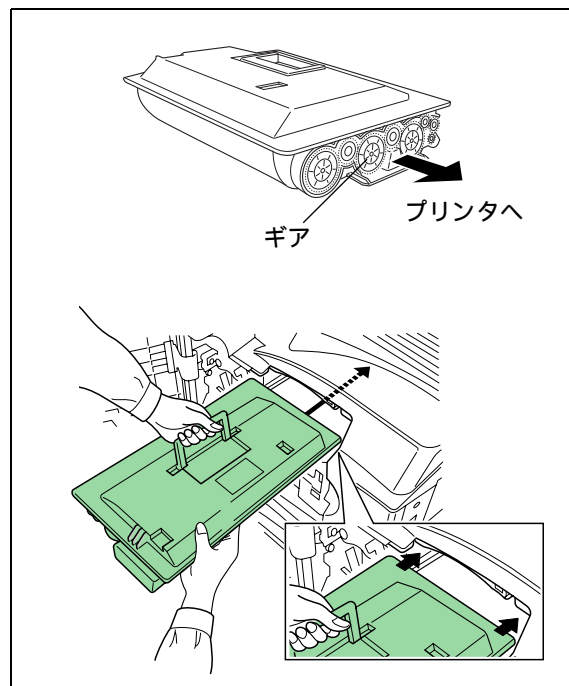
- 5 新しいトナーコンテナをトナーキットから取り出してください。
- 6 トナーコンテナの上部を、5～6回軽くたたいてください。



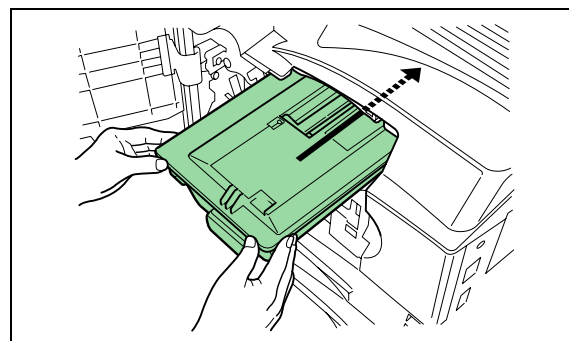
- 7 内部のトナーをほぐすため、図の矢印方向に10回以上振ってください。



- 8 トナーコンテナのハンドルを持ち、ギアのある側をプリンタに向け、プリンタ内のレールに合わせて確実に差し込んでください。



- 9 トナーコンテナを両手で持ちながら、止まるまでプリンタに確実に差し込んでください。

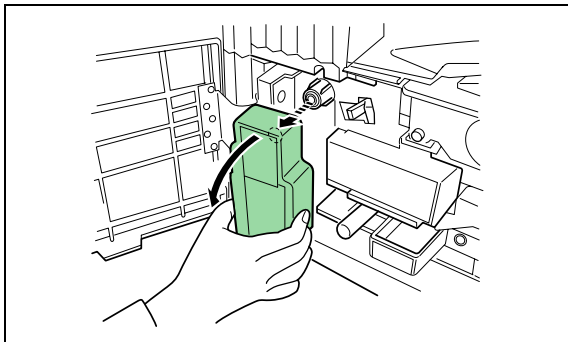


引き続き、次項の**廃棄トナーボックスの交換と清掃**へ進んでください。

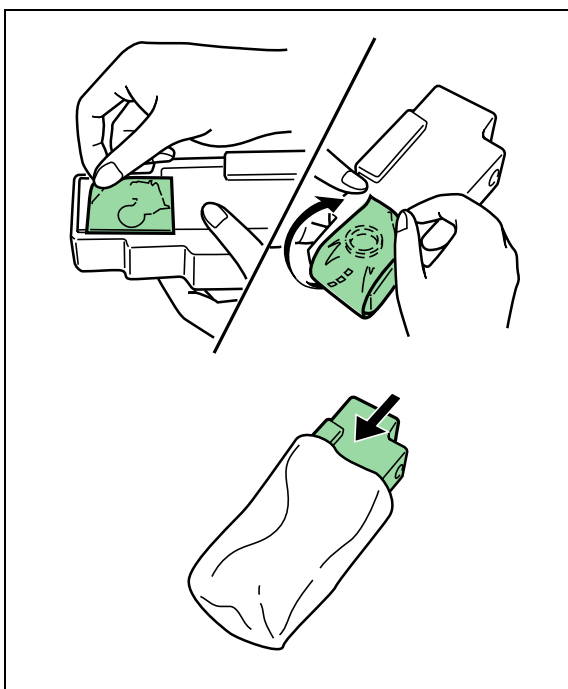
廃棄トナーボックスの交換と清掃

トナーコンテナ交換時は、廃棄トナーボックスもトナーキットに付属している新しいものと交換する必要があります。同時にプリンタ内部の清掃も行ってください。

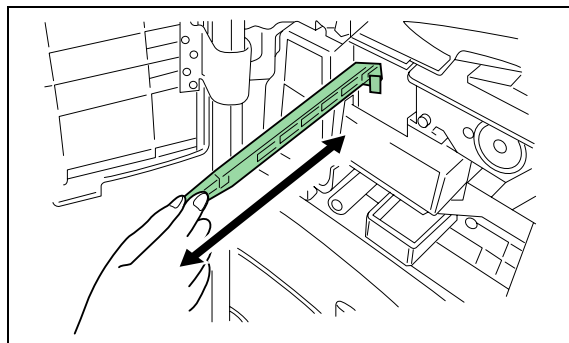
- 1** 古い廃棄トナーボックスを取り外してください。



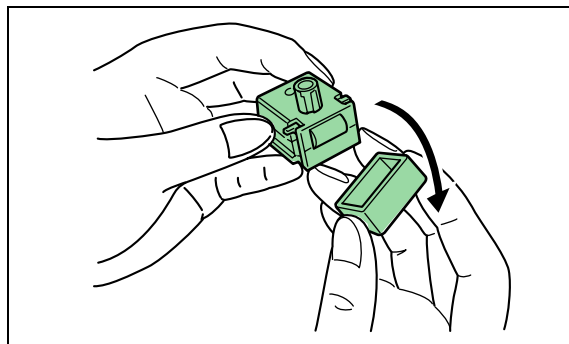
- 2** 古い廃棄トナーボックスからシールをはがし、そのシールでボックスのトナー入り口をふさいでください。
付属の廃棄用ポリ袋に密封して処理をしてください。



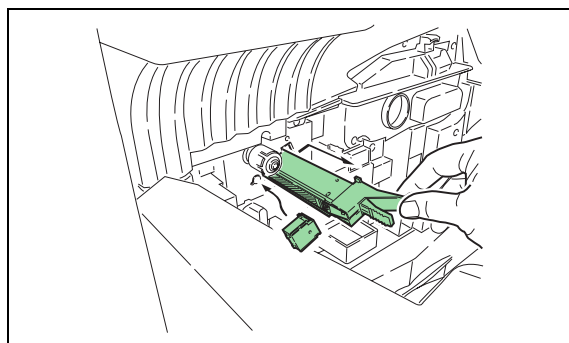
- 3** 緑色のクリーニングノブをゆっくりと止まるまで引き出し、また戻してください。この動作を数回繰り返してください。



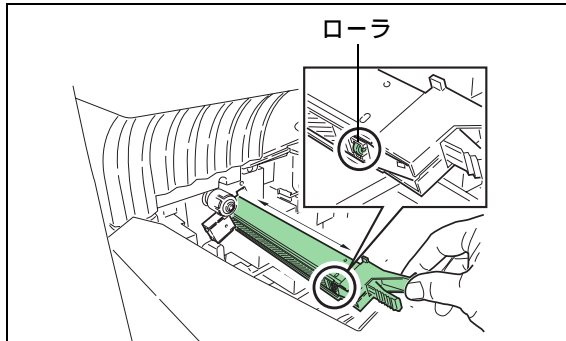
- 4** 新しいトナーキットに付属しているグリッドクリーナを保護袋から取り出し、キャップを取り外してください。



- 5** メインチャージャを5 cm程度引き出し、グリッドクリーナをプリンタに装着してください。



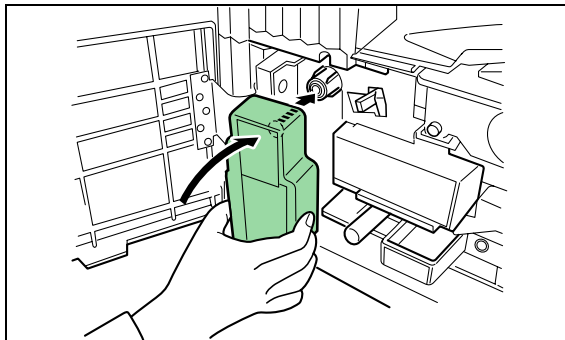
- 6** メインチャージャのローラがグリッドクリーナに当たらないように、数回引き出してまた戻してください。メインチャージャは奥まで押し込まないでください。清掃後はグリッドクリーナを取り外してください。



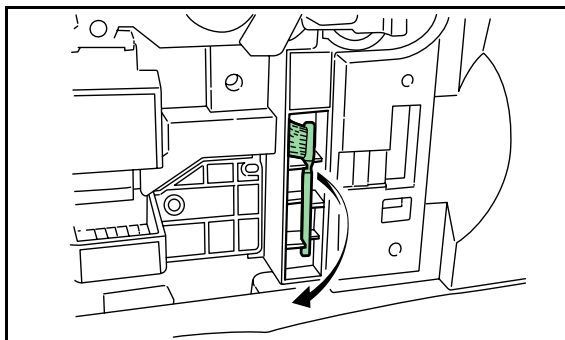
お知らせ

- グリッドクリーナは再利用できません。
- メインチャージャ清掃後は、メインチャージャが乾くまで約5分経過してから印刷を行ってください。

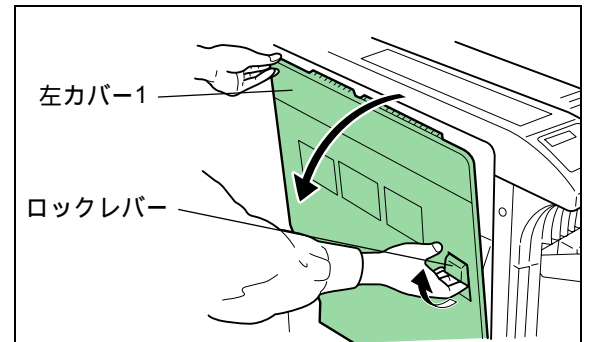
- 7** 新しい廃棄トナーボックスをトナーキットから取り出し、プリンタに取り付けてください。



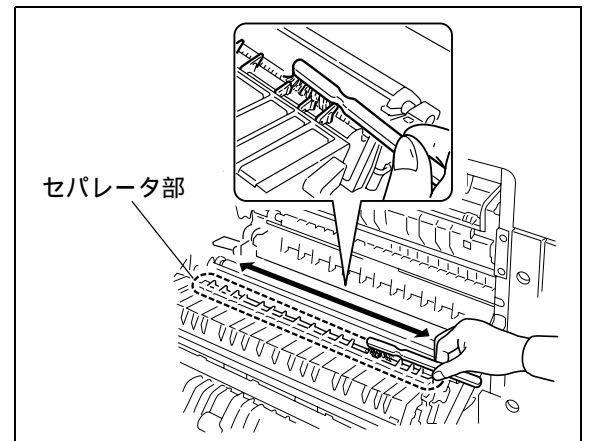
- 8** プリンタ内に格納されているクリーニングブラシ(青色)を取り外してください。



- 9** 片手で左カバー1を押さえながら、ロックレバーを引き上げ、左カバー1を開けてください。



- 10** クリーニングブラシでセパレータに沿って清掃してください。清掃後はクリーニングブラシを元の場所に戻し、左カバー1および前カバーを閉じてください。



以上で廃棄トナーボックスの交換とプリンタ内の清掃は終了です。

お知らせ

最良の印刷品質を保つために、トナーコンテナ交換時以外も定期的(月1回程度)に、上記手順3および10の清掃を行なってください。

第 6 章

困ったときは

この章では、プリンタに問題が発生した際の対処のしかたを説明しています。問題が解決できない場合は、お買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)までご連絡ください。

一般的な問題について	6-2
印刷品質の問題	6-3
インジケータとメッセージ表示	6-6
紙詰まりの処置	6-11

一般的な問題について

問題と見られる症状の中には、お客様ご自身で解決できるものが少なくありません。ここでは、このような問題に対する処置方法について説明しています。プリンタに何らかの問題が発生した場合は、故障とお考えになる前に以下のチェックを行ってみてください。

現象	確認事項		処置
印刷できない。	○ 印刷可 インジケータを確認してください。	消灯	下記の項目を見て、該当するチェックを行ってみてください。
		点滅	エラーが起きています。詳しくは6-6ページのインジケータとメッセージ表示を参照してください。
		点灯	以下の項目を見て、該当するチェックを行ってみてください。
	! アテンション インジケータを確認してください。	点滅 点灯	6-6ページのインジケータとメッセージ表示を参照してください。
	メッセージディスプレイに、何らかのメンテナンスメッセージが表示されている。		6-7ページのメンテナンスメッセージを参照してください。
印刷の品質が悪い。			6-3ページの印刷品質の問題を参照してください。
用紙が詰まった。			6-11ページの紙詰まりの処置を参照してください。
電源を入れても、操作パネルに何も点灯しない。ファンの回る音もしない。	電源コードがプリンタとコンセントに差し込まれているか確認してください。		電源を一度切ってから、電源コードを確実に差し込み、もう一度電源を入れなおしてください。
	電源スイッチがON()の位置になっているか確認してください。		
ステータスページは正常に印刷するが、コンピュータからのデータが正常に印刷されない。	接続しているインタフェースケーブルを確認してください。		接続しているケーブルは両端とも確実に接続してください。ケーブルを別のものと交換してみてください。本プリンタのインタフェース仕様については、付録Bを参照してください。
	プリンタの電源を入れなおしてください。		電源を一度切ってから、もう一度電源を入れなおしてください。
	プログラムファイルやアプリケーションソフトを調べてみてください。		別のファイルを印刷してみてください。ある一定のファイルやアプリケーションのみに問題が発生するようであれば、そのアプリケーションのプリンタ設定等を確認してください。

表 6-1

以上のチェックを行っていても、問題が解決されない場合は、お買い上げの販売会社（あるいは保守・サービス会社）までご連絡ください。

印刷品質の問題

印刷品質の問題には、印刷ムラから白紙出力などさまざまな症状があります。ここではそれぞれの症状に応じ、処置の方法を説明します。ここで説明する処置を行っても問題が解決されない場合は、お買い上げの販売会社（あるいは保守・サービス会社）までご連絡ください。

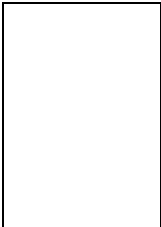
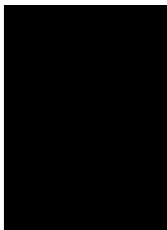
印刷例	処置
何も印刷しない。 	トナーコンテナを確認してください。 プリンタの前カバーを開き、トナーコンテナがプリンタに正しく装着されているかを確認してください。詳しくは5-2ページのトナーコンテナの交換を参照してください。
全体が真っ黒になる。 	メインチャージャを確認してください。 プリンタの前カバーを開き、メインチャージャが正しく装着されているかを確認してください。
白抜けや黒点や横線が印刷される。 ABC 123 ABC 123 ABC 123	チャージャワイヤを清掃してください。 プリンタの前カバーを開き、クリーニングノブ（緑色）をゆっくりと止まるまで引き出し、また戻してください。この動作を数回繰り返してください。詳しくは5-4ページの廃棄トナーボックスの交換と清掃を参照してください。 ドラムを清掃してください。 操作パネルを以下の手順で操作し、プリンタ内蔵のクリーニング機構でドラム表面を清掃してください。 1. [メニュー] 押して、「ソノタ>」が表示されるまで、[△] または [▽] 押してください。 2. [▷] 押して、「> サービス>」が表示されるまで、[△] または [▽] 押してください。 3. [▷] 押して、「> > ドラム」が表示されるまで、[△] または [▽] 押してください。 4. [実行] 押して2度押してください。 「シバラク オマチクダサイ」が表示され、ドラムが約3分間回転します。クリーニングが終了するとメッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。
白や黒の縦線が入る。 ABC 123 ABC 123	操作パネルを確認してください。 「トナー ガスクナナリマシタ」が表示され、[アテンション] インジケータが点滅しているときは、新しいトナーキットに交換してください。詳しくは5-2ページのトナーコンテナの交換を参照してください。 チャージャワイヤを清掃してください。 プリンタの前カバーを開き、クリーニングノブ（緑色）をゆっくりと止まるまで引き出し、また戻してください。この動作を数回繰り返してください。詳しくは5-4ページの廃棄トナーボックスの交換と清掃を参照してください。

表 6-2

次ページへ続く

印刷例	処置
画像が薄い、またはぼやける。 ABC 123 ABC 123 ABC 123	ドラフトプリント設定がオンになっていないか確認してください。ドラフトプリントがオンになっている場合は、操作パネルでドラフトプリントをオフに設定してください。詳しくは3-36ページの ドラフトプリントの設定 を参照してください。 操作パネルを確認してください。 ・「トナー ガ スクナクナリマシタ」が表示され、[アテンション]インジケータが点滅しているときは、新しいトナーキットに交換してください。詳しくは5-2ページの トナーコンテナの交換 を参照してください。 ・操作パネルで印刷濃度を現在の設定よりも濃く設定してください。詳しくは3-58ページの 印刷濃度の調整 を参照してください。 ・用紙種類の設定が正しいか確認してください。詳しくは 3-19 ページの 多目的(MP)トレイの用紙サイズ設定 または3-20ページの 給紙カセット用紙種類の設定 を参照してください。 チャージャワイヤを清掃してください。 プリンタの前カバーを開き、クリーニングノズル(緑色)をゆっくりと止まるまで引き出し、また戻してください。この動作を数回繰り返してください。詳しくは5-4ページの 廃棄トナーボックスの交換と清掃 を参照してください。
背景が灰色になる。 ABC 123	ドラムを清掃してください。 操作パネルを以下の手順で操作し、プリンタ内蔵のクリーニング機構でドラム表面を清掃してください。 1. [メニュー] 押して、「ソノタ」が表示されるまで、[△] または [▽] 押してください。 2. [▷] 押して、「> サービス >」が表示されるまで、[△] または [▽] 押してください。 3. [▷] 押して、「> > ドラム」が表示されるまで、[△] または [▽] 押してください。 4. [実行] 押して2度押してください。 「シバラク オマチクダサイ」が表示され、ドラムが約3分間回転します。クリーニングが終了するとメッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。 印刷濃度を確認してください。 操作パネルで印刷濃度調整メニューを表示させ、現在の設定よりも薄く設定してください。詳しくは3-58ページの 印刷濃度の調整 を参照してください。 チャージャワイヤを清掃してください。 プリンタの前カバーを開き、クリーニングノズル(緑色)をゆっくりと止まるまで引き出し、また戻してください。この動作を数回繰り返してください。詳しくは5-4ページの 廃棄トナーボックスの交換と清掃 を参照してください。 メインチャージャの装着を確認してください。 プリンタの前カバーを開き、メインチャージャが正しく装着されているか、メインチャージャが奥まで確実にセットされているかを確認してください。詳しくは5-2ページの トナーコンテナの交換 を参照してください。

表 6-2

次ページへ続く

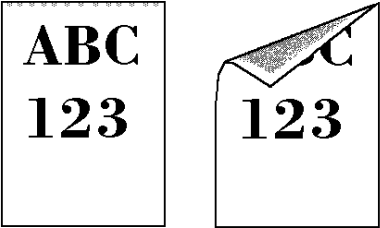
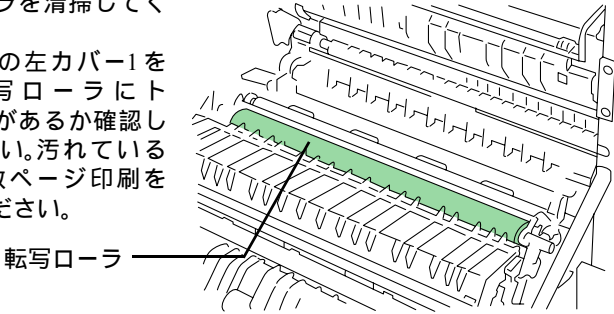
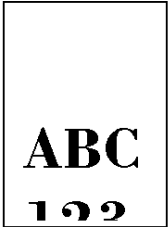
印刷例	処置
用紙の先端や裏側が汚れる。 	プリンタ内部を清掃してください。 プリンタの左カバーを開き、プリンタ内部が汚れていないか確認してください。汚れている場合は、トナーキットに付属している清掃用布で清掃してください。 詳しくは5-4ページの廃棄トナーボックスの交換と清掃を参照してください。 転写ローラを清掃してください。 プリンタの左カバーを開き、転写ローラにトナー汚れがあるか確認してください。汚れている場合は、数ページ印刷を行ってください。 
印刷位置がずれる。 	ファイルやプログラムを調べてみてください。 プリスクライプコマンドに誤りがないか確認してください。ある特定のファイルやプログラムだけで問題が起こる場合は、コマンドのパラメータや使い方が間違っている可能性があります。

表 6-2

インジケータとメッセージ表示

操作パネル上のインジケータと、メッセージディスプレイに表示されるメッセージについて、それぞれの処置を説明します。

インジケータ

インジケータ	名称	状態	内容
 印刷可	[印刷可]インジケータ	点滅	お客様ご自身で解決できるエラーが発生しています。
		点灯	プリンタはオンライン状態です。印刷できます。
		消灯	プリンタはオフライン状態です。データは蓄積されますが印刷されません。また、エラーが発生しプリンタが自動的に停止した場合にも消灯します。
 データ	[データ]インジケータ	点滅	データの転送が行われています。
		点灯	プリンタはデータを受信中か、オプションのメモリーカードまたはハードディスクにデータを書き込み中です。
 アテンション	[アテンション]インジケータ	点滅	プリンタはメンテナンスが必要です。またはプリンタはウォーミングアップ中です(「シバラク オマチクダサイ」を表示)。
		点灯	紙詰まりなど、お客様が解決できる問題やエラーが発生しています。
		消灯	プリンタは正常な状態です。

表 6-3

メンテナンスメッセージ

次の表では、お客様で対処可能なメンテナンスメッセージを挙げています。「サービスラ オヨビクダサイ」または「Call Service」が表示された場合はプリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買い上げの販売会社（あるいは保守・サービス会社）までご連絡ください。

メッセージ	処置
(給紙元)ニ ヨウシガアリマセン	給紙元用の紙が無くなりました。 給紙カセット、多目的トレイまたはオプションのペーパーフィーダに、要求された用紙を補給してください。プリンタの状態を示すメッセージ「プリント デキマス」、「シバラク オマチクダサイ」、「データ ショリチュウデス」、「ページ ガ ノコッテイマス」、「ジドウ カイページ チュウ」*が交互に表示されます。*の表示はコピー枚数を2枚以上に設定している場合は交互表示しません。
Call service F###	コントローラのエラーが発生してプリンタは停止しました。「###」の表示をメモに控え、その後プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売会社（あるいは保守・サービス会社）までご連絡ください。
Call service person F0	コントローラと操作パネル間に通信エラーが発生してプリンタは停止しました。プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売会社（あるいは保守・サービス会社）までご連絡ください。
MK ラ コウカンシテクダサイ	メンテナンスキット(ドラムユニット、転写ユニットなど)の交換が必要です。メンテナンスキットは、約500,000ページの印刷ごとに交換します。お買い上げの販売会社（あるいは保守・サービス会社）までご連絡ください。
MPトレイカラ キュウシシマス (用紙サイズ)/(用紙種類) *(用紙サイズ)と(用紙種類)が交互に表示します。	プリンタに、印刷データと一致した給紙カセットの設定(用紙サイズ、用紙種類)がありません。印刷データに一致する用紙をセットした給紙カセットがないため、多目的トレイから印刷を行います。メッセージディスプレイに表示された用紙サイズ、用紙種類と一致した用紙を多目的トレイにセットして、[印刷可/解除]キーを押すと印刷を開始します。 また、違う給紙元から印刷をしたい場合は、[△]または[▽]キーを押すと、「ダイヨウ キュウシシマスか?」と表示され、変更することもできます。 給紙元を選択した後で[メニュー]キーを押すと、「ヨウシ セッテイ>」が表示されます。[▷]キーを押すと、用紙の種類設定のメニューが表示されます。適切な用紙種類を選択し、[実行]キーを押すと印刷を開始します。
オプション インタフェース エラー # #	オプションのネットワークインタフェースカードでエラーが発生しました。 プリンタに取り付けてあるオプションのネットワークインタフェースカードを確認してください。
カセット#カラ キュウシシマス (用紙サイズ)/(用紙種類) *(用紙サイズ)と(用紙種類)が交互に表示します。	プリンタに、印刷データと一致した給紙カセットの設定(用紙サイズ、用紙種類)はありませんが、その給紙カセットに用紙がありません。 操作パネルに表示された給紙カセットに用紙をセットして、[印刷可/解除]キーを押すと印刷を開始します。オプションのペーパーフィーダが装着されている場合のみ、給紙元の数字(#)は「3」または「4」になります。 また、違う給紙元から印刷をしたい場合は、[△]または[▽]キーを押すと、「ダイヨウ キュウシシマスか?」と表示され、変更することもできます。 給紙元を選択した後で[メニュー]キーを押すと、「ヨウシ セッテイ>」が表示されます。[▷]キーを押すと、用紙の種類設定のメニューが表示されます。適切な用紙種類を選択し、[実行]キーを押すと印刷を開始します。
カセット# ライレテクダサイ	給紙カセットが正しくプリンタに入っていません。 「#」に表示された給紙カセットを正しく入れてください。カセットの番号(#)は、1 から 4 です。
カミヅマリデス #####	プリンタの前カバー、左カバー、または給紙ユニットを開き、詰まった用紙を取り除いてください。紙詰まりが起きた場所が「#」に表示されます。[■]キーを押すと、オンラインヘルプメッセージが表示されます。詳しくは6-11ページの <u>紙詰まりの処置</u> を参照してください。
サービスラ オヨビクダサイ ####:0123456	機械的なエラーが発生してプリンタは停止しました。「####」に4桁の数字やアルファベットが表示され、プリンタの総印刷数も同時に表示されます。「####」の表示をメモに控え、その後プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売会社（あるいは保守・サービス会社）までご連絡ください。
ステープラユニット ガ アリマセン	ドキュメントフィニッシャーにステープラユニットが装着されていません。 ステープラユニットを装着してください。

※ **ブザーの設定**が「オン」の場合は、エラー発生時にブザーが鳴ります。[キャンセル]キーを押すと止まります。

表 6-4

次ページへ続く

メッセージ	処置
スロット ガチガイマス ソウチャクシナオシテクダサイ	ハードディスクが誤ったスロット(OPT2)に装着されています。 プリンタの電源をオフにして、正しいスロット(OPT1/HDD)に装着しなおしてください。
トナー ガスクナクナリマシタ	トナーが残り少なくなりました。早めに新しいトナーコンテナに交換してください。交換後はプリンタ内部を清掃してください。詳しくは5-2ページの トナーコンテナの交換 の交換を参照してください。
トナーコンテナヲ ソウチャクシテクダサイ	トナーコンテナを装着してください。 5-2ページの トナーコンテナの交換 を参照してください。
トナーヲ コウカンシテクダサイ ソウジモシテクダサイ	トナーが無くなったためプリンタは停止しました。新しいトナーコンテナに交換してください。交換後はプリンタ内部を清掃してください。詳しくは5-2ページの トナーコンテナの交換 を参照してください。
ハイキトナーボックス ノ コウカン ガ ヒツヨウデス	廃棄トナーボックスが装着されていないか、廃棄トナーボックスが満杯です。トナーキット付属の新しいものと交換してください。詳しくは5-2ページの トナーコンテナの交換 を参照してください。 廃棄トナーボックスが無い場合は、お買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)までご連絡ください。
ハイキトナーボックスヲ ソウチャクシテクダサイ	廃棄トナーボックスを装着してください。 5-2ページの トナーコンテナの交換 を参照してください。
ハリ ヲ ホキュウシテクダサイ	ドキュメントフィニッシャの針がなくなりました。針を補充して[印刷可/解除]キーを押してください。
パンチクズボックス ガ アリマセン	ドキュメントフィニッシャにパンチ屑箱が取り付けられていません。 パンチ屑箱を取り付けてください。
パンチクズボックス ガ イッパイデス	ドキュメントフィニッシャのパンチ屑箱が満杯になりました。パンチ屑を捨ててから、パンチ屑箱を元に戻してください。
パンチクズヲ カクニンシテ カイジョ ヲ オシテクダサイ	ドキュメントフィニッシャのパンチ屑箱が正しく取り付けられていないか、パンチ屑箱が満杯です。パンチ屑箱の取り付けを確認し、パンチ屑箱が満杯であればパンチ屑を捨て[印刷可/解除]キーを押してください。
ハンテンユニットヲ トジテクダサイ	ドキュメントフィニッシャの反転ユニットが開いています。 確実に閉めてください。
ヒダリカバー 1(2 , 3)ヲ トジテクダサイ	プリンタの左カバー(2)、またはオプションペーパーフィーダの左カバー(3)が開いています。確実に閉めてください。
フィニッシャトレイ 1(2) ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	ドキュメントフィニッシャのトレイに用紙がたまっています。 用紙を取り除くと、印刷が再開されます。「 1 」は上側のトレイを、「 2 」は下側のトレイを示しています。
フィニッシャ ノ カバー ヲ トジテクダサイ	ドキュメントフィニッシャのカバーが開いています。 確実に閉めてください。
フィニッシャ ノ トリツケガ フカンゼンデス	ドキュメントフィニッシャが正しく取り付けられていません。 正しく取り付けてください。
フェイスダウントレイ ノ ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	フェイスダウントレイに用紙がたまっています。 フェイスダウントレイにある用紙をすべて取り除いてください。用紙をすべて取り除くと、印刷が再開されます。フェイスダウントレイには約500枚まで収容できます。
プリンタヲ ソウジシテ カイジョ ヲ オシテクダサイ	「トナー ヲ コウカンシテクダサイ ソウジモシテクダサイ」が表示された後にトナーコンテナを交換した場合、このメッセージが表示されます。トナーコンテナの交換に続いてプリンタの内部を掃除してください。詳しくは5-2ページの トナーコンテナの交換 を参照してください。プリンタ内部を清掃し、[印刷可/解除]キーを押すと印刷可能な状態に戻ります。
マエカバー ヲ トジテクダサイ	プリンタの前カバーが開いています。 確実に閉めてください。
メモリ ガ フソクシテイマス	プリンタのメモリーが不足しています。ステータスページを印刷すると、現在の総メモリーを確認することができます。不要なダウンロードフォントやマクロを削除してください。または、 付録C を参照してメモリーを追加してください。
メモリ フソク ノ タメ インサツガ カンソカサレマシタ	メモリー不足のため、設定した解像度では印刷できませんでした。プリンタにメモリーを増設するか解像度を変更してください。メモリー増設については、 付録C を参照してください。

⚠ [ブザーの設定](#)が「オン」の場合は、エラー発生時にブザーが鳴ります。[キャンセル]キーを押すと止まります。

表 6-4

エラーメッセージ

次の表では、お客様で対処可能なメンテナンス表示を挙げています。

メッセージ	処置
ID ガチガイマス	e-MPSのプライベートプリントまたはジョブ保留で入力されたIDが一致しません。プリンタドライバで設定されたIDを確認してください。
KPDL エラー ## カイジョ ヲ シテクダサイ	現在の印刷を続行して処理できません。モード選択メニューから「> KPDLエラー ノ インサツ」を表示して「オン」を選択すると、エラーレポートが出力されます。[印刷可/解除]キーを押すと、途中までのデータは印刷されます。[キャンセル]キーを押すと印刷を中止できます。自動継続印刷の設定が「オン」になっている場合には、一定時間後に自動的に印刷が継続されます。詳しくは3-64ページの 自動継続印刷の設定 を参照してください。
RAM ディスク エラー ## カイジョ ヲ シテクダサイ	「##」に表示されるエラーコード(数字)確認して、以下を参照してください。 01: フォーマットエラーです。再度プリンタの電源を入れなおしてみてください。 02: RAM ディスクモードが「オフ」になっています。RAM ディスクモードを「オン」にしてください。詳しくは3-55ページの RAMディスクのデータサイズ設定 を参照してください。 04: RAM ディスクの容量が不足しています。RAM ディスク内のデータを整理してから、再度作業を行ってください。または、RAMディスクの領域を拡大してください。 05: 指定のファイルが存在しません。指定のファイル名、RAM ディスク内のファイルの有無を確認してください。 06: ディスクシステムで使用するメモリーが足りません。プリンタにオプションの拡張メモリーを増設してください。
VMB ガイッバイデス	仮想メールボックスの領域が不足しています。仮想メールボックスに蓄積したデータを、出力してください。
インタフェース ショウチュウ	現在データ受信中のインタフェースの設定を操作パネルで変更しようとした場合に表示されます。
オナジ メモリカード ヲ サシテクダサイ	メモリーカードを操作中に、メモリーカードスロットからメモリーカードを引き抜き、その後違うメモリーカードを挿入した場合に表示されます。もう一度同じメモリーカードを、スロットに挿入してください。プリンタはメモリーカードの操作を継続します。
ハードディスク エラー ## カイジョ ヲ シテクダサイ	「##」に表示されるエラーコード(数字)確認して、以下を参照してください。 01: ハードディスクのフォーマットエラーです。再度プリンタの電源を入れ直してみてください。 02: ディスクシステムが適応していません。システムおよび機器に必要な環境を確認してください。 04: ハードディスクに必要な容量が不足しています。ハードディスク内のデータを整理し、領域を拡大してください。 05: 指定のファイルが存在しません。指定のファイル名、ハードディスク内のファイルの有無を確認してください。 06: ハードディスクに必要なメモリーが不足しています。メモリーの拡張を行ってください。 10: ホストデータがハードディスクにスプールされているので、フォーマットできません。「プリントデキマス」になってからフォーマットしてください。 85: 仮想トレイの名称が不正です。正しい名称設定を行ってください。 97: 文書データが制限値に達しており、これ以上セーブできません。文書データを整理するか、制限値を上げてください。 99: 指定されたIDに対する。
ハードディスク ノ フォーマット ヲ シテクダサイ	ハードディスクの初期化が必要です。プリンタに装着されているハードディスクを、3-54ページの ハードディスクの操作 の手順に従ってフォーマットしてください。
ファイル ガ アリマセン カイジョ ヲ シテクダサイ	ハードディスク、メモリーカードまたはRAMディスクに、指定したファイルがありません。指定したファイルがあるか確認してください。自動継続の設定が「オン」になっている場合には、一定時間後に自動的に印刷が継続されます。詳しくは3-64ページの 自動継続印刷の設定 を参照してください。

⚠ **ブザーの設定**が「オン」の場合は、エラー発生時にブザーが鳴ります。[キャンセル]キーを押すと止まります。

表 6-5

次ページへ続く

メッセージ	処置
プリント オーバーラン カイジョ ヲ シテクダサイ	メモリー不足のため、現在の印刷を処理できません。データが複雑過ぎます。[印刷可/解除]キーを押すと、途中までのデータは印刷されます。[キャンセル]キーを押すと、印刷を中止できます。 ステータスページのプリンタメモリーを確認してください。不要なマクロや外部フォントを削除してください。または、付録Cを参照してメモリーを追加してください。 ご注意: このエラーメッセージが表示された後、ページ保護モードが自動的に「オン(保護)」になります。印刷時のメモリー効率を最適に保つために、モード選択メニューから「ページホゴモード」を表示させ、「ジドウ(自動)」に再設定してください。詳しくは3-56ページのページ保護モードの設定を参照してください。 自動継続印刷の設定が「オン」になっている場合には、一定時間後に自動的に印刷が継続されます。詳しくは3-64ページの自動継続印刷の設定を参照してください。
メモリ - オーバーフロー カイジョ ヲ シテクダサイ	メモリー不足のため、現在の印刷を続行して処理できません。ステータスページのプリンタメモリーを確認して、不要なマクロや外部フォントを削除するか、メモリーを増設してください。 [印刷可/解除]キーを押すと、途中までのデータは印刷されます。[キャンセル]キーを押すと、印刷を中止できます。 自動継続印刷の設定が「オン」になっている場合には、一定時間後に自動的に印刷が継続されます。詳しくは3-64ページの自動継続印刷の設定を参照してください。
メモリーカード エラー カード ガ スカレマシタ	メモリーカードを操作中に、メモリーカードスロットからメモリーカードを引き抜くと表示されます。もう一度同じカードを、スロットに挿入してください。プリンタはメモリーカードの操作を継続します。 ご注意: データの読み込みを正しく、確実にを行うために、メモリーカードのデータを読み込みなおすことをおすすめします。
メモリーカード エラー ## カイジョ ヲ シテクダサイ	ブリスクリाइブコマンドまたは、操作パネルからメモリーカードを操作したときにエラーが発生しました。「##」に表示されるエラーコード(数字)を確認して、以下を参照してください。 01: メモリーカードがこのプリンタの仕様に適していません。適応するメモリーカードを挿入してください。詳しくはD-2ページのプリンタの仕様を参照してください。 02: メモリーカードが装着されていません。メモリーカードの使用に必要な環境を確認してください。 04: メモリーカードの容量が不足しています。不要なファイルを削除してください。 05: 指定のファイルが存在しません。指定のファイル名、メモリーカード内のファイルの有無を確認してください。 06: メモリーカードで使用できるメモリーが足りません。プリンタにオプションの拡張メモリーを増設してください。
メモリーカード ノ フォーマット ヲ シテクダサイ	メモリーカードの初期化が必要です。 プリンタに差し込まれているメモリーカードを、3-53ページのメモリーカードのフォーマット(初期化)の手順にしたがってフォーマットしてください。

🔊 [ブザーの設定](#)が「オン」の場合は、エラー発生時にブザーが鳴ります。[キャンセル]キーを押すと止まります。

表 6-5

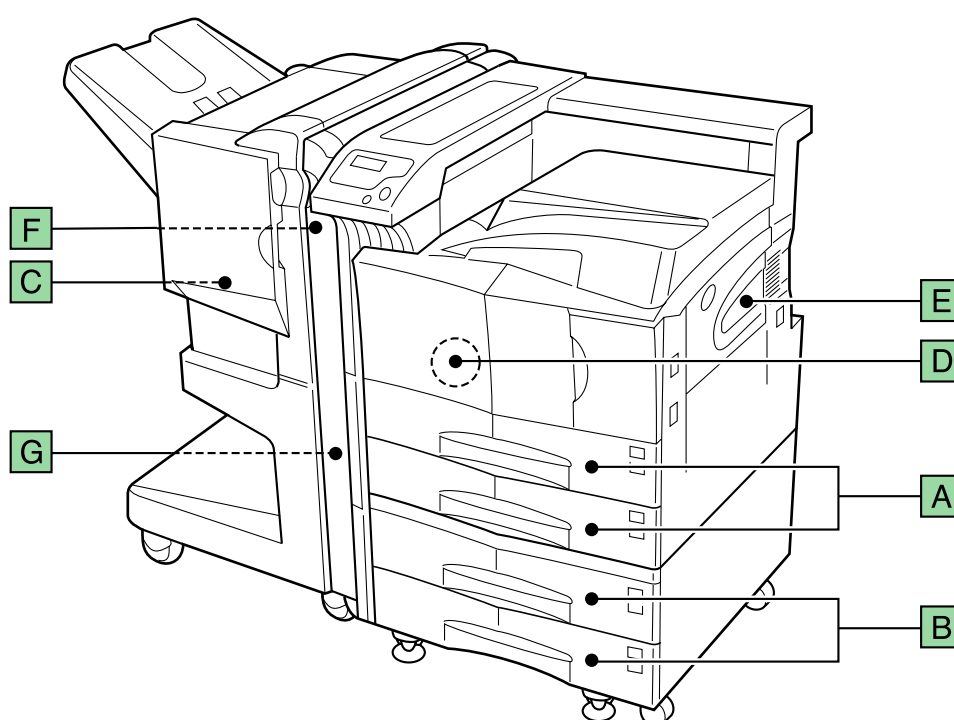
紙詰まりの処置

用紙がプリンタ内で詰まったときや、用紙が給紙カセットから送られなかったときはプリンタはオフラインになり停止し、紙詰まりのメッセージが表示されます。詰まった用紙を取り除くと通常の状態に戻ります。

紙詰まりが起きた場合は、メッセージ表示に紙詰まりのメッセージと紙詰まりの発生した位置が表示されます。メッセージと紙詰まり位置の詳細は以下の通りです。

紙詰まりメッセージ	紙詰まりの発生位置	内容	参照ページ
カミヅマリデス カセット 1(2)	A	給紙カセットまたはプリンタ内部で紙詰まりを起こしています。上段のカセットのときは「1」が、下段のときは「2」が表示されます。	6-12
カミヅマリデス カセット 3(4)	B	オプションのペーパーフィーダの給紙カセットで紙詰まりを起こしています。ペーパーフィーダPF-70では、上段のカセットのときは「3」が、下段のときは「4」が表示されます。PF-75では、「3」のみが表示されます。	6-12
カミヅマリデス フィニッシャ	C	オプションのドキュメントフィニッシャのペーパースタックで紙詰まりを起こしています。	ドキュメント フィニッシャ DF-71J/75の使 用説明書
カミヅマリデス MPハンソウユニット	D	MP搬送ユニットで紙詰まりを起こしています。	6-13
カミヅマリデス MPトレイ	E	多目的トレイで紙詰まりを起こしています。	6-13
カミヅマリデス ハンテンユニット	F	オプションのドキュメントフィニッシャの反転ユニットで紙詰まりを起こしています。	ドキュメント フィニッシャ DF-75の使用 説明書
カミヅマリデス ヒダリカバー 1(2,3)	G	左カバー部で紙詰まりを起こしています。「3」はオプションのペーパーフィーダ用の表示です。	6-15

表 6-6



詰まっているすべての用紙を取り除いたら、プリンタの前カバーまたは左カバーを開閉してください。エラーがクリアされ、プリンタはウォーミングアップ後オンラインになり、自動的に印刷を再開します。紙詰まりを起こしたページは再印刷されますが、紙詰まりが発生した場所によっては再印刷されないことがあります。

紙詰まりがしばしば起こる場合は、用紙の仕様が本プリンタに合っていない可能性が考えられますので、用紙の種類を変えてみてください。用紙の仕様については第4章を参照してください。

用紙を変えて試してみても、紙詰まりがしばしば起こる場合は、プリンタに何らかの問題がある場合が考えられますので、お買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)までご連絡ください。

お知らせ

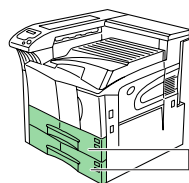
詰まった用紙を取り除く際は、プリンタ内に紙片を残さないようご注意ください。

オンラインヘルプメッセージ

オンラインヘルプメッセージ機能により、このプリンタではメッセージ表示に紙詰まりの処理方法が表示されます。紙詰まりのメッセージが表示された場合は、[**■**] キーを押してください。オンラインヘルプメッセージは [**▽**] キーで次の手順のメッセージが表示され、[**△**] キーで前の手順に戻ります。

紙詰まりが発生した場合に表示されるオンラインヘルプメッセージを利用して、紙詰まりの処理をしてください。

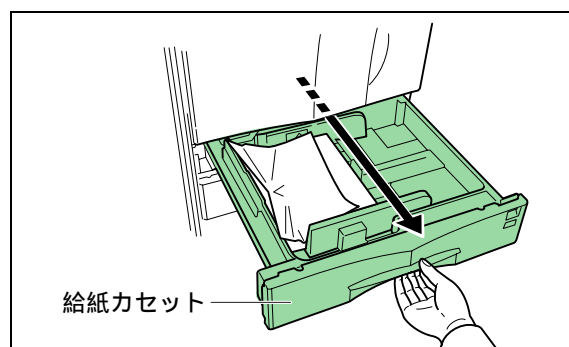
給紙カセットでの紙詰まり



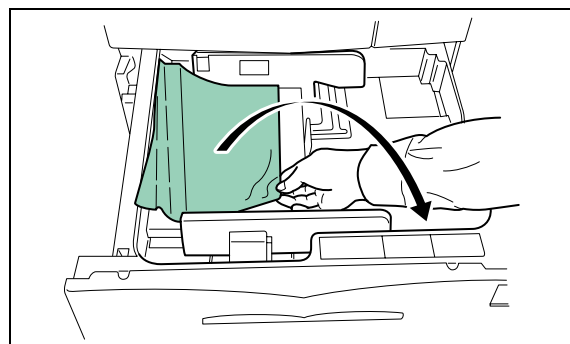
給紙カセット

オプションのペーパーフィーダ(PF-70/PF-75)の給紙カセットで起きた紙詰まりも同様に処置できます。

- 1 給紙カセットを引き出してください。

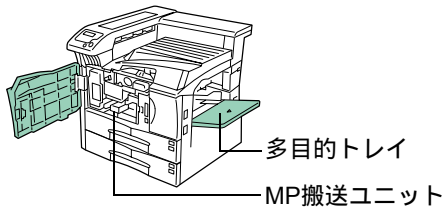


- 2 給紙カセット内で詰まっている用紙を取り除いてください。



- 3 給紙カセットを元に戻してください。

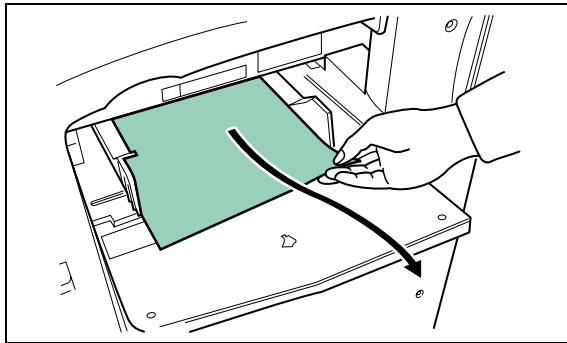
多目的(MP)トレイ、MP搬送ユニットでの紙詰まり



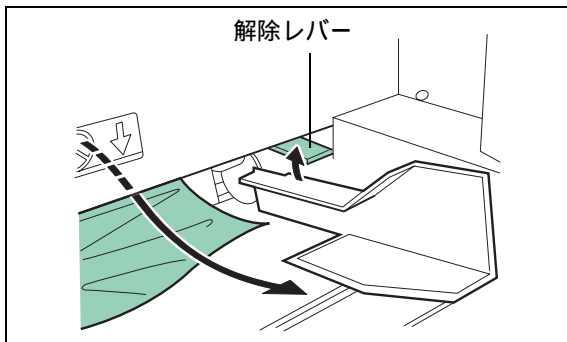
多目的トレイまたはMP搬送ユニット内で紙詰まりが起きた場合は、以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

多目的(MP)トレイ

- 1 多目的トレイで詰まっている用紙を取り除いてください。



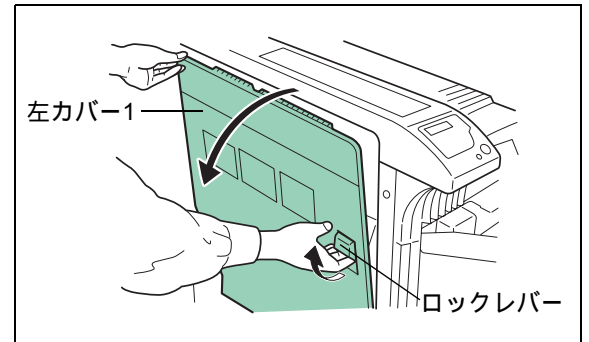
- 2 取り除きにくい場合は、解除レバーを押し上げながら詰まった用紙を取り除いてください。



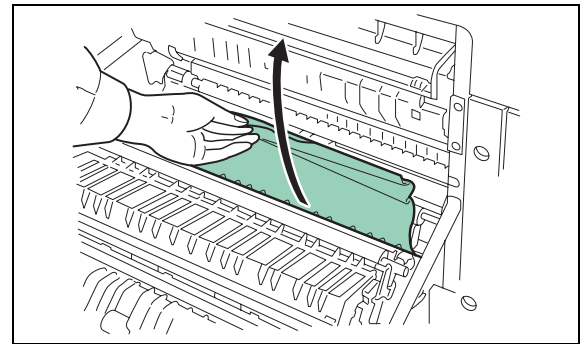
引き続きMP搬送ユニットを確認し、詰まった用紙を取り除いてください。

MP搬送ユニット

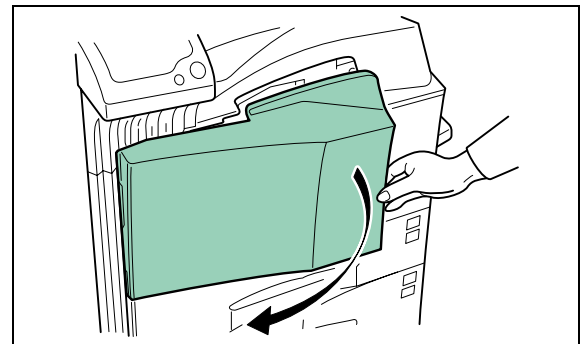
- 1 片手で左カバー1を押さえながら、ロックレバーを引き上げ、左カバー1を開けてください。



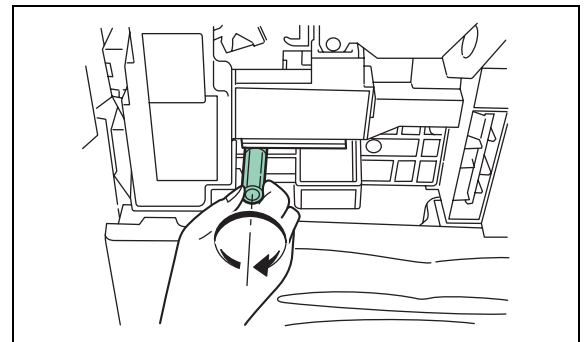
- 2 内部に詰まった用紙があれば取り除いてください。



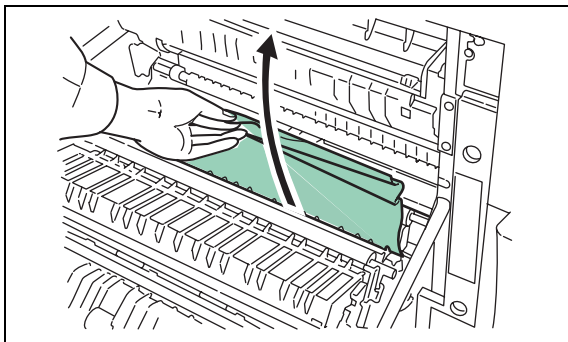
- 3 前カバーを開けてください。



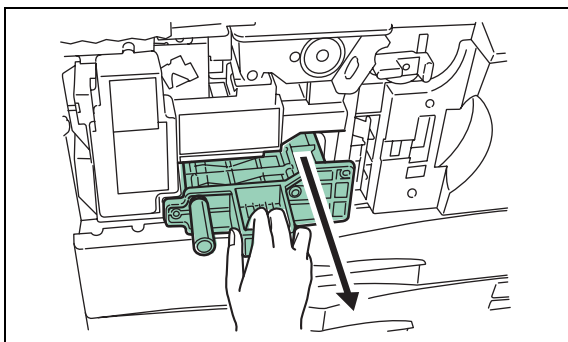
- 4 緑色のノブを右に回してください。



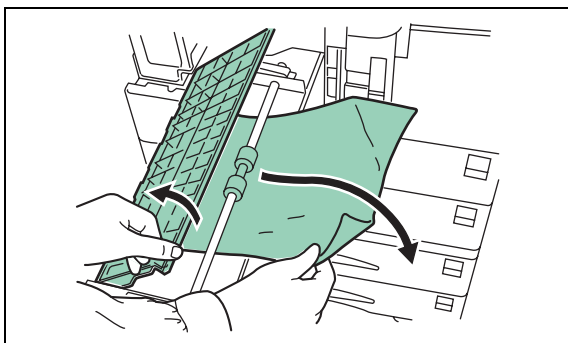
- 5** MP搬送トレイ内に詰まった用紙が、左カバー1内に送り出されますので取り除いてください。



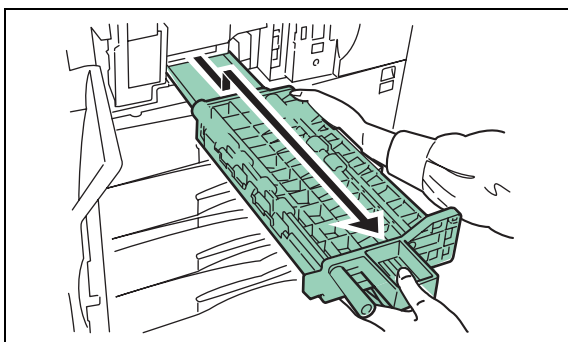
- 6** MP搬送ユニットを、止まるまで引き出してください。



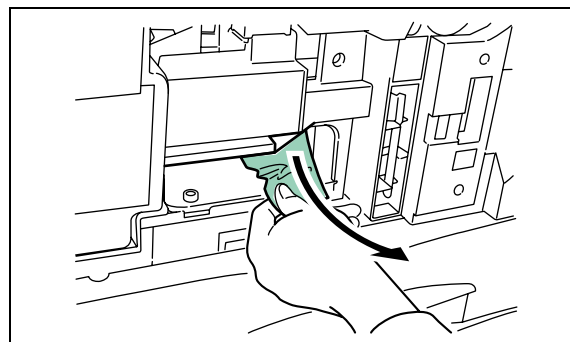
- 7** カバーを開け、内部に詰まった用紙があれば取り除いてください。



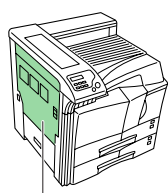
- 8** 用紙が破れて残った場合は、MP搬送ユニットを取り外してください。



- 9** プリンタ内に残った用紙をすべて取り除いてください。プリンタ内に用紙が残っていないことを確認して、MP搬送ユニットを元に戻し、前カバーおよび左カバー1を閉じてください。



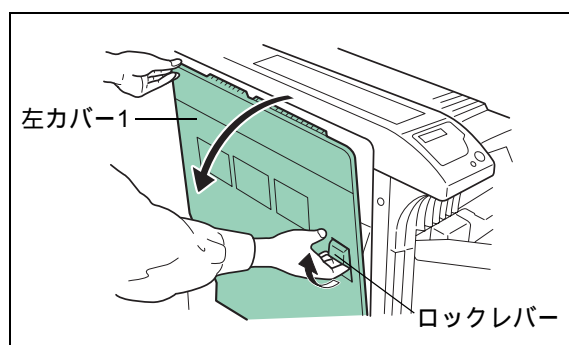
左カバー1での紙詰まり



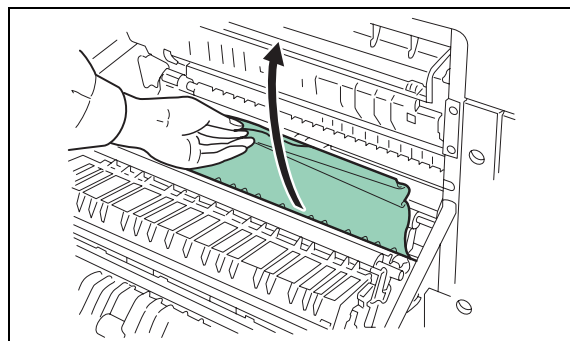
左カバー1

左カバー1で紙詰まりが起きた場合は、以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

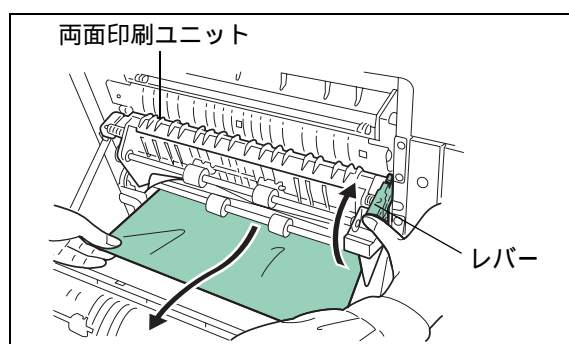
- 1 片手で左カバー1を押さえながら、ロックレバーを引き上げ、左カバー1を開けてください。



- 2 詰まった用紙を取り除いてください。



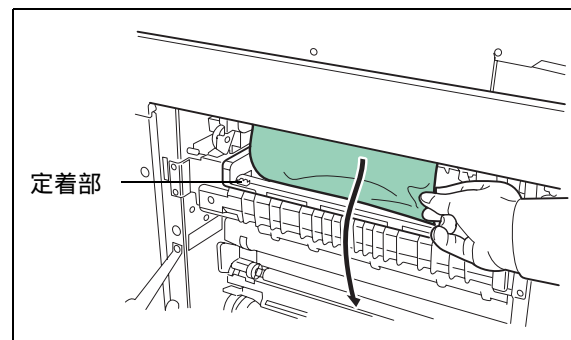
- 3 灰色のレバーを押して両面印刷ユニットを持ち上げ、用紙が詰まっている場合は取り除いてください。



- 4 排紙部に詰まった用紙があれば取り除いてください。

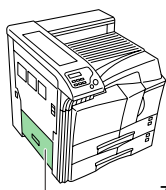
▲ 注意

定着部は熱くなっています。やけどの原因になりますので手を触れないでください。



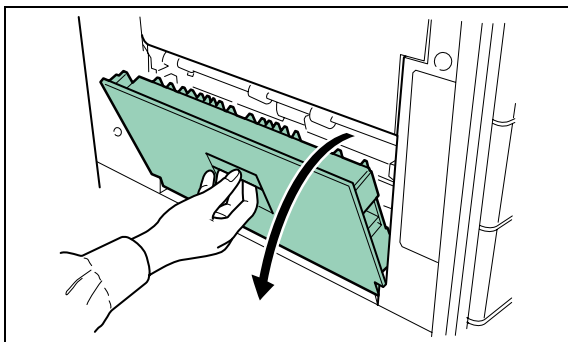
左カバー2での紙詰まり

左カバー2で紙詰まりが起きた場合は、以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

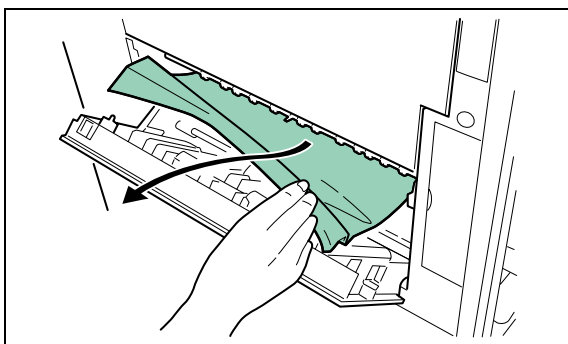


左カバー2

1 左カバー2を開けてください。



2 詰まった用紙を取り除いてください。



3 左カバー2を閉じてください。

オプションのドキュメントフィニッシャーでの紙詰まり

オプションのドキュメントフィニッシャー(DF-71J/75)や反転ユニット(RA-1)での紙詰まりの処置は、各ドキュメントフィニッシャーの使用説明書をお読みください。

第 7 章

プリスクライプコマンド

この章では、本プリンタ独自のプリンタ制御言語であるプリスクライプ(PRESCRIBE)コマンドを説明します。

プリスクライプコマンドは、行間隔や文字間隔の設定、マージンの設定、フォントの選択、テキスト行の位置決めから印刷枚数の設定など、およそページネーションに必要なほとんどの印刷動作を実現します。

プリスクライプコマンドについては、よりくわしいプリスクライププログラミング・マニュアルが用意されています(別売)。お買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)までお問い合わせください。

プリスクライプコマンドの基本.....	7-2
プリスクライプコマンド一覧.....	7-3
RES(リセット)コマンド参考:各エミュレーションのリセット状態一覧表.....	7-27
SETFコマンド参考:代替フォント初期設定一覧表.....	7-28

プリスクライブコマンドの基本

プリスクライブコマンド例

- プリスクライブコマンドの構文は、!R! から始まり EXIT; で終わります。それぞれのコマンドはセミコロン(;)で区切ります。セミコロンとコロンの(:)は誤りやすいので注意してください。
- コマンドには、半角の英数字を使用してください。

プリスクライブコマンドの構文例を、A4ページの中央に円を書く方法で説明します。



コマンド例の最初や最後にRESコマンドを置くことによって、一時的な設定を初期状態に戻しておくことをおすすめします。

プリスクライブコマンド一覧

以下の一覧は、プリスクライブコマンドとそのパラメータをアルファベット順にまとめたものです。

- 表ではコマンドやパラメータを大文字であらわしていますが、最初の!R!を除いては小文字で書いても有効です。
- [] で囲んである内容は、省略できるパラメータです。ドット3つ(...)は、このドットの前のパラメータのくり返しを意味します。



コマンドには、該当するオプション装置などを装着した場合のみに有効なものがあります。

参考

コマンド一覧の見かた

コマンド名と簡単な説明 コマンドの書式	コマンド	パラメータの値
	ALTF-代替フォントの選択	ALTF 代替番号;
	代替番号	0から47までの数
	書式中のパラメータ	パラメータの値

コマンド	パラメータの値
ALTB A-文字コード置換テーブルの割付 (Assign)	
ALTB A, #1;	#1 文字コード置換テーブルとして割り付けられるユーザ定義テーブル番号
ALTB C-ユーザ定義テーブルにコード変換情報の登録 (Convert)	
ALTB C, #1, #2, #3;	#1 登録を行うユーザ定義テーブルのID番号(1 ~ 65535) #2 変換前の文字コード(1バイト系=0 ~ 255、2バイト系=0 ~ 65535)、\$で16進数指定可能 #3 変換後の文字コード(1バイト系=0 ~ 255、2バイト系=0 ~ 65535)、\$で16進数指定可能
ALTB D-文字コード置換テーブルの削除 (Delete)	
ALTB D, #1;	#1 削除するユーザ定義テーブル番号
ALTB E-組文字登録の終了 (End)	
ALTB E;	
ALTB G-ユーザ定義テーブルの生成および登録 (Generate)	
ALTB G, #1, #2;	#1 ユーザ定義テーブルのID番号(1 ~ 65535) #2 1=1バイト系テーブル(文字コードとして0 ~ 255が使用可能)、\$で16進数指定可能 2=2バイト系テーブル(文字コードとして0 ~ 65535が使用可能)、\$で16進数指定可能
ALTB R-文字コード置換テーブルの割付け解除 (Release)	
ALTB R, #1;	#1 コード置換テーブルとして割り付けられるユーザ定義テーブル番号、0=全テーブルを解除、省略=現在のレジデント・フォントに対する割り付けを解除

コマンド	パラメータの値
ALTB S-ユーザ定義テーブルに組文字を登録 (Store)	
ALTB S, #1, #2 [, #3, #4 [, #5, #6, [#7]]];	
#1	組文字を登録するユーザ定義テーブル番号(1 ~ 65535)
#2	組文字を登録する文字コード(1バイト系=0 ~ 255、2バイト系=0 ~ 65535) \$で16進数指定可能 作成する組文字の文字幅
#3	(内蔵フォントの文字高さを1000ユニットとする) (1 ~ 65535)
#4	作成する組文字の文字高 (内蔵フォントの文字高さを1000ユニットとする) (1 ~ 65535)
#5	文字原点のX座標(1000ユニット基準で換算した整数値)
#6	文字原点のY座標(1000ユニット基準で換算した整数値)
#7	描画モード(0=ノーマル [Fill処理]、0以外=袋文字 [Stroke処理]) の線幅 [1 ~ 100ユニット]
ALTB T-組文字データの登録 (テーブル法)	
ALTB T, #1, #2, #3, #4, #5;	
#1	組み合わせる文字の文字コード(JISコード) \$で16進数指定可能
#2	文字幅(1 ~ ALTB Tで指定した文字幅)
#3	文字高(1 ~ ALTB Tで指定した文字高)
#4	文字原点のX座値(1000ユニット基準で換算した整数値)
#5	文字原点のY座標(1000ユニット基準で換算した整数値)
ALTF-代替フォントの選択	
ALTF代替番号;	
	代替番号 0から47までの数
AMCR-フォーム・オーバーレイ(マクロの自動実行)	
AMCRモード [=繰り返しページ数], [ページ内繰り返し数]マクロ名,パラメータの値,...;	
モード	E=フォーム・オーバーレイの実行(実行前に初期化を行う) T=フォーム・オーバーレイの実行(実行前に初期化を行わない) D=フォーム・オーバーレイの実行停止
繰り返しページ数	マクロを実行するページ数(省略した場合は、パラメータのモードDで実行停止するまで)
ページ内繰り返し数	マクロを実行する回数
マクロ名	MCROコマンドで定義したマクロ名
パラメータの値	マクロ定義の際に与えた値
ARC-指定パターンで扇形を描く	
ARC内円半径, 外円半径, 始点角度, 終点角度;	
内円半径	弧の内円の半径
外円半径	弧の外円の半径
始点角度	扇形の始まりの角度
終点角度	扇形の終わりの角度
ASFN-外字フォントの割付/解除	
ASFN #1, #2;	
#1	A=外字フォントの割付 R=外字フォントの割付解除
#2	外字フォントとして扱うユーザ定義フォントの番号(1000 ~ 65535) #1がRで#2が0=全外字フォントの割り付けを解除、#2を省略=現在のレジデント・フォント に対する割り付けを解除
BARC-バーコードの印刷	
BARCタイプ,フラグ,"文字列" [,短,長 [,バー1,バー2,バー3,バー4,スペース1,スペース2,スペース3,スペース4]];	
バーコード・タイプ	0=UPC A 1=UPC A 2ディジット 2=UPC A 5ディジット 3=UPC D-1 4=UPC D-2 5=UPC D-3 6=UPC D-4

コマンド	パラメータの値
	7=UPC D-5
	8=UPC E
	9=UPC E 2ディジット
	10=UPC E 5ディジット
	11=JAN(短縮)EAN-8
	12=JAN(標準)EAN-13
	13=DUN-14
	14=DUN-16
	15=MSI(チェックディジットなし)
	16=MSI(MOD-10チェックディジット付き)
	17=MSI MOD-10
	18=MSI MOD-11
	19=Code 39(チェック・ディジットなし)
	20=Code 39(MOD-43チェック・ディジット付き)
	21=2 of 5 (Interleaved)
	22=2 of 5 (Identicon)
	23=Code 128
	24=Code 128 (USD-6)
	25=Code 11(' c 'チェックサム付き)
	26=Code 11(' c 'および ' k 'チェックサム付き)
	27=Code 93
	28=CODABAR
	29=2 of 5 (Matrix)
	30=2 of 5 (Datalogic)
	31=2 of 5 (Industrial)
	32=Ames
	33=Delta distance(チェックサムなし)
	34=Delta distance(チェックサム付き)
	35=EAN 8 2ディジット
	36=EAN 8 5ディジット
	37=EAN 13 2ディジット
	38=EAN 13 5ディジット
	39=POSTNET
	40=FIM
	41=2 of 5 (Interleaved)
	42=UCC/EAN 128
	43=カスタマ・バーコード
	44=ワイドギャップCODABAR
フラグ	Y=バーコードの下に文字列を付けて印刷 N=文字列を付けずに印刷
文字列	バーコードとなる文字列
短いバー	長短2種類の高さがあるバーコードの短いバーの高さ 高さが1種類だけのバーコードについては、すべてのバーの高さ デフォルトは1.52 cm(0.6インチ、180ドット) 最小値=0.254 cm(0.1インチ、30ドット) 最大値=27.9 cm(11インチ、3300ドット)
長いバー	長短2種類の高さがあるバーコードの長いバーの高さ デフォルト、最小/最大値は短いバーと同じ
バー1/2/3/4	バー幅 最小値 = 0.0085 cm(0.0034インチ、1ドット) 最大値 = 1.6933 cm(0.6667インチ、200ドット)
スペース1/2/3/4	スペース幅 最小/最大値はバー幅と同じ

コマンド	パラメータの値
BKLT-製本可能状態で印刷(ドキュメントフィニッシャ装着時)	
BKLT [動作モード];	動作モード 0=オフ(省略時) 1=左綴じ 2=右綴じ
BLK-パターンで塗りつぶし範囲を描く	
BLK 幅, 高さ [, オプション];	幅 ブロックの幅 高さ ブロックの高さ オプション B=カーソルを動かさない(デフォルト) H=カーソルを隣の隅に移動する V=カーソルを上または下の隅に移動する E=カーソルを対角に移動する L=カーソルを1行下へ移動する N=カーソルを次行の始めに移動する
BOX-四角形を描く	
BOX 幅, 高さ [, オプション];	幅 四角形の幅 高さ 四角形の高さ オプション B=カーソルを動かさない(デフォルト) H=カーソルを隣の隅に移動する V=カーソルを上または下の隅に移動する E=カーソルを対角に移動する L=カーソルを1行下へ移動する N=カーソルを次行の始めに移動する
CALL-マクロの呼び出し	
CALL [実行回数] マクロ名, パラメータの値, ...;	実行回数 マクロを実行する回数 マクロ名 MCROコマンドで定義した名前 パラメータの値 マクロ定義でダミー・パラメータを与えた値
CCPY D-カーボンコピーの終了	
CCPY D;	
CCPY E-カーボンコピーの実行	
CCPY E; [#1;] [#2;] TERM; ... ENDC;	#1 PSRCコマンドによる給紙元指定 #2 AMCRコマンドによるマクロ指定
CDSK-ハードディスクの初期化	
CDSK;	
CIR-円を描く	
CIR 半径;	半径 円の半径
CLIP-パスをクリップする	
CLIP [クリップ・モード];	クリップ・モード 1=EOクリップ 2=Non-zero-windクリップ
CLPR-クリップ領域の設定	
CLPR [x1座標, y1座標, x2座標, y2座標];	x1座標 印刷領域の左端からクリップ領域左端までの距離 y1座標 印刷領域の上端からクリップ領域上端までの距離 x2座標 印刷領域の左端からクリップ領域右端までの距離 y2座標 印刷領域の上端からクリップ領域下端までの距離

コマンド	パラメータの値
CLSP-サブパスを閉じる	
CLSP;	
CMNT-注釈	
CMNT 文字列;	
	文字列 注釈となる文字列
COPY-印刷枚数の設定	
COPY 枚数;	
	枚数 印刷枚数(1 ~ 999)
CPTH-文字パス	
CPTH "文字列";	
	文字列 ASCIIコード31(16進1F)以下のコードを除く任意の文字列 (ビットマップ・フォントは無効)
CRKF-漢字フォント・ヘッダの生成	
CRKF フォント番号、文字の高さ、文字の幅、Y軸オフセット、X軸オフセット、セルの幅、センタ、回転;	
フォント番号	フォント識別番号(1000から65535の整数)
文字の高さ	文字のビット・マップ高さ(0 ~ 3999ドット)
文字の幅	文字のビット・マップ幅(0 ~ 3999ドット)
Y軸オフセット	ベース・ラインから、文字自身のビットマップ上端までの距離
X軸オフセット	文字セルの左端から、文字自身のビット・マップ左端までの距離 (マイクロドット [1/32] 単位=-32768 ~ 32767の整数)
セルの幅	文字セルの幅(マイクロドット単位=0 ~ 32767の整数)
センタ	文字セルの左端から、文字の中心までの距離 (マイクロドット単位=0 ~ 32767の整数)
回転	0のみ
CSET-ID番号でシンボル・セットの選択	
CSET シンボル・セットID;	
シンボル・セットID	0D=ISO-60 Norway 0I=ISO-15 Italian 0N=ECMA-94 Latin 1 0O=OCR-A 0S=ISO-11 Swedish 0U=ISO-6 ASCII 1E=ISO-4 U. K. 1F=ISO-69 France 1G=ISO-21 Germany 1O=OCR-B 1U=US Legal 2N=ISO Latin2* 2S=ISO-17 Spain 5M=PS math* 5N=ISO Latin5* 5T=Windows Latin5* 6J=MS publishing* 7J=Desktop* 8M=Math 8* 8U=HP Roman-8 9E=Windows Latin2* 9T=PC-Turkish* 9U=Windows* 10J=PS text*

表 7-1

[次ページへ続く](#)

コマンド	パラメータの値
	10O=OCR-AK 10U=IBM PC-8 11O=OCR-BK 11U=IBM PC-8 (D/N) 12J=Macintosh* 12O=OCR-K 12U=IBM PC-850 15U=Pi font* 17U=PC-852 Latin2 19K=Windows 3.1J* 19U=Windows Latin1* *スケーラブル・フォントのみ
CTXT-センター揃えテキストの印刷	
CTXT ["文字列"] [,オプション] [,Uオプション];	
文字列	印刷する文字列
オプション	B=文字列の中心にカーソルを残す E=文字列の終わりにカーソルを移動 L=1行下にカーソルを移動 N=次行の始めにカーソルを移動
Uオプション	アンダーラインを付ける
CUOS-ユーザ・オフセット値の設定	
CUOS x座標, y座標;	
x座標	x,yともオフセット原点(左上端印刷限界点)からの距離
y座標	オフセット範囲=±76ミリ
DAF-全外部フォントの削除	
DAF;	
DAM-全マクロの削除	
DAM;	
DAP-絶対位置まで線を引く	
DAP x座標, y座標;	
x座標	左マージンからの距離
y座標	上マージンからの距離
DELF-外部フォントの削除	
DELF フォント番号;	
フォント番号	削除するフォントの番号
DELM-マクロの削除	
DELM マクロ名;	
マクロ名	削除するマクロ名
DKJF-外部漢字フォントの削除	
DKJF フォント番号;	
フォント番号	削除する外部漢字フォントの番号

表 7-1

[次ページへ続く](#)

コマンド	パラメータの値
DPAT-破線パターンの設定	
DPAT パターン番号;	パターン番号 1～10(プリンタ内蔵パターン) 11～20(SDPコマンドで登録したパターン)
DRP-相対位置まで線を描く	
DRP x座標, y座標, ...;	x座標/y座標 現在のカーソル位置からの座標
DRPA-角度指定により相対位置まで線を描く	
DRPA 長さ, 角度;	長さ 線の長さ 角度 度数(上向き垂直線から右回り)
DUPX-両面印刷モードの選択	
DUPXモード;	モード 0=片面印刷 1=両面印刷(長辺綴じ) 2=両面印刷(短辺綴じ)
DXPG-印刷面の選択	
DXPG印刷面;	
フォームフィードを実行し、次に印刷するページを用紙のどちら側にするかを指定。	
印刷面	0=次の印刷面を選択(改ページをおこなう) 1=表面を選択(現在印刷されている印刷面が表か裏かに関係なく、次の用紙の表側から印刷を開始) 2=裏面を選択(現在の印刷面が表ならば裏を、また現在の印刷面が裏ならば次の用紙の裏面に印刷)
DZP-ゼロ点を基準に線を引く	
DZP x座標, y座標;	x座標 印刷領域左端からの距離 y座標 印刷領域上端からの距離
EMCR-給紙元ごとにマクロを指定	
EMCR E, #1 [=#2], [#3] #4 [,#5 ...]; または EMCR D, #1 [=#2];	#1 給紙力セット番号 #2 印刷面、0=表、1=裏 #3 繰り返し回数 #4 マクロ名 #5 マクロのパラメータ
ENDC-カーボンコピー(CCPY)の終了	
ENDC;	
ENDD-ダンプの終了	
ENDD;	
ENDM-マクロ定義の終了	
ENDM;	
ENDR-ラスタ・データ処理の終了	
ENDR;	
EPL-ドラフトプリントの設定	
EPLモード;	モード 0=オフ(デフォルト) 1=オン

表 7-1

次ページへ続く

コマンド	パラメータの値
EXIT-プリスクライプモードの終了	
EXIT [, E];	
	Eオプション 直後の改行/行送りを無視
FDIR-多目的(MP)トレイの給紙方向選択	
FDIR給紙方向;	
	0=縦送り 1=横送り
FILL-閉パスを埋める	
FILL 描画規則;	
	描画規則 1=偶数奇数規則を使用 2=ノンゼロ・ワインド数規則を使用
FLAT-平坦さの設定	
FLAT 平坦さ;	
	平坦さ 1 ~ 100までの数
FLST-フォントリストの印刷	
FLST;	
FONT-フォントの選択	
FONTフォント番号;	
	フォント番号 選択するフォント番号
FOLD-中央で中綴じ紙折りの実行(ドキュメントフィニッシャ装着時)	
FOLD;	
FPAT-パターンの生成(8×8 ドット)	
FPAT #, #, #, #, #, #, #, #;	
	# 0 ~ 255までの数
FRPO-ファームウェアの再設定(第8章を参照)	
FRPO パラメータ, 値;	
	パラメータ パラメータの識別コード 値 パラメータの設定値
FRPO INIT-ファームウェアの初期化	
FRPO INIT;	
FSET-属性によってフォント設定を変更	
FSET F/P-ピッチ-高さ-スタイル-太さ-タイプフェース;	
	F/P 0=固定ピッチフォント 1=プロポーショナル・フォント (Pターミネータを付加) ピッチ 0.44 ~ 99.99 [cpi](プロポーショナル・フォントでは無視・Hターミネータを付加) 高さ 0.25 ~ 999.25ポイント(Vターミネータを付加) スタイル 0=正体 1=イタリック体(Sターミネータを付加) 太さ -7=極細 ~ 0=通常 ~ 7=極太(Bターミネータを付加) タイプフェース 0=LinePrinter 3=Courier 4=Swiss721 5(または4101 [2バイト値])=Dutch801 6=LetterGothic 8=PrestigeElite 45=ZapfDingbats 52(または4148 [2バイト値])=Swiss742 (Tターミネータを付加)

コマンド	パラメータの値
FTMD-フォント・モード(フォント属性の自動調整)	
FTMDモード;	
モード	0~15の整数 プリンタは各属性を組み合わせるために、次のように指定値を定義しています。 水平移動量(文字間隔)=1 垂直移動量(行間隔)=2 固定ピッチまたはプロポーションナル・ピッチ=4 用紙の縦置きまたは横置き=8
GPAT-灰色パターンの設定	
GPAT灰色レベル;	
灰色レベル	(黒)~(白)の間の任意の数値
GRRD-画像データ転送指示	
GRRDモード, 幅, 高さ(注1)<プリンタへの画像データ転送(注2)>;ENDG;	
モード	B=Bitmap J=JPEG T=TIFF
画像の幅	0.0 ~ 65535
画像の高さ	0.0 ~ 65535
	(注1) 幅0は、高さの指定に自動的に合わせ、高さ0は幅の指定に自動的に合わせます。高さと幅が0の場合は、画像のピクセルをSTRコマンドによる指定ラスタ解像度に合わせます。
	(注2) GRRDコマンドとパラメータの送信に続けて、MS-DOSの「copy」コマンドなどで、印刷したい画像データをプリンタに転送して、さらにENDGを送信します。
INTL-欧文文字セットの選択	
INTL文字セット[,コードセット];	
文字セット	0=US ASCII 1=France 2=Germany 3=UK 4=Denmark/Norway 5=Sweden 6=Italy 7=Spain 8=Japan 9=US Legal 10=IBM PC-850 (Multilingual) 11=IBM PC-860 (Portuguese) 12=IBM PC-863 (Canadian French) 13=IBM PC-865 (Norwegian) 14=Norway 15=Denmark 2 16=Spain 2 17=Latin America
コード・セット	0=Epson 1=HP LaserJet 2=Daisywheel 4=IBM Porprinter 7=VP-1000

表 7-1

次ページへ続く

コマンド	パラメータの値	
JOBBD-ジョブの消去(ハードディスク装着時)		
JOBBD #1 [,#2 [,#3]];		
#1	消去ジョブの種類(省略時全セーブジョブを消去) 1=一時保存ジョブ 2=保存ジョブ 8=メールボックスジョブの消去 9=指定のメールボックスを消去 15=メールボックス機能のリセット	
#2	0=全てのメールボックスを消去 1~255=消去するジョブID/メールボックス番号またはメールボックス名 (31バイトまで)	
#3	#1が2の場合=ジョブID 0=全てのメールボックスを消去 パスワード=メールボックスにパスワードが設定されている場合	
JOBL-ジョブ・リストの印刷		
JOBL #1;		
#1	リストの種類 1=一時保存ジョブリスト 2=保存ジョブリスト 8=VMBリスト	
JOBO-保存ジョブの印刷(ハードディスク装着時)		
JOBO #1, #2(コードジョブ)		
#1	1=一時コードジョブの印刷 2=保存コードジョブの印刷	
#2	"ジョブID"	
JOBO #1, #2 [, #3](仮想メールボックス)		
#1	8=メールボックスジョブの印刷	
#2	1~255=メールボックス番号またはメールボックス名(31バイトまで)	
#3	パスワード=メールボックスにパスワードが設定されている場合	
JOBP-定義ジョブの設定変更(ハードディスク装着時)		
JOBP #1, #2;		
#1	出力オプション 0=モピア・カウンタ 1=バーコード出力有無 2=両面印刷モード 3=出力オプション 4=ステープル 5=バーコードの位置 6=ステープル・カウント 16=ジョブオフセット モード	#2 パラメータ 1~999(部) 0=先頭ページのみ出力 1=全ページ出力 2=バーコード出力なし 0=片面印刷 1=両面印刷(ロングエッジ) 2=両面印刷(ショートエッジ) 1=フェイスダウン 2=フェイスアップ 3=ソータのトレイ 0=オフ 1=手前1箇所 2=奥1箇所斜め、奥1箇所平行(自動切換) 3=中央2箇所 0~7=バーコードのみ表示 128~135=バーコードとジョブ出力IDを表示 'M'or'm'=ステープル可能最大枚数ごとにステープル n=n枚ごとにステープル(n M) 0=Mの枚数を超えるとステープルしない -1=Mの枚数を超えると、残りだけステープル 0=オフ 1=オン

表 7-1

次ページへ続く

コマンド	パラメータの値
JOBS-ジョブ定義の開始	
JOBS #1, #2, #3, #4 [, #5, #6, #7, #8];	
#1 スプール・モード	(MPS) 0=HPモピア互換モード 1=一時保存ジョブとしてセーブ 2=保存ジョブとしてセーブ (VMB) 8=メールボックス・ジョブ
#2 モピア・カウンタ (1 ~ 999(部))	
#3 バーコード出力有無	(MPS) 0=先頭ページのみ出力 1=全ページ出力 2=バーコード出力なし
排紙開始メール ボックス番号	(VMB) 1 ~ 255=メールボックス番号またはメールボックス名 (31バイトまで)
#4 バーコード位置	(MPS) 0 ~ 7=ID表示なし 128 ~ 135=ID表示あり
排紙開始メール ボックス番号	(VMB) 0=#3で指定したメールボックス 1 ~ 255=メールボックス番号(ただし、#3より大きい番号)
#5 保存ジョブ共有フラグ	0(固定)
#6 ジョブ名	31バイトまで(省略時なし)
#7 ユーザ名	31バイトまで(省略時なし)
#8 タイムスタンプ	31バイトまで(省略時なし)
JOBT-ジョブの終了	
JOBT;	
JOG-ジョブの振り分け実行(スタッカまたはドキュメントフィニッシャ装着時)	
JOG;	
LDLC-文字の生成	
LDLC フォント番号, 文字コード, 文字の高さ, 文字の幅, y軸オフセット, x軸オフセット, セルの幅, センタ, 回転 [, 解像度]; ビットマップ;	
フォント番号	1000 ~ 65535 (内蔵フォントまたはメモリにあるフォントの番号をのぞく)
文字コード	ASCIIコード(0 ~ 255)
文字の高さ	文字のビットマップの高さ(ドット単位=0 ~ 3999の整数)
文字の幅	文字のビットマップの幅(ドット単位=0 ~ 3999の整数)
y軸オフセット	ベースラインから文字自身のビットマップ上端までの距離(マイクロドット [1/32ドット] 単位で-32768 ~ 32767の整数) 正数は上方向への距離、負数は下方向への距離
x軸オフセット	文字セルの左端から文字自身のビットマップ左端までの距離(マイクロドット単位で-32768 ~ 32767の整数) 正数は左方向への距離、負数は右方向への距離
セルの幅	文字セルの幅プロポーショナル・スペースの場合(マイクロドット単位で0 ~ 65535の整数)
センタ	文字セルの左端から、文字の中心までの距離(マイクロドット単位で0 ~ 65535の整数)
回転	0=正常 1=右回り90度 2=180度 3=左回り90度
解像度	300 (dpi)、600 (dpi)または1200 (dpi)
ビットマップ・データ	文字ドットパターン

表 7-1

次ページへ続く

コマンド	パラメータの値
LDFN C-文字の生成	
LDFN C, フォント番号, 文字コード, 文字の高さ, 文字の幅, y軸オフセット, x軸オフセット, セルの幅, センタ, 回転, ビットマップ;	
フォント番号	1000 ~ 65535(内蔵フォント番号またはメモリ上にあるフォント番号をのぞく)
文字コード	0 ~ 255(欧文系文字) または 0-65535(和文系文字)
ビットマップの高さ	1 ~ 65535(ドット単位, フォント解像度)
ビットマップの幅	1 ~ 65535(ドット単位, フォント解像度)
ビットマップY軸オフセット	-32768 ~ 32767(1/32ドット単位) 正数は上方向への距離, 負数は下方向への距離
ビットマップX軸オフセット	-32768 ~ 32767(1/32ドット単位) 正数は右方向への距離, 負数は左方向への距離
文字幅	1 ~ 65535(1/32ドット単位)
ビットマップ・データ	ビットマップの転送データ(BBNフォーマット)
LDFN F-フォント・ヘッダの生成	
LDFN F, フォント番号, フォーマット, フォント名, シンボルセット, スペーシング, ピッチ, 高さ, スタイル, ストローク, タイプフェース, フォントタイプ;	
フォント番号	1000 ~ 65635
フォーマット	0=300 dpi 1=600 dpi
フォント名	一重または二重引用符で囲んだASCII文字列, 最大31文字
シンボルセット	1 ~ 65535 [619=シフトJIS(1バイト系) または J(2バイト系)]
スペーシング	0=固定 1=プロポーショナル
ピッチ	3 ~ 3000ドット(フォントフォーマットの解像度)
高さ	4 ~ 4165ドット(フォントフォーマットの解像度)
スタイル	0 ~ 32767
ストローク	-127 ~ 127
タイプフェース	0 ~ 32767
フォントタイプ	0=文字コード32 ~ 127 1=文字コード32 ~ 127および160 ~ 255 2=文字コード0 ~ 255
LDFN S-TrueTypeフォントのダウンロード	
LDFN S, TrueType フォーマット, フォント番号, フォント名, データ長 [, シンボルセット, スタイル, ストローク, タイプフェース]; バイナリ・データ WRED;	
ご注意: フォントをダウンロードする場合は、フォントの知的所有権の所有者による許諾が必要です。	
TrueType フォーマット	0=欧文 TrueType フォント 1=日本語 TrueType フォント 2=日本語 TrueType Collection フォント 3=外字フォント
フォント番号	1000 ~ 65535
フォント名	一重または二重引用符で囲んだASCII文字列, 最大31文字
データ長	バイナリ・データのバイト数
シンボルセット	1 ~ 65535 [619=シフトJIS]
スタイル	0 ~ 32767
ストローク	-127 ~ 127
タイプフェース	0 ~ 32767
バイナリ・データ	フォント・データ(TrueType形式)
MAP-絶対位置へのカーソル移動	
MAP x座標, y座標;	
x座標	左マージンからの距離
y座標	上マージンからの距離
MCRO-マクロ定義	
MCRO 名前 [ダミー記号 [, 注釈]];	
名前	文字列
ダミー記号	文字(デフォルトは%)
注釈	文字列

コマンド	パラメータの値
MDAT-用紙種類属性の設定	
MDAT [メディアタイプ番号[, 紙の重さ, 定着器温度, 両面印刷の実行]];	
メディアタイプ番号	1=普通紙 2=OHPシート 4=ラベル 6=再生紙 7=薄紙 10=色付き紙 13=封筒・ハガキ 16=厚紙 21=カスタム1 22=カスタム2 23=カスタム3 24=カスタム4 25=カスタム5 26=カスタム6 27=カスタム7 28=カスタム8
紙の重さ	0=普通(64 ~ 90 g/m ²) 1=重い(90 g/m ² ~) 2=軽い(60 ~ 64 g/m ²)
定着器温度	1(固定)
両面印刷	0=可能 1=不可能
MLST-定義マクロ・リストの印刷	
MLST;	
MPSS-e-MPSの環境設定	
MPSS #1, #2, #3;	
#1	CODE=コードジョブ関連の設定 VMB=仮想メールボックス関連の設定 JOBR=ジョブリテンション関連の設定
#2	#1=CODEの場合 TEMPLIMISIZE=一時保存ジョブの容量制限 PERMLIMISIZE=保存ジョブの容量制限 #1=VMBの場合 VMBLIMISIZE=仮想メールボックスの容量 #1=JOBRの場合 QUICKLIMITCOUT=クイックコピー保存件数
#3	#1=CODEの場合 0 ~ 9999=一時保存ジョブ/保存ジョブの容量(MB) #1=VMBの場合 0 ~ 9999=仮想メールボックスの容量(MB) #1=JOBRの場合 1 ~ 50=クイックコピー保存件数
MRP-相対位置へのカーソル移動	
MRP x座標, y座標;	
x座標/y座標	現在のカーソル位置を基準とした相対座標
MRPA-角度による相対位置へのカーソル移動	
MRPA距離, 角度;	
距離	移動の距離
角度	度数(垂直線から右回り)

表 7-1

次ページへ続く

コマンド	パラメータの値
MTYP-用紙種類の選択	
MTYPメディアタイプ番号;	
メディアタイプ番号	1=普通紙 2=OHPシート 4=ラベル 6=再生紙 7=薄紙 10=色付き紙 13=封筒・ハガキ 16=厚紙 21=カスタム1 22=カスタム2 23=カスタム3 24=カスタム4 25=カスタム5 26=カスタム6 27=カスタム7 28=カスタム8
MZP-ゼロ点からのカーソル移動	
MZP x座標, y座標;	
x座標	印刷領域の左端からの距離
y座標	印刷領域の上端からの距離
NEWP-新しいバスの開始	
NEWP;	
PAGE-新しいページを始める	
PAGE;	
PARC-バス内に弧を描く	
PARC x座標, y座標, 半径, 開始角度, 終了角度;	
x座標, y座標	弧の中央の座標(左上端から測る)
半径	弧の半径
開始角度	正のx軸から反時計回りに測る
終了角度	正のx軸から反時計回りに測る
PAT-網掛けパターンの選択	
PATパターン番号 [, 解像度];	
パターン番号	1 ~ 60または100 ~ 105の整数
解像度	300 (dpi)または600 (dpi)
PCRP-バス内で相対的な位置に曲線を描く	
PCRP x1, y1, x2, y2, x3, y3;	
x1, y1	現在のカーソル位置から測った最初の制御点の座標
x2, y2	現在のカーソル位置から測った2番目の制御点の座標
x3, y3	現在のカーソル位置から測った終了点の座標
PCZP-バス内でゼロ点からの位置に曲線を引く	
PCZP x1, y1, x2, y2, x3, y3;	
x1, y1	用紙の左上端から測った最初の制御点の座標
x2, y2	用紙の左上端から測った2番目の制御点の座標
x3, y3	用紙の左上端から測った終了点の座標

表 7-1

次ページへ続く

コマンド	パラメータの値
PDIR-印刷方向を設定	
PDIR 角度;	角度 度単位の角度(反時計回りに90°ずつ増加) 0=ポートレート(縦置き) 90=ランドスケープ(横置き) 180=ポートレート(縦置き)の逆 270=ランドスケープ(横置き)の逆
PDRP-パス内で相対的な位置まで描く	
PDRP x座標, y座標, ...;	x座標, y座標 現在のカーソル位置から測った座標
PDZP-パス内でゼロ点からの位置まで描く	
PDZP x座標, y座標;	x座標, y座標 現在のページの左上限から測った座標
PELP-パス内で楕円弧を描く	
PELP x座標, y座標 [, x'座標, y'座標, x"座標, y"座標 [, オプション]];	x座標, y座標 バウンディング・ボックスの対角点の現在位置を基準とした相対座標 x'座標, y'座標 楕円弧の開始制御点の現在位置を基準とした相対座標 x"座標, y"座標 楕円弧の終了制御点の現在位置を基準とした相対座標 オプション N=楕円弧をパス登録 C=楕円弧による弦をパス登録 P=楕円弧によるパイ形のパス登録
PIE-円グラフを描く	
PIE 半径, 起点の角度, 扇形のサイズ, ...;	半径 円グラフの半径 起点の角度 最初の扇形の起点(0=垂直) 扇形のサイズ比率 各扇形の相対的なサイズ(比率)
PMRA-パス内で角度指定された相対的な位置に移動	
PMRA x座標, y座標, 距離, 角度;	x座標, y座標 ページの左上端から測った座標 距離 移動する距離 角度 度単位の角度(正のx軸から反時計回り)
PMRP-パス内で相対位置へのカーソル移動	
PMRP x座標, y座標;	x座標, y座標 現在のポイント位置を基準とした相対座標
PMZP-パス内でゼロ点を基準としたカーソル移動	
PMZP x座標, y座標;	x座標 印刷領域の左端からの距離 y座標 印刷領域の上端からの距離
PNCH-パンチ(穴あけ)を行う(ドキュメントフィニッシャ装着時)	
PNCH;	
PRBX-パス内で角丸ボックスを描く	
PRBX ボックスの幅, ボックスの高さ, 角丸の半径;	ボックスの幅 角丸ボックスの幅 ボックスの高さ 角丸ボックスの高さ 角丸の半径 角丸の半径

表 7-1

次ページへ続く

コマンド	パラメータの値
PRRC-パス内相対座標で円弧を描く	
PRRC x座標,y座標,半径,開始角度,終了角度;	
x座標, y座標	円弧の中心点のx座標,y座標
半径	円弧の半径
開始角度	円弧の開始点の角度
終了角度	円弧の終了点の角度
PSRC-給紙元を選ぶ	
PSRC番号;	
番号	0=多目的トレイ 1=給紙カセット1(プリンタの上段給紙カセット) 2=給紙カセット2(プリンタの下段給紙カセット) 3=給紙カセット3(オプション・フィーダの上段給紙カセット) 4=給紙カセット4(オプション・フィーダの下段給紙カセット) 100=用紙サイズと用紙種類設定に従って自動給紙
PXPL-ピクセル配置	
PXPL配置モデル;	
配置モデル	0=グリッド交差上(PCL) 1=グリッド格子内(Windows)
!R!-プリスクライブモードの起動	
!コマンド識別文字!	
コマンド識別文字	大文字のR (SCRCまたはFRPO P9コマンドで変更可能)
RCLT-回転コレート出力を行う	
RCLT;	
RDMP-受信データのダンブ	
RDMP;	
RES-プリンタのリセット	
RES;	
RGST-レジストレーションのオフセット	
RGST水平オフセット,垂直オフセット;	
水平オフセット	物理的給紙方向に対する絶対座標からの水平オフセット(現在の単位を使用、符号有効)
垂直オフセット	物理的給紙方向に対する絶対座標からの垂直オフセット(現在の単位を使用、符号有効)
RPCS-保存したコードセットへの復帰	
RPCS;	
RPF-保存したフォントへの復帰	
RPF;	
RPG-直前のグラフィックス状態に戻る	
RPG;	
RPP-保存カーソル位置への復帰	
RPP;	
RPU-保存した単位の復帰	
RPU;	
RTTX-テキストを回転して印刷	
RTTX角度,"文字列" [,Uオプション];	
角度	回転角度
文字列	印刷する文字列
Uオプション	アンダーラインを付加

表 7-1

次ページへ続く

コマンド	パラメータの値
RTXT-右揃えテキストの印刷	
RTXT ["文字列"] [, オプション] [, Uオプション];	
文字列	印刷する文字列
オプション	印刷後のカーソル位置を次のように設定 B=文字列の終わり E=文字列の始め L=1行下 N=次行の始め
Uオプション	アンダーラインを付加
RVCD-圧縮データを受け取る	
RVCD [圧縮モード]; 長さ, データ, ...;	
圧縮モード	0=圧縮なし 1=実行長エンコード 2=TIFF (Tagged Image File Format [タグ付きイメージ・ファイル書式]) rev. 4.0
長さ	ラスタ・データのバイト数(最高255バイト)
データ	バイナリ・ラスタデータ(0H ~ FFH)
RVRD-ラスタ・データ処理の開始	
RVRD; データ数, データ, ...;	
データ数	後に続くラスタセグメントの数を示す1 ~ 511の数字
RWER D-外付けメディア内のデータの削除	
RWER D, メディア, データ・タイプ, パーティション名;	
メディア	A=メモリーカード 0(ゼロ)=ハードディスク/RAMディスク
データ・タイプ	2=プリンタブル・データ
パーティション名	最大15バイトの文字列
RWER F-外付けメディアのフォーマット	
RWER F, メディア;	
メディア	A=メモリーカード 0(ゼロ)=ハードディスク ご注意: このコマンドはメディア内部のデータをすべて消去します。誤って使用しないよう、注意してください。
RWER I-外付けメディアのパーティション・リストの自動出力	
RWER I, モード;	
モード	E=自動出力を行う D=自動出力を行わない
RWER L-外付けメディア内のパーティション・リストの出力	
RWER L [, メディア];	
メディア	A=メモリーカード 0(ゼロ)=ハードディスク/RAMディスク メディアを省略すると、全メディア内のパーティション・リストを出力
RWER R-外付けメディアからのデータの読み込み	
RWER R, メディア, データ・タイプ [, パーティション名];	
メディア	A=メモリーカード 0(ゼロ)=ハードディスク/RAMディスク
データ・タイプ	2=プリンタブル・データ
パーティション名	最大15バイトの文字列、省略時はすべてのデータを読み込む
RWER T-ターミネータ文字列の設定	
RWER T [, "ターミネータ"];	
ターミネータ	最大4バイトの文字列、引用符('または")で囲む

表 7-1

次ページへ続く

コマンド	パラメータの値
RWER W-外付けメディアへのデータの書き込み	
RWER W, メディア, データ・タイプ [, パーティション名];	
メディア	A=メモリーカード 0(ゼロ)=ハードディスク/RAMディスク
データ・タイプ	2=プリンタブル・データ
パーティション名	最大15バイトの文字列、省略時はプリンタ内部で命名
SBM-下マージンの設定	
SBM長さ;	
長さ	用紙の上端から下マージン上端までの距離
SCAP-線終端の設定	
SCAP線終端タイプ;	
線終端タイプ	1=角終端 2=バット終端(デフォルト) 3=丸終端
SCCS-現在のコードセットの保存	
SCCS;	
SCF-現在のフォントの保存	
SCF;	
SCG-現在のグラフィックス状態の保存	
SCG;	
SCP-現在のカーソル位置の保存	
SCP;	
SCPI-1インチあたりの文字数設定	
SCPI値;	
値	1インチあたりの文字数
SCRC-コマンド識別文字の設定	
SCRC文字;	
文字	アポストロフィー(') \ 引用符(") \ セミicolon(;) を除く ASCII コード 33(!) からコード 126(=)
SCS-文字間隔の設定	
SCS距離;	
距離	文字と文字との間隔または0
SCU-現在の単位の保存	
SCU;	
SCSZ-カスタム用紙サイズの設定	
SCSZ 幅, 長さ, 単位;	
幅	用紙の幅(88 ~ 297 mm)
長さ	用紙の長さ(148 ~ 450 mm)
単位	M=ミリ I=インチ
SDP-破線パターンの登録	
SDP パターン番号, 線分長1, 空部分長1, 線分長2, 空部分長2, ..., 線分長10, 空部分長10;	
パターン番号	11から20の登録する破線パターンの番号
線分長1 ... 10	破線の黒部分の長さ
空部分長1 ... 10	破線の白部分の長さ

表 7-1

次ページへ続く

コマンド	パラメータの値
SEM-エミュレーション・モードの設定	
SEM モード;	
モード	6=PCL 6(デフォルト) 8=KC-GL 9=KPD(オプション) 11=PC-PR201/65A 12=IBM5577 13=VP-1000 15=FMRP-359F1
SETF-代替えフォントの設定	
SETF 代替番号, フォント番号;	
代替番号	0 ~ 47までの番号
フォント番号	0 ~ 65535までの数(そのフォントに固有の番号)
SFA-フォント属性の設定	
SFA hmi, vmi, F/P [, 回転, シンボルセット, 高さ, U/I, 太さ, 書体], フォントタイプ;	
hmi	水平移動量(ピッチ固定フォントでは、ある文字の中心から次の文字の中心までの距離。プロポーショナル・フォントでは、スペース文字の幅)
vmi	垂直移動量(行間のスペース)
F/P	F=固定スペース P=プロポーショナル・スペース
回転	0=正体 1=右回り90度 2=180度 3=左回り90度(横置きモードで使用)
シンボルセット	4=ISO 60=Norway 9=ISO 15=Italian 14=ECMA-94 Latin 1 [ISO 8859/1] 19=ISO 11=Swedish for Names 21=ISO 6=ASCII 37=ISO 4=United Kingdom 38=ISO 69=French 39=ISO 21=German 53=Legal 83=ISO 17=Spanish 277=Roman-8 341=PC-8 373=PC-8 Danish/Norwegian 405=PC-850
高さ	フォントの最大高さ
U/I	U=正体 I=イタリック体
太さ	-7(細) ~ +7(太)
書体	0=Line Printer 1=Pica 2=Elite 3=Courier 4=Swiss 721 5=Dutch 801 6=Gothic 7=Script 8=Pret. Elite 9=Caslon 10=Orator
フォントタイプ	0=7ビット, 96 文字(使用可能キャラクタ・コード=32-127) 1=8ビット, 192 文字(使用可能キャラクタ・コード=32-127および160-255) 2=8ビット, 256 文字 (キャラクタ・コード内の全文字。ただしPCLトランスペアレンシィ・モード使用)

表 7-1

次ページへ続く

コマンド		パラメータの値
SFNT-現在フォントをフォント名で選択		
SFNT "フォント名" [, 高さ[, フォント番号 [, シンボルセット[, 圧縮[, 文字の傾斜]]]]];		
フォント名	フォント名	
高さ	ポイント単位での文字の高さ。最小0.25から最大999.75ポイント(0.25ポイントごと)	
フォント番号	1000 ~ 65535までの整数	
シンボルセット	4=ISO-60 Norway (0D) 9=ISO-15 Italian (0I) 14=ECMA-94 Latin1 (0N) 19=ISO-11 Swedish (0S) 21=ISO-6 ASCII (0U) 37=ISO-4 U.K. (1E) 38=ISO-69 French (1F) 39=ISO-21 German (1G) 53=US Legal (1U) 78=ISO Latin2 (2N)* 83=ISO-17 Spanish (2S) 173=PS math (5M)* 174=ISO Latin5 (5N)* 180=Windows Latin5 (5T)* 202=MS publishing (6J)* 234=Desktop (7J)* 269=Math 8 (8M)* 277=HP Roman-8 (8U) 293=Windows Latin2 (9E)* 308=PC-Turkish (9T)* 309=Windows (9U)* 330=PS text (10J)* 341=IBM PC-8 (10U) 373=IBM PC-8 (D/N) (11U) 394=Macintosh (12J)* 405=IBM PC-850 (12U) 501=Pi font (15U)* 565=PC-852 (17U)* 629=Windows Latin1 (19U)* * スケーラブル・フォントにのみ有効	
圧縮	0.3 ~ 3(1=通常の文字幅/1>幅の狭い文字/1<幅の広い文字)	
文字の傾斜	-1 ~ 1(0=通常文字/正の場合には右に傾いたイタリック体/負の場合は左に傾いたイタリック体)	
SIMG-イメージ・モデルを設定		
SIMG イメージモデル;		
	イメージモデル	1 ~ 6
SIR-KIRの設定		
レベル		
		0=オフ 2=オン(デフォルト)
SKCS-漢字間隔の一時的設定		
SKCS水平移動量, 垂直移動量;		
	水平移動量	横書き時の文字間隔(移動量)
	垂直移動量	縦書き時の文字間隔(移動量)
SKFS-漢字間隔の設定		
SKFS幅, 高さ;		
	幅	漢字文字の幅を設定
	高さ	漢字文字の高さを設定

表 7-1

次ページへ続く

コマンド	パラメータの値
SKFT-フォント名による漢字スケーラブル・フォントの選択	
SKFT'フォント名'[,高さ[,文字幅,傾き]];	
フォント名	DFHSMINCHO-W3(明朝体) DFHSGOTHIC-W5(ゴシック体)
高さ	ポイント単位の文字の高さ 0.25 ~ 999.75ポイント(0.25ポイントごと)
文字幅	文字の幅を0.3 ~ 3の間で指定。通常の文字幅を1とし、水平方向への文字幅の縮小・拡大。
傾き	文字の傾きを-1 ~ 1の間で指定。通常の文字の傾きを0とし、文字方向への傾斜の度合い。
SLJN-線結合状態の設定	
SLJN 結合タイプ;	
結合タイプ	1=ベヴェルド結合 2=マイタード結合 3=ラウンド結合 4=ノッチド結合
SLM-左マージンの設定	
SLM 距離;	
距離	左マージンの長さ
SLPI-1インチあたりの行数設定	
SLPI 値;	
値	1インチあたりの行数
SLPP-1ページの行数,	
SLPP 値;	
値	1ページの行数
SLS-行間隔の設定	
SLS 距離;	
距離	行と行の間隔
SMLT-マイター限界を設定	
SMLT 限界値;	
限界値	線分が結合点を通過する長さの線幅に対する比率(デフォルトは10/最小は1)
SPD-ペン直径を設定	
SPD 直径;	
直径	線の太さ
SPL-ページ長さの設定	
SPL 長さ;	
長さ	上マージンから下マージンまでの距離
SPO-ページ方向の設定	
SPO 方向;	
方向	P=縦置き(ポートレート) L=横置き(ランドスケープ)
SPSZ-用紙サイズの設定/縮小	
SPSZ サイズ[,縮小率コード];	
サイズ	0=カセットのサイズ 1=モナーク 2=ビジネス/コマーシャル#10 3=インターナショナルDL 4=インターナショナルC5 5=エグゼクティブ 6=レターサイズ

コマンド	パラメータの値
	7=リーガルサイズ 8=ISO A4 9=JIS B5 10=ISO A3 11=JIS B4 12=レジャーサイズ 13=ISO A5 14=ISO A6 15=JIS B6 16=コマーシャル#9 17=コマーシャル#6-3/4 18=ISO B5 19=カスタムサイズ(8×14.8 cm ~ 31×45.8 cm) 20=B4 → A4縮小 21=A3 → A4縮小 22=A4 → A4 98%縮小 23=ストックフォーム → A4縮小 24=ストックフォーム → B4縮小 30=C4 31=はがき 32=往復はがき 33=Oficio 50=Statement 51=Folio 52=洋形 2号 53=洋形 4号
縮小率コード	0=100% [カセットサイズ → カセットサイズ] 5=70% [A3 → A4][B4 → JIS B5][A4 → A5] 6=81% [B4 → A4][JIS B5 → A5] 7=86% [A4 → JIS B5] 8=94% [A4 → レター] 9=98% [A4 → A4 98%]
SPW-ページ幅の設定	
SPW 幅;	幅 左マージンから右マージンまでのページ幅
SRM-右マージンの長さ	
SRM 距離;	距離 右マージンの長さ
SRO-ラスト領域の設定	
SRO プレゼンテーション・モード [, 幅, 高さ];	
プレゼンテーション・モード	0=物理ラスト方向 1=論理ページ方向
幅	ラスト領域の幅、1 ~ 4200ドット
高さ	ラスト領域の高さ、1 ~ 4200ドット
SROP-ラストオペレーションの設定	
SROP値;	値 ROP3値=0 ~ 255(デフォルト=252)

表 7-1

次ページへ続く

コマンド	パラメータの値
STAK-排紙トレイの選択	
STAK トレイ;	
トレイ	1=本体フェイスダウントレイ(順積) 2=オプション・ドキュメントフィニッシャのフェイスアップトレイ(逆積) 3=オプション・ドキュメントフィニッシャのフェイスダウントレイ(順積)
STAT-ステータス・ページの印刷	
STAT [モード];	
モード	0=ユーザ用ステータスページ(モードを省略した場合も同様) 1=サービス用ステータスページ
STM-上マージンの設定	
STM 距離;	
距離	上マージンの長さ
STPC-ステーブルおよび中綴じ枚数の設定(ドキュメントフィニッシャ装着時)	
STPCステーブル動作;	
ステーブル動作 M	最大ステーブル枚数でステーブルまたは中綴じ。(例:120枚の場合なら、50枚、50枚、20枚でステーブル)
2 ~ 50	指定枚数でステーブルまたは中綴じ。(例 :70 枚の場合、20 枚を指定すると 20 枚、20 枚、20枚、10枚でステーブル)
0	最大ステーブル枚数を超える枚数については、ステーブルおよび中綴じはしない。(例:51枚の場合なら、一切ステーブルしない] 省略時]
-1	最大ステーブル枚数を超える枚数だけをステーブルまたは中綴じ。(例:70 枚の場合、50枚を排除し、最後の20枚のみをステーブルまたは中綴じ)
STPLステーブルオプション(ドキュメントフィニッシャ装着時)	
STPLステーブル位置;	
ステーブル位置	1=手前1個所(デフォルト値) 2=奥1個所 3=中央2個所
STR-ラスタ・グラフィック解像度の設定	
STR 解像度;	
解像度	75, 100, 150, 300, 600, 1200のいずれか
STRK-バスの描画	
STRK;	
SULP-アンダーラインの設定	
SULP 距離, 太さ;	
距離	文字からアンダーラインまでの距離
太さ	アンダーラインの太さ
TEXT-テキストの印刷	
TEXT ["文字列"] [,オプション] [,Uオプション];	
文字列	印刷する文字列
オプション	印刷後のカーソル位置=
	B=文字列の始め
	E=文字列の終わり
	L=1行下
	N=次行の始め
Uオプション	アンダーラインを付加

表 7-1

次ページへ続く

コマンド	パラメータの値
TPRS-2バイトテキストの印刷	
TPRSモード(PCLのみ)	
モード	0=ANK(1バイト系) 1=シフトJIS(2バイト系)
TRSM-合紙の差込み印刷	
TRSM 合紙モード[, 合紙トレイ番号];	
合紙モード	0=オフ(省略時) 1=白紙差込み 2=コピーシート差込み
合紙トレイ番号	合紙のある給紙元番号
UNIT-位置や長さの単位設定	
UNIT コード;	
コード	I=インチ(デフォルト) C=センチ P=プリンタのポイント D=ドット (1インチ=2.54センチ=72ポイント=300ドットまたは600ドット)
UOM-インチあたり単位	
UOM単位;	
単位	96, 100, 120, 144, 150, 160, 180, 200, 225, 240, 288, 300(デフォルト), 360, 400, 450, 480, 600, 720, 800, 900, 1200, 1440, 1800, 2400, 3600, 7200のいずれか
VMAL-仮想メールボックスの別名指定(ハードディスク装着時)	
VMAL #1, "#2"[, #3];	
#1	トレイ番号=別名を設定する仮想メールボックスのトレイ番号(1 ~ 255) 文字列=新しく別名を設定する仮想メールボックストレイの旧別名
#2	Aまたはa=未使用仮想メールボックストレイの最も小さい番号のトレイに別名をつける
#3	文字列 = "別名"(半角31文字以内) パスワード(1 ~ 65535の数字5桁以内)
VMOB-仮想メールボックストレイの追加指定(ハードディスク装着時)	
VMOB 仮想メールボックストレイ番号または別名;	
仮想メールボックストレイ番号	トレイ番号=仮想メールボックスのトレイ番号(1 ~ 255)
または別名	別名=仮想メールボックストレイにつけた文字列
VMPW-仮想メールボックスのトレイへのパスワード設定	
VMPW #1, #2, #3;	
#1	0=マスターパスワード設定 1 ~ 255=パスワードを設定する仮想メールボックスのトレイ番号 文字列="別名"(半角31文字以内)
#2	0=仮想メールボックストレイ(#1)にパスワードが設定されていない場合 1 ~ 65535=仮想メールボックストレイ(#1)の現パスワード
#3	0=仮想メールボックストレイ(#1)パスワードを外す 1 ~ 65535=仮想メールボックストレイ(#1)の新パスワード
WRED-メモリ・カード書き込みの終了	
WRED;	
XPAT-パターンの生成(16×16ドット)	
XPAT パターン番号,ビットマップ;	
パターン番号	100から105までの整数
ビットマップ	ドットのパターンを表す文字列

表 7-1

RES(リセット)コマンド参考:各エミュレーションのリセット状態一覧表

工場出荷時のまま使用している場合。

パラメータ	日本語エミュレーション	リセット後の設定 (FRPOコマンド) PCL 6
コマンド識別文字	R (P9)	←
エミュレーション・モード	11 (P1)	6 (P1)
長さの単位	インチ	←
印刷枚数	1(パネル設定)	←
給紙カセット	給紙カセット(R4)	←
用紙のサイズ	カセット・サイズ(R2)	←
上マージン	0 (*1)	1/2インチ
左マージン	0 (*1)	Left logical
右マージン	最大 (*1)	Right logical
下マージン	最大 (*1)	1/2インチ
用紙方向	縦置き(C1)	縦置き(C5/2/3に依存)
行間隔	6 lpi (*2)	6 lpi(C5/2/3に依存)
文字間隔	10 cpi	10 cpi(C5/2/3に依存)
アンダーラインの太さ	4ドット	←
アンダーラインのベース・ラインからの距離	7ドット	←
初期設定のANK ビットマップ・フォント	FONT 1 (IBM5577=FONT 99)	FONT 1 (C5/2/3)
初期設定のANK スケーラブル・フォント	なし	←
フォント・モード	13	←
代替フォントの割り当て	0	なし
国別コード	8 (U6)	0 (U6) (*1)
グラフィック線の太さ	3ドット	←
ラスタ・グラフィック解像度	75ドット/インチ	←
日本語の書式	横書き	-
日本語スケーラブル・フォント	なし	-

←「左欄と同じ」の意味。

(*1)=FRPOコマンドによって変更可能。

(*2)=エミュレーションにおけるデフォルト値を採用。

表 7-2

SETFコマンド参考:代替フォント初期設定一覧表

P=プロポーショナル・ピッチ

フォント名	文字間隔(cpi)	本プリンタで使用する フォント番号	代替フォント番号
PC-PR201/65Aエミュレーション			
HSパイカ	10	1	0
HDパイカ	10	1	1
プロポーショナル	P	2	2
エリート	12	6	3
コンデンス	17.1	15	4
VP-1000エミュレーション			
Roman 10	10	1	0
Roman 12	12	6	3
Roman 15	15	7	4
Roman PS	P	2	1
FMPR-359F1エミュレーション(FMモード)			
パイカ	18 ~ 60 dot (180 dpi)	1	0
エリート	15 ~ 17 dot (180 dpi)	6	1
縮小	10 ~ 14 dot (180 dpi)	7	2
レギュラ パイカ	18 ~ 60 dot (180 dpi)	1	3
エリート	15 ~ 17 dot (180 dpi)	6	4
縮小	10 ~ 14 dot (180 dpi)	7	5
プロポーショナル	P	2	6
FMPR-359F1エミュレーション(F9450モード)			
パイカピッチ	10	1	0
エリートピッチ	12	6	1
縮小	18	7	2

表 7-3

第 8 章

ファームウェアパラメータ

本プリンタは、印刷設定に関する各種の情報を内部メモリに記憶しています。これらの情報はプリスクライプ FRPO コマンドによって登録・変更でき、電源投入時のプリンタの初期状態として設定されます。本章では FRPO コマンドと、そのパラメータの使用例を説明します。

ファームウェア設定.....	8-2
各インタフェース独立 FRPO パラメータ	8-3
インタフェース共有 FRPO パラメータ	8-6

ファームウェア設定

現在のFRPOパラメータの設定値は、サービスステータスページで確認することができます。

お知らせ

FRPOパラメータを変更する前に、サービスステータスページを印刷しておくことをおすすめします。なお、FRPO INIT コマンドですべてのFRPOパラメータを、プリンタの初期状態にもどすこともできます。(!R! FRPO INIT; EXIT;)

FRPOコマンドは以下の書式で実行します。

!R! FRPO パラメータ, 設定値 ; EXIT;

例 - エミュレーションをPC-PR201/65Aに設定

!R! FRPO P1, 11; EXIT;

各インタフェース独立FRPOパラメータ

- *1: エミュレーションによっては無視されます。
 *2: オプション品装着時に有効です。
 *3: 設定後はプリンタの電源を一度切るか、リセット後に有効です。

項目	FRPO	設定値	工場設定
上マージン	A1	インチ単位の整数部分	0
	A2	1/100インチ単位の小数部分	0
左マージン	A3	インチ単位の整数部分	0
	A4	1/100インチ単位の小数部分	0
ページの長さ	A5	インチ単位の整数部分	17
	A6	1/100インチ単位の小数部分	30
ページの幅	A7	インチ単位の整数部分	17
	A8	1/100インチ単位の小数部分	30
ページ方向	C1	0: 縦置き(ポートレート) 1: 横置き(ランドスケープ)	0
起動フォント ^{*1}	C2	起動フォント番号の中2桁	0
	C3	起動フォント番号の最後2桁	0
	C5	起動フォント番号の最初の2桁	0
PCLフォント選択範囲	C8	0: 全内部フォントを選択対象とする 1: ビットマップフォントを対象外とする	0
KG-GLオプション	G0	0: Aモード/フォームフィード付 1: Bモード(ページ中央)フォームフィード付 2: Aモード/ペンをストールへ戻す 3: Bモード/ペンをストールへ戻す 4: Aモード固定/フォームフィード付 6: Aモード固定	0
KC-GLペン幅	G1-8	0~99ドット	1/2/3/4/ 5/6/7/8
インタフェース・タイムアウト	J2	5秒単位	6(30秒)
自動改行モード	J7	0: 自動改行を行う 1: 自動改行を行わない	0
KC-GL縮小モード	J9	0: オフ 1: A2 2: A1 3: A0 4: B3 5: B2 6: B1 7: B0	0
横方向オフセット	K0	-7~+3(正数部)単位はセンチ	0
	K1	-99~+99(小数部)単位は1/100センチ	0
縦方向オフセット	K2	-7~+3(正数部)単位はセンチ	0
	K3	-99~+99(小数部)単位は1/100センチ	0
起動時の漢字フォント	K4	1: 明朝体40ドット 2: ゴシック体40ドット 5: 明朝体48ドット 6: ゴシック体48ドット	0
新旧JISコードの切り換え (E-21ページ参照)	K6	0: 新JISモード 1: 旧JISモード	0

表 8-1

次ページへ続く

項目	FRPO	設定値	工場設定
パラレルインタフェース・モード ^{*3}	O0	0: 標準モード 1: 高速モード 5: ニブル(高速)モード 70: 自動(ネゴシエーション)モード	5
パラレルライン制御 ^{*3}	O2	0: ライン制御オフ 2: HP LaserJet5si互換	0
エミュレーションモード	P1	6: PCL 6 8: KC-GL 9: KPDL(オプション) 11: PC-PR201/65A 12: IBM 5577 13: VP-1000 15: FMPR-359F1	6
キャリッジリターンの処理 ^{*1}	P2	0: 無視 1: CR 2: CR+LF	1
改行の処理 ^{*1}	P3	0: 無視 1: LF 2: CR+LF	1
KPDL自動切替え ^{*2}	P4	0: なし 1: 自動切替え	0
KPDL 自動切替え先エミュレーション ^{*2}	P5	P1と同じ(9を除く)	6
FMPR-359F1エミュレーション時のモード	P6	0: FMモード 1: F9450モード	0
AESオプション1 自動エミュレーション切替え (AES)が起動するページ排出 コマンドおよび処理動作 ^{*2}	P7	AES起動後、KPDLまたは代替エミュレーションのどちらにも該 当しないデータは、KPDLで処理 0: すべてのページ排出コマンド 1: なし 2: すべてのページ排出コマンドおよびプリスクライプEXIT コマ ンド 3: プリスクライプEXITコマンドのみ 4: ^Lコマンドのみ 6: プリスクライプEXITコマンドおよび^Lコマンド AES起動後、KPDLまたは代替エミュレーションのどちらにも該 当しないデータは、代替エミュレーションで処理 10: KPDL 印刷データ以外では、自動切替先エミュレーションで印 刷処理	10
AESオプション2- プリスクライ プ!R! コマンド受信後のエミュ レーション	P8	0: 現在のエミュレーション 1: 初期設定エミュレーション(P1)に変更 2: 代替エミュレーション(P5)に変更	2
フォントスイッチ	R9	0: フォントオリエンテーション無効 1: フォントオリエンテーション有効	0
行間隔 ^{*1}	U0	インチあたりの行数/整数部分	6
行間隔 ^{*1}	U1	インチあたりの行数/小数部分	0
文字間隔 ^{*1}	U2	インチあたりの文字数/整数部分	10
文字間隔 ^{*1}	U3	インチあたりの文字数/小数部分	0

表 8-1

次ページへ続く

項目	FRPO	設定値	工場設定
内蔵フォントの国別コード	U6	0: US ASCII 1: フランス 2: ドイツ 3: イギリス 4: デンマーク 5: スウェーデン 6: イタリア 7: スペイン 8: 日本 9: USリーガル 10: IBM PC-850(マルチ言語) 11: IBM PC-860(ポルトガル語) 12: IBM PC-863(カナダフランス語) 13: IBM PC-865(ノルウェー語) 14: ノルウェー語 15: デンマーク語2 16: スペイン語2 17: ラテンアメリカ	0
シンボルセット	U7	0: エミュレーションと同じ 1: IBM 6: HP Roman-8	0
初期ANK アウトライン・フォント サイズ ^{*1}	V0	起動時のANKアウトラインフォント・サイズの整数 上位2桁/設定有効範囲値:00 ~ 09	0
	V1	起動時のANKアウトラインフォント・サイズの整数 下位2桁/設定有効範囲値:00 ~ 99	12
	V2	起動時のANKアウトラインフォント・サイズの小数2桁 設定有効値:00, 25, 50, 75	0
初期ANK アウトラインフォント 名 ^{*1}	V3	起動時のANKアウトラインフォント名	Courier
漢字アウトライン・フォントサイ ズ ^{*1}	V4	起動時の漢字アウトライン・フォントサイズの整数上位2桁 設定有効範囲:00 ~ 09	0
	V5	起動時の漢字アウトライン・フォントサイズの整数下位2桁 設定有効範囲:00 ~ 99	10
	V6	起動時の漢字アウトライン・フォントサイズの小数2桁 設定有効値:00, 25, 50, 75	0
初期漢字アウトライン・フォント 名 ^{*1}	V7	起動時の漢字アウトライン・フォント名	DFHSMINC H0-W3

表 8-1

インタフェース共有FRPOパラメータ

*1: エミュレーションによっては無視されます。

*2: オプション品装着時に有効です。

*3: 設定後はプリンタの電源を一度切るか、リセット後に有効です。

項目	FRPO	設定値	工場設定
起動時のパターン解像度	B8	0: 300 dpi 1: N8と同じ	0
起動時の排紙トレイ	C7	1: フェイスダウントレイ 2: オプションフィニッシャのフェイスアップトレイ 3: オプションフィニッシャのフェイスダウントレイ	1
シリアルライン制御	D0	0: プリンタがReadyまたはWaiting中5秒ごとにXONコードを送信。エラーは反映しない。 1: プリンタがReadyまたはWaiting中5秒ごとにXONコードを送信。エラーを反映する。 10: XONコードを送信しない。エラーを反映しない。 11: XONコードを送信しない。エラーを反映する。	0
警告ブザー設定	D2	0: オフ 1: オン	0
用紙サイズエラー制御	D3	0: オフ 1: オン	0
印刷濃度設定	D4	1: 薄い 2: やや薄い 3: 標準 4: やや濃い 5: 濃い	3
受信バッファ容量 (ハードディスク)	H0	0 ~ 99(10 MB単位[0 ~ 990 MB])	0
RS-232Cポートレート ^{*3}	H1	3: 300 bps 6: 600 bps 12: 1200 bps 24: 2400 bps 48: 4800 bps 96: 9600 bps 19: 19200 bps 38: 38400 bps 57: 57600 bps 11: 115200 bps	96
RS-232Cデータビット ^{*3}	H2	7または8	8
RS-232Cストップビット ^{*3}	H3	1または2	1
RS-232Cパリティビット ^{*3}	H4	0: なし 1: 奇数 2: 偶数 3: 無視	0
RS-232Cプロトコル ^{*3}	H5	0: 下記の1と3の組み合わせ 1: DTR、正論理 2: DTR、負論理 3: XON / XOFF 4: ETX / ACK 5: XON / XOFFをプロトコルとしてのみ認識	0
RS-232Cバッファしきい値 ^{*3}	H6	0 ~ 99 受信データバッファ容量のパーセント	90

表 8-2

次ページへ続く

項目	FRPO	設定値	工場設定
RS-232Cバッファ限界値 ^{*3}	H7	0～99 受信データバッファサイズのパーセント	70
受信データバッファ容量 ^{*3}	H8	0～99 FRPO S5の値で積算(0:5 Kバイト)	5
タイムアウトの時間	H9	0～99 5秒単位(0: オフ)	0
メモリーカードの起動パーティション登録	I0	15バイト以内の"パーティション名"または'パーティション名'	-
ネットワークインタフェースジョブ制御 ^{*2}	I7	0: なし 1: ^L(=0CH)を付加 2: ^D(=04H)を付加 3: ^L(=0CH)+^D(=04H)を付加 7: ^D(=04H)+^L(=0CH)を付加	0
オプションインタフェースジョブ制御 ^{*2}	I8	0: なし 1: ^L(=0CH)を付加 2: ^D(=04H)を付加 3: ^L(=0CH)+^D(=04H)を付加 7: ^D(=04H)+^L(=0CH)を付加	0
縮小率	J0	0: 100 % 5: 70 % 6: 81 % 7: 86 % 8: 94 % 9: 98 %	0
ステータス送信制御	M1	0: なし 1: ステータスを送信	0
起動時のインタフェース ^{*3}	M2	1: シリアルインタフェース 2: パラレルインタフェース 3: ネットワークインタフェース 4: オプションインタフェース	2
バッファ容量オプション ^{*3}	M3	0: 自動 1: バッファ容量を指定(固定) プリンタの各インタフェースのバッファサイズは、M4からM7のバッファ比率として指定します。	1
バッファ容量比率(1) ^{*3}	M4	第1バッファの比率(シリアルインタフェース)	1
バッファ容量比率(2) ^{*3}	M5	第2バッファの比率(パラレルインタフェース)	5
バッファ容量比率(3) ^{*3}	M6	第3バッファの比率(ネットワークインタフェース)	5
バッファ容量比率(4) ^{*3}	M7	オプションインタフェースを装着した場合の第4バッファの比率	5
KIRの設定	N0	0: オフ 2: オン	2
両面印刷モードの選択	N4	0: オフ 1: ロングエッジモード(長辺綴じ) 2: ショートエッジモード(短辺綴じ)	0
スリープタイム時間	N5	1～48 5分単位(5～240分)	6(30分)
ドラフトプリントの設定	N6	0: オフ 2: オン	0
システム解像度	N8	0: 300 dpi 1: 600 dpi	1
PCLリソース保護	N9	0: オフ 1: パーマネントリソースを保護して環境をリセット 2: パーマネント/テンポラリ・リソースを保護	0

表 8-2

次ページへ続く

項目	FRPO	設定値	工場設定
コマンド認識文字	P9	33～99のASCIIコード	82 (R)
自動カセット切替え	R1	0: オフ ・ 用紙が無くなった際に、指定の給紙カセット間で自動切り替え 1: 給紙カセット1↔2 2: 給紙カセット1↔3 3: 給紙カセット2↔3 4: 給紙カセット1↔2↔3 5: 給紙カセット1↔4 6: 給紙カセット2↔4 7: 給紙カセット3↔4 8: 給紙カセット1↔2↔4 9: 給紙カセット1↔3↔4 10: 給紙カセット2↔3↔4 11: 給紙カセット1↔2↔3↔4 ・ 用紙が無くなった際に、同じサイズの下紙がセットされている給紙カセット間で自動切り替え 99: プリンタに装着している全てのペーパーフィード間で切り替えを行う(多目的トレイが優先モードの場合を除く)	99
用紙サイズ	R2	0: 給紙カセットのサイズ(R4参照) 1: モナーク 2: ビジネス/コマーシャル#10 3: ISO DL 4: ISO C5 5: エグゼクティブ 6: レターサイズ 7: リーガルサイズ 8: ISO A4 9: JIS B5 10: A3 11: B4 12: レジャーサイズ 13: ISO A5 14: ISO A6 15: JIS B6 16: コマーシャル#9 17: コマーシャル#6-3/4 18: ISO B5 19: カスタムサイズ 20: B4→A4縮小 21: A3→A4縮小 22: A4→A4 98 %縮小 23: ストックフォーム→A4縮小 24: ストックフォーム→B4縮小 30: ISO C4 31: はがき 32: 往復はがき 33: Oficio II 50: Statement 51: Folio 52: 洋形2号(封筒) 53: 洋形4号(封筒)	0
初期給紙元	R4	0: 多目的トレイ 1: カセット1 2: カセット2 3: カセット3 4: カセット4	1
ページ保護モード	R5	1: 自動 4: オン	1

表 8-2

次ページへ続く

項目	FRPO	設定値	工場設定
多目的トレイの用紙サイズ	R7	0: ISO A4/その他はR2と同じ	0
A4/レターサイズの共通給紙	S4	0: オフ 1: オン	0
ホストバッファ容量積算値 (H8の値と積算)	S5	0: 10 KB 1: 100 KB 2: 1 MB	1
RAMディスク容量	S6	1 ~ 1024(MB) (使用できる容量は、[プリンタの総メモリー]-[24 MB]です。)	50
RAMディスクモード	S7	0: オフ 1: オン	0
バーコードモード (オプション・バーコードリーダー 装着時)	S9	0: オフ 1: オン	0
多目的トレイ給紙モード ^{*3}	T0	0: カセットモード 1: 優先モード	0
ワイドA4モード (10 ptピッチ、78字/行)	T6	0: オフ 1: オン	0
起動時のステータスページの印刷	U5	0: 印刷しない 1: 印刷する	0
クーリエおよびレターゴシック のフォントタイプ選択 ^{*3}	V9	0: クーリエ = ダーク レターゴシック = ダーク 1: クーリエ = レギュラー レターゴシック = ダーク 4: クーリエ = ダーク レターゴシック = レギュラー 5: クーリエ = レギュラー レターゴシック = レギュラー	5
給紙カセット選択モード(PCL)	X9	0: 用紙種類の設定によって給紙カセットを切り替え 1: カセットの用紙サイズによって自動的に給紙カセットを切り替え	0
エラー時の自動継続印刷 [印刷 可/解除] キーを押して解除するエ ラーのみ)	Y0	0: オフ 1: オン	0
自動継続印刷時のエラー解除時 間	Y1	0 ~ 99 5秒単位	6(30秒)

表 8-2

付録 A

フォント

この章では、本プリンタに搭載されているフォントについて説明します。フォントとは、特定のデザインの文字のセットで、スケーラブルあるいはビットマップの別、文字コードセット、間隔、ピッチ、高さ、スタイル、ストローク、および書体などの属性を持っています。本プリンタは和文スケーラブルフォント2書体と欧文スケーラブルフォント45書体、欧文ビットマップフォント1書体を内蔵しています。また3種類のOCRフォントも内蔵しています。

内蔵フォント一覧 A-2

内蔵フォント一覧

以下は、本プリンタの内蔵フォントの一覧です。操作パネルからフォントリストを印刷することもできます。フォントリストの印刷手順については、3-16ページの[フォントリストの印刷](#)を参照してください。

プリンタ内蔵フォント以外の外部フォントを、オプションのメモリーカードまたはハードディスクに保存し、オプションフォントとして使用することもできます。

フォント名	フォントサンプル
漢字フォント	
DF平成ゴシック体	あいうえおかきくけこ垂以右絵尾01234'
DF平成明朝体	あいうえおかきくけこ垂以右絵尾01234'
日本語ANKフォント	
DFHSGOTHIC-W5-SJ	ABCDEabcde01234' アイエオ
DFHSMINCHO-W3-SJ	ABCDEabcde01234' アイエオ
DFHSGOTHIC-W5-HANKAKU	ABCDEabcde01234'
DFHSMINCHO-W3-HANKAKU	ABCDEabcde01234'
TypeBank-OCR-A-BM12	ABCDE01234'
TypeBank-OCR-AK-BM12	ABCDE01234' アイエオ
TypeBank-OCR-B-BM12	ABCDEabcde01234'
TypeBank-OCR-BK-BM12	ABCDEabcde01234' アイエオ
TypeBank-OCR-K-BM12	アイエオカキクケコ
TypeBankG-B-Hankaku-BM10	ABCDEabcde01234'
TypeBankM-M-Hankaku-BM10	ABCDEabcde01234'
欧文フォント	
Courier	ABCDEabcde01234'
CGTimes	ABCDEabcde01234'
CGTimes-Bd	ABCDEabcde01234'
CGTimes-It	<i>ABCDEabcde01234'</i>
CGTimes-BdIt	<i>ABCDEabcde01234'</i>
CGOmega	ABCDEabcde01234'
CGOmega-Bd	ABCDEabcde01234'
CGOmega-It	<i>ABCDEabcde01234'</i>
CGOmega-BdIt	<i>ABCDEabcde01234'</i>
Coronet	<i>ABCDEabcde01234'</i>
Clarendon-Cd	ABCDEabcde01234'
Univers-Md	ABCDEabcde01234'
Univers-Bd	ABCDEabcde01234'
Univers-MdIt	<i>ABCDEabcde01234'</i>
Univers-BdIt	<i>ABCDEabcde01234'</i>
Univers-MdCd	ABCDEabcde01234'
Univers-BdCd	ABCDEabcde01234'
Univers-MdCdIt	<i>ABCDEabcde01234'</i>
Univers-BdCdIt	<i>ABCDEabcde01234'</i>

[次ページへ続く](#)

フォント名	フォントサンプル
AntiqueOlive	ABCDEabcde01234'
AntiqueOlive-Bd	ABCDEabcde01234'
AntiqueOlive-It	<i>ABCDEabcde01234'</i>
GaramondAntiqua	ABCDEabcde01234'
Garamond-Hlb	ABCDEabcde01234'
Garamond-Krsv	<i>ABCDEabcde01234'</i>
Garamond-HlbKrsv	<i>ABCDEabcde01234'</i>
Marigold	<i>ABCDEabcde01234'</i>
Albertus-Md	ABCDEabcde01234'
Albertus-ExtBd	ABCDEabcde01234'
Arial	ABCDEabcde01234'
Arial-Bd	ABCDEabcde01234'
Arial-It	<i>ABCDEabcde01234'</i>
Arial-BdIt	<i>ABCDEabcde01234'</i>
TimesNewRoman	ABCDEabcde01234'
TimesNewRoman-Bd	ABCDEabcde01234'
TimesNewRoman-It	<i>ABCDEabcde01234'</i>
TimesNewRoman-BdIt	<i>ABCDEabcde01234'</i>
Symbol	ABXΔαβχδ
Wingdings	☺☻☼☽☾☿ⓂⓃ
Courier-Bd	ABCDEabcde01234 '
Courier-It	<i>ABCDEabcde01234 '</i>
Courier-BdIt	<i>ABCDEabcde01234 '</i>
LetterGothic	ABCDEabcde01234'
LetterGothic-Bd	ABCDEabcde01234'
LetterGothic-It	<i>ABCDEabcde01234'</i>
LinePrinterBM8. 5-Roman	ABCDEabcde01234'

付録 B

インタフェース

この章では、プリンタの平行インタフェースとシリアルインタフェースのピンの割り当てや信号の意味などについて説明します。

平行インタフェース	B-2
シリアルインタフェース	B-4

パラレルインタフェース

パラレルインタフェースのコミュニケーションモード

本プリンタのパラレルインタフェースは高速データ転送に対応しています。パラレルインタフェースモードは操作パネルから切り換えることができます。3-46ページの**パラレルインタフェースモードの設定**を参照してください。

お知らせ

IEEE1284規格に準拠したパラレルプリンタケーブルをお使いください。

ニブル(コウソク)モード(初期設定)

IEEE1284規格に準拠した高速転送スピードで、データの送受信を行います。通常この設定を変更する必要はありません。

ジドウモード

接続したコンピュータによって自動的にモードを切り替えます。

ノーマルモード

プリンタはパラレルインタフェースによって標準の通信方法を行います。

コウソクモード

プリンタとコンピュータの間を高速データ転送することが可能です。(プリンタをワークステーションに接続した時に正しく印刷できない場合は、このモードを選択してください。)

パラレルインタフェース信号

パラレルインタフェースコネクタの各ピンの信号は以下の表の中に明記しています。アスタリスク(*)が付いた信号は、負論理の信号であることを示しています。表の「入/出力」はプリンタ側から見て入力か出力かを示しています。

ピン	入/出力	コンピュータの信号
1	入	Strobe* [nStrobe]
2	入/出	Data 0 [Data 1]
3	入/出	Data 1 [Data 2]
4	入/出	Data 2 [Data 3]
5	入/出	Data 3 [Data 4]
6	入/出	Data 4 [Data 5]
7	入/出	Data 5 [Data 6]
8	入/出	Data 6 [Data 7]
9	入/出	Data 7 [Data 8]
10	出	Acknowledge* [nAck]
11	出	Busy [Busy]
12	出	Paper Empty [PErrror] FRPO O2=2 のときは、紙無し状態に戻る
13	出	Online (Select) [nSelect] FRPO O2=2 のときはオフライン状態に戻る
14	入	Auto-feed [nAutoFd]
15	-	使用せず
16	-	0 V DC
17	-	筐体グラウンド
18	-	+5 V DC
19	-	グラウンド
20	-	グラウンド
21	-	グラウンド
22	-	グラウンド
23	-	グラウンド
24	-	グラウンド
25	-	グラウンド
26	-	グラウンド
27	-	グラウンド
28	-	グラウンド
29	-	グラウンド
30	-	グラウンド
31	入	Ignored [nInit]
32	出	Error* [nFault] FRPO O2=2 のときはエラー状態に戻る
33	-	使用せず
34	-	使用せず
35	出	Power Ready
36	入	Select In [nSelectIn]

[]内はジドウモードとニブル(コウソク)モード(IEEE1284)での信号名です。ジドウモードとニブル(コウソク)モードでは、双方向通信で用いられます。

表 B-1

信号の概要は次のとおりです。

Strobe* [nStrobe](ピン1)

この信号がLからHに変わったときに、プリンタがData 0 [1] からData 7 [8] の信号線をラッチ。

Data 0 [1] からData 7 [8](ピン2～9)

コンピュータからプリンタへ送られるデータの1バイトを形成する8本の信号線。Data 7 [8] が最上位ビット。

Acknowledge* [nAck](ピン10)

データ受信の終了をLパルスで表示。

Busy [Busy](ピン11)

データ受信のできない状態をH、受信可能をLで表示。

Paper Empty [PError](ピン12)

印刷データがあるか、用紙無しの状態をHで表示。

Online (Select) [nSelect](ピン13)

プリンタのオンラインをH、オフライン状態をLで表示。

+5 V DC(ピン18)

プリンタの+5 V DCラインに接続。(+5 V $\pm$ 0.5 V、最大 400 mA [パラレルとシリアル合計]、ヒューズ付き)

Error* [nFault](ピン32)

プリンタにエラーが発生した状態をLで表示。

Power Ready(ピン35)

プリンタの電源が投入されている間H状態。

お知らせ

Paper Empty、OnlineおよびError信号の制御は、FRPO 02パラメータで設定します。

シリアルインタフェース

本機のシリアル・インタフェースは、RS-232Cのシリアルインタフェースモードをサポートしています。

RS-232Cインタフェース信号

RS-232Cモードの場合のシリアルインタフェース信号とピン割当てを下表に示します。表の「入/出力」は、プリンタ側から見て入力か出力かを示しています。

ピン	入/出力	信号	意味
1	-	FG	グラウンド
2	出力	TXD	送信データ
3	入力	RXD	受信データ
4	出力	RTS	Request to send
5	入力	CTS	Clear to send
6	入力	DSR	Data set ready
7	-	SG	信号グラウンド
11	-	+5V DC	予備
20	出力	DTR	Data terminal ready

表 B-2

信号の概要は次のとおりです。

FG(ピン1)

プリンタ筐体へのグラウンド。

TXD(ピン2)

コンピュータに対して非同期データを送信。主にハンドシェークのプロトコルに使用。

RXD(ピン3)

コンピュータからのシリアル非同期データ入力。

RTS(ピン4)

常時H状態(3V以上)。

CTS(ピン5)/DSR(ピン6)

使用せず。

+5V DC(ピン11)

プリンタの+5V DC(+5 ± 0.5 V、最大250 mA、ヒューズ付き)。

DTR(ピン20)

バッファがほぼ満杯になったときのハンドシェーク線として使用。バッファに余裕がある場合はH状態(3 V以上)。

RS-232Cインタフェース電圧レベルについて

本プリンタのRS-232Cインタフェースの電圧レベルは、EIA RS-232C規格に準拠しています。SPACEは3 ~ 15 V、MARKは-3 ~ -15 V、また-3 ~ +3 Vは定義されていません。

シリアルインタフェースのプロトコル

プロトコルとはコンピュータからプリンタへデータを送信する際に使われる各種の設定と規則です。これらはパラメータとして、プリンタのメモリ内に記憶されており、ステータスページを印刷して確認することができます。パラメータは操作パネルから切り換えることができます。3-47ページの[シリアルインタフェースモードの設定](#)を参照してください。

次にシリアルインタフェースのパラメータを説明します。

H1:ボーレート

パラメータ値	ボーレート
12	1200
24	2400
48	4800
96	9600(初期設定)
19	19200
38	38400
57	57600
11	115200

表 B-3

H2:データビット

7または8、初期設定は8。

H3:ストップビット

1または2、初期設定は1。

H4:パリティ

パラメータ値	パリティ
0	なし(初期設定)
1	奇
2	偶
3	無視

表 B-4

H5:プロトコル論理

パラメータ値	意味
0	下の1と3の組み合わせ(初期設定)
1	DTR/DSR 正論理
2	DTR/DSR 負論理
3	XON/XOFF
4	ETX/ACK
5	XON/XOFFをプロトコルとしてのみ認識

表 B-5

H6:バッファしきい値

0から99までの%表示。初期設定は90 (%)。

H7:バッファ 空限界値

0から99までの%表示。初期設定は70 (%)。

H8:受信データ バッファ容量

入力バッファのサイズです。0 から 99 の値を設定 (1=10 KB)。FPRO S5の値で積算されます。初期設定値は (60 KB)です。

付録 C

オプションについて

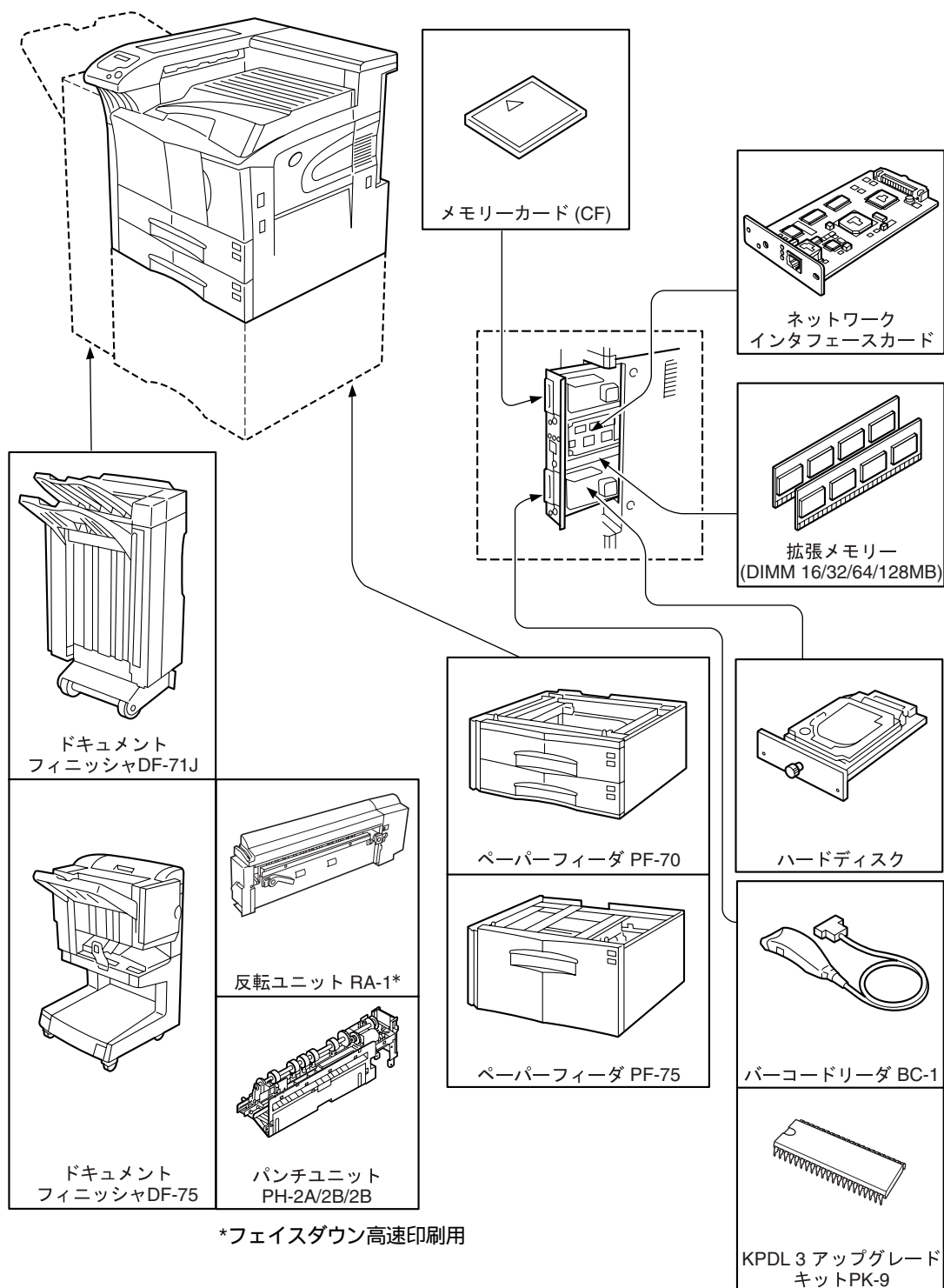
この章では各オプション機器の装着方法について説明します。各オプションに付属のマニュアルも合わせてお読みください。

オプションの名称とはたらき	C-2
各オプション機器の装着方法	C-4

オプションの名称とはたらき

本プリンタには以下のオプションが取り付け可能です。

オプションの取り付け手順については、各オプション付属の説明書をお読みください。拡張メモリー、ネットワークインタフェースカード、ハードディスクおよびメモリーカードの取り付け手順については、[C-4 ページ](#)からにも説明があります。



ペーパーフィーダPF-70

プリンタの下側に装着し、2段ある給紙カセットには、それぞれA5 から A3/レジャーサイズ(11×17インチ)の用紙を約500 枚収納することができます。

ペーパーフィーダPF-75

プリンタの下側に装着し、A4、B5またはレターサイズ(8.5×11インチ)の用紙を約3000 枚収納することができます。(収納サイズの調整はサービス担当者が行います。)

ドキュメントフィニッシャーDF-71J

プリンタの左側に装着し、一度に約3000枚の用紙を排紙できます。ステープル、オフセットおよびパンチ機能を装備しています。

ドキュメントフィニッシャーDF-75

プリンタの左側に装着し、ステープル、オフセットおよび中綴じ機能を装備しています。オプションとしてパンチユニット(PH-2B)および反転ユニット(RA-1)を装着することができます。

バーコードリーダBC-1

コードジョブリストのバーコードを読み取って、コードジョブ(文書データ)を印刷することができます。この機能にはオプションのハードディスクが必要です。バーコードリーダは、シリアルインタフェースコネクタに接続して使用します。

ネットワークインタフェースカード

NetWare、TCP/IP、EtherTalk などのネットワークプロトコルによりネットワークと通信できます。これにより、ネットワークに接続した複数のコンピュータからの印刷が可能になります。

ハードディスク

プリンタの右側の専用スロット(OPT1/HDD)に装着します。装着すると電子ソートやジョブリテンション機能などのe-MPS機能が使用可能になります。本プリンタで使用するハードディスクについてはお買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)までお問い合わせください。

メモリーカード

オプションフォント、マクロ、フォームなどを書き込むメモリーカードは、プリンタの右側にあるメモリーカードスロットに差し込みます。本プリンタで使用できるメモリーカードについてはお買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)までお問い合わせください。

拡張メモリー(DIMM)

プリンタのメイン基板上の2つのスロットに差し込みます。それぞれのスロットに16 MB、32 MB、64 MBまたは128 MBのメモリーを取り付けることができます。標準32 MBを含めて、最大で288 MB(32+128+128 MB)までプリンタのメモリーを拡張できます。本プリンタで使用できるメモリーについてはお買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)までお問い合わせください。

KPDL Ⅹ(日本語PostScript Level 3互換)アップグレードキット(PK-9)

プリンタのメイン基板に装着すると、プリンタはポストスクリプトデータの印刷が可能になります。またポストスクリプト・レベル3互換の和文2フォント、欧文136フォントが使用できます。

各オプション機器の装着方法

プリンタへのメモリーの増設

本機は標準で32 MBのメモリーを搭載しています。さらにメモリーを増設することによってRAMディスクとして使用できる容量を増やすことができ、電子ソート機能によって複数部数の印刷処理を高速化させることができます。また、メモリーを増設することによって、多くのフォントやマクロをプリンタにダウンロードすることができるようになります。

メモリー増設のために空きスロットが2つ用意されています。各スロットにオプションの拡張メモリーを増設することで、最大288 MBまでプリンタのメモリーを拡張することができます。

注意

拡張メモリーの装着はお買い上げの販売会社（あるいは保守・サービス会社）までお申し付けください。お客様自身が装着を行った結果起きた破損、障害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

対応拡張メモリー

拡張メモリーには、16 MB、32 MB、64 MB、128 MBがあります。くわしくはお買い上げの販売会社（あるいは保守・サービス会社）までお申し付けください。

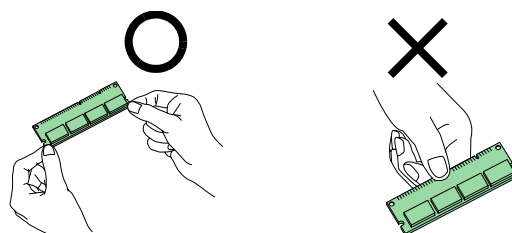
お知らせ

以降の説明は、作業を行うサービス担当者に対するものです。

メイン基板およびメモリー取り扱い上の注意

衣類やカーペットなどを通して人体に蓄積される静電気は、半導体を数多く搭載したメモリーには大敵です。静電気による破壊からメモリーを保護するために、装着前に次の事がらについてご注意ください。

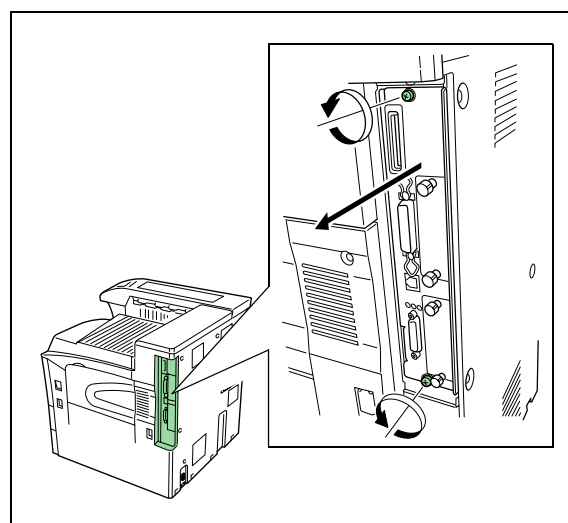
- ・メモリーは、プリンタに装着する直前まで静電気防止袋から取り出さないでください。
- ・メモリーに触れる前に、アースなどで人体の静電気を除去してください。
- ・メモリーを取り扱う際は、プリント配線部分には触れずに必ず基板の端を持ってください。



メイン基板の取り外し

拡張メモリーはメイン基板上のソケットに差し込みます。はじめに次の手順でプリンタからメイン基板を取り外してください。

- 1 プリンタの電源を切り、電源コードとプリンタに接続しているケーブルをすべて取り外してください。
- 2 プリンタ右側面のネジ2本を取り外し、メイン基板をプリンタから引き出してください。

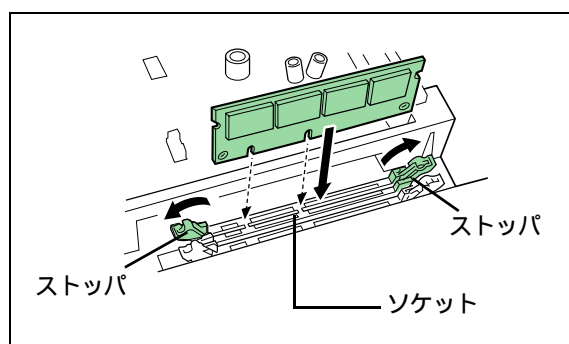


メモリーの装着については、次項をお読みください。

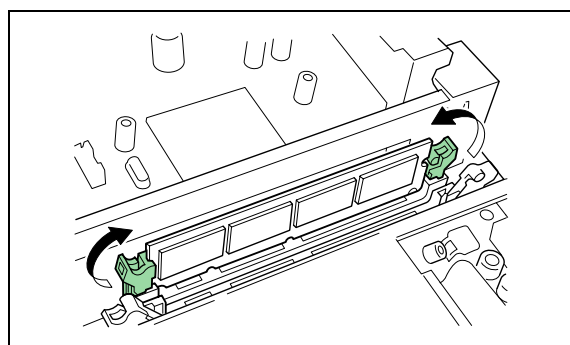
拡張メモリーの装着

以下の手順でメモリーをメイン基板上のソケットに装着してください。

- 1 オプションの拡張メモリーをパッケージから取り出してください。
- 2 ソケット両端にあるストッパを開いてください。
- 3 メモリーの端子部を下側にし、切り欠き部分とソケットの突起部分が合うようにしてまっすぐに差し込んでください。



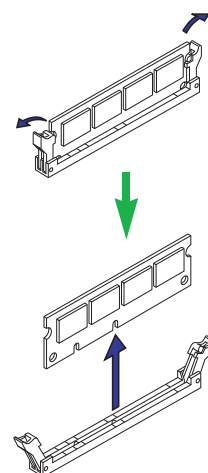
- 4 ストッパを閉じて、装着した拡張メモリーを固定してください。



- 5 拡張メモリーの装着後、取り外したときと逆の手順でメイン基板をプリンタに装着し、ネジで固定してください。

メモリーの取り外し

取り付けたメモリーを取り外す場合は、ソケット両端にあるストッパを外側に開いてください。拡張メモリーはソケットから外れます。



メモリー拡張の確認

拡張メモリーを装着後、正しく装着されたか次の方法で確認してください。

- 1 プリンタの電源スイッチがオフになっていることを確認してから電源コードをプリンタにつなぎ、プリンタの電源を入れてください。
- 2 操作パネルの[メニュー]キーを押してください。
- 3 [△]または[▽]キーを「ステータスページ ノ インサツ」が表示されるまで押してください。
- 4 [実行]キーを2回押してください。
- 5 ステータスページが印刷されますので、表示されているメモリーの容量を確認してください。メモリーの増設が正しく行われていれば、装着したメモリーの情報が表示され、トータルメモリーの表示が増加しています。(工場出荷時のメモリーサイズは32 MB です。)

ペーパーフィーダ(PF-70/75)

ペーパーフィーダ(PF-70/75)は、プリンタの下側に装着します。

PF-70は、A5からA3/レジャー(11×17インチ)サイズ
の用紙を、約500枚収納できます。



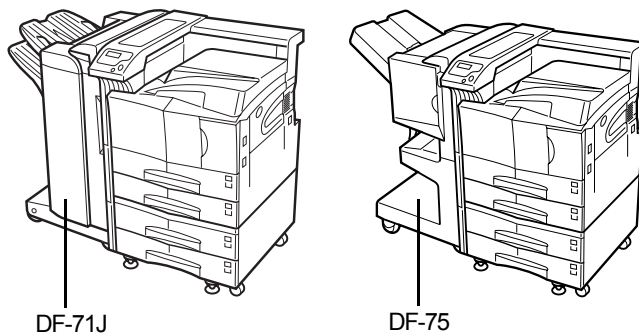
PF-75は、A4、B5またはレター(8.5×11インチ)サイズ
の用紙を、約3000枚収納することができます。



オプションのペーパーフィーダの取り付け方
法については、PF-70/75の設置手順書を参照してください。

ドキュメントフィニッシャ(DF-71J/75)

ドキュメントフィニッシャ(DF-71J/75)は、プリンタの
左側に装着します。



オプションのドキュメントフィニッシャの取り付け方
法については、DF-71J/75の設置手順書を参照してくだ
さい。

ネットワークインタフェースカード

オプションのネットワークインタフェースカードは、プリンタ右側面のオプションインタフェーススロットに差し込みます。装着の際はネットワークインタフェースカードに付属している説明書もあわせてお読みください。

▲ 注意

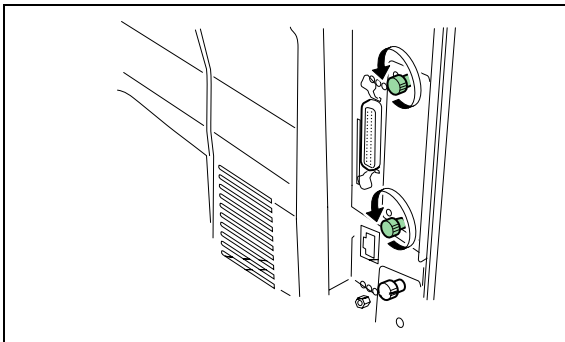
- ネットワークインタフェースカードの装着はお買い上げの販売会社（あるいは保守・サービス会社）まで申し付けください。お客様自身が装着を行った結果起きた破損、障害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 作業を行う前に、アースなどで人体の静電気を除去してください。

お知らせ

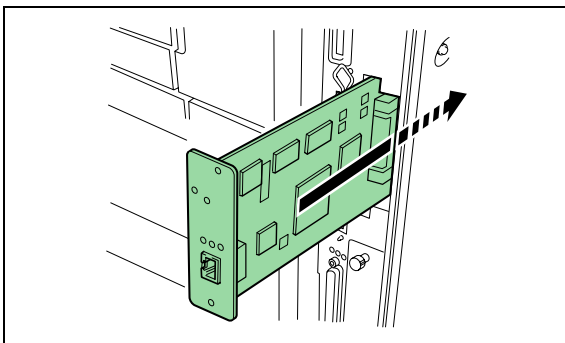
以降の説明は、作業を行うサービス担当者に対するものです。

1 プリンタの電源を切り、電源コードおよび、プリンタケーブルを取り外してください。

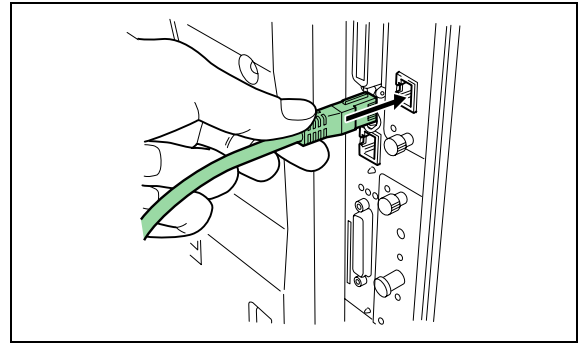
2 ネジ2本を外してオプションインタフェーススロット（OPT 2）カバーを取り外してください。



3 ネットワークインタフェースカードを挿入し、手順2で外したネジ2本で固定してください。



4 ネットワークケーブルを接続してください。



5 プリンタの電源を入れ、操作パネルからネットワークアドレスを設定してください。詳細については3-48ページの[ネットワークインタフェースの各種設定](#)を参照してください。

ハードディスク

ハードディスクはプリンタのメイン基板上のスロット (OPT 1/HDD) に装着します。ハードディスクをプリンタに装着すると、e-MPS 機能を使用することができ、電子ソート機能で複数部数の印刷処理を高速化することが可能になります。

使用できるハードディスクについてはお買い上げの販売会社 (あるいは保守・サービス会社) までお問い合わせください。

▲ 注意

- ハードディスクの装着はお買い上げの販売会社 (あるいは保守・サービス会社) までお申し付けください。お客様自身が装着を行った結果起きた破損、障害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 作業を行う前に、アースなどによって人体の静電気を除去してください。

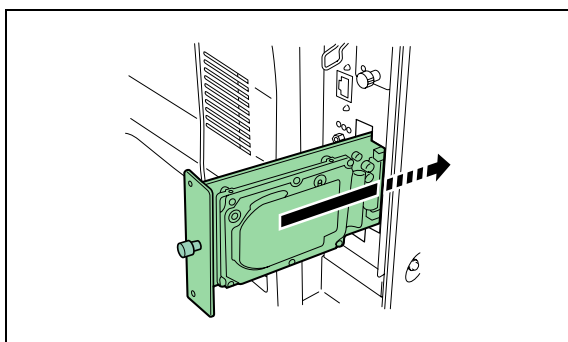
お知らせ

以降の説明は、作業を行うサービス担当者に対するものです。

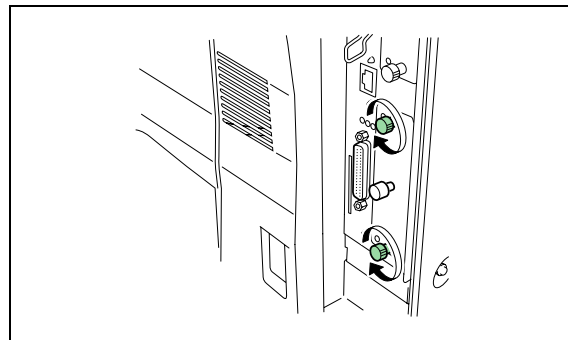
- 1 プリンタの電源を切り、電源コードおよび、プリンタケーブルを取り外してください。
- 2 プリンタ右側面からネジ 2 本を取り外し、スロットカバー (OPT1/HDD) を取り外してください。



- 3 ハードディスクをメイン基板上のスロットに装着してください。



- 4 手順2で外したネジ2本で、ハードディスクを固定してください。



装着後は、ハードディスクのフォーマットが必要です。フォーマットについては、3-54 ページの [ハードディスクの操作](#) をお読みください。

メモリーカード

メモリーカードは、プリンタ右側面にあるメモリーカードスロットに差し込みます。メモリーカードはオプションフォント、マクロ、フォームなどを書き込みます。

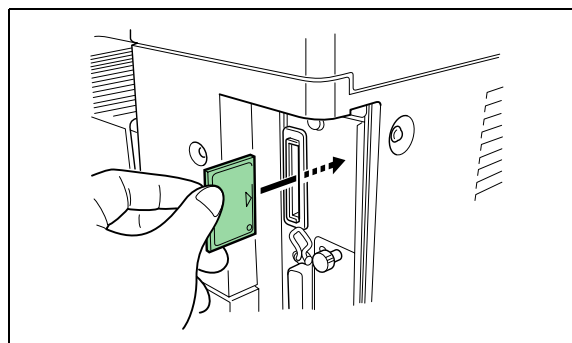
使用できるメモリーカードについてはお買い上げの販売会社 (あるいは保守・サービス会社) までお問い合わせください。

- 1 プリンタの電源を切ってください。

▲ 注意

プリンタの電源を入れたままメモリーカードを差し込んだり、抜いたりしないでください。プリンタの電源を入れたままメモリーカードを抜くと、プリンタ内部の電子部品やメモリーカードが破損することがあります。

- 2 メモリーカードをメモリーカードスロットに差し込んでください。ラベル面を右側に向け、止まるまで押し込んでください。



装着後はメモリーカードのフォーマットが必要です。フォーマットについては、3-50 ページの [メモリーカードの操作](#) をお読みください。

付録 D

プリンタの仕様

プリンタの仕様

項目	仕様
印刷方式	電子写真方式、レーザー走査
印刷速度(コピーモード)	片面印刷 A4:51ページ/分(MPトレイ:30ページ/分) B4:26ページ/分(MPトレイ:23ページ/分) A3:26ページ/分(MPトレイ:20ページ/分) 両面印刷 A4:37ページ/分 B4:18ページ/分 A3:17ページ/分
解像度	Fast 1200モード 600 dpi(水平および垂直)KIRによるスムージング機能付き 300 dpi(水平および垂直)KIRによるスムージング機能付き
ファーストプリント(A4) (印刷するデータによって異なります)	約5秒以下(通常時) 約95秒以下(低消費電力時) 約135秒以下(スリープ時)
ウォームアップ時間(23)	約130秒以下(電源投入時/スリープモード時)
CPU	PowerPC 750 CX(400 MHz)
メインメモリー	標準32 MB(最大288 MBまで増設可能)
OS	Windows 98/Me, Windows NT/2000/XP
インタフェース	パラレル:IEEE1284 シリアル:RS-232C ネットワーク:プロトコルサポートIPX/SPX, TCP/IP, DLC オプション:ネットワークインタフェースカードおよびハードディスク(KUIO-LV)
メモリーカードスロット	1(コンパクトフラッシュ)
セルフテスト	起動時に実行
最大印刷許容ページ枚数	300,000枚/月
ドラム	アモルファスシリコンドラム
現像方式	1成分乾式現像
主帯電方式	スコロトロン帯電(+)
転写方式	ローラ転写(-)
分離方式	小径曲率分離
ドラムクリーニング方式	カウンタブレード
ドラム除電方式	LEDによる光除電
定着方式	ヒートローラおよびプレスローラ
トナー節約方式	ドラフトプリントモード
使用用紙	普通紙(第4章 参照)
給紙トレイおよび容量	給給紙カセット: A5 ~ A3/レジャー(ユニバーサルカセット) 約500 枚収納(厚さ0.1 mm) 多目的トレイ: 88 × 148 mm ~ 297 × 450 mm、約200 枚収納(厚さ0.1 mm)
排紙トレイ容量	フェイスダウントレイ: 約500枚(厚さ0.1 mm)
設置環境	温度: 10 ~ 32.5 湿度: 20 ~ 80 %RH 推奨環境: 23 、60 %RH 海拔: 2,000 m以下 照度: 1,500 lx以下
電源	AC100 V、50/60 Hz、13.2 A 電圧変動範囲: ± 10 % 周波数変動範囲: ± 2 %

表 D-1

次ページへ続く

項目	仕様
消費電力	最大消費電力： 1,400 W 通常使用時： 790 W 待機時： 150 W 待機時(低消費電力時)： 70 W スリープモード時： 14 W
稼働音(ISO7779準拠 バイスタンダ位置、正面音圧レベル)	印刷時： 55 dB以下 待機時： 31 dB以下 スリープモード時： 測定限界以下
外形寸法	幅585×高さ615×奥行き639 mm
本体質量	67 kg(本体のみ)

表 D-1

付録 E

文字コード表

JIS漢字コード表.....	E-2
IBM（シフトJIS）漢字コード表	E-12
OCRキャラクタコード表.....	E-19
新/旧JISコード対応表.....	E-21
PCL-Jコード表	E-23

ご注意:コード28XX~2FXXは、エミュレーションによって異なる場合があります。

[illegible]

21	22	23	24	25	26	27	28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3a	3b	3c	3d	3e	3f	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4a	4b	4c	4d	4e	4f
后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	广	夷	康	弘	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紃	網	耕	考	肯	肱	
察	揆	今	擦	坤	墾	墾	混	血	晒	痕	混	烟	烟	混	痕	紺	良	魂	些	佐	叉	唆	左	差	查	沙	瑳	砂	詐	鎖	娑	坐	挫	價	催	再	最	戔	紃	妻	宰	彩	才	採	肱	
次	滋	治	爾	擦	坤	墾	混	血	晒	痕	混	烟	烟	混	痕	紺	良	魂	些	佐	叉	唆	左	差	查	沙	瑳	砂	詐	鎖	娑	坐	挫	價	催	再	最	戔	紃	妻	宰	彩	才	採	肱	
宗	就	州	修	爾	坤	墾	混	血	晒	痕	混	烟	烟	混	痕	紺	良	魂	些	佐	叉	唆	左	差	查	沙	瑳	砂	詐	鎖	娑	坐	挫	價	催	再	最	戔	紃	妻	宰	彩	才	採	肱	
勝	就	州	修	爾	坤	墾	混	血	晒	痕	混	烟	烟	混	痕	紺	良	魂	些	佐	叉	唆	左	差	查	沙	瑳	砂	詐	鎖	娑	坐	挫	價	催	再	最	戔	紃	妻	宰	彩	才	採	肱	
拭	就	州	修	爾	坤	墾	混	血	晒	痕	混	烟	烟	混	痕	紺	良	魂	些	佐	叉	唆	左	差	查	沙	瑳	砂	詐	鎖	娑	坐	挫	價	催	再	最	戔	紃	妻	宰	彩	才	採	肱	
澄	就	州	修	爾	坤	墾	混	血	晒	痕	混	烟	烟	混	痕	紺	良	魂	些	佐	叉	唆	左	差	查	沙	瑳	砂	詐	鎖	娑	坐	挫	價	催	再	最	戔	紃	妻	宰	彩	才	採	肱	
織	就	州	修	爾	坤	墾	混	血	晒	痕	混	烟	烟	混	痕	紺	良	魂	些	佐	叉	唆	左	差	查	沙	瑳	砂	詐	鎖	娑	坐	挫	價	催	再	最	戔	紃	妻	宰	彩	才	採	肱	
臧	就	州	修	爾	坤	墾	混	血	晒	痕	混	烟	烟	混	痕	紺	良	魂	些	佐	叉	唆	左	差	查	沙	瑳	砂	詐	鎖	娑	坐	挫	價	催	再	最	戔	紃	妻	宰	彩	才	採	肱	
叩	就	州	修	爾	坤	墾	混	血	晒	痕	混	烟	烟	混	痕	紺	良	魂	些	佐	叉	唆	左	差	查	沙	瑳	砂	詐	鎖	娑	坐	挫	價	催	再	最	戔	紃	妻	宰	彩	才	採	肱	
鄧	就	州	修	爾	坤	墾	混	血	晒	痕	混	烟	烟	混	痕	紺	良	魂	些	佐	叉	唆	左	差	查	沙	瑳	砂	詐	鎖	娑	坐	挫	價	催	再	最	戔	紃	妻	宰	彩	才	採	肱	
如	就	州	修	爾	坤	墾	混	血	晒	痕	混	烟	烟	混	痕	紺	良	魂	些	佐	叉	唆	左	差	查	沙	瑳	砂	詐	鎖	娑	坐	挫	價	催	再	最	戔	紃	妻	宰	彩	才	採	肱	
兩	就	州	修	爾	坤	墾	混	血	晒	痕	混	烟	烟	混	痕	紺	良	魂	些	佐	叉	唆	左	差	查	沙	瑳	砂	詐	鎖	娑	坐	挫	價	催	再	最	戔	紃	妻	宰	彩	才	採	肱	
鼻	就	州	修	爾	坤	墾	混	血	晒	痕	混	烟	烟	混	痕	紺	良	魂	些	佐	叉	唆	左	差	查	沙	瑳	砂	詐	鎖	娑	坐	挫	價	催	再	最	戔	紃	妻	宰	彩	才	採	肱	
福	就	州	修	爾	坤	墾	混	血	晒	痕	混	烟	烟	混	痕	紺	良	魂	些	佐	叉	唆	左	差	查	沙	瑳	砂	詐	鎖	娑	坐	挫	價	催	再	最	戔	紃	妻	宰	彩	才	採	肱	
法	就	州	修	爾	坤	墾	混	血	晒	痕	混	烟	烟	混	痕	紺	良	魂	些	佐	叉	唆	左	差	查	沙	瑳	砂	詐	鎖	娑	坐	挫	價	催	再	最	戔	紃	妻	宰	彩	才	採	肱	
漫	就	州	修	爾	坤	墾	混	血	晒	痕	混	烟	烟	混	痕	紺	良	魂	些	佐	叉	唆	左	差	查	沙	瑳	砂	詐	鎖	娑	坐	挫	價	催	再	最	戔	紃	妻	宰	彩	才	採	肱	
論	就	州	修	爾	坤	墾	混	血	晒	痕	混	烟	烟	混	痕	紺	良	魂	些	佐	叉	唆	左	差	查	沙	瑳	砂	詐	鎖	娑	坐	挫	價	催	再	最	戔	紃	妻	宰	彩	才	採	肱	
痢	就	州	修	爾	坤	墾	混	血	晒	痕	混	烟	烟	混	痕	紺	良	魂	些	佐	叉	唆	左	差	查	沙	瑳	砂	詐	鎖	娑	坐	挫	價	催	再	最	戔	紃	妻	宰	彩	才	採	肱	
連	就	州	修	爾	坤	墾	混	血	晒	痕	混	烟	烟	混	痕	紺	良	魂	些	佐	叉	唆	左	差	查	沙	瑳	砂	詐	鎖	娑	坐	挫	價	催	再	最	戔	紃	妻	宰	彩	才	採	肱	
蓮	就	州	修	爾	坤	墾	混	血	晒	痕	混	烟	烟	混	痕	紺	良	魂	些	佐	叉	唆	左	差	查	沙	瑳	砂	詐	鎖	娑	坐	挫	價	催	再	最	戔	紃	妻	宰	彩	才	採	肱	

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

付表:非漢字部分縦書き用

[illegible]

[illegible]

IBM(シフトJIS)漢字コード表

- この表では非漢字部分は横書き文字を示しています。縦書き文字についてはE-18ページの付表をご参照ください。
- 以下のコードには文字が定義されていないため、本表では省略しています。これらのコードを指定した場合は空白が出力されます。

8040 ~ 80FF、8540 ~ 85FF、EB40 ~ F9FF、FD40 ~ FFFF

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8140		,	.	.	.	.	:	;	?	!	°	°	-	-	-	-
8150	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8160	~			...	...	‘	’	“	”	()	[]	[]	{			
8170	}	<	>	《	》	「	」	『	』	【	】	+	-	±	×	
8180	÷	=	≠	<	>	≤	≥	∞	∞	♂	♀	°	°	°	°	°
8190	\$	¢	£	%	#	&	*	@	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆
81a0	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	=			
81b0									∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	⊄	⊅
81c0									∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃	
81d0									∠	⊥	∧	∨	∇	≡		
81e0	≡	≡	≡	√	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞
81f0	Å	%	#	b	†	†	†	†					○			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8240																0
8250	1	2	3	4	5	6	7	8	9							
8260	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
8270	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z						
8280	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	
8290	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z					あ
82a0	あ	い	う	え	え	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け			
82b0	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	ず	ぜ	そ	ぞ	た	だ	ち		
82c0	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ば
82d0	ひ	び	び	ふ	ぶ	ぶ	へ	べ	ほ	ぼ	ぼ	ま	み	む	め	
82e0	も	や	や	ゆ	ゆ	よ	ら	り	る	れ	ろ	わ	わ	ゐ	ゑ	
82f0	を	ん														

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8340	ア	イ	イ	ウ	エ	エ	オ	カ	ガ	キ	ク	グ				
8350	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ス	ゼ	ソ	ゾ	ダ				
8360	チ	ヂ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ナ	ニ	ヌ	ノ	ハ	バ			
8370	パ	ヒ	ビ	フ	ブ	ヘ	ベ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ				
8380	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ				
8390	キ	エ	ヲ	ン	ヴ	カ	ケ									A
83a0	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	N	Ξ	O	Π	P
83b0	Σ	T	T	Φ	X	Ψ	Ω									α
83c0	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
83d0	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω									
83e0																
83f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8440	A	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О
8450	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю
8460	Я															
8470	a	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
8490	ю	я														—
84a0		Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г
84b0	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г
84c0																
84d0																
84e0																
84f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8640																
8650																
8660																
8670																
8680																
8690																
86a0			—	—			—	—			—	—			Г	Г
86b0	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г
86c0	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г
86d0	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г
86e0	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г
86f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
8750	⑰	⑱	⑲	⑳	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	xi	xx
8760	キ	シ	ル	ク	ツ	ル	ツ	ル	ツ	ル	ツ	ル	ツ	ル	ツ	mm
8770	cm	km	mg	kg	cc	ml										減
8780	”	”	No.	KK	Ta	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
8790	≡	≡	Σ	Σ	Σ	Σ	Σ	Σ	Σ	Σ	Σ	Σ	Σ	Σ	Σ	i
87a0	ii	iii	iv	v	vi	vii	viii	ix	x							
87b0																
87c0																
87d0																
87e0																
87f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8840																
8850																
8860																
8870																
8880																
8890																
88a0	唾	娃	阿	哀	愛	挨	始	逢	葵	茜	稚	惡	握	旭	葦	
88b0	芦	鯨	梓	庄	幹	宛	宛	姐	虹	飴	絢	綾	鮎	或	栗	裕
88c0	安	庵	按	暗	闇	閣	鞍	杏	以	伊	位	偉	偉	困	夷	委
88d0	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃	萎	衣
88e0	謂	違	遺	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	沓	逸	稻	茨	
88f0	芋	鰯	允	印	咽	咽	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8940	院	陰	隱	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	確
8950	白	渦	嘘	唄	蔚	鰻	姥	厥	浦	瓜	閏	樽	云	運	雲	
8960	荏	餌	叡	營	嬰	影	映	曳	榮	永	泳	洩	央	盈	穎	穎
8970	英	衛	詠	銳	液	疫	益	駢	悅	謁	越	閎	煙	厭	円	
8980	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焰	央	奧	往	猿
8990	艷	苑	蘭	遠	鉛	駕	塩	汚	甥	甥	甥	甥	甥	甥	甥	甥
89a0	旺	橫	欧	段	王	翁	襖	鶯	鳴	黄	岡	冲	获	億	屋	億
89b0	臆	桶	牡	乙	俺	卸	恩	温	穩	音	下	化	飯	何	伽	伽
89c0	佳	加	可	嘉	夏	嫁	寡	寡	寡	寡	寡	寡	寡	寡	寡	寡
89d0	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	蝦	課	嘩	貨	迦	過
89e0	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	雅	駕	介	會
89f0	解	回	塊	塊	快	快	快	快	快	快	快	快	快	快	快	快

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8a40	魁	晦	械	海	灰	界	皆	芥	蟹	開	階	貝	凱	効	外	
8a50	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鑑	骸	聲	蛙	垣	
8a60	柿	蛎	鈎	劃	嚇	廓	革	括	格	核	殼	獲	確	穫	覺	
8a70	角	赫	較	郭	闊	隔	革	岳	樂	額	顎	掛	筍	攄		
8a80	櫃	梃	鯁	渴	割	喝	恰	括	活	渴	滑	葛	褐	轄	且	經
8a90	叶	枇	樺	靴	株	兜	電	蒲	釜	鎌	喃	鳴	栢	茅	萱	粥
8aa0	刈	苴	瓦	乾	侃	寒	刊	勘	勸	卷	喚	堪	姦	姦	完	官
8ab0	寬	干	幹	患	感	慣	憾	換	柑	桓	棺	款	歛	艦	汗	漢
8ac0	澗	淮	環	甘	監	看	管	簡	緩	缶	翰	肝	含	艦	完	觀
8ad0	諫	貫	還	鑑	間	閑	閑	陷	韓	館	舘	丸	含	巖	玩	
8ae0	癌	眼	岩	甌	價	雁	頑	頑	願	企	伎	危	喜	器	奇	
8af0	嬉	奇	岐	希	幾	忌	揮		旗	既	期	棋	棄			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8b40	機	歸	飢	氣	汽	鐵	祈	季	稀	紀	微	規	記	貴	疑	軌
8b50	輝	飢	騎	鬼	龜	偽	儀	妓	宜	戲	桔	橘	詰	砧	杵	祇
8b60	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	乞	休	喫	吸	宮	弓	急	救	
8b70	却	客	脚	虐	逆	丘	久	休	及	絞	糾	給	旧	牛	去	
8b80	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	絞	糾	給	旧	牛	去	
8b90	巨	拒	拋	舉	渠	虛	許	鉅	漁	禦	魚	亨	亨	京	供	
8ba0	俠	僑	兇	競	共	凶	匡	卿	叫	喬	境	峽	強	鄉	鏡	
8bb0	恐	恭	挾	教	橋	況	狂	狹	矯	胸	玉	桐	杆	僅	勤	均
8bc0	饗	驚	仰	凝	堯	曉	業	局	筋	緊	芹	菌	衿	襟	謹	近
8bd0	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禽	筋	緊	芹	菌	衿	襟	謹	近	
8be0	金	吟	銀	九	俱	句	區	玖	矩	苦	軀	驅	駢	駒		
8bf0	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅	隅	櫛	屑	屈				

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8c40	掘	窟	查	靴	轡	窪	隈	采	栗	線	桑	歛	歛	歛	君	薰
8c50	訓	群	軍	慶	卦	袈	係	傾	刑	兄	啓	圭	稽	型	系	經
8c60	形	徑	惠	聖	荊	蛩	計	謁	輕	頸	鷄	芸	迎	鯨		
8c70	繼	繫	野	荊	蛩	計	謁	輕	頸	鷄	芸	迎	鯨			
8c80	劇	載	擊	激	際	狹	決	潔	穴	結	憲	懸	拳	捲	檢	
8c90	儉	倦	健	兼	券	劍	喧	堅	嫌	建	憲	賢	軒	鍵	險	
8ca0	權	牽	犬	獻	研	硯	圓	肩	見	謙	賢	軒	鍵	險		
8cb0	顯	驗	驗	元	原	嚴	幻	減	源	玄	現	絃	絃	言	諺	
8cc0	限	乎	個	古	呼	姑	姑	孤	庫	顧	顧	互	互	互	互	
8cd0	糊	袴	股	胡	燕	梧	梧	梧	基	語	誤	護	護	護	護	
8ce0	吳	吾	娛	後	御	悟	梧	梧	基	語	誤	護	護	護	護	
8cf0	交	佼	侯	候	倖	光	功	効	勾	厚	口	向				

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8d40	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	庠	庚	弘	
8d50	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	紅	更	紅	梗	梗	梗	梗	梗	
8d60	港	溝	甲	皇	絃	糠	紅	更	紅	梗	梗	梗	梗	梗	梗	
8d70	膏	航	荒	行	衡	講	貢	紅	更	紅	梗	梗	梗	梗	梗	
8d80	項	香	高	鴻	剛	劫	号	壕	拷	壕	豪	豪	豪	豪	豪	
8d90	告	國	穀	酷	鵠	黑	獄	腰	隱	忽	忽	忽	忽	忽	忽	
8da0	頃	今	困	坤	壘	婚	恨	昏	昆	根	根	根	根	根	根	
8db0	魂	些	佐	又	峻	嵯	左	查	沙	瑤	砂	詐	鎖	鎖	鎖	
8dc0	座	挫	債	催	再	岩	最	塞	妻	宰	彩	採	劑	劑	劑	
8dd0	災	采	犀	碎	岑	岑	脊	塞	妻	宰	彩	採	劑	劑	劑	
8de0	財	冴	坂	阪	堺	脊	脊	塞	妻	宰	彩	採	劑	劑	劑	
8df0	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	錯	錯	錯	錯	錯	錯	錯	錯	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8e40	察	抄	撮	擦	札	殺	薩	臯	鯖	捌	鑄	鮫	血	晒	三	
8e50	傘	參	山	慘	撒	散	仔	燦	珊	產	算	纂	蠶	讚	贊	
8e60	餐	斬	暫	殘	仕	伺	使	刺	司	史	嗣	四	司	始	始	
8e70	姿	子	屍	師	志	指	支	斯	施	施	詞	詩	詩	試	誌	
8e80	死	氏	獅	社	糸	紫	似	兒	字	寺	慈	慈	持	時	次	
8e90	諸	資	賜	雌	飼	齒	似	耳	自	詩	辭	沙	鹿	式	識	
8ea0	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	執	失	嫉	室	悉	濕	疾	質	
8eb0	鳴	竺	軸	穴	零	叱	七	執	失	嫉	室	悉	濕	疾	質	
8ec0	実	蔀	篠	偲	柴	芝	屢	編	舍	寫	射	拾	赦	斜	煮	
8ed0	社	紗	者	謝	車	遮	邪	借	勺	尺	杓	灼	爵	酌	積	
8ee0	錫	若	寂	惹	取	取	邪	借	勺	尺	杓	灼	爵	酌	積	
8ef0	酒	首	儒	受	呪	授	樹	綬	需	囚	収	周				

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8f40	宗	就	州	修	愁	拾	秀	秋	終	緒	習	臭	舟	菟	衆	
8f50	襲	警	蹴	輯	週	酉	醜	醜	什	住	充	十	從	戎	柔	
8f60	汁	洩	獸	縱	重	銃	叔	夤	宿	淑	祝	縮	肅	塾	出	
8f70	術	述	俊	峻	春	遵	順	順	初	初	旬	旬	旬	旬	旬	
8f80	準	潤	盾	純	視	詞	詩	詩	初	初	旬	旬	旬	旬	旬	
8f90	署	書	署	諸	諸	助	叙	序	徐	徐	勳	勳	勳	勳	勳	
8fa0	匠	升	召	哨	商	唱	娶	娶	媚	媚	宵	宵	宵	宵	宵	
8fb0	床	廠	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	昭	昭	昭	昭	
8fc0	沼	消	涉	湘	燒	焦	照	症	省	硝	礁	祥	祥	祥	祥	
8fd0	紹	肖	昌	蔣	蕉	衡	宏	訟	証	詔	詳	象	象	象	象	
8fe0	鐘	障	鞘	上	丈	叢	乘	剩	剩	剩	剩	剩	剩	剩	剩	
8ff0	条	杖	淨	狀	疊	穰	穰	穰	穰	穰	穰	穰	穰	穰	穰	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9040	拭	植	殖	燭	織	職	色	食	蝕	辱	尻	伸	侵	侵	侵	
9050	娠	寢	審	心	慎	振	新	森	榛	浸	深	申	珍	真	神	
9060	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	辛	進	針	震	仁	刃	刃	刃	
9070	壬	尋	甚	尽	腎	訊	陣	鞫	須	須	須	囚	囚	囚	囚	
9080	逗	吹	垂	帥	推	炊	睡	粹	翠	遂	醉	醉	錘	錘	錘	
9090	瑞	髓	崇	嵩	數	極	難	据	杉	相	性	成	政	整	星	
90a0	摺	寸	世	濶	淒	凄	制	征	聲	聲	製	西	昔	析	積	
90b0	晴	棲	栖	正	清	性	盛	精	聖	聲	製	西	昔	析	積	
90c0	逝	醒	青	靜	齊	稅	脆	席	惜	戚	斥	昔	析	積	積	
90d0	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	切	拙	接	撰	折	折	折	折	
90e0	說	雪	絕	舌	蟬	仙	先	占	宣	專	尖	川	川	川	川	
90f0	栓	梅	泉	淺	洗	染	潛	煎	煽	旋	穿	箭	線			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9140	纖	羨	腺	舛	船	薦	詮	踐	選	遷	錢	銑	閃	鮮	前	
9150	善	漸	然	全	禪	繕	膳	嚙	嚙	嚙	嚙	嚙	嚙	嚙	嚙	
9160	疏	疎	礎	祖	租	粗	組	蘇	訴	阻	遯	鼠	僧	僧	僧	
9170	叢	倉	喪	壯	奏	爽	屑	匠	忽	想	搜	掃	掃	掃	掃	
9180	操	早	曹	巢	檣	槽	漕	爭	瘦	相	窓	槽	綜	綜	綜	
9190	草	莊	葬	蓬	裝	送	遭	鎗	霜	驕	驕	驕	驕	驕	驕	
91a0	葦	贈	造	促	側	即	息	尊	損	村	遜	他	多	太	汰	
91b0	族	統	卒	袖	其	揃	存	尊	損	村	遜	他	多	太	汰	
91c0	訖	唾	墮	妥	情	打	舵	舵	陀	駝	駝	駝	駝	駝	駝	
91d0	岱	帶	待	怠	態	戴	替	滯	胎	腿	苔	袋	袋	袋	袋	
91e0	隊	黛	鯛	代	台	大	醍	題	鷹	淹	瀧	卓	啄	宅	宅	
91f0	挾	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	蕁	鳳	蛸	只				

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9240	叩	但	達	辰	奪	脱	巽	豎	迪	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹
9250	單	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	筆	綻	耽	胆
9260	蛋	誕	鍛	团	彈	斷	暖	檀	段	男	談	畜	竹	筑	地	弛
9270	恥	智	池	痴	稚	置	致	蚰	遲	馳	築	畜	竹	筑	蓄	
9280	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	星	柱	注	虫	衷
9290	註	耐	鑄	駐	樽	豬	苧	著	貯	丁	兆	凋	嘆	寵	帖	
92a0	帳	庁	弔	張	徵	懲	挑	暢	朝	潮	町	眺	眺	聽	珍	
92b0	腸	蝶	調	譟	超	跳	銚	追	鎚	痛	通	塚	梅	掴	楓	佃
92c0	賃	鎮	陳	津	椎	鎚	樁	潰	坪	壺	媼	紬	吊	爪	釣	鶴
92d0	漬	柘	辻	薦	綴	樁	潰	坪	壺	媼	紬	吊	爪	釣	鶴	
92e0	亨	低	停	偵	剝	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	弟	弟	弟	抵
92f0	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	諦	蹄				

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9340	邸	鄭	釘	鼎	泥	擢	敵	滴	的	笛	適	鎬	溺	哲	微	
9350	撤	轍	迭	鉄	典	填	展	店	添	纏	甜	貼	軫	顛	点	
9360	伝	殿	濺	田	電	兎	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	
9370	菟	賭	途	都	鍍	砥	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬		
9380	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	鳴	悼	投	搭	東	桃	拷	棟
9390	盜	淘	湯	涛	灯	燈	當	痘	拷	等	答	筒	糖	統	到	董
93a0	蕩	藤	討	騰	豆	踏	透	鐙	陶	頭	騰	開	錫	獨	動	同
93b0	堂	導	懂	撞	洞	瞳	童	莖	銅	道	嶼	錫	獨	得	德	
93c0	洸	特	督	禿	篤	毒	独	読	栃	橡	凸	突	級	屈	鳶	苦
93d0	寅	酉	潯	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁	頓	吞	曇	奈	那	
93e0	内	乍	風	雍	謎	灘	鍋	梢	馴	繩	暇	南	楠	軟	難	
93f0	汝	二	尼	式	迹	販	肉	虹	廿	日	乳	入				

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9440	如	尿	韭	妊	忍	認	濡	襴	衾	寧	葱	貓	能	熱	年	念
9450	捻	撚	燃	粘	迺	迺	襴	襴	衾	寧	葱	貓	能	熱	年	念
9460	視	蜚	巴	把	播	霸	把	播	霸	把	播	霸	把	播	霸	把
9470	庖	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	梅		
9480	煤	煤	猥	賈	壳	陪	這	蠅	秤	矧	荻	伯	剥	博	拍	
9490	柏	泊	白	箔	舶	薄	迫	曝	爆	縛	駁	麥	函			
94a0	箱	裕	箸	肇	筍	轄	肌	焄	昌	八	鉢	澆	癢	髮		
94b0	伐	罰	拔	筏	闕	鳩	嘶	鳩	隼	伴	判	叛	帆	煩		
94c0	搬	斑	板	汎	汎	犯	班	畔	繁	般	藩	範	采	悲		
94d0	頒	飯	挽	晚	盤	蕃	疲	碑	秘	罷	肥	庇	彼	費		
94e0	扉	批	披	斐	泌	疲	碑	秘	罷	肥	庇	彼	費			
94f0	避	非	飛	樋	餓	備	尾	微	枇	毘	毘	眉	美			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9540	鼻	終	稗	匹	髭	彦	膝	菱	肘	弼	畢	筆	逼	桧		
9550	姬	媛	紐	百	繆	彪	標	水	漂	瓢	彪	票	評	豹	廟	
9560	描	病	秒	苗	鉤	鉤	婦	富	富	彬	斌	扶	敷	寶		
9570	頻	敏	瓶	不	付	埠	夫	婦	富	富	彬	斌	扶	敷	寶	
9580	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	侮	撫	
9590	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	賁	賁	伏	副	復	服	福	
95a0	腹	複	覆	淵	弗	拂	佛	仏	物	鮒	分	吻	墳	墳	扮	
95b0	焚	奮	粉	糞	紛	紛	文	聞	丙	併	兵	塋	幣	弊	柄	
95c0	並	蔽	閉	陸	頁	僻	壁	癖	碧	別	弊	薺	匱	偏	捕	
95d0	片	篇	編	辺	遍	便	勉	婉	弁	鞭	鋪	鋪	鋪	鋪	捕	
95e0	步	甫	補	輔	穗	募	慕	戊	暮	母	簿	簿	簿	簿	捕	
95f0	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖	抱	捧	放	方	朋			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9640	法	泡	烹	砲	縫	芳	萌	蓬	蜂	喪	訪	豐	邦	鋒	飽	
9650	鳳	鵬	乏	亡	傍	剖	坊	妨	忘	房	暴	望	某	棒		
9660	冒	紡	肪	膠	貌	貿	鉾	防	吠	類	僕	卜	墨	撲		
9670	朴	牧	陸	穆	勃	沒	殆	堀	幌	奔	本	翻	凡	盆		
9680	摩	磨	魔	麻	味	妹	妹	堀	幌	奔	本	翻	凡	盆		
9690	鱈	樹	亦	侯	妹	末	迄	促	繭	萬	磨	慢	滿	漫		
96a0	蔓	味	未	魅	巳	屺	密	蜜	湊	養	稔	妙	耗	民		
96b0	眠	務	夢	無	牟	羈	霧	縞	嬌	娘	名	命	明	盟		
96c0	迷	銘	鳴	姪	牛	滅	免	綿	緬	面	麵	模	茂	妄		
96d0	孟	毛	猛	盲	綱	耗	蒙	儲	木	默	目	勿	餅	尤	戾	
96e0	糲	貫	問	悶	紋	門	笱	也	冶	爺	爺	野	弥	矢	厄	
96f0	役	約	葉	訖	靖	柳	數	鏤	愉	愈	愈	愈	愈	愈		

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9740	論	輪	唯	佑	優	勇	有	幽	悠	憂	揖	柚	湧	涌		
9750	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	搖	雄	融	夕	余	与	答	
9760	輿	預	備	幼	妖	庸	揚	搖	搖	曜	楊	樣	洋	溶	熔	
9770	用	窯	羊	耀	葉	容	要	誅	遙	遙	陽	養	漾	抑	酪	
9780	沃	浴	翌	翼	淀	羅	羅	萊	躍	躍	陽	養	漾	落	酪	
9790	亂	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覽	利	吏	履	李	理	璃	痢	
97a0	裏	裡	里	離	離	律	率	立	律	掠	略	劉	溜	琉	留	
97b0	疏	粒	隆	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	兩	涇	寮	料	
97c0	梁	涼	涼	療	瞭	糧	良	諒	遼	量	陵	力	綠	倫	令	
97d0	厘	林	淋	淋	淋	臨	臨	臨	麟	麟	麟	璫	璫	璫	璫	
97e0	伶	例	冷	勵	嶺	嶺	嶺	嶺	嶺	嶺	嶺	嶺	嶺	嶺	嶺	
97f0	歷	列	劣	烈	裂	廉	戀	憐	憐	煉	煉	煉	煉	煉	煉	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9840	蓮	連	鍊	呂	魯	櫓	路	露	勞	婁	郎	廊	弄	朗	樓	
9850	榔	浪	漏	牢	輦	輦	輦	輦	輦	輦	輦	輦	輦	輦	輦	
9860	倭	和	話	歪	賄	臨	惑	粹	互	互	互	互	互	互	互	
9870	灣	碗	腕													
9880																
9890																
98a0	丐	丕	个	丩	井	丩	父	乖	乘	亂	丩	豫	事	舒	式	
98b0	于	亞	亟	一	亢	京	尨	亓	仍	仄	仆	伐	伐	伐	伐	
98c0	仟	价	伉	伉	伉	伉	伉	伉	伉	伉	伉	伉	伉	伉	伉	
98d0	侑	伴	來	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	
98e0	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	
98f0	會	借	修	偈	偈	偈	偈	偈	偈	偈	偈	偈	偈	偈	偈	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9940	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	
9950	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	
9960	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	
9970	冪	冪	冪	冪	冪	冪	冪	冪	冪	冪	冪	冪	冪	冪	冪	
9980	風	風	風	風	風	風	風	風	風	風	風	風	風	風	風	
9990	刮	刮	刮	刮	刮	刮	刮	刮	刮	刮	刮	刮	刮	刮	刮	
99a0	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	
99b0	勿	勿	勿	勿	勿	勿	勿	勿	勿	勿	勿	勿	勿	勿	勿	
99c0	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	
99d0	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	
99e0	吭	吭	吭	吭	吭	吭	吭	吭	吭	吭	吭	吭	吭	吭	吭	
99f0	咀	咀	咀	咀	咀	咀	咀	咀	咀	咀	咀	咀	咀	咀	咀	

[illegible][illegible][illegible][illegible]

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

[illegible][illegible][illegible][illegible]

付表:非漢字部分縦書き用

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8140		,	°	.	.	:	:	?	!	°	.	c	d	e	f	
8150	—	—	ノ	シ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ
8160	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ
8170	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ
8180	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ
8190	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ
81a0	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ
81b0	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ
81c0	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ
81d0	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ
81e0	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ
81f0	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8240																
8250	1	2	3	4	5	6	7	8	9							
8260	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
8270	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z						
8280	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	
8290	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z					
82a0	あ	い	う	え	お	か	き	く	け	こ	さ	し	す	せ	そ	た
82b0	ち	つ	づ	て	と	な	に	ぬ	ね	の	ま	み	む	め	だ	ぢ
82c0	ぢ	つ	づ	て	と	な	に	ぬ	ね	の	ま	み	む	め	だ	ぢ
82d0	ひ	び	び	ぶ	ぶ	べ	べ	べ	べ	べ	べ	べ	べ	べ	べ	べ
82e0	も	や	や	ゆ	ゆ	よ	ら	り	る	れ	ろ	わ	わ	わ	わ	わ
82f0	を	ん														

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8340	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ
8350	チ	ツ	フ	ボ	バ	ビ	ブ	ボ	バ	ビ	ブ	ボ	バ	ビ	ブ	ボ
8360	パ	ピ	プ	ペ	ポ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ
8370	チ	ツ	フ	ボ	バ	ビ	ブ	ボ	バ	ビ	ブ	ボ	バ	ビ	ブ	ボ
8380	ハ	ヘ	ホ	ヘ	ホ	ヘ	ホ	ヘ	ホ	ヘ	ホ	ヘ	ホ	ヘ	ホ	ヘ
8390	ハ	ヘ	ホ	ヘ	ホ	ヘ	ホ	ヘ	ホ	ヘ	ホ	ヘ	ホ	ヘ	ホ	ヘ
83a0	B	E	H	I	K	M	N	O	P	A						
83b0	B	E	H	I	K	M	N	O	P	A						
83c0	B	E	H	I	K	M	N	O	P	A						
83d0	B	E	H	I	K	M	N	O	P	A						
83e0	B	E	H	I	K	M	N	O	P	A						
83f0	B	E	H	I	K	M	N	O	P	A						

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8440	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
8450	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
8460	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
8470	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	
8480	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	
8490	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	
84a0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
84b0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
84c0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
84d0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
84e0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
84f0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8640																
8650																
8660																
8670																
8680																
8690																
86a0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
86b0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
86c0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
86d0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
86e0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
86f0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
8750	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜
8760	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽
8770	㊾	㊿	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏
8780	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏
8790	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏
87a0	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏
87b0	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏
87c0	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏
87d0	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏
87e0	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏
87f0	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏	㎏

OCRキャラクタコード表

OCR-AK

				b8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
				b7	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1
				b6	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1
				b5	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
b4	b3	b2	b1		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	0	0	0	0				0		P						-	タ	ミ		
0	0	0	1	1				1	A	Q						.	ア	チ	ム	
0	0	1	0	2			"	2	B	R						「	イ	ツ	メ	
0	0	1	1	3			£	3	C	S						」	ウ	テ	モ	
0	1	0	0	4			#	4	D	T						/	エ	ト	ヤ	
0	1	0	1	5			%	5	E	U						.	オ	ナ	ル	
0	1	1	0	6			&	6	F	V						ヲ	カ	ニ	ヨ	
0	1	1	1	7			'	7	G	W						ヲ	キ	ヌ	ラ	
1	0	0	0	8			{	8	H	X						ィ	ク	ネ	リ	
1	0	0	1	9			}	9	I	Y						ゥ	ケ	ノ	ル	
1	0	1	0	A			*	:	J	Z						エ	コ	ハ	レ	
1	0	1	1	B			+	;	K							*	サ	ヒ	ロ	
1	1	0	0	C			,	『	L	¥						ャ	シ	フ	ワ	
1	1	0	1	D			-	=	M	¥						ュ	ス	ヘ	ン	
1	1	1	0	E			.	℥	N							ョ	セ	ホ	〃	
1	1	1	1	F			/	?	O							ッ	ソ	マ	〇	

OCR-BK

				b8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
				b7	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1
				b6	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1
				b5	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
b4	b3	b2	b1		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	0	0	0	0				0	@	P		p				-	タ	ミ		
0	0	0	1	1			!	1	A	Q	a	q			.	ア	チ	ム		
0	0	1	0	2			"	2	B	R	b	r			「	イ	ツ	メ		
0	0	1	1	3			#	3	C	S	c	s			」	ウ	テ	モ		
0	1	0	0	4			\$	4	D	T	d	t			/	エ	ト	ヤ		
0	1	0	1	5			%	5	E	U	e	u			.	オ	ナ	ル		
0	1	1	0	6			&	6	F	V	f	v			ヲ	カ	ニ	ヨ		
0	1	1	1	7			'	7	G	W	g	w			ア	キ	ヌ	ラ		
1	0	0	0	8			(	8	H	X	h	x			ィ	ク	ネ	リ		
1	0	0	1	9			)	9	I	Y	i	y			ゥ	ケ	ノ	ル		
1	0	1	0	A			*	:	J	Z	j	z			エ	コ	ハ	レ		
1	0	1	1	B			+	;	K	£	k	£			*	サ	ヒ	ロ		
1	1	0	0	C			,	<	L	¥	£	£			ヤ	シ	フ	ワ		
1	1	0	1	D			-	=	M	£	m	£			ユ	ス	ヘ	ン		
1	1	1	0	E			.	>	N	^	n				ヨ	セ	ホ	〃		
1	1	1	1	F			/	?	O	-	o				ッ	ソ	マ	〇		

OCR-K

				b8	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	
				b7	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	
				b6	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	
				b5	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	
b4	b3	b2	b1		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	0	0	0	0				ー	タ	ミ										
0	0	0	1	1				・	ア	チ	ム									
0	0	1	0	2				「	イ	ツ	メ									
0	0	1	1	3				」	ウ	テ	モ									
0	1	0	0	4				ノ	エ	ト	ヤ									
0	1	0	1	5				・	オ	ナ	ム									
0	1	1	0	6				ヲ	カ	ニ	ヨ									
0	1	1	1	7				ア	キ	ヌ	ラ									
1	0	0	0	8				イ	ク	ネ	リ									
1	0	0	1	9				ウ	ケ	ノ	ル									
1	0	1	0	A				エ	コ	ハ	レ									
1	0	1	1	B				・	サ	ヒ	ロ									
1	1	0	0	C				ヤ	シ	フ	ワ									
1	1	0	1	D				ユ	ス	ヘ	ン									
1	1	1	0	E				ヨ	セ	ホ	ハ									
1	1	1	1	F				ツ	ソ	マ	オ									

新/旧JISコード対応表

漢字コード表には旧JIS(1978年版)と新JIS(1983年版)があります。本プリンタは工場出荷時には新JISコードに対応するように設定されていますが、プリスクライプ FRPO K6 コマンドのパラメータを変更することによって(FRPO K6, 0; → FRPO K6, 1;) 旧JISコードにも対応させることができます。第8章 [ファームウェアパラメータ参照](#))

- 表の見方: 表中同じコードの文字で、左側(78)が旧JISモードでの文字、右側(83)が新JISコードでの文字です。

コード	78	83	コード	78	83	コード	78	83	コード	78	83	コード	78	83
3022	啞	啞	3032	芦	芦	3033	鯪	鯪	303B	飴	飴	306E	溢	溢
3071	茨	茨	3073	鰯	鰯	307C	淫	淫	312A	迂	迂	3133	嘘	嘘
3135	鬱	鬱	3139	厩	厩	313C	閏	閏	313D	噂	噂	3142	餌	餌
316B	焰	焰	3228	襖	襖	3229	鶯	鶯	322A	鷗	鷗	3260	迦	迦
3267	牙	牙	327A	恢	恢	327D	拐	拐	3322	晦	晦	3342	蠣	蠣
3349	攪	攪	3365	喝	喝	336B	葛	葛	3373	鞆	鞆	3376	鼃	鼃
337A	嚙	嚙	3442	澗	澗	3443	灌	灌	344D	翰	翰	3452	諫	諫
3465	翫	翫	352B	徽	徽	3540	祇	祇	3562	汲	汲	3568	笈	笈
3622	俠	俠	362A	卿	卿	3642	饗	饗	3646	堯	堯	364F	僅	僅
366D	軀	軀	3674	喰	喰	367B	櫛	櫛	367D	屑	屑	3724	靴	靴
3737	邗	邗	3745	慧	慧	374E	稽	稽	3752	繫	繫	3755	荊	荊
375B	頸	頸	3764	隙	隙	3771	倦	倦	3779	嫌	嫌	377E	捲	捲
377D	拳	拳	3834	鯨	鯨	3841	諺	諺	392B	巷	巷	3937	昂	昂
3942	溝	溝	395C	礦	礦	396D	麴	麴	3974	鵠	鵠	3979	飤	飤
3A53	采	采	3A67	桼	桼	3A74	柵	柵	3B27	薩	薩	3B2A	鯖	鯖
3B2C	鯖	鯖	3B39	珊	珊	3B41	餐	餐	3C38	叱	叱	3C48	屨	屨
3C49	藁	藁	3C57	遮	遮	3C5D	杓	杓	3C5E	灼	灼	3D2B	繡	繡
3D36	酋	酋	3D6C	曙	曙	3D6D	渚	渚	3D72	薯	薯	3D73	蒨	蒨
3E25	哨	哨	3E33	廠	廠	3E3F	梢	梢	3E55	蔣	蔣	3E5F	醬	醬
3E64	鞘	鞘	3F2A	蝕	蝕	3F59	鞞	鞞	3F60	逗	逗	3F69	翠	翠
4022	摺	摺	4042	逝	逝	4066	蟬	蟬	4071	撰	撰	4072	栓	栓
4079	煎	煎	407A	煽	煽	407C	穿	穿	407D	箭	箭	4127	詮	詮
4128	賤	賤	4139	噌	噌	414C	遡	遡	414F	創	創	415F	搔	搔
4169	瘦	瘦	4237	揃	揃	423D	遜	遜	424D	驛	驛	425C	腿	腿
4263	黛	黛	426F	啄	啄	4275	濯	濯	4276	琢	琢	427D	蛸	蛸
4327	巽	巽	4329	辿	辿	432A	棚	棚	432D	鱈	鱈	432E	樽	樽
433D	簞	簞	4370	註	註	4375	瀦	瀦	437C	凋	凋	443D	抄	抄
4448	槌	槌	444A	鎚	鎚	444D	塚	塚	444F	擱	擱	445B	壺	壺

コード	78	83	コード	78	83	コード	78	83	コード	78	83	コード	78	83
4522	鄭	鄭	4527	擢	擢	452E	溺	溺	4536	填	填	453F	顛	顛
4548	堵	堵	454B	屠	屠	4551	菟	菟	4552	賭	賭	4557	礪	礪
4564	塘	塘	456E	檣	檣	4573	濤	濤	4578	禱	禱	463E	鵠	鵠
4642	瀆	洗	4654	滯	滯	4655	噸	噸	465B	遁	遁	465C	頓	頓
4661	那	那	4666	謎	謎	4667	灘	灘	466A	檣	檣	4676	邇	邇
4729	禰	禰	472A	衿	衿	4739	囊	囊	4757	牌	牌	4767	這	這
4768	蠅	蠅	4769	秤	秤	476D	剝	剝	4824	箸	箸	482E	潑	澆
4830	醞	醞	4840	叛	叛	4854	挽	挽	4862	扉	扉	4875	樋	樋
4922	柁	柁	4923	稗	稗	492F	逼	逼	4930	檜	桧	4932	媛	媛
4935	謬	謬	4940	廟	廟	494E	瀕	瀕	4951	頻	頻	4A43	蔽	蔽
4A4D	瞥	瞥	4A53	篇	篇	4A5A	婉	婉	4A79	庖	庖	4B22	泡	泡
4B29	蓬	蓬	4B4B	頰	頰	4B6A	楨	楨	4B70	鱒	鱒	4B78	迄	迄
4B79	儘	儘	4C4D	麵	麵	4C59	儲	儲	4C5F	餅	餅	4C62	粿	粿
4C79	藪	藪	4C7A	鍵	鍵	4C7C	愈	愈	4C7E	瘡	瘡	4D32	猷	猷
4D50	熔	熔	4D54	耀	耀	4D5A	遙	遙	4D69	萊	萊	4E4B	遼	遼
4E7A	漣	漣	4E7B	煉	煉	4E7C	簾	簾	4F21	蓮	蓮	4F31	榔	榔
4F36	籠	籠	4F39	蠟	蠟	5056	俛	儘	5122	僂	僂	513D	兔	兔
5147	冉	冉	514B	晃	晃	514D	冤	冤	5330	𪔐	𪔐	533A	𪔐	𪔐
5350	嗤	嗤	535E	嘲	嘲	536B	嚙	嚙	536C	嚮	嚮	5444	𪔐	𪔐
5445	堙	堙	5464	壺	壺	546C	𪔐	𪔐	553D	𪔐	𪔐	5563	冤	冤
5578	尨	尨	5622	屏	屏	5672	幣	幣	567D	廐	廐	567E	廐	廐
5824	悅	悅	5928	扁	扁	5960	振	振	596C	構	構	5978	攪	攪
5A39	攢	攢	5A4d	斃	斃	5A7A	暨	暨	5B45	𪔐	𪔐	5B4A	𪔐	𪔐
5B58	桧	桧	5B6B	椰	椰	5B6D	檣	檣	5B74	𪔐	𪔐	5D61	𪔐	𪔐
5E39	濤	濤	5E50	湮	湮	5E75	灌	灌	5E76	滬	滬	5F73	𪔐	𪔐
6026	爨	爨	605F	玼	玼	6076	瑤	瑤	612B	甄	甄	6130	蓑	蓑
6131	甕	甕	622B	皓	皓	6268	𪔐	𪔐	626A	𪔐	𪔐	626F	𪔐	𪔐
634A	稱	稱	6354	穉	穉	6359	窗	窗	635E	竈	竈	6439	簾	簾
6440	籌	籌	6446	篋	籠	6464	𪔐	𪔐	646E	糧	糧	6539	𪔐	𪔐
653B	𪔐	𪔐	6546	𪔐	𪔐	6646	𪔐	𪔐	6649	𪔐	𪔐	6764	𪔐	𪔐
6769	𪔐	𪔐	6772	𪔐	𪔐	6834	𪔐	𪔐	684D	𪔐	𪔐	683B	𪔐	𪔐
6874	蔗	蔗	6922	𪔐	𪔐	692E	𪔐	𪔐	693C	𪔐	𪔐	695A	𪔐	𪔐
697E	𪔐	𪔐	6A24	𪔐	𪔐	6A27	𪔐	𪔐	6A3C	𪔐	𪔐	6A3D	𪔐	𪔐
6A6F	𪔐	𪔐	6B32	𪔐	𪔐	6B5D	𪔐	𪔐	6B66	𪔐	𪔐	6B76	𪔐	𪔐
6C4D	𪔐	𪔐	6C69	𪔐	𪔐	6C74	𪔐	𪔐	6D4E	𪔐	𪔐	6D6C	𪔐	𪔐
6D6E	邇	邇	6E29	𪔐	𪔐	6E3D	𪔐	𪔐	6E57	𪔐	𪔐	6F65	𪔐	𪔐
7033	𪔐	𪔐	7045	𪔐	𪔐	7051	𪔐	𪔐	7057	𪔐	𪔐	7074	𪔐	𪔐
7075	𪔐	𪔐	7159	𪔐	𪔐	722D	𪔐	𪔐	723C	𪔐	𪔐	724D	𪔐	𪔐
724E	𪔐	𪔐	7274	𪔐	𪔐	7351	𪔐	𪔐	7352	𪔐	𪔐	737D	𪔐	𪔐

PCL-Jコード表

- この表では非漢字部分は横書き文字を示しています。縦書き文字についてはE-37ページの付表をご参照ください。
- f000 ~ f7ffには文字が定義されていないため、本書では省略しています。これらのコードを指定した場合は空白が出力されます。

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	
8000																																	
8020		!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?	
8040	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	^	_	
8060	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	.	
8080																																	
80a0		。	「	」	、	・	ヲ	ア	イ	ウ	エ	オ	ヤ	ユ	ヨ	ッ	ー	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	
80c0	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ	ミ	ム	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ン	ゝ	゜		
80e0																																	
8100																																	
8120																																	
8140		、	。	、	、	・	:	;	?	!	ゝ	゜	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	—		、	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	〃	全	々	〃	〇	ー	ー	ゝ	／	
8160	～			...	..	'	'	"	"	(	)	{	}	[	]	{	}	<	>	《	》	「	」	『	』	【	】	+	—	±	×		
8180	÷	=	≠	<	>	≤	≥	∞	∴	♂	♀	°	'	"	℃	¥	\$	¢	£	%	#	&	*	@	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆	
81a0	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	=													ε	ε	≤	≥	≤	≥	U	∩
81c0																																	
81e0	≡	≪	≫	√	∞	∞	∴	∴	∧	∨	¬	⇒	⇔	∇	∇													∠	⊥	∩	∇	≡	
8200																	À	%	#	♭	♮	♯	♯	♯									
8220																																	
8240																	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9							
8260	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z							
8280		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z						あ
82a0	あ	い	い	う	う	え	え	お	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	だ	ち	
82c0	ち	っ	っ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	び	び	び	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	べ	ほ	ぼ	ぼ	ま	み	む	め		
82e0	も	や	や	ゆ	ゆ	よ	よ	ら	り	る	れ	ろ	わ	わ	ゐ	ゑ	を	ん															
8300																																	
8320																																	
8340	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ	エ	エ	オ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ	ダ	
8360	チ	チ	ツ	ツ	ツ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ		
8380	ム	メ	モ	ヤ	ヤ	ユ	ユ	ヨ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヅ	カ	ケ										A	
83a0	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	N	Ξ	O	Π	P	Σ	T	T	Φ	X	Ψ	Ω									α	
83c0	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω										
83e0																																	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8400																																
8420																																
8440	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю
8460	Я																а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я													—	
84a0		┐	┌	└	┘	┙	┚	┛	├	┝	┞	┠	┡	┣	┤	┥	┦	┧	┨	┩	┪	┫	┬	┭	┮	┯	┰	┱	┲	┳	┴	
84c0																																
84e0																																
8500																																
8520																																
8540																																
8560																																
8580																																
85a0																																
85c0																																
85e0																																
8600																																
8620																																
8640																																
8660																																
8680																																
86a0																																
86c0																																
86e0																																
8700																																
8720																																
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	ミ	
8760	キ	セン	メル	グラム	トン	アル	メ	リ	ワッ	カ	ドル	セント	バ	シ	ダ	mm	cm	km	mg	kg	cc	m²								平		
8780	”	”	No.	K.K.	TEL	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ	Ⓔ	Ⓕ	Ⓖ	Ⓗ	Ⓘ	Ⓚ	≡	≡	∫	∫	Σ	√	⊥	∠	⊥	∠	∴	∩	∪				
87a0																																
87c0																																
87e0																																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8800																																
8820																																
8840																																
8860																																
8880																															亜	
88a0	咂	娃	阿	哀	愛	挨	始	逢	葵	茜	穉	惡	握	渥	旭	革	芦	鯨	梓	庄	幹	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾	鮎	或	栗	
88c0	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	困	夷	委	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃	菱	
88e0	謂	違	遭	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	老	溢	逸	稻	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭			
8900																																
8920																																
8940	院	陰	隱	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵪	窺	丑	確	白	過	噓	唄	鬱	蔚	鰻	姥	既	浦	瓜	閨	噂	云	運	
8960	荏	餌	叡	營	嬰	影	映	曳	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	穎	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	悅	謁	越	閨	榷	厭	運	
8980	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焰	煙	燕	猿	緣	艷	苑	菌	遠	鉛	駕	塩	於	汚	甥	凹	央	奧	往	押	
89a0	旺	橫	欧	毆	王	翁	襖	鶯	鳴	岡	沖	茨	億	屋	憶	臆	臆	桶	杜	乙	俺	卸	恩	温	穩	甥	下	化	飯	何	伽	
89c0	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂	禾	槐	菰	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	蝦	課	嘩	貨	迎	
89e0	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕	介	會	回															
8a00																																
8a20																																
8a40	魁	晦	械	海	灰	界	皆	繪	芥	蟹	開	階	貝	凱	効	外	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	湮	馨	蛙	
8a60	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓	括	攪	格	核	殼	獲	確	穫	覺	角	赫	較	郭	闊	隔	革	學	岳	該	額	骸	湮	馨	蛙	
8a80	樞	梃	鯁	渴	割	喝	恰	括	活	渴	滑	葛	褐	轄	且	鯉	叶	樵	較	樺	株	兜	竈	蒲	釜	該	額	骸	湮	馨	蛙	
8aa0	刈	苕	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勸	渴	卷	喚	堪	姦	完	鯉	寬	樵	較	樺	株	兜	竈	蒲	釜	該	額	骸	湮	馨	蛙	
8ac0	澗	灌	環	甘	監	看	竿	管	勸	渴	卷	喚	堪	姦	完	鯉	寬	樵	較	樺	株	兜	竈	蒲	釜	該	額	骸	湮	馨	蛙	
8ae0	癌	眼	岩	翫	贗	雁	頑	顏	願	企	伎	危	喜	器	基	奇	嬉	寄	岐	鑑	間	閑	閑	機	旗	既	期	棋	棄			
8b00																																
8b20																																
8b40	機	歸	毅	氣	汽	畿	祈	季	稀	紀	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎	鬼	龜	偽	儀	妓	宜	戲	技	擬	欺	犧	疑	祇	
8b60	義	蟻	誼	議	掬	鞠	究	吉	吃	喫	楮	詰	砧	杵	黍	却	客	脚	虐	逆	丘	久	休	戲	技	擬	欺	犧	疑	祇		
8b80	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	級	糾	給	牛	去	居	巨	拒	拋	拳	渠	虛	許	休	戲	技	擬	欺	犧	疑	祇		
8ba0	俠	僑	兇	競	共	兇	協	匡	卿	叫	喬	境	強	彊	怯	恐	恭	挾	教	渠	況	狂	休	戲	技	擬	欺	犧	疑	祇		
8bc0	饗	驚	仰	凝	堯	曉	業	局	曲	極	玉	桐	僅	勤	均	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	休	戲	技	擬	欺	犧	疑	祇		
8be0	金	吟	銀	九	俱	句	區	狗	玖	矩	苦	躬	駟	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅	櫛	櫛	屈	屈	屈	屈	屈		

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8c00																																
8c20																																
8c40	掘	窟	杏	靴	轡	窪	熊	隈	衆	栗	縑	桑	歙	勲	君	薰	訓	群	軍	郡	卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭	珪	型	
8c60	形	徑	恵	慶	慧	憩	掲	携	敬	景	桂	溪	畦	稽	系	經	繼	繁	野	荖	荊	蚩	計	詣	警	輕	頸	鷄	芸	鯨	契	
8c80	劇	戟	擊	激	隙	朽	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件	儉	倦	健	兼	券	劍	喧	圈	堅	嫌	建	憲	懸	捲	檢	
8ca0	権	牽	犬	猷	研	硯	絹	具	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	險	頭	驗	骸	元	原	嚴	幻	弦	減	源	玄	現	絃	言	諺	
8cc0	限	乎	個	古	呼	固	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鉗	雇	顧	鼓	互	伍	午	
8ce0	吳	吾	娛	後	御	悟	梧	櫓	瑚	基	語	誤	護	餉	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功	効	勾	厚	口	向			
8d00																																
8d20																																
8d40	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪	
8d60	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	網	耕	考	庚	康	弘	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	浩	
8d80	項	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	痕	克	腔	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉦	鋼	閭	込	此	
8da0	頃	今	困	坤	壘	婚	恨	懇	昏	昆	根	梱	混	裁	紺	魂	些	穀	酷	又	鵠	黑	獄	差	査	忽	惚	骨	狛	坐		
8dc0	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	削	濟	災	采	犀	碎	碎	策	祭	齋	細	菜	載	際	劑	在	罪		
8de0	財	冴	坂	阪	堺	柁	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	昨	搾	昨	朔	柵	窄	窄	策	祭	齋	細	菜	載	際	劑	在	罪		
8e00																																
8e20																																
8e40	察	撝	撮	擦	札	殺	薩	雜	阜	鯖	捌	鏑	鮫	皿	晒	傘	參	山	慘	撒	散	棧	燦	珊	產	算	纂	蠶	讚	贊	酸	
8e60	餐	斬	暫	殘	仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	鮫	皿	晒	傘	參	山	慘	撒	散	棧	燦	珊	產	算	纂	蠶	讚	贊	酸	
8e80	死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	視	四	鮫	皿	晒	傘	參	山	慘	撒	散	棧	燦	珊	產	算	纂	蠶	讚	贊	酸	
8ea0	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	耳	自	辭	詞	鮫	皿	晒	傘	參	山	慘	撒	散	棧	燦	珊	產	算	纂	蠶	讚	贊	酸	
8ec0	実	蔀	篠	惻	柴	芝	屢	蕊	縞	舍	写	射	鮫	皿	晒	傘	參	山	慘	撒	散	棧	燦	珊	產	算	纂	蠶	讚	贊	酸	
8ee0	錫	若	寂	弱	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種	腫	趣	酒	儒	受	呪	呪	授	樹	綬	需	尺	収	周				
8f00																																
8f20																																
8f40	宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	繡	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴	輯	遇	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	戎	柔	
8f60	汁	洩	獸	縱	重	銃	叔	夙	宿	淑	祝	縮	肅	塾	熟	衆	襲	讐	蹴	輯	遇	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	戎	柔	
8f80	準	潤	盾	純	巡	遵	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	出	術	述	峻	輯	遇	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	戎	柔	
8fa0	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	獎	妾	娼	宵	將	小	尚	庶	出	術	述	峻	輯	遇	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	戎	柔	
8fc0	沼	消	涉	湘	燒	焦	照	症	省	硝	礮	祥	称	章	熟	衆	襲	讐	峻	輯	遇	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	戎	柔	
8fe0	鐘	障	鞞	上	丈	丞	乘	冗	剩	城	場	壤	嬢	常	熟	衆	襲	讐	峻	輯	遇	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	戎	柔	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9000																																
9020																																
9040	拭	植	殖	燭	織	職	色	舐	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寢	審	心	慎	振	新	晉	森	榛	浸	深	申	疹	真	神
9060	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬	尋	甚	盡	腎	訊	迅	陣	鞞	筭	諏	須	酢	囟	厨	
9080	逗	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	粹	翠	衰	遂	醉	錐	錘	隨	瑞	髓	崇	嵩	數	枢	趨	雛	据	杉	相	菅	頗	雀	澄	
90a0	摺	寸	世	瀨	畝	是	凄	制	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	聲	製	西	裾	證	
90c0	逝	醒	青	靜	齊	稅	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	摺	設	窃	節	
90e0	說	雪	絕	舌	蟬	仙	先	千	占	宣	專	尖	川	戰	扇	撰	栓	梅	泉	淺	洗	染	潛	煎	煽	旋	穿	線				
9100																																
9120																																
9140	織	羨	腺	舛	船	薦	詮	賤	踐	選	遷	錢	銑	閃	鮮	前	善	漸	然	全	禪	繕	膳	糗	噌	塑	岨	措	曾	楚	狙	
9160	疏	疎	礎	祖	租	粗	素	組	蘇	訴	阻	溯	鼠	僧	創	雙	叢	倉	喪	壯	奏	爽	宋	層	叵	惣	想	搜	曾	搔	狙	
9180	操	早	曹	巢	槍	槽	漕	燥	爭	瘦	相	窓	槽	総	綜	族	統	葬	蒼	袖	裝	走	送	尊	鎗	霜	像	增	憎	臟		
91a0	蔵	贈	造	促	側	則	息	捉	束	測	足	驪	速	俗	屬	耐	托	帶	卒	怠	揃	存	孫	尊	損	村	遜	他	多	汰		
91c0	訖	唾	墮	妥	惰	打	舵	陀	駝	駝	駝	卓	堆	對	宅	耐	托	待	怠	態	戴	替	泰	滯	胎	腿	苔	袋	貸	退	速	
91e0	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醍	題	鷹	淹	瀧	卓	啄	宅	托	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	夙	只					
9200																																
9220																																
9240	叩	但	達	辰	奪	脫	巽	豎	迎	棚	谷	狸	鰐	樽	誰	丹	單	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	筆	綻	耽	
9260	蛋	誕	鍛	団	壇	彈	斷	暖	檀	段	男	談	値	知	地	弛	恥	智	池	痴	稚	置	歎	蚶	湛	炭	短	端	筆	綻	耽	
9280	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷	單	智	池	痴	稚	置	歎	蚶	湛	炭	短	端	筆	綻	耽	
92a0	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑	暢	朝	牒	牒	町	眺	聴	脹	單	智	池	痴	稚	置	歎	蚶	湛	炭	短	端	筆	綻	耽	
92c0	賃	鎮	陳	津	墜	椎	追	鎚	鎚	痛	通	塚	庭	悌	悌	抵	提	提	梯	汀	碇	碇	碇	艇	訂	蹄	蹄	通				
92e0	亭	低	停	偵	剌	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	悌	悌	抵	提	提	梯	汀	碇	碇	碇	艇	訂	蹄	蹄	通				
9300																																
9320																																
9340	邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鎬	溺	哲	徹	撤	轍	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	顛	點	
9360	伝	殿	澱	田	電	兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟	賭	途	都	鈇	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	顛	點	
9380	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	棹	棟	盜	淘	湯	涛	燈	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	顛	點	
93a0	蕩	藤	討	騰	豆	踏	逃	透	鐙	悼	陶	騰	閤	勸	棹	棟	盜	淘	湯	涛	燈	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	顛	點	
93c0	洩	特	督	禿	篤	毒	獨	読	析	橡	凸	突	楸	屈	鳶	苦	菟	導	懂	洞	瞳	敦	展	店	添	纏	甜	貼	顛	點		
93e0	內	乍	風	雍	謎	灘	捺	鍋	梢	馴	縄	啜	楠	軟	難	汝	二	尼	忒	迤	迤	迤	迤	迤	迤	迤	迤	迤	迤	迤	迤	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9400																																
9420																																
9440	如	尿	韭	任	妊	忍	認	濡	襦	祢	寧	葱	貓	熱	年	念	捻	撚	燃	粘	乃	迺	之	埜	囊	惱	濃	納	能	腦	膿	農
9460	視	蚤	巴	把	播	霸	杷	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	庖	拌	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	梅	函
9480	煤	煤	狼	買	壳	賠	陪	這	蠅	秤	矧	荻	伯	剥	博	拍	柏	泊	白	箔	粕	薄	迫	曝	漠	爆	縛	縛	莫	駁	麦	叛
94a0	箱	碯	箸	肇	筭	爐	幡	肌	烟	阜	八	鉢	澆	癸	醜	髮	伐	罰	拔	筏	閥	鳩	噤	蛤	隼	伴	判	半	反	叛	帆	
94c0	搬	斑	板	汜	汎	版	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	采	煩	煩	飯	挽	晚	番	盤	罄	虱	匪	卑	否	妃	庇	彼	悲	
94e0	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被	誅	費	避	非	飛	樋	簾	備	尾	微	枇	毘	毘	眉	美			
9500																																
9520																																
9540	鼻	柸	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姬	媛	紐	百	謬	佞	彪	標	水	漂	瓢	票	表	評	豹	廟
9560	描	病	秒	苗	錨	鉅	蒜	蛭	鱸	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻	敏	舞	不	付	埠	夫	婦	富	富	布	府	怖	敷	福	
9580	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	墳	憤	撫	焚	奮	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蔭	伏	副	復	幅	福	
95a0	腹	復	覆	淵	弗	弘	沸	仏	物	魴	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮	粉	糞	紛	紛	文	閒	丙	併	兵	摒	幣	弊	柄	
95c0	並	蔽	閉	陸	米	頁	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	篋	偏	變	片	篇	編	刃	返	遍	便	勉	挽	弁	鞭	保	鋪	鋪	圃	
95e0	步	甫	補	輔	穗	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣	俸	包	呆	報	奉	寶	返	峰	崩	庖	抱	捧	放	方	朋			
9600																																
9620																																
9640	法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豐	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某	棒
9660	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	銓	防	吠	頰	北	僕	卜	墨	撲	朴	牧	睦	穆	釦	勃	沒	殆	堀	幌	奔	本	凡	盆		
9680	摩	磨	魔	麻	埋	妹	昧	枚	每	哩	類	幕	膜	枕	鮪	樞	樸	樹	亦	侯	又	抹	末	沬	迄	幌	奔	本	凡	盆		
96a0	蔓	味	未	魅	已	箕	岬	枚	密	湊	蓑	幕	膜	枕	鮪	樞	樸	樹	亦	侯	又	抹	末	沬	迄	幌	奔	本	凡	盆		
96c0	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	綿	緬	緬	面	耶	野	弥	茂	妄	孟	眠	務	無	牟	矛	霧	鷓	驚	媚	娘	冥	萬	命	漫	
96e0	粉	賁	問	悶	紋	門	勿	也	治	夜	爺	耶	野	弥	茂	妄	孟	眠	務	無	牟	矛	霧	鷓	驚	媚	娘	冥	萬	命	漫	
9700																																
9720																																
9740	諭	輪	唯	佑	優	勇	宥	幽	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	與	譽	
9760	輿	預	傭	幼	妖	容	庸	搖	擁	曜	楊	樣	柚	湧	涌	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	與	譽	
9780	沃	浴	翌	翼	淀	羅	螺	裸	萊	賴	雷	洛	絡	落	溶	亂	窳	羊	耀	葉	蓉	要	謠	踊	遙	陽	養	慾	抑	痢		
97a0	裏	裡	里	離	陸	律	率	立	掠	賴	雷	洛	絡	落	溶	亂	窳	羊	耀	葉	蓉	要	謠	踊	遙	陽	養	慾	抑	痢		
97c0	梁	涼	獵	療	瞭	稜	糧	良	諒	量	陵	領	麗	齡	齡	厘	淋	淋	麟	龍	藍	藍	慮	虞	麟	履	僚	梨	理	寮	料	
97e0	伶	例	冷	勵	嶺	伶	玲	禮	鈴	隸	隸	零	靈	齡	齡	厘	淋	淋	麟	龍	藍	藍	慮	虞	麟	履	僚	梨	理	寮	料	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9800																																
9820																																
9840	蓮	連	鍊	呂	魯	櫓	炉	賂	路	露	勞	婁	廊	弄	朗	樓	榔	浪	漏	牢	狼	箠	老	聾	蠟	郎	六	麓	禄	肋	録	論
9860	倭	和	話	歪	賄	脇	惑	杵	驚	互	亘	鰐	詫	蕪	蕨	梳	榔	灣	碗	腕												
9880																															式	
98a0	丐	丕	个	非	丂	井	丿	乂	乖	乘	亂	丿	豫	爭	舒	式	于	亞	亟	一	亢	京	毫	亶	从	仍	仄	仆	仂	仗	仞	
98c0	仞	价	伉	佚	估	佛	伺	佗	佇	佶	侈	侏	佗	佻	佩	偃	侑	佯	來	侖	倨	俶	倨	俚	俚	俚	俚	俚	俚	俚	倚	
98e0	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨		
9900																																
9920																																
9940	兪	僇	傳	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	兩	
9960	兪	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	冪	冪	冪	冪	冪	冪	冪	冪	冪	冪	冪	冪	冪	冪		
9980	鳳	口	函	刃	刊	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂		
99a0	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬		
99c0	世	井	己	準	卩	卩	卩	卩	卩	卩	卩	卩	卩	卩	卩	卩	卩	卩	卩	卩	卩	卩	卩	卩	卩	卩	卩	卩	卩	卩		
99e0	吭	吼	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	
9a00																																
9a20																																
9a40	咫	哂	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	兩	
9a60	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	
9a80	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	兩	
9aa0	國	圍	圓	團	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	兩	
9ac0	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	兩	
9ae0	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	兩	
9b00																																
9b20																																
9b40	奸	妁	妝	佞	佞	妣	姐	姆	姨	姜	妍	姪	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娉	娉	姪	婉	姪	娶	婢	婪	媚	媼	媼	媼	媽	
9b60	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	
9b80	它	宜	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	兩	
9ba0	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	兩	
9bc0	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	兩	
9be0	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	兩	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9c00																																
9c20																																
9c40	廖	廣	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	弃	弃	弃	弃	弋	弋	弋	弋	弋	弋	弋	弋	弋	弋	弋	
9c60	象	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	徯	徯	徯	徯	徯	徯	徯	徯	徯	徯	徯	徯	徯	徯	徯	
9c80	怙	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	
9ca0	俊	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	悖	
9cc0	愠	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	愧	
9ce0	悵	悵	悵	悵	悵	悵	悵	悵	悵	悵	悵	悵	悵	悵	悵	悵	悵	悵	悵	悵	悵	悵	悵	悵	悵	悵	悵	悵	悵	悵	悵	
9d00																																
9d20																																
9d40	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	
9d60	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	
9d80	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	
9da0	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	
9dc0	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	
9de0	杏	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	
9e00																																
9e20																																
9e40	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	
9e60	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	
9e80	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	
9ea0	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	
9ec0	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	
9ee0	樅	樅	樅	樅	樅	樅	樅	樅	樅	樅	樅	樅	樅	樅	樅	樅	樅	樅	樅	樅	樅	樅	樅	樅	樅	樅	樅	樅	樅	樅	樅	
9f00																																
9f20																																
9f40	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	
9f60	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	
9f80	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾
9fa0	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	
9fc0	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆
9fe0	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
e000																																
e020																																
e040	漾	濤	涵	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	
e060	濮	濤	瀉	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	澆	
e080	烙	焉	烽	焜	焜	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	
e0a0	耀	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	
e0c0	貉	狠	狡	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹		
e0e0	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	
e100																																
e120																																
e140	瓠	瓣	趾	趾	趾	趾	趾	趾	趾	趾	趾	趾	趾	趾	趾	趾	趾	趾	趾	趾	趾	趾	趾	趾	趾	趾	趾	趾	趾	趾	趾	
e160	畫	睺	畸	畸	畸	畸	畸	畸	畸	畸	畸	畸	畸	畸	畸	畸	畸	畸	畸	畸	畸	畸	畸	畸	畸	畸	畸	畸	畸	畸	畸	
e180	痼	瘁	痰	痺	痲	痲	痲	痲	痲	痲	痲	痲	痲	痲	痲	痲	痲	痲	痲	痲	痲	痲	痲	痲	痲	痲	痲	痲	痲	痲	痲	
ela0	兀	癸	發	皂	皂	皂	皂	皂	皂	皂	皂	皂	皂	皂	皂	皂	皂	皂	皂	皂	皂	皂	皂	皂	皂	皂	皂	皂	皂	皂	皂	
elc0	昵	眞	皆	眦	眦	眦	眦	眦	眦	眦	眦	眦	眦	眦	眦	眦	眦	眦	眦	眦	眦	眦	眦	眦	眦	眦	眦	眦	眦	眦	眦	
ele0	矜	矣	矮	矸	矸	矸	矸	矸	矸	矸	矸	矸	矸	矸	矸	矸	矸	矸	矸	矸	矸	矸	矸	矸	矸	矸	矸	矸	矸	矸	矸	
e200																																
e220																																
e240	磧	磚	磽	磽	磽	磽	磽	磽	磽	磽	磽	磽	磽	磽	磽	磽	磽	磽	磽	磽	磽	磽	磽	磽	磽	磽	磽	磽	磽	磽	磽	
e260	菝	菝	菝	菝	菝	菝	菝	菝	菝	菝	菝	菝	菝	菝	菝	菝	菝	菝	菝	菝	菝	菝	菝	菝	菝	菝	菝	菝	菝	菝	菝	
e280	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	
e2a0	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	
e2c0	簑	簑	簑	簑	簑	簑	簑	簑	簑	簑	簑	簑	簑	簑	簑	簑	簑	簑	簑	簑	簑	簑	簑	簑	簑	簑	簑	簑	簑	簑	簑	
e2e0	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	
e300																																
e320																																
e340	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	
e360	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總
e380	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲
e3a0	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍
e3c0	翅	翠	翊	翊	翊	翊	翊	翊	翊	翊	翊	翊	翊	翊	翊	翊	翊	翊	翊	翊	翊	翊	翊	翊	翊	翊	翊	翊	翊	翊	翊	
e3e0	聰	聶	聶	聶	聶	聶	聶	聶	聶	聶	聶	聶	聶	聶	聶	聶	聶	聶	聶	聶	聶	聶	聶	聶	聶	聶	聶	聶	聶	聶	聶	

[illegible]

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
e800																																
e820																																
e840	鎚	錢	錚	鋳	鋈	鉈	鉉	鉊	鉋	鉌	鉍	鉎	鉏	鉑	鉒	鉓	鏍	鏝	鏞	鏟	鏠	鏡	鏢	鏣	鏤	鏥	鏦	鏧	鏨	鏩	鏪	
e860	鏬	鏭	鏮	鏯	鏰	鏱	鏲	鏳	鏴	鏵	鏶	鏷	鏸	鏹	鏺	鏻	鏼	鏽	鏿	鏾	鏿	鏿	鏿	鏿	鏿	鏿	鏿	鏿	鏿	鏿	鏿	
e880	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	
e8a0	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	
e8c0	霏	霖	霰	霰	霰	霰	霰	霰	霰	霰	霰	霰	霰	霰	霰	霰	霰	霰	霰	霰	霰	霰	霰	霰	霰	霰	霰	霰	霰	霰	霰	
e8e0	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	
e900																																
e920																																
e940	顱	顱	顱	顱	顱	顱	顱	顱	顱	顱	顱	顱	顱	顱	顱	顱	顱	顱	顱	顱	顱	顱	顱	顱	顱	顱	顱	顱	顱	顱	顱	
e960	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	
e980	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	
e9a0	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	
e9c0	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	
e9e0	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	
ea00																																
ea20																																
ea40	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	
ea60	鵡	鵡	鵡	鵡	鵡	鵡	鵡	鵡	鵡	鵡	鵡	鵡	鵡	鵡	鵡	鵡	鵡	鵡	鵡	鵡	鵡	鵡	鵡	鵡	鵡	鵡	鵡	鵡	鵡	鵡	鵡	
ea80	鵢	鵢	鵢	鵢	鵢	鵢	鵢	鵢	鵢	鵢	鵢	鵢	鵢	鵢	鵢	鵢	鵢	鵢	鵢	鵢	鵢	鵢	鵢	鵢	鵢	鵢	鵢	鵢	鵢	鵢	鵢	
ea00	鵣	鵣	鵣	鵣	鵣	鵣	鵣	鵣	鵣	鵣	鵣	鵣	鵣	鵣	鵣	鵣	鵣	鵣	鵣	鵣	鵣	鵣	鵣	鵣	鵣	鵣	鵣	鵣	鵣	鵣	鵣	
eac0																																
ea00																																
eb00																																
eb20																																
eb40																																
eb60																																
eb80																																
eba0																																
ebc0																																
ebe0																																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
ec00																																
ec20																																
ec40																																
ec60																																
ec80																																
eca0																																
ecc0																																
ece0																																
ed00																																
ed20																																
ed40	續	嬰	鎡	銈	葩	悟	妬	昱	精	銀	昇	彌	亅	乞	任	佗	仔	但	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	
ed60	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	
ed80	塚	增	撫	爰	麥	翁	裔	裔	好	妹	孖	勛	勻	匱	寬	奈	厓	厓	厓	厓	厓	厓	厓	厓	厓	厓	厓	厓	厓	厓	厓	
eda0	恕	悅	慙	愀	惕	愀	憚	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	愀	
edc0	障	嘻	曹	肸	朗	杻	棧	棧	柳	桃	桃	澣	澣	澣	澣	澣	澣	澣	澣	澣	澣	澣	澣	澣	澣	澣	澣	澣	澣	澣	澣	
ede0	活	泣	淬	湔	清	流	森	淘	湔	湔	湔	湔	湔	湔	湔	湔	湔	湔	湔	湔	湔	湔	湔	湔	湔	湔	湔	湔	湔	湔	湔	
ee00																																
ee20																																
ee40	狢	狢	猪	獷	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	
ee60	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪
ee80	董	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹
eea0	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵
eec0	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅
eee0	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高
ef00																																
ef20																																
ef40																																
ef60																																
ef80																																
efa0																																
efc0																																
efe0																																

[illegible]

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
fc00																																
fc20																																
fc40	𪛗	𪛘	𪛚	𪛜	𪛞	𪛠	𪛡	𪛣	𪛤	𪛥	𪛦	𪛧	𪛨	𪛩																		
fc60																																
fc80																																
fca0																																
fcc0																																
fce0																																
fd00																																
fd20																																
fd40																																
fd60																																
fd80																																
fda0																																
fdc0																																
fde0																																
fe00																																
fe20																																
fe40																																
fe60																																
fe80																																
fea0																																
fec0																																
fee0																																
ff00																																
ff20																																
ff40																																
ff60																																
ff80																																
ffa0																																
ffc0																																
ffe0																																

付表:非漢字部分縦書き用

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	
8000																																	
8020		!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?	
8040	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	^		
8060	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	.	
8080																																	
80a0		。	「	」	、	・	ヲ	ア	イ	ウ	エ	オ	ヤ	ユ	ヨ	ッ	ー	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	
80c0	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ン	°		
80e0																																	
8100																																	
8120																																	
8140		’	°	’	’	’	’	’	’	’	’	’	’	’	’	’	—																
8160	〜	≡	—	…	…	’	’	’	’	’	’	’	’	’	’	’	{	<	>	《	》	「	」	『	』	【	】	+	—	+	×		
8180	÷	≡	#	√	△	▽	※	〒	♂	♀	。	’	’	’	’	’	\$	¢	£	%	#	&	*	@	€	☆	★	○	—	—	—	—	
81a0	□	■	△	▲	▽	▶	※	〒	♂	♀	。	’	’	’	’	’	¥	\$	¢	£	%	#	&	*	@	€	☆	★	○	—	—	—	
81c0																																	
81e0	≡	≡	≡	√	8	8	∴	∴	∴	∴	∴	∴	∴	∴	∴	∴	Å	‰	#	b	♪	†	†	†	†	†	†	†	†	†	†		
8200																																	
8220																																	
8240																0	1	2	3	4	5	6	7	8	9								
8260	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z							
8280		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z						
82a0	あ	い	い	う	う	え	え	お	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	ひ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	ず	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	だ	ち	
82c0	ぢ	っ	っ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	が	ね	の	は	ば	を	ん															
82e0	も	や	や	ゆ	ゆ	よ	よ	ら	り	る	れ	ろ	わ	わ	ゐ	ゑ	を																
8300																																	
8320																																	
8340	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ	エ	エ	オ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	タ	ダ		
8360	チ	ヂ	ツ	ツ	ッ	ッ	テ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ	ヒ	ピ	コ	ゴ	フ	ヅ	シ	ヘ	ベ	ズ	ホ	ボ	マ	タ		
8380	ム	メ	モ	ヤ	ヤ	ユ	ユ	ヨ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ワ	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヅ	カ	ケ									A	
83a0	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	N	Ξ	ο	Π	P	Σ	T	Υ	Φ	X	Ψ	Ω									α	
83c0	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω										
83e0																																	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8400																																
8420																																
8440	A	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю
8460	Я																а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	ю
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я														—
84a0	—	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г
84c0																																
84e0																																
8500																																
8520																																
8540																																
8560																																
8580																																
85a0																																
85c0																																
85e0																																
8600																																
8620																																
8640																																
8660																																
8680																																
86a0																																
86c0																																
86e0																																
8700																																
8720																																
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	”
8760	※	※	No.	KL	TEL	上	中	下	左	右	株	有	代	監	延	監	cm	km	mg	kg	Σ	√	⊥	∠	⊥	∠	∴	∩	∪		減	”
8780	”	”	No.	KL	TEL	上	中	下	左	右	株	有	代	監	延	監	≡	≡	∫	φ	Σ	√	⊥	∠	⊥	∠	∴	∩	∪			”
87a0																																
87c0																																
87e0																																

用語集

Digital Library

本プリンタに付属のCD-ROMです。このCD-ROMには、使用説明書、プリンタドライバ、ユーティリティソフトなどが添付されています。

dp(dots per inch)

解像度を表す単位です。1インチにプリントするドット数を表します。

IEEE1284

プリンタとコンピュータを接続する標準的な規格です。この規格はIEEE(Institute of Electrical and Electronic Engineers)で1994年に制定されました。

KIR

スムージング機能です。この機能はプリンタの解像度をソフト的に向上させ、高品質な印刷を実現します。初期設定ではオンに設定されています。

Network Print Monitor

ネットワーク上のプリンタの状態を確認できます。付属のCD-ROMに収録されている、ネットワークマネージメントツールです。

MB(mega bytes)

データの量を表す単位です。1 MB は1,024 KB(=1,048,576 bytes)に相当します。

RAMディスク

プリンタのメモリーの一部を利用した仮想ディスク装置で、プリンタの総メモリーの中から、任意のメモリーサイズをRAMディスクとして設定することによって、電子ソート(印刷時間の短縮)などの機能が使えるようになります。

アウトラインフォント

アウトラインフォントではフォントの輪郭を数式によって記録しており、この数式の値を変更することで文字の拡大、縮小などを行います。フォントの輪郭が数式で記録されているため、拡大しても輪郭のなめらかな美しい印刷が行えます。フォントサイズは0.25ポイント単位で最大999.75ポイントまで設定することができます。

エミュレーション

他のプリンタと同じように機能することです。本プリンタはPCL、PC-PR201/65A、IBM5577、EPSON VP-1000、FMPR-359FIのエミュレーションを備えています。

オフライン

受信したデータを処理しない状態です。印刷するにはオンラインに切り替えてください。

オンライン

受信したデータを処理して印刷できる状態です。

拡張メモリー

プリンタのメモリー容量を増やすための増設用のメモリー(オプション)です。本プリンタは1つの拡張ソケットを装備しており、16 MB、32 MB、64 MB、128 MB のDIMMの内から増設できます。本プリンタで使用するDIMMについてはお買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)までお問い合わせください。

カセットモード

多目的トレイの動作モードです。このモードは、給紙カセットと同じように用紙を連続して給紙することができます(約200枚)。

ステータスページ

ステータスページを印刷すると、搭載メモリー容量、総印刷枚数、給紙元の設定などプリンタに関する様々な情報を確認することができます。

スリープモード

省電力のために設けられているプリンタの動作モードで、プリンタ本体の操作やデータの送受信が一定の時間行われないとスリープモードに移行します。スリープモード時は電力の消費は最小に抑えられます。スリープモードへの移行時間は初期設定で30分に設定されていますが、操作パネルから設定を変更することができます。

操作パネル

プリンタ上部にあります。操作パネルにはインジケータ、キーおよびメッセージディスプレイがあります。インジケータやメッセージディスプレイはプリンタの状態を表示します。また、キーを押すことによって、プリンタのオンラインとオフラインを切り替えたり、印刷をキャンセルしたりすることができます。

多目的 (MP)トレイ

プリンタの給紙トレイです。封筒、ハガキ、OHPシート、ラベル用紙などを印刷するときは、給紙カセットではなく多目的トレイから給紙してください。

ドラフトプリント

トナーを節約するための印刷モードです。ドラフトプリントモードでの印刷は通常モードでの印刷よりも薄くなります。初期設定ではドラフトプリントモードはオフに設定されています。

パラレルインタフェース

パラレルインタフェースを使用した場合、プリンタとコンピュータ間のデータ転送は8ビットで行われます。本プリンタは、IEEE1284準拠の双方向通信に対応しています。

プリスクライブ (PRESCRIBE) コマンド

本プリンタに搭載されている独自のプリンタ制御言語で、プリンタに必要な様々な設定を行うことができます。また、テキストフォーマットで記述されたわかりやすいコマンドであるため、容易にプログラミングを行うことができます。

プリンタドライバ

アプリケーションで作成したデータを印刷するために使用するソフトウェアです。プリンタドライバは、プリンタに付属のCD-ROMに収録されています。プリンタに接続したコンピュータにインストールしてください。

優先モード

多目的トレイの動作モードです。このモードでは、多目的トレイに用紙をセットしている場合には他の給紙元を選択していても多目的トレイから優先して給紙します。初期設定ではカセットモードに設定されていますが、操作パネルから優先モードに切り替えることができます。

ラスタライズ

文字や画像の印刷データを、プリンタで印刷するために小さな点の集まりとして表現することです。

索引

D	Digital Library 用語集-2
	DIMM C-3
E	e-MPS機能 3-38
F	FRPO 8-1
I	IBM(シフトJIS)漢字コード表 E-12
	IEEE1284 用語集-2
J	JIS漢字コード表 E-2
K	KC-GL 3-27
	KIR x, 3-35, 用語集-2
	KPDL 3 C-2, C-3
M	MP搬送ユニット 6-13
N	Network Print Monitor xi, 用語集-2
O	OCR A-1
	OCRキャラクタコード表 E-19
P	PCL-Jコード表 E-23
	PDF417 二次元スタックシンボル xi
	PRESCRIBE 用語集-3
R	RAMディスク 用語集-2
あ	アウトラインフォント 用語集-2
	アモルファスシリコンドラム x
い	一時コードジョブ 3-39, 3-44
	印刷濃度 3-58
	印刷範囲の補正 3-37
	印刷品質 6-3
	印刷方向 3-34
	印刷枚数 3-32
	インジケータ 3-2, 6-6
	インタフェース信号 B-2
え	エミュレーション 3-27, 用語集-2
	エラーメッセージ 6-9

お	オプション C-2
	オフライン 用語集-2
	オンライン 用語集-2
	オンラインヘルプメッセージ 3-5, 6-12
か	解像度 3-36
	拡張メモリー C-4, C-5, 用語集-2
	拡張メモリーの装着 C-5
	仮想メールボックス(VMB) 3-42
	仮想メールボックス機能 3-39, 3-42
	紙詰まり 6-11
き	キー 3-5
	給紙カセット 3-3, 6-12
	給紙ユニット 6-7
く	クイックコピーモード 3-39, 3-43
こ	コードジョブ 3-39, 3-44
	困ったときは
	一般的な問題について 6-2
	印刷品質 6-3
	インジケータ 6-6
	エラーメッセージ 6-9
	メンテナンスメッセージ 6-7
さ	サービスステータスページ 3-15
	サービスメニュー 3-15
し	自動改ページ待ち時間 3-60
	自動カセット切り替え 3-24
	自動継続印刷 3-64
	自動手差し給紙 3-23
	縮小印刷 3-33
	仕様 D-1
	ジョブ保留モード 3-41
	ジョブリテンション機能 x, 3-38
	新/旧JISコード対応表 E-21
す	ステータスページ 3-13, 用語集-2
	ステーブル C-3
	スリープモード x, 3-61, 用語集-2

- そ** 操作パネル 3-2, 用語集-3
 インジケータ 3-4
 インタフェース表示 3-2
 メッセージディスプレイ 3-2
 用紙サイズ表示 3-3
 用紙種類表示 3-3
- た** タイムアウト 3-60
 試し刷り後、保留モード 3-40
 多目的(MP)トレイ 3-21, 3-23, 6-13, 用語集-3
 カセットモード 3-23, 用語集-2
 優先モード 3-23, 用語集-3
- ち** チャージャワイヤ 6-3, 6-4
- て** データのダンプ 3-17
 電源 D-2
 転写ローラ 6-5
- と** 特殊な用紙 4-5
 トナーカウンタ 3-59
 トナーキット(Prioa トナーLP9500DN用) 5-2
 トナーコンテナ 5-2
 トナーコンテナの交換 5-2
 前カバー 5-2
 無償回収 5-3
 レバー 5-2
 トナー残量 3-14
 ドラフトプリント x, 3-36, 用語集-3
- な** 中とじ位置 3-25
- ね** ネットワークインタフェース 3-48
 ネットワークインタフェース
 カード C-2, C-3, C-7
 ネットワークステータスページ 3-15
- は** バーコード 3-33, 7-4
 ハードディスク x, 3-54, C-3, C-8
 廃棄トナーボックス 5-5
 廃棄用ポリ袋 5-3, 5-4
 パラレルインタフェース 3-46, 用語集-3
 コミュニケーションモード B-2
 搬送用取手 1-3
 パンチ C-3
- ひ** 表示言語 3-60
- ふ** ファームウェア設定 8-2
 インタフェース共有 FRPO パラメータ 8-6
 インタフェース独立 FRPO パラメータ 8-3
 ファームウェアのバージョン 3-14
 封筒 4-6
 フォントリスト 3-16
 外部フォント A-2
 内蔵フォント A-2
 ブザーの設定 3-63
 プライベートプリントモード 3-41
 プリスクライブコマンド x, 7-1, 用語集-3
 プリンタドライバ 用語集-3
- へ** ページ保護モード 3-56
 ペーパーフィーダ(PF-70) 3-20, C-3, C-6
 ペーパーフィーダ(PF-70/75) C-6
- ほ** ポートレート 3-34
 保存コードジョブ 3-42, 3-44
- め** メインチャージャ 5-5
 メッセージディスプレイ 3-2
 インジケータ 3-4
 インタフェース表示 3-2
 用紙サイズ表示 3-3
 用紙種類表示 3-3
 メニューマップ 3-13
 メモリーカード xi, 3-50, C-3, C-8
 メモリー拡張の確認 C-5
 メモリーの増設 C-4
 メンテナンスメッセージ 6-7
- も** モード選択メニュー 3-7

よ	用紙サイズ設定	3-19
	用紙種類	3-20, 3-22, 4-5
	用紙について	4-1
	OHP シート	4-5
	厚さ	4-4
	紙の状態	4-3
	基本重量	4-4
	再生紙	4-6
	種類	3-20, 3-21, 4-5
	繊維の方向	4-4
	着色紙	4-6
	適正紙の選択	4-3
	滑らかさ	4-3
	プレ印刷紙	4-6
	保水度	4-4
	用紙サイズ	4-3
	用紙成分	4-3
	用紙の基本仕様	4-2
	ラベル用紙	4-5
ら	ラスタライズ	用語集-3
	ランドスケープ	3-25, 3-34
り	リセット	3-23, 3-59, 3-62
	リソースの保護	3-62
れ	レバー	5-2
ろ	ロックレバー	5-5
わ	ワイドA4	3-58

アフターサービスについて

無償修理

この製品には保証書を別途添付しています。保証書の記載内容をご確認いただいた上、大切に保管してください。

保証期間中の修理の場合は必ず保証書をご提示ください。

保証期間は商品購入日より1年間もしくはステータスページのトータルページ表示が27万ページのいずれか早期に到達するまでとし、その期間中において取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、保証書に記載されている保証規定に則り無償修理いたします。

有償修理

保証期間をすぎた場合は有償となります。

また、次の場合は保証期間内であっても有償となりますのでご了承ください。

- 保証書のご提示がない場合
- 保証書の所定事項の無記入、あるいは記載内容を書き換えられている場合
- 火災、地震、その他天災地変による故障や損傷
- ご購入後の輸送、移動等による故障や損傷
- 使用上の誤り、不当な修理、改造等による故障や損傷
- 取扱説明書に従った正常な使用が行われていない場合の故障や損傷
- 当社の推奨した消耗品や部品以外の消耗品や部品の使用に起因した故障や損傷
- プリンタ本体に接続されている機器に故障の原因がある場合
- 消耗品の交換
- プリンタ本体及びオプションの取扱説明書に記載されている用紙以外の用紙を使用した場合
- 当社認定のテクニカルリソグラフマン以外の者による修理が行われた場合
- 上記以外で当社の責任でない原因で生じた故障や損傷

推奨消耗品

Prioaトナー LP9500DN用

修理不能の場合

天災または強度の衝撃その他で破損がひどく、正常の性能に復元できない場合及び部品の入手が困難な場合など、修理ができない場合があります。その際は、お買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)にお問合わせください。

補修用性能部品の保有期間

本製品の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)は、本製品の製造終了後、最低5年間保有しています。

修理ご依頼に際しての注意事項

- 本機では、当社の定める研修を受講し、テクニカルリソグラフマンと認定された者がメンテナンスを行うシステムを採用しております。修理を依頼される際には必ずテクニカルリソグラフマン認定証の提示を求め、該当するテクニカルリソグラフマンであることをご確認ください。また、保証規定による修理には、必ず保証書を添付してください。
- 万一故障と思われる事態が生じた場合は、まず本書に記載されている処置をご確認ください。完全に処置できない場合は、販売会社(あるいは保守・サービス会社)にご連絡ください。ご連絡の際には、故障箇所、内容などをできるだけ詳しくご説明ください。
- 修理完了後は修理伝票にご捺印ください。

お客様ご相談窓口

アフターサービスについてのご不明な点、またはサービスメニューや製品についての詳細は、お買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)にお問い合わせください。

また、お問い合わせは下記お客様相談室でも受け付けております。

理想科学工業株式会社お客様相談室

☎ 0120-534-881 受付時間10:00～12:00、13:00～17:00

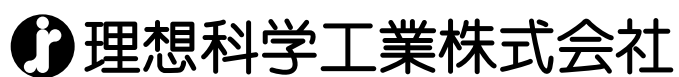
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

理想科学工業株式会社の各事業所の一覧、および製品の詳細は、下記 RISO ホームページでご確認いただくことができます。

理想科学工業株式会社 RISOホームページ

<http://www.riso.co.jp/>

Mr500124



営業本部／〒108-0023 東京都港区芝浦2-12-16 安藤第二ビル 電話(03)5441-6666
サポートセンター／☎0120-229-330 (月～金・10:00～12:00, 13:00～17:00 祝日・当社休業日は除く)